

**TOSHIBA**

***Generalist***<sup>®</sup>

WF インストール手順書

T01000034329

- 
1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
  2. 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
  3. 本書は内容について万全を期しておりますが、万一不可解な点や誤り、お気付きのことがございましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。
  4. 運用した結果の影響については、第3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 

- Microsoft、Windows、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、Windows Server 2019、Windows Server 2022、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Java、Oracle、Oracle Database、Oracle WebLogic Server は Oracle Corporation の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Microsoft Access、Microsoft Excel、Microsoft Internet Explorer、Microsoft Edge は米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Google Chrome ブラウザは、Google LLC の登録商標です。
- Adobe は、アドビシステムズ社の登録商標です。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

# かならずお読みください

---



## < 重要 >

- 本システムの使用または、使用不能によって生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されないもの）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 天災、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- お客様が取扱説明書で説明された以外の変更、改造、使い方、誤操作を行われた場合、それによって生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社以外の者が製造または販売した製品、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証に関するその他の事項については、日本国の法律に準拠するものとします。



## < 禁止事項 >

- ◆ ハードディスクなどの動作ランプが点灯しているときは、装置のプッシュボタンに触れたり、電源プラグを抜いたりしないでください。データ消失の原因になります。
- ◆ ハードディスクに保存しているデータは、万一の故障、変化、消失に備えて必ず他の媒体に定期的に保存してください。ハードディスクに保存した記録内容の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ◆ システム動作中は電源を切らないでください。作成中のデータが破壊されたり、消失することがあります。
- ◆ システム稼働後に再インストールしないでください。それまでに作成したデータの消失の原因になります。



## < ご注意 >

- 本パッケージは HA (High Availability) システムには、そのまま適用することはできません。ご要望の際には、別途ご連絡いただけますようお願いいたします。

# はじめに

---

本書は「Generalist ワークフローシステム」について説明するものです。導入、運用にあたっては本書の注意点などを考慮してください。

Generalist のバージョンや Web ブラウザにより本書の画面イメージと実際の画面に若干の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

本システムは、データベースに Oracle Database を採用しています。  
また、アプリケーションサーバに Oracle WebLogic Server を採用しております。このため、本システムは、Oracle Database や Oracle WebLogic Server および WebCube Application Server の環境設定や運用体系に従う部分があります。必要に応じて Oracle Database、Oracle WebLogic Server および WebCube Application Server のマニュアルも併せて参照してください。

- 環境設定や運用体系での注意点
- データベースの容量制限
- データベースの障害対策

# 本書の表記規則

本書では、次のような表記の約束を使っています。

## 一般の表記

表記	説明
<OK>、<取消し> <印刷> (  )	コマンドボタン名は< >で囲んで表記します。 ツール名は< >で囲んで表記します。またツール名の後に、画面に表示されるツールのアイコンを示します。
①、②、③、…	丸数字の連続する番号は、連続した操作を示します。
	マウスを使って操作することを示します。
	キーボードを使って操作することを示します。
 (3.18 役職マスタ)	このマニュアルの他の章にも関連事項が記載されていることを示します。 この例では、関連する記事が「3.18 章 役職マスタ」にあることを表しています。
 (インストール説明書 「1.3 動作環境」)	他のマニュアルにも関連事項が記載されていることを示します。 この例では、関連する記事が『インストール説明書』の「1.3 章 動作環境」にあることを表しています。
 <概要>	機能の概要を説明しています。
 <運用>	操作および運用に依存する事項を説明しています。
 <重要>	操作を行う上で、特に重要な事項を説明しています。
 <ポイント>	運用および操作上のポイントを説明しています。
 <セキュリティ>	セキュリティに関連する事項を説明しています。
 <禁止事項>	操作および運用で、行ってはいけない事項を説明しています。
 <画面説明>	画面に関する説明をしています。
 <設定>	設定に関する説明をしています。
	出力される帳票に関する説明をしています。
	世代管理に関連する事項を説明しています。

[バージョン以降]	括弧内に記載されている Generalist のバージョン以降のものをインストールされているお客様が使用できる機能です。
-----------	--

### 画面説明内の表記

表記	説明
桁数	本書に記載されている桁数は画面で入力できるバイト数を表します。 文字項目に対し、全角で入力した場合には、1文字につき、2バイト（2桁）必要となります。
必須	“○”が記載されている項目は、画面での入力が必須となります。必ず、画面より値の入力を行ってください。

# も く じ

かならずお読みください.....	3
はじめに.....	4
本書の表記規則.....	5
<b>第 1 章 事前確認事項.....</b>	<b>1</b>
1.1 インストールの前に.....	1
1.2 インストールにあたって.....	2
<b>第 2 章 インストール手順.....</b>	<b>3</b>
2.1 データベースサーバのインストール.....	4
2.2 アプリケーションサーバのインストール(Oracle WebLogic Server).....	8
2.3 アプリケーションサーバのインストール(WebCube ApplicationServer).....	36
2.4 動作確認.....	95
<b>第 3 章 環境設定.....</b>	<b>97</b>
3.1 ラベル変更.....	97
3.2 日本語／外国語設定.....	100
3.3 シングルサインオン機能.....	101
3.4 ヘルプ機能.....	106
3.5 バッチの設定.....	107
3.6 config.properties の設定.....	121
3.7 button.properties の設定.....	151
<b>第 4 章 複数法人設定.....</b>	<b>154</b>
4.1 複数法人設定手順.....	155
4.2 データベースサーバの設定.....	156
4.3 アプリケーションサーバの設定.....	159
4.4 動作確認.....	160
<b>第 5 章 マイナンバーシステムの設定.....</b>	<b>161</b>
5.1 概要.....	161
5.2 セットアップの手順.....	162
5.3 マイナンバーシステムの設定.....	164
<b>付録.....</b>	<b>1</b>
付録A 環境設定.....	1
付録B CSV フォーマット一覧.....	1
付録C メッセージ一覧.....	1
付録D 機能一覧.....	1
付録E Google Chrome/Microsoft Edge で外字を使用するための設定.....	1

# 第1章 事前確認事項

## 1.1 インストールの前に

---

Generalist/WF をインストールする前に以下項目が完了していることをご確認ください。

- Generalist/HR/PR、および Generalist ワークフローインターフェースが導入されていること。
- Generalist ワークフローインターフェースを利用し、Generalist/HR/PR の公開処理が実行されていること。



Generalist ワークフローインターフェースの詳細についてはマニュアル「2.7.1 WFIF 概要」を参照してください。

## 1.2 インストールにあたって

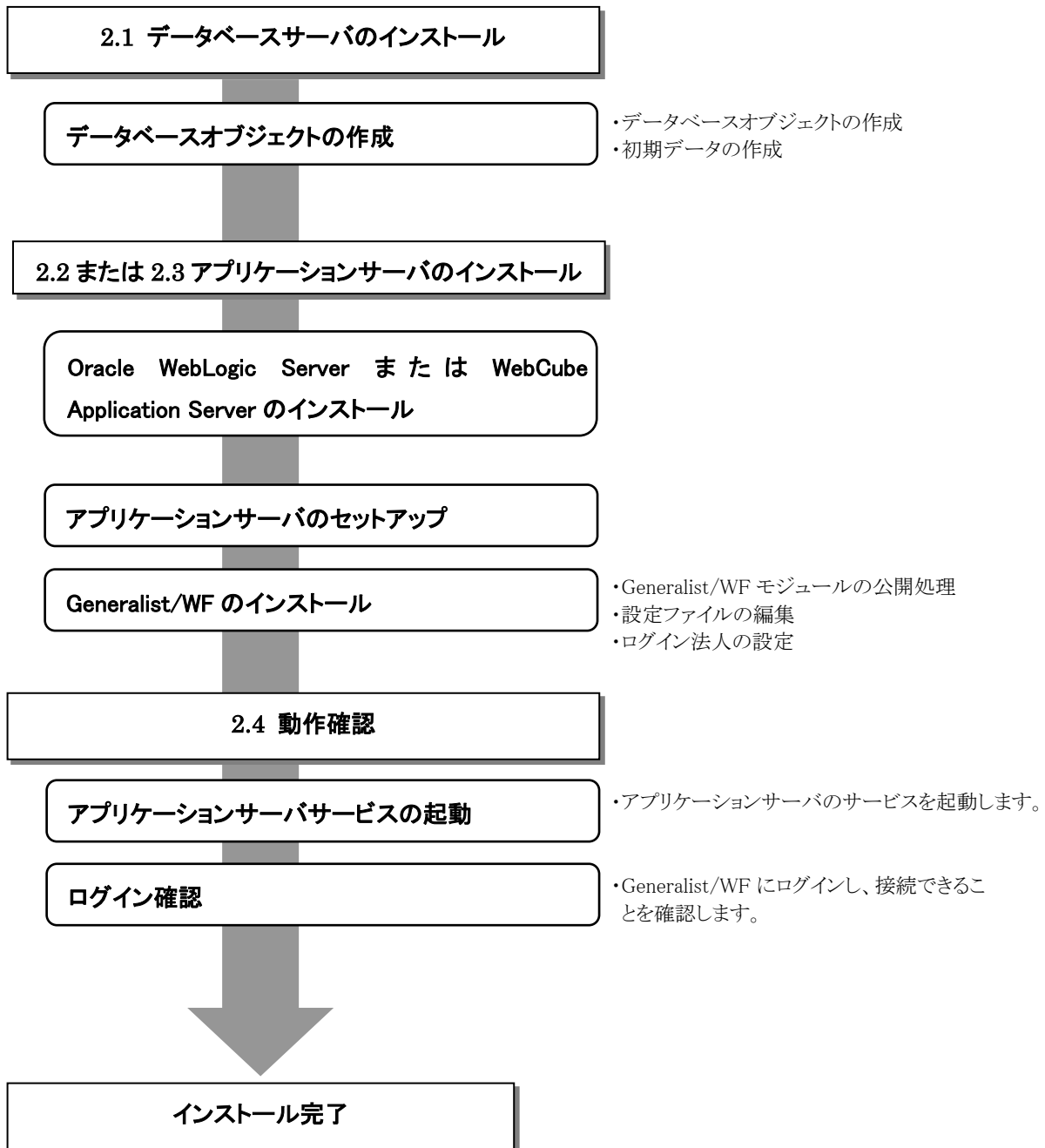
---

Generalist/WF のインストールにあたり、事前に決定しておくべき事項を以下に示します。

項目	例	お客様ご記入欄
OS ユーザ名/パスワード	Oracle/Oracle	
データベース管理ユーザ名/パスワード	GRSYS/GRSYS	
インスタンス名	GR	
デフォルトテーブルスペース名	USERS	
INDEX テーブルスペース名	INDX	
管理者の所属組織の組織通番	1	
管理者の役職コード	10	
インスタンスへの Net 接続文字列	GENE	

※データベース管理ユーザ名： Generalist の DB ユーザ

# 第2章 インストール手順



## 2.1 データベースサーバのインストール

---

データベースサーバへの Generalist/WF のインストールは以下の手順で行います。なおデータベースサーバへのインストールはデータベースへ接続可能なサーバまたはクライアント上で実行してください。

以下の手順に従って、データベースオブジェクトを作成してください。



<重要>

- ワークフローシステムを別インスタンスでインストールする場合、Generalist/HR/PR のインストール手順書「4.2.2 データベース管理ユーザの作成と権限の付与」を参考にして、別インスタンス用のデータベース管理ユーザを予め作成して下さい。

### 2.1.1 モジュールのコピー

Generalist/WF インストールモジュールはメディアの以下のフォルダにあります

<インストールメディア>¥DatabaseServer¥GeneWF

インストールメディアの DatabaseServer フォルダ以下の内容をデータベースへ接続可能なサーバまたはクライアントのハードディスクにコピーし DatabaseServer.zip を展開します。ここでは c:¥temp 以下に DatabaseServer フォルダをコピーし、DatabaseServer.zip を展開したものとします。

ここに示す手順は、以下のような環境を想定しています。インストール先などを変更している場合は適宜読み替えてください。

Oracle WebLogic Server のインストール先 ..... C:¥Oracle¥wl12c  
WebCube Application Server のインストール先 ..... C:¥Program Files¥Hitachi¥  
Cosminexus  
インスタンス名 ..... GeneralistWF  
Generalist/WF インストール先(アプリケーション名) ..... GeneralistWF  
アプリケーションサーバのホスト名 ..... geneias  
Generalist データベースユーザ ..... GRSYS  
Generalist データベースユーザパスワード ..... GRSYS

## 2.1.2 バッチの実行

コマンドプロンプトより、以下のバッチを実行してください。

```
C:¥>cd C:¥temp¥Databaseserver¥GeneWF
C:¥temp¥DatabaseServer¥GeneWF >ins.bat GRSYS/GRSYS@GR 111111
```

データベース管理ユーザは予め作成してください。

ins.bat のパラメータは以下の通りです。各パラメータを半角スペースで区切って入力してください。  
下線部の個所はお客様で決定したユーザ名、パスワード、Net 接続文字列を設定してください。

### 1 番目のパラメータ

GRSYS/GRSYS@GR : ユーザ名/パスワード@接続文字列

### 2 番目のパラメータ

111111 : メニューパラメータ

メニューパラメータの詳細は以下の通りです。

メニューパラメータは 6 桁の数値で構成します。

#### 1 番目 : 基本システムのインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

#### 2 番目 : 申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

#### 3 番目 : 年調関連機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

#### 4 番目 : 申請拡張機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

#### 5 番目 : 通勤費申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

#### 6 番目 : 個人番号申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」



<重要>

- 個人番号申請機能をご利用の場合は、Generalist/WF をインストール後にマイナンバーシステムの設定を行う必要があります。詳細は「第 5 章マイナンバーシステムの設定」を参照ください。

コマンドを実行すると、以下の 5 点が質問されます。

デフォルトテーブルスペース名

INDEX テーブルスペース名

法人コード

管理者の所属組織の組織通番

管理者の役職コード

※ それぞれ「1.2 インストールにあたって」にて、確認した値を入力してください。

```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - ins.bat GRSYS/GRSYS@GR 1111

C:\>cd temp\Databaseserver

C:\temp\Databaseserver>ins.bat GRSYS/GRSYS@GR 1111

SQL*Plus: Release 10.2.0.1.0 - Production on 火 12月 18 11:38:37 2007

Copyright (c) 1982, 2005, Oracle. All rights reserved.

Oracle Database 10g Release 10.1.0.4.2 - Production
に接続されました。

テーブルを作成します。
表領域を指定してください -> USERS
索引表領域を指定してください -> INDX

法人別の初期ユーザを作成します。
法人コードを指定してください -> 001
管理者の所属組織の組織通番を入力してください -> 1
管理者の役職コードを入力してください -> 10

```

図1 コマンドの実行例

```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe

:
日 27:      VALUES ('&HOJJIN', '01', 2, 0, TO_NUMBER(&SOSHIKI), '&DUTY', '&DUTY'
, CONCAT('&HOJJIN', 'ADMIN'), null, null, null, SYSDATE, 'ADMIN');
新 27:      VALUES ('NB', '01', 2, 0, TO_NUMBER(1), '10', '10', CONCAT('NB', 'ADM
IN'), null, null, null, SYSDATE, 'ADMIN');

PL/SQLプロシージャが正常に完了しました。

管理者ユーザ情報を登録しました。
法人別初期データの作成が終了しました。

コミットが完了しました。

1行が作成されました。

0行が更新されました。

コミットが完了しました。

Oracle Database 10g Release 10.1.0.4.2 - Productionとの接続が切断されました。
C:\temp\Databaseserver>

```

図2 コマンドの実行結果

### 2.1.3 法人を追加する場合

法人を追加する場合は、「第4章複数法人設定」の内容を確認し、バッチを実行してください(2つ目以降の法人の場合は実行するバッチファイルが異なります)。

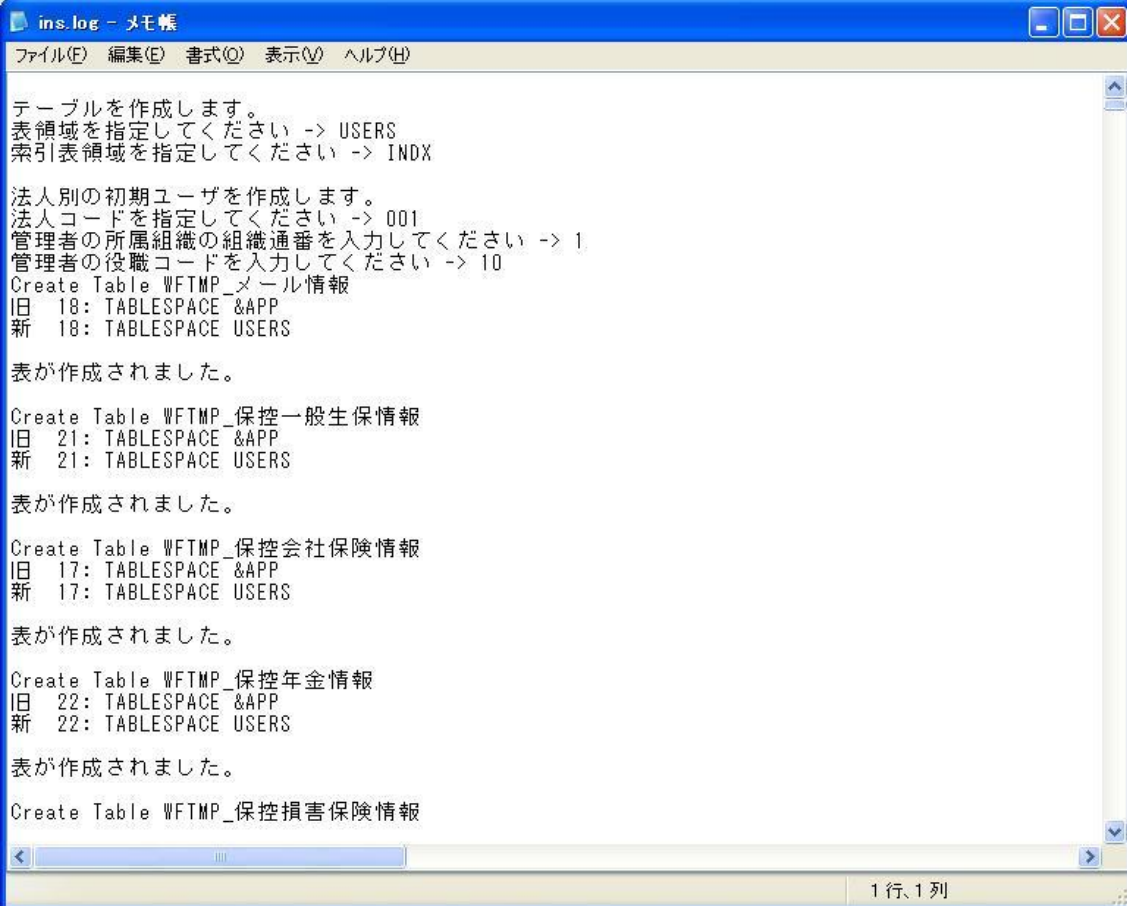
## 2.1.4 エラー確認

コマンドを実行したフォルダにログファイル(ins.log)が出力されます。テキストエディタ(メモ帳など)でログファイルを参照しエラーが発生していないことを確認して次の作業に進んでください。

エラーが発生している場合にはエラー内容を確認の上、SQL\*Plus の画面より以下のコマンドで再度コンパイルを行ってください。

```
@compile.sql
```

「PL/SQL プロシージャが正常に完了しました。」が出力されます。



```
ins.log - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

テーブルを作成します。
表領域を指定してください -> USERS
索引表領域を指定してください -> INDX

法人別の初期ユーザを作成します。
法人コードを指定してください -> 001
管理者の所属組織の組織通番を入力してください -> 1
管理者の役職コードを入力してください -> 10
Create Table WFTMP_メール情報
旧 18: TABLESPACE &APP
新 18: TABLESPACE USERS

表が作成されました。

Create Table WFTMP_保控一般生保情報
旧 21: TABLESPACE &APP
新 21: TABLESPACE USERS

表が作成されました。

Create Table WFTMP_保控会社保険情報
旧 17: TABLESPACE &APP
新 17: TABLESPACE USERS

表が作成されました。

Create Table WFTMP_保控年金情報
旧 22: TABLESPACE &APP
新 22: TABLESPACE USERS

表が作成されました。

Create Table WFTMP_保控損害保険情報
```

図3 ログファイルの出力結果例



<注意>

- ここで管理ユーザ (ADMIN) が作成され、Generalist/WF の全機能が利用可能となるよう初期データが設定されます。

## 2.2 アプリケーションサーバのインストール(Oracle WebLogic Server)

---

アプリケーションサーバへの Generalist/WF のインストールは以下の手順で行います。アプリケーションサーバへのインストールはアプリケーションサーバ上で実行してください。

### 2.2.1 (手順-1) Oracle WebLogic Server のインストール

Oracle WebLogic Server をインストールしてください。詳細は Generalist/HR/PR のインストール手順書「第 3 章 アプリケーションサーバのセットアップ(Oracle WebLogic Server)」を参照してください。



<注意>

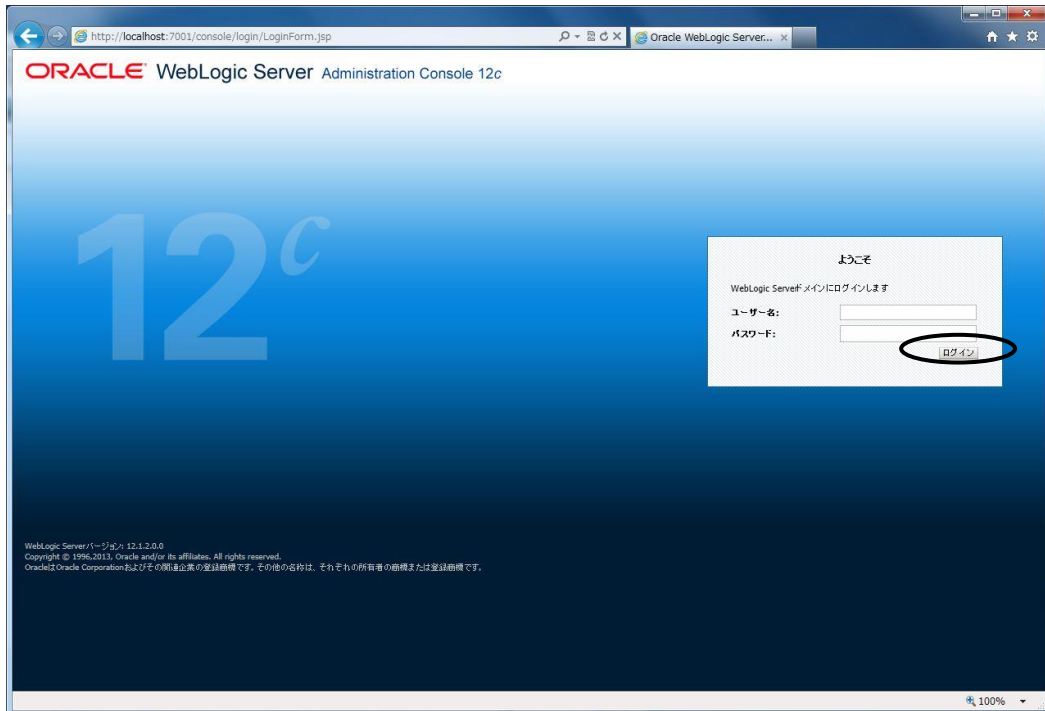
- Generalist/WF と Generalist/HR/PR のアプリケーションサーバを同一インスタンスにインストールする場合、本作業を行う必要はありません。2.2.3 (手順-3)へ進んで作業を続けてください。

## 2.2.2 (手順-2) Oracle WebLogic Server サーバーの作成

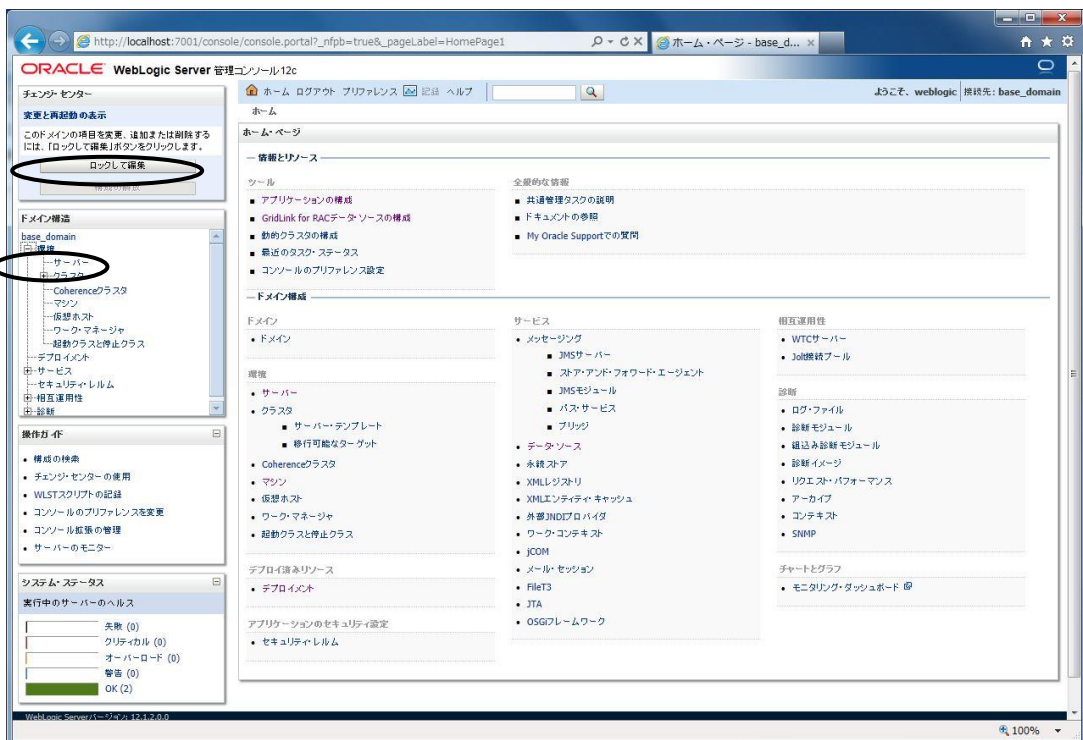
(1) 以下の URL を入力し、管理コンソールを開きます。

http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console

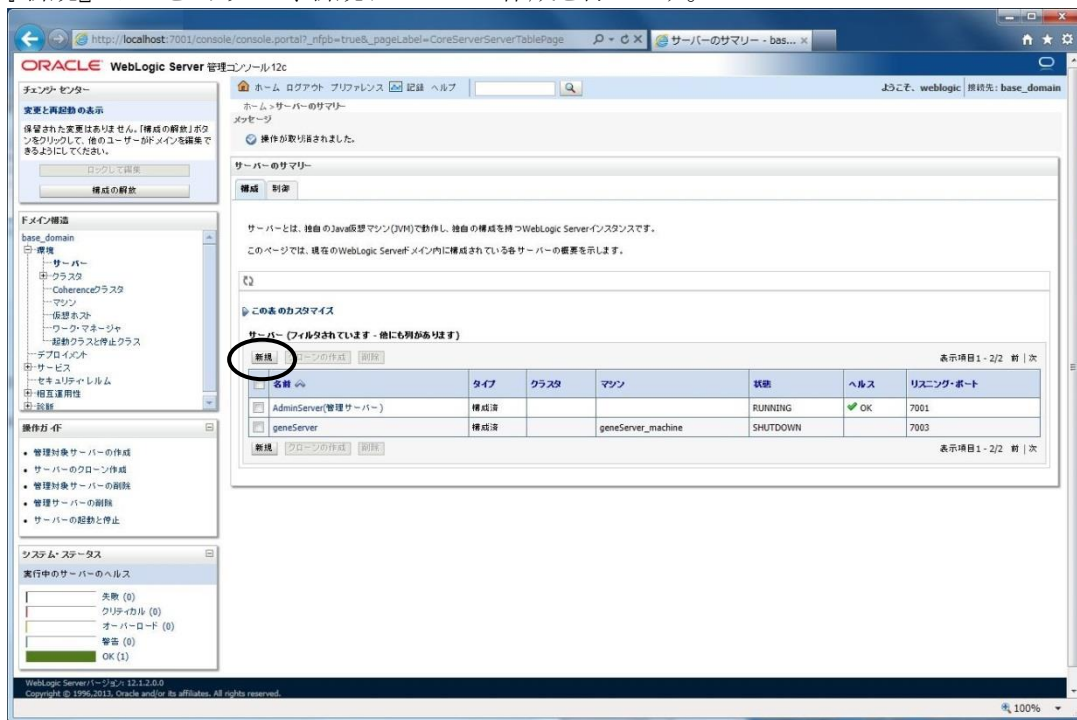
WebLogic のインストール時に設定したユーザ名とパスワードを使用し、ログインします。



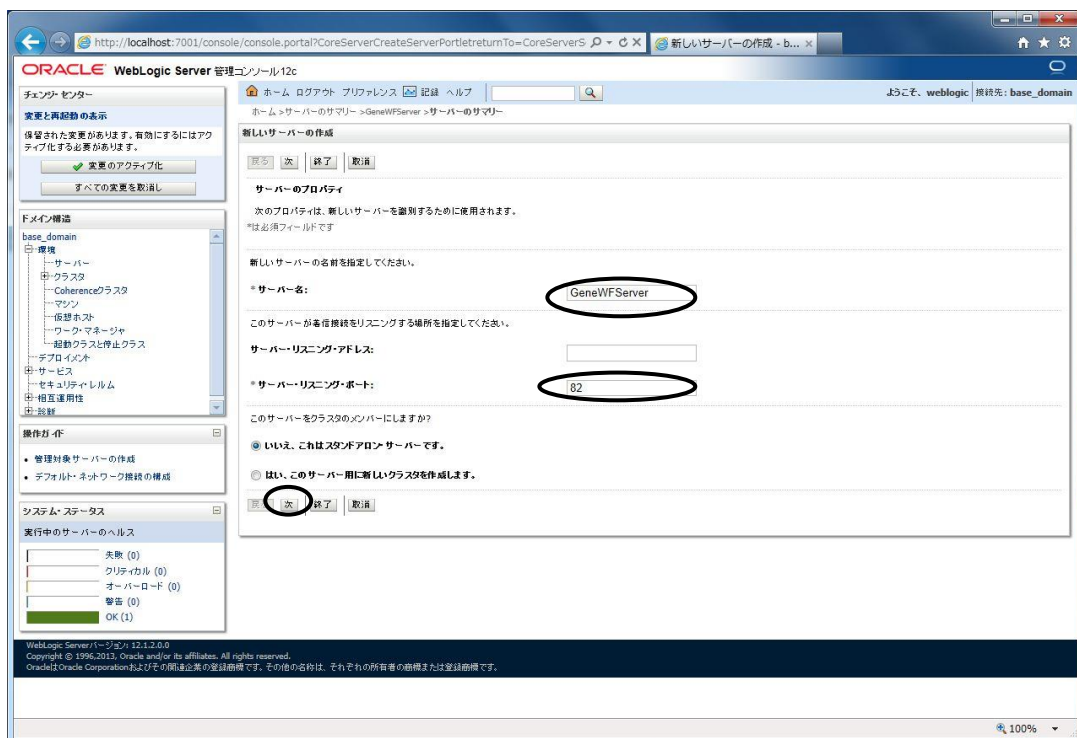
(2) ログインすると『ホーム』画面が表示されます。左に表示される『ドメイン構造』から『サーバー』を選択します。(以降の作業でサーバー等の作成・編集をする場合には、画面左上の『ロックして編集』をクリックし、編集を有効にしてください。)



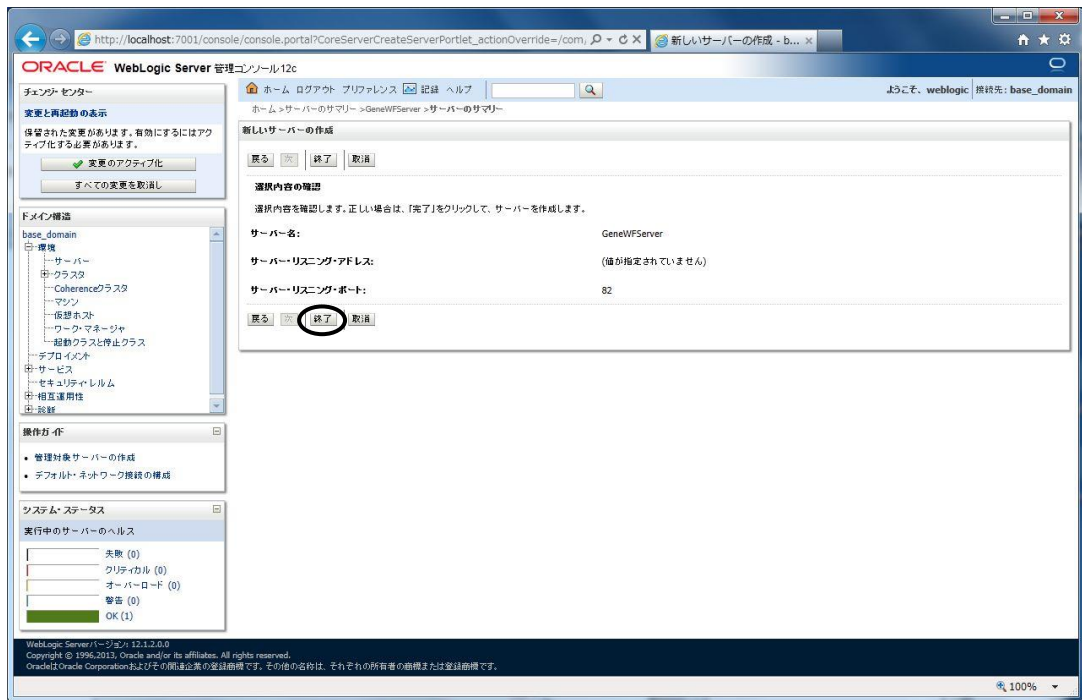
(3) 『新規』ボタンをクリックし、新規サーバーの作成を行います。



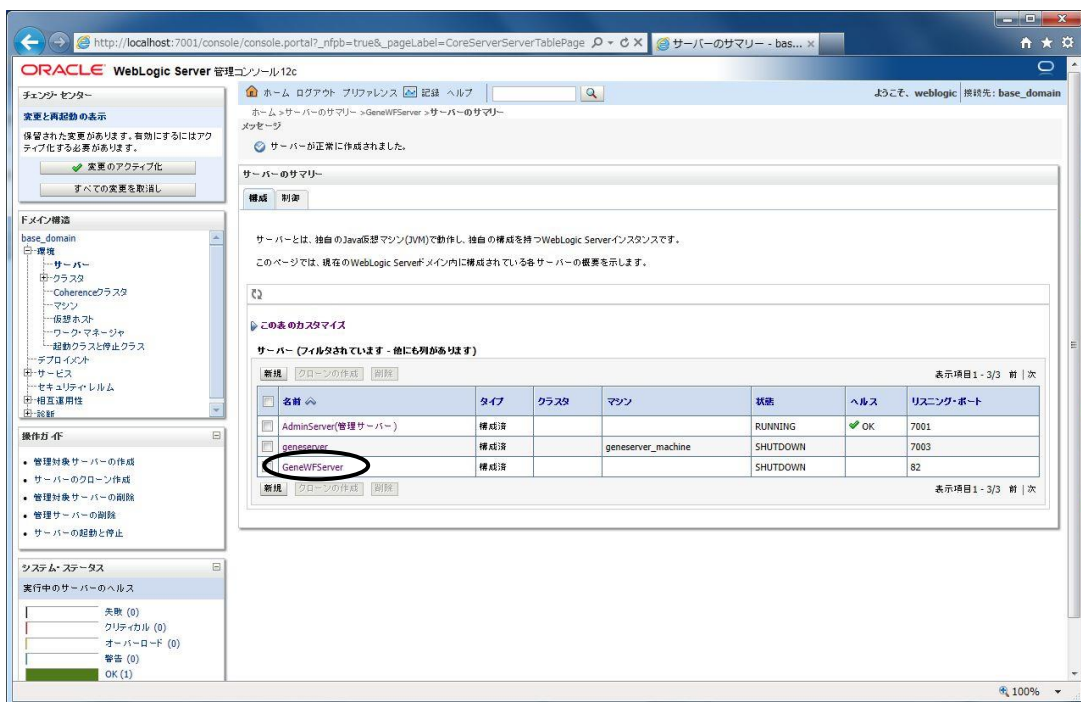
(4) サーバー名、サーバー・リスニング・ポート(既存のサーバーと重複しないポートを設定する)を入力し、『次』ボタンをクリックします。ここではサーバー名「GeneWFServer」、サーバー・リスニング・ポート「82」とします。



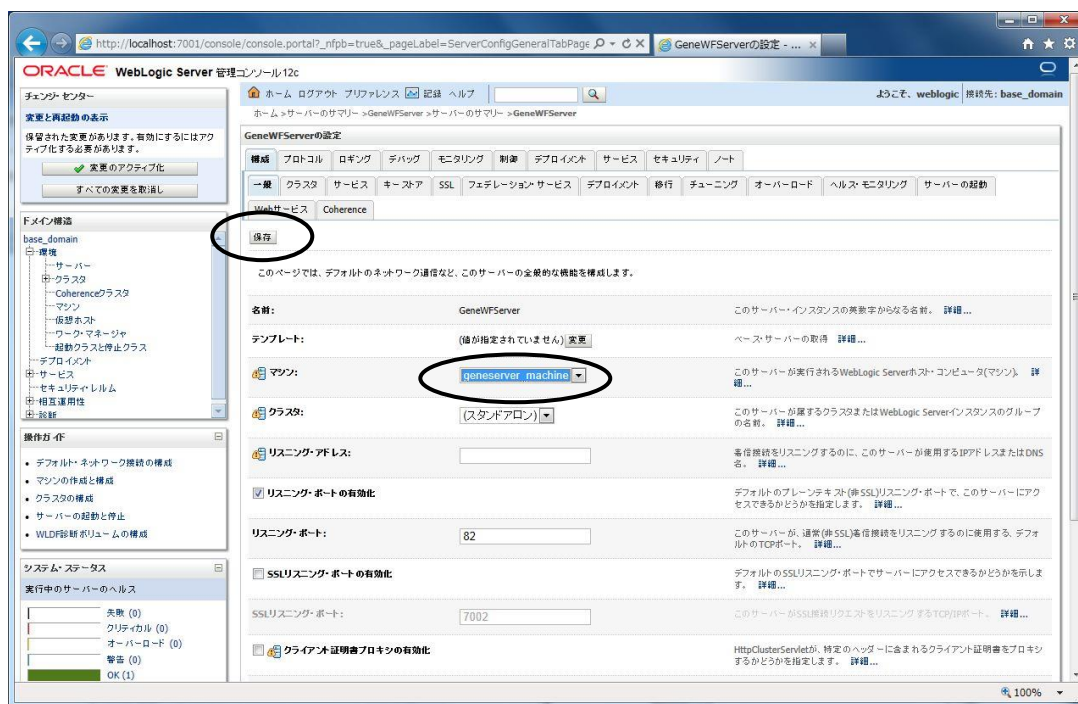
(5) 入力内容を確認し、『終了』ボタンをクリックします。



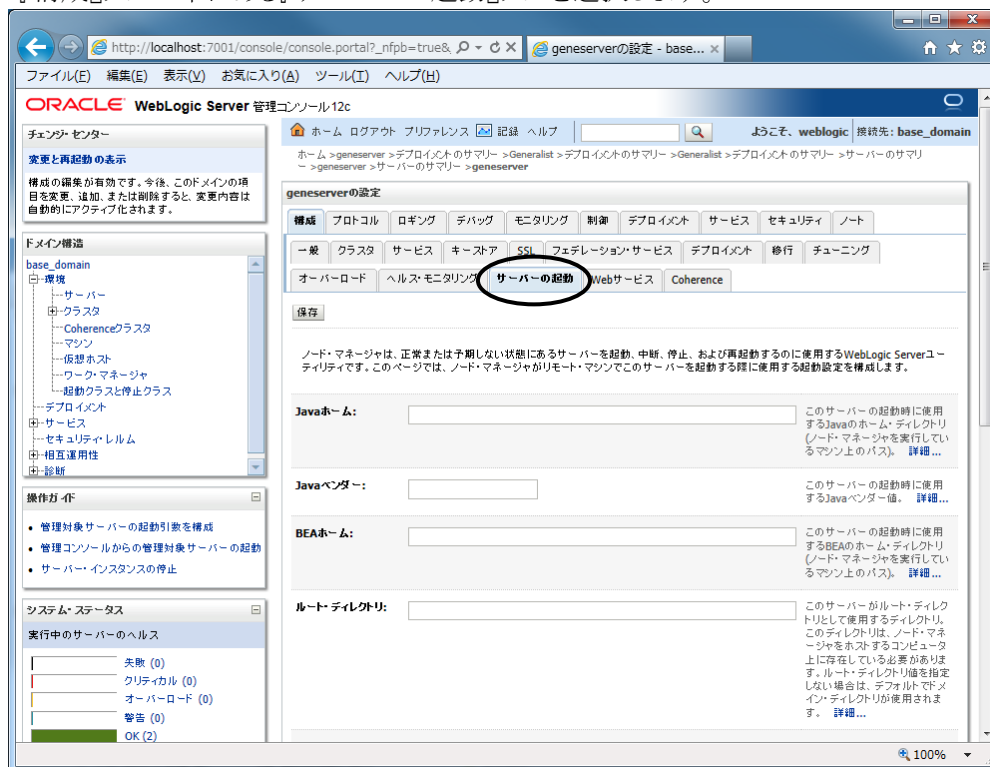
(6) 作成されたサーバー名をクリックします。



(7) マシン名を選択し、『保存』ボタンをクリックします。



(8) 『構成』タブの中にある『サーバーの起動』タブを選択します。

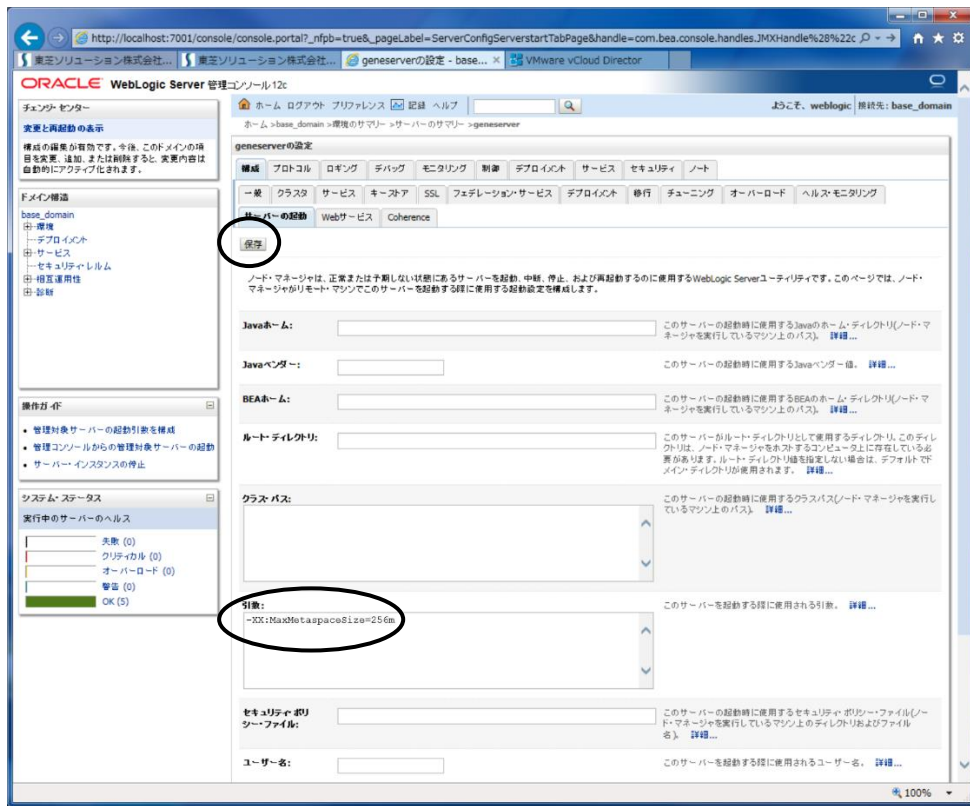


- (9) 『引数』のテキストフィールドの中に以下の設定を記載します。

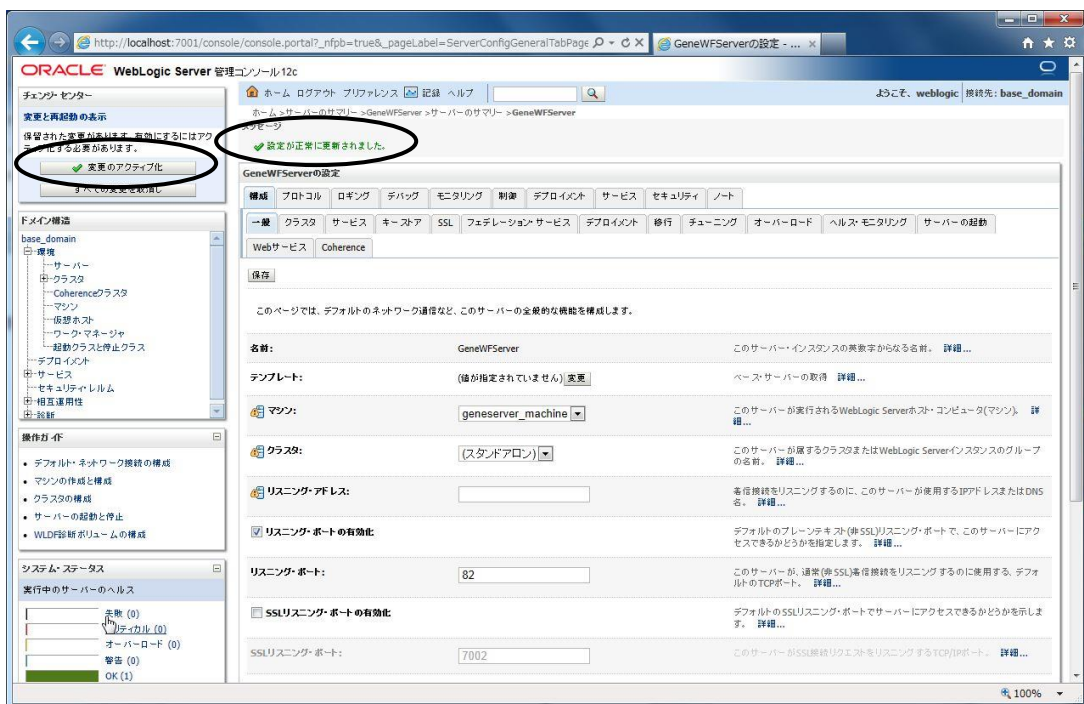
-XX:MaxMetaspaceSize=256m△

※△は半角スペースです。

入力を確認し、『保存』をクリックします。



- (10) 正常に更新が完了すると、以下のようなメッセージが表示されます。編集後には『変更のアクティブ化』をクリックしてください。



- (11) 作成したサーバーを起動します。『サーバーのサマリー』画面で、『制御』タブを選択します。作成したサーバーにチェックをし、『起動』をクリックします。



以下のようなメッセージが表示された場合は、ノード・マネージャの起動が必要です。

メッセージ: 「サーバー<サーバー名>では、マシン<マシン名>に関連付けられているノード・マネージャにアクセスできません。」

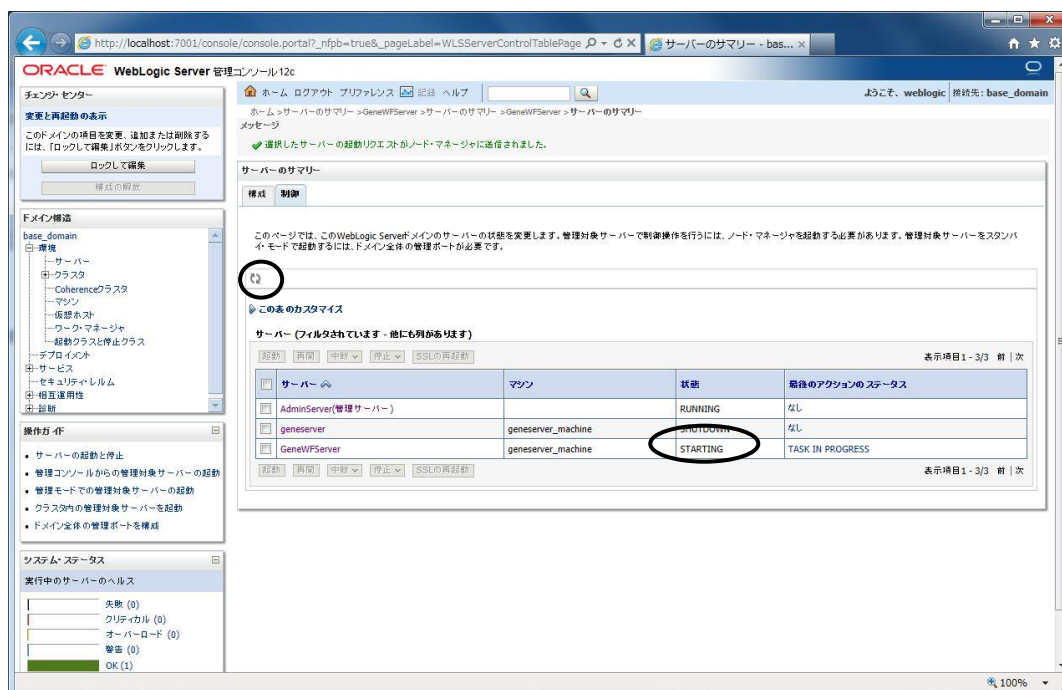
ノード・マネージャの起動はコマンドプロンプトから、以下のスクリプトを実行してください。

<WebLogic インストール時ドメイン作成したフォルダ>%bin%startNodeManager.cmd

ドメインを作成したフォルダはデフォルトでは以下の通りです。

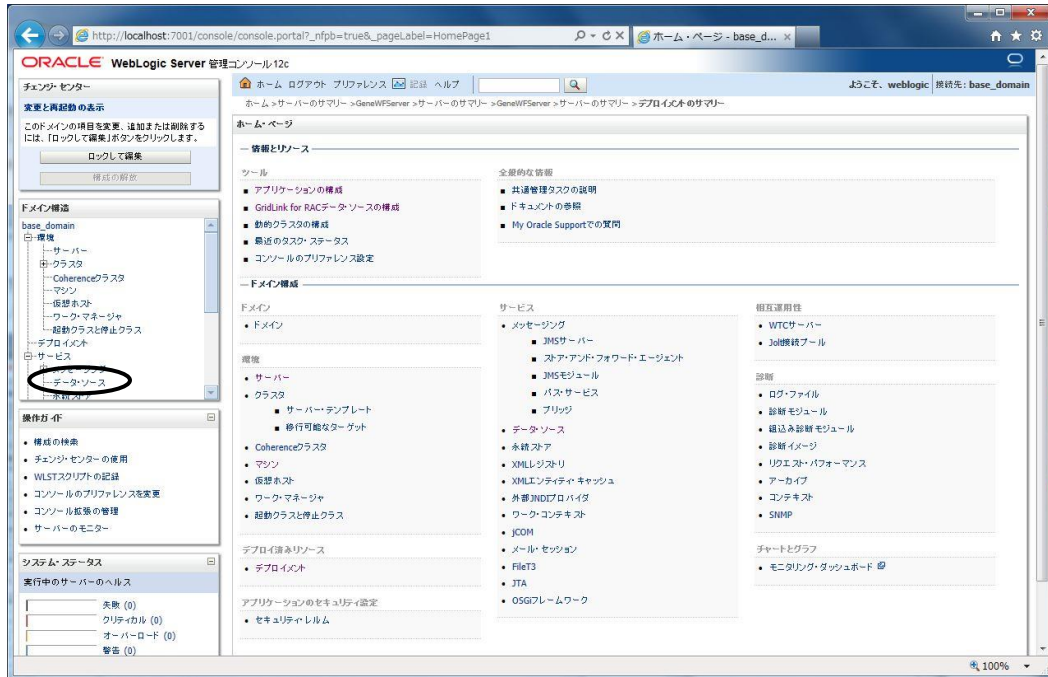
<Oracle ホームディレクトリ>%user\_projects%domains%base\_domain

- (12) 状態が『SHUTDOWN』から『STARTING』に変わります。更新マークをクリックすると、状態が更新されます。『RUNNING』に変わったら起動完了です。

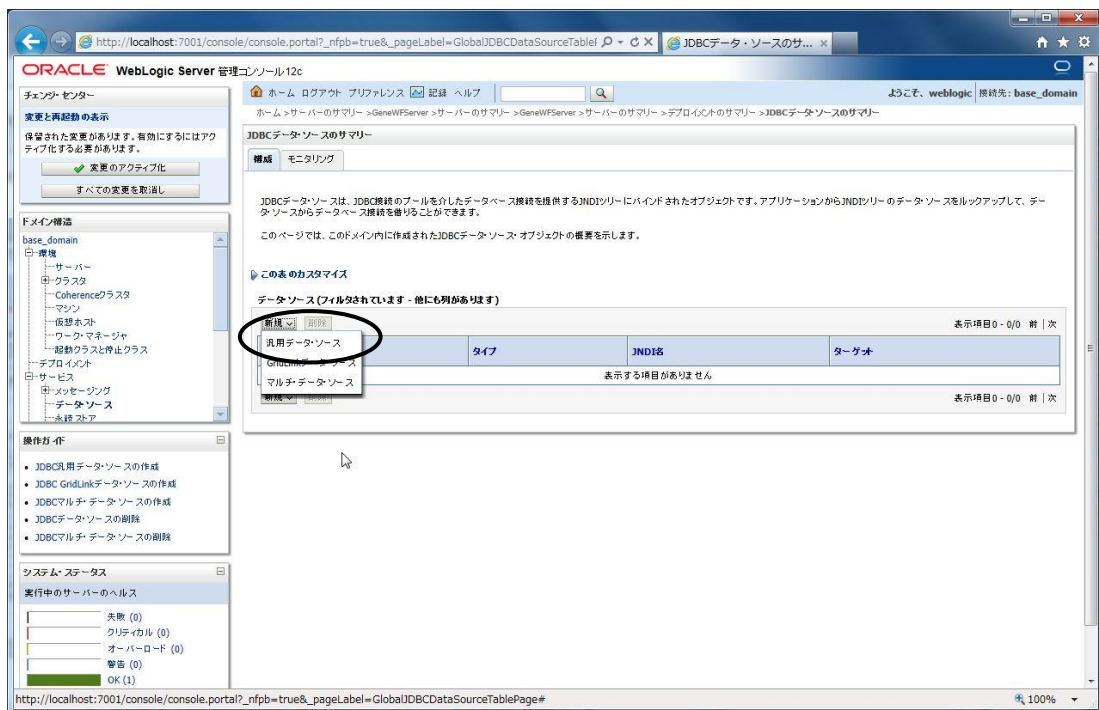


## 2.2.3 (手順-3) データ・ソースの設定

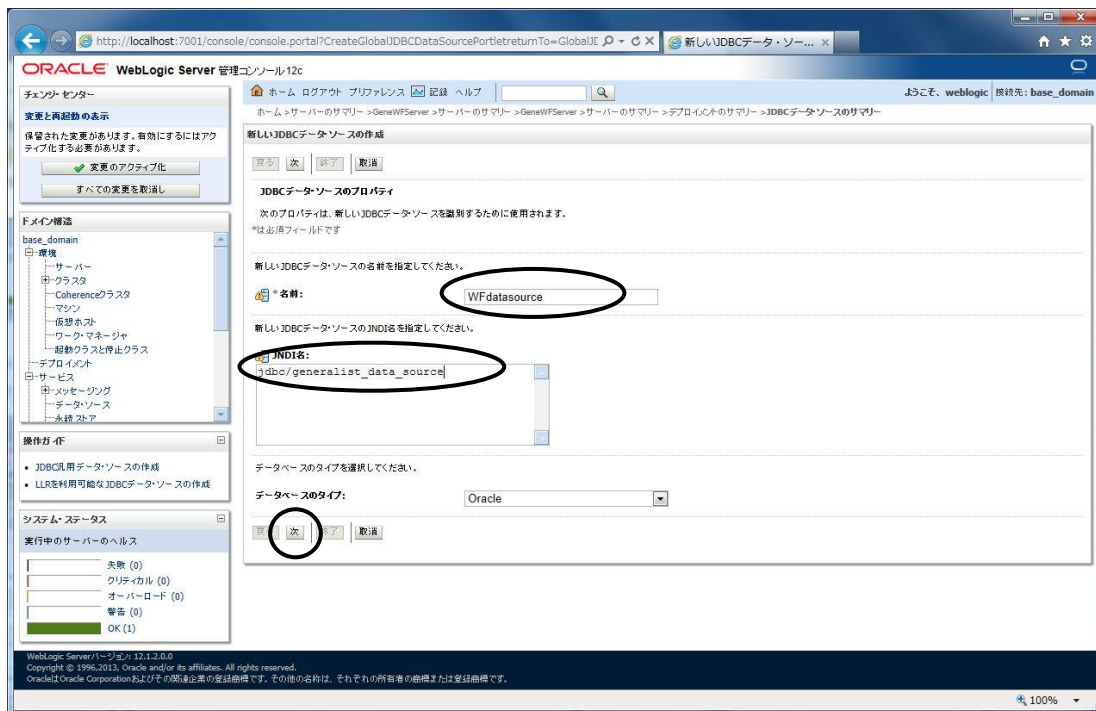
- (1) WebLogic Server 管理コンソール『ホーム』画面から、『ドメイン構造』の『データ・ソース』を選択します。



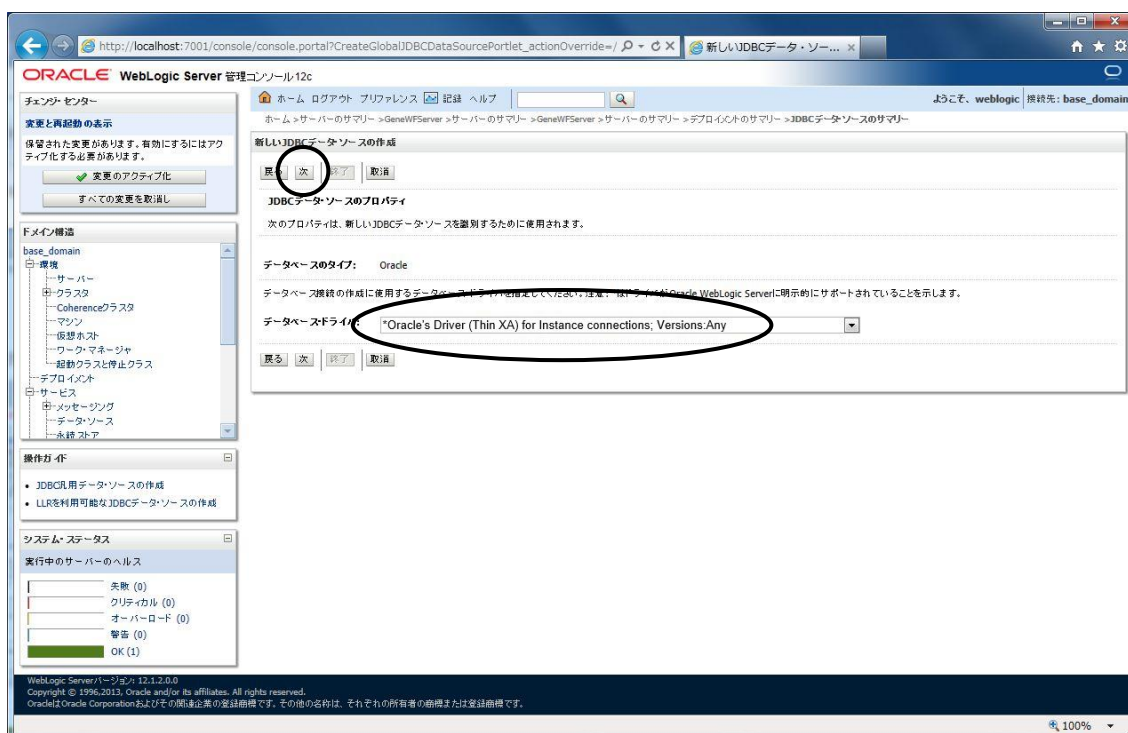
- (2) 新規のデータ・ソースを作成します。『新規』ボタンをクリックし、『汎用データ・ソース』を選択します。



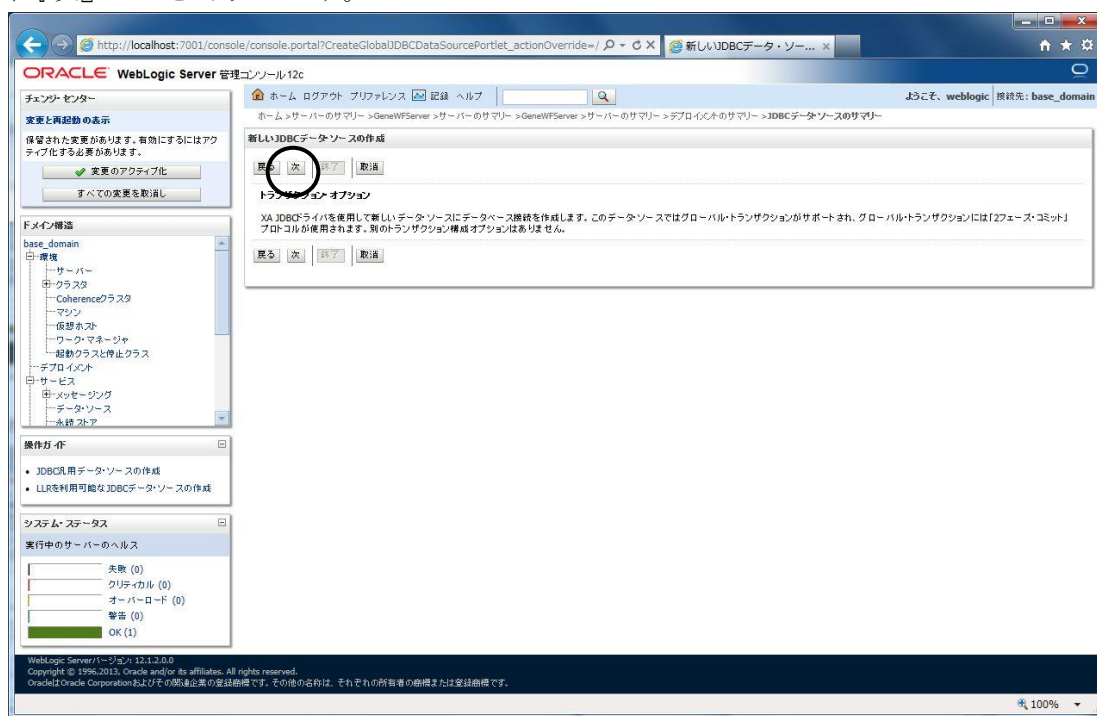
- (3) データ・ソース名、JNDI名 (jdbc/generalist\_data\_source)を入力し、『次』ボタンをクリックします。ここでは、データ・ソース名「WFdatasource」とします。



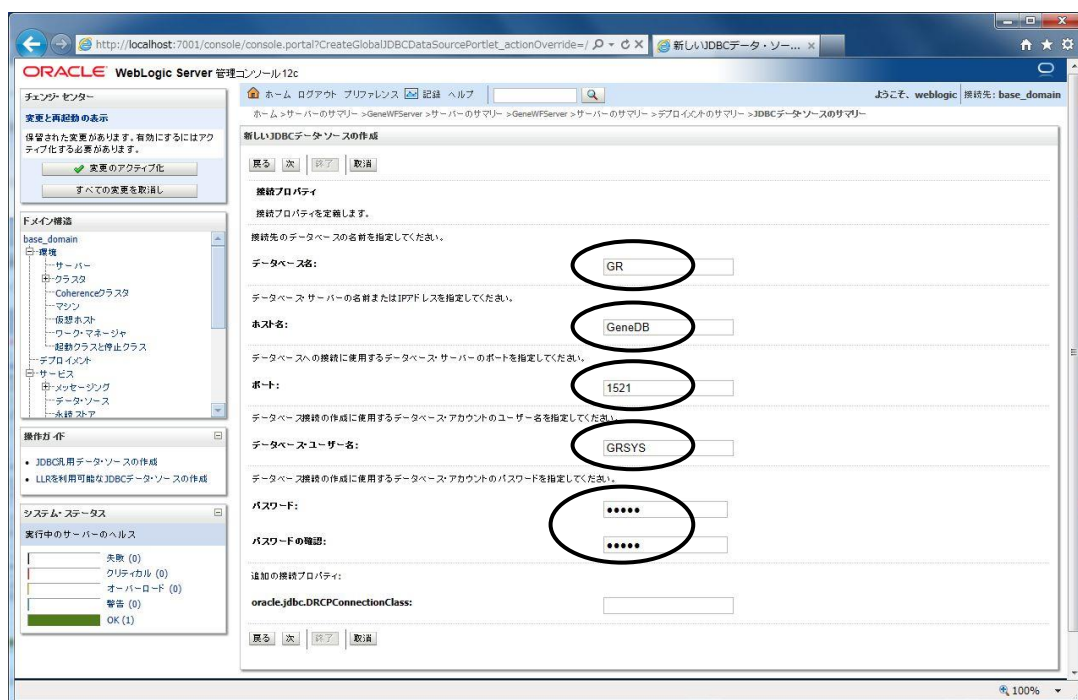
- (4) データベース・ドライバ:『\*Oracle's Driver (Thin XA) for Instance connections; Versions:Any』を選択し、『次』ボタンをクリックします。



(5) 『次』ボタンをクリックします。



(6) 接続プロパティを定義します。ここでは、データベース名「GR」、ホスト名「GeneDB」、データベースユーザ名「GRSYS」、パスワード「GRSYS」とします。入力後、『次』ボタンをクリックします。

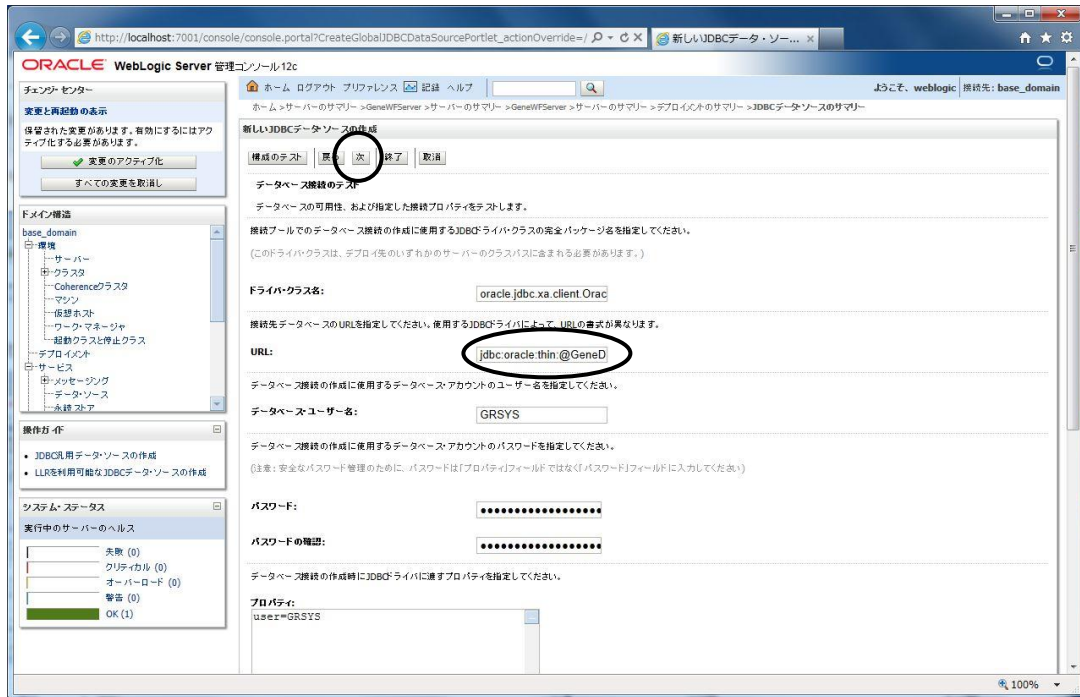


(7) URL の欄を修正してください。

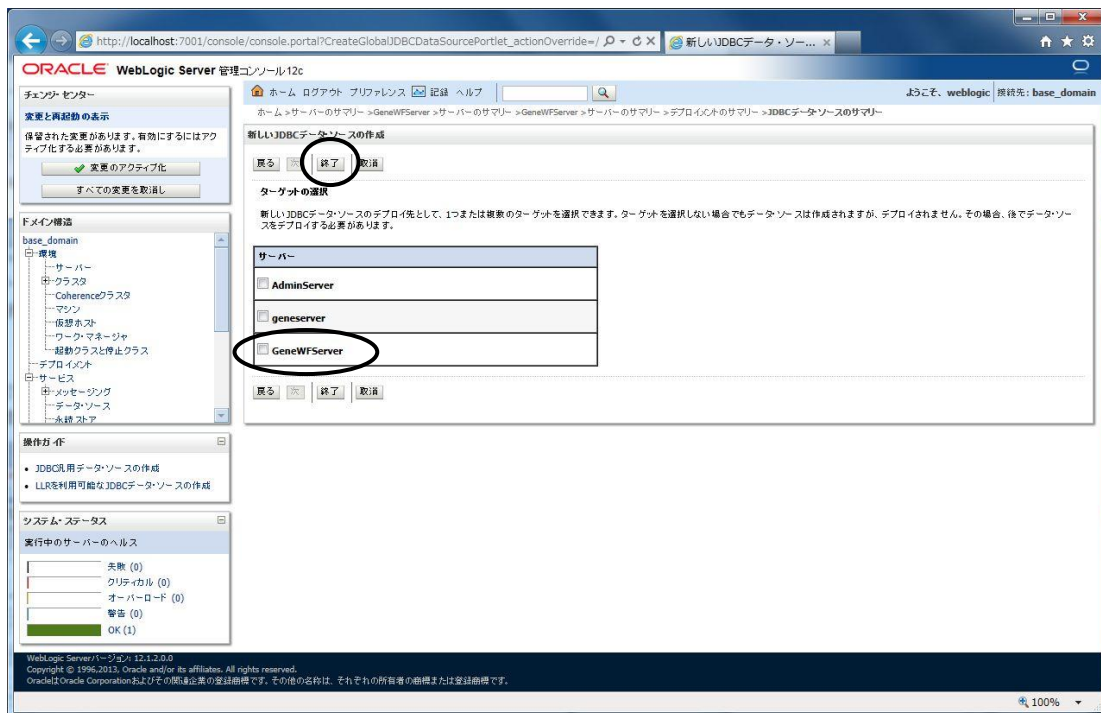
旧:「jdbc:oracle:thin:@<データベースサーバのホスト名>:<ポート番号>:<SID>」

新:「jdbc:oracle:thin:@<データベースサーバのホスト名>:<ポート番号>/<SID>」

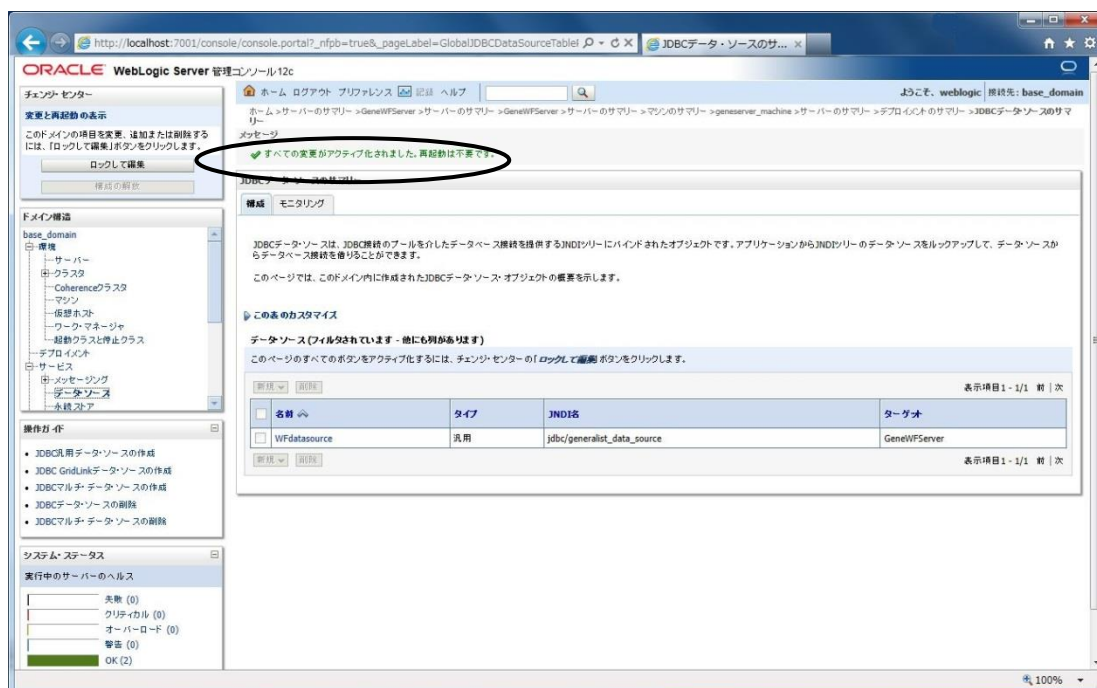
設定修正後、『次』ボタンを押下します。



(8) ターゲットを選択します。作成したサーバー名横のチェックボックスにチェックを入れ、『終了』をクリックします。

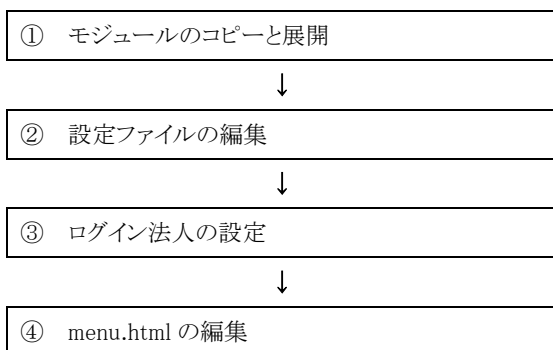


- (9) 正常に設定されると画面上部のメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください。データ・ソースの設定は完了です。



## 2.2.4 (手順-4) Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集

Generalist/WF の実行モジュールをアプリケーションサーバにコピー/展開し、各種設定ファイルの編集を行います。以下の手順で実行してください。



### ① モジュールのコピーと展開

- (1) インストールメディアの ApplicationServer フォルダ以下の GeneWF.zip ファイルをハードディスクにコピーします。

Generalist/WF インストールモジュールはメディアの以下のフォルダにあります  
 <インストールメディア>% ApplicationServer%GeneWF

(2) コピーした zip ファイルを任意のフォルダに展開します。

下記のフォルダ構成になっていることを確認します。

```
<Application Server のインストールディレクトリ>¥webapps¥GeneralistWF
  |-GeneWF.war
  -META-INF
    |-application.xml
    -MANIFEST.MF
```

展開先のフォルダの下にある GeneWF.war フォルダを、以下では<Generalist/WF インストールフォルダ>と記載します。例の記載は、C:¥oracle¥wl12c¥webapps¥GeneralistWF の下にそれぞれ展開したものとして記載します。

## ② 設定ファイルの編集

以下の設定ファイルを変更します。

application.xml (アプリケーションで利用するライブラリの設定)

WF\_CORE.xml(ワークフロースイーパー機能接続先設定)

staveware-log-config.xml (ログ出力先の設定)

staveware-mail-config.xml (メールサーバの設定)

config.properties (その他各種設定)

(1) application.xml (アプリケーションで利用するライブラリの設定)

変更ファイル: C:¥oracle¥wl12c¥webapps¥GeneralistWF¥META-INF¥application.xml

変更対象: (4 行目~8 行目)

```
<display-name><アプリケーション名></display-name>
<module>
  <web>
    <web-uri><インストールフォルダ名></web-uri>
    <context-root><アプリケーション名></context-root>
```

設定例 :

アプリケーション名="GeneWF"

インストールフォルダ名="GeneWF.war"



<重要>

- web-url は「<インストールフォルダ名>.war」という表記で記載が必要です。  
「.war」を消さないでください。

(2) WF\_CORE.xml(ワークフロースイーパー機能接続先設定)の編集

以下の書式に合わせて、データベース接続情報の設定を行います。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥ WF\_CORE.xml

下線部の箇所を変更してください。

```
<item id = "core-jdbc-url">jdbc:oracle:thin:@ <マシン名>:<ポート番号>/<統合インスタンス名></item>
<item id = "core-user-id"><データベース管理ユーザ名></item>
<item id = "core-password"><パスワード> </item>
```

設定例 :

```
<item id = "core-jdbc-url">jdbc:oracle:thin:@ GeneDB:1521/GR </item>
<item id = "core-user-id"> GRSYS </item>
<item id = "core-password"> GRSYS</item>
```

### (3) staveware-log-config.xml (ログ出力先の設定)

ログ出力先の設定を行います。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥staveware-log  
-config.xml

下線部の箇所を変更してください。

```
<logger name="operate_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥operate_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="error_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥error_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="mail_logger" priority="ERROR" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥mail_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>
```

設定例: ログ出力先をすべて「C:¥Oracle¥wl12c¥logs」とする場合

```
<logger name="operate_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥Oracle¥wl12c¥logs¥operate_logger.log" />
```

```

        <param name="rollmethod" value="date" />
        <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
    </writer>
</logger>

<logger name="error_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
    <writer name="file" class="FileWriter">
        <param name="filename" value="C:\Oracle\wl12c\logs\error_logger.log" />
        <param name="rollmethod" value="date" />
        <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
    </writer>
</logger>

<logger name="mail_logger" priority="ERROR" mail-priority="ERROR">
    <writer name="file" class="FileWriter">
        <param name="filename" value="C:\Oracle\wl12c\logs\mail_logger.log" />
        <param name="rollmethod" value="date" />
        <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
    </writer>
</logger>

```



<ポイント>

- 設定ファイル中の「priority=」を以下のように変更することでログの出力条件を変更することができます。

設定	出力条件
priority="DEBUG"	常にログを出力
priority="ERROR"	エラー発生時のみログを出力

- 「staware-log-config.xml」で出力されるログファイルについて、ファイルサイズによるログローテーションを行う場合は以下の設定を行ってください。
  - ① staware-log-config.xml」のバックアップ  
 <Generalist/WF インストールフォルダ>\WEB-INF\classes\staware-log-config.xml をバックアップします。
  - ② サンプル設定ファイルを任意のフォルダにコピーします。  
 <インストールメディア>\Utility\W.07 サンプル設定ファイル\staware-log-config\_rollfilesize.xml
  - ③ 「staware-log-config\_rollfilesize.xml」の編集  
 operate\_logger、error\_logger、mail\_logger の filename、filesize、fileamount を編集します。

```

<param name="filename" value="..¥log¥operate_logger.log" />
<!-- ログのローテーション BEGIN -->
<!-- ログサイズでのローテーション -->
<param name="rollmethod" value="size" />
<param name="filesize" value="10MB" />
<param name="fileamount" value="100" />
<!-- ログのローテーション END -->

```

filename:ローテーションするファイル名

バックアップした「staware-log-config.xml」と同じ値を設定してください。

filesize:ローテーションするファイルサイズ

KB で指定する場合は「5KB」のように指定してください。

fileamount:保存するログファイルの最大個数

0 を指定すると無制限となります。

- ④ 「staware-log-config\_rollfilesize.xml」のファイル名変更  
ファイル名を「staware-log-config.xml」に変更します。

- ⑤ アプリケーションサーバに上書きします。

「staware-log-config.xml」をアプリケーションサーバに上書きします。

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥staware-log-config.xml をバックアップします。

ローテーションされたログファイルの個数が fileamount の設定値(サンプルファイルでは 100 個)に達した場合、最古のファイルより削除されてファイル名がローテーションされていきます。

ファイル名は「operate\_logger.log.1」のように.logの後ろに1から順番に番号が振られます。

設定値が 100 の場合は 1 から 100 までのファイルが生成されます。

(4) staware-mail-config.xml (メールサーバの設定)

申請/承認時に自動的に送付されるメールの送信情報を設定します。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥staware-mail-config.xml

タグ	設定内容
<authentication trigger>	SMTP サーバ認証が必要な場合には「true」を設定します
<username>	SMTP サーバ認証に必要なユーザ名を設定します。
<password>	SMTP サーバ認証に必要なパスワードを設定します。
<server-url>	SMTP サーバ名称を設定します。
<nickname>	メール送信の際の送信者名を設定します。
<from>	メールの送信元メールアドレスを設定します。

下線部の箇所を変更してください。

```

<smtplib-info>

```

```

<sender-engine>JavaMail</sender-engine>
<account>
  <authentication trigger="true">
    <username><ユーザ名></username>
    <password><パスワード></password>
  </authentication>
  <server-url><smtp サーバ名称></server-url>
  <nickname><送信者名></nickname>
  <from><送信者ユーザ名称></from>
</account>
</smtp-info>

```

設定例:

```

<smtp-info>
  <sender-engine>JavaMail</sender-engine>
  <account>
    <authentication trigger="true">
      <username>username</username>
      <password>password</password>
    </authentication>
    <server-url>smtp.server.com</server-url>
    <nickname>nickname</nickname>
    <from>username@smtp.server.com</from>
  </account>
</smtp-info>

```

#### (5) config.properties の設定

config.properties は Generalist/WF についてアプリケーションサーバごとに変更可能な項目を設定するファイルです。ここでは Generalist/WF を使用する際に最低限必要な設定について記載しています。



申請フォーム編集・登録による申請機能を利用する場合、以下の設定が必要です。

- 申請フォーム保存先パスとして設定したフォルダ以下にインストールメディアから template フォルダのコピーを行います。

コピー元フォルダ:

```
<インストールメディア>%ApplicationServer%GeneWF%template
```

コピー先:

```
<申請フォーム保存先フォルダ>
```

※<申請フォーム保存先フォルダ>は config.properties の「申請フォームXMLの保存先」

(generalist-editor-working-folder) で設定したフォルダです。

※申請フォームの登録先(generalist-registe-targets)は、アプリケーションサーバ上のフォルダを設定する必要があります。

generalist-registe-targets の設定例

C:¥webapps¥GeneralistWF¥GeneralistWF.war¥



その他の config.properties での設定項目については「3.6config.properties の設定」を参照ください。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥config.properties

### ③ ログイン法人の設定

以下のファイルにログイン法人の法人コードを設定します。

csv-config.xml

idou-csv-config.xml



<重要>

- Generalist/WF では、ログイン法人(法人コード:001)がデフォルトで設定されています。従って Generalist/HR/PR にて他の法人コードをご使用の場合、ログイン法人の設定が必要となります。

(1) csv-config.xml の設定(9 箇所)

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥csv-config.xml

変更対象例:「<csv-structure code="001\_0030001"」の"001"の部分

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<csv>
  <!--住所変更申請-->
  <csv-structure code="001_0030001" filename="address_change_apply.csv">
    <!--Fix Field-->
    <apply-bean output="true" name="houjin_code" column="法人コード"></apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="applierUserID" column="社員コード">
</apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="update_ymd" column="改定年月日">
</apply-bean>
    .
    .
```

変更内容:「001」部分をログイン対象の法人に合わせて修正してください。

例)ログイン法人コードが「GEN」の場合

```
<csv-structure code="GEN_0030001" ~
```

複数法人の場合は<csv-structure>~</csv-structure>のブロックをコピーしてコピー先の法人を修正してください。

(2) idou-csv-config.xml の設定(4箇所)

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥idou-csv-config.xml

変更対象例:「<csv-structure code="001\_0040001"」の"001"の部分

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<csv>
  <!--異動申請 -->
  <csv-structure code="001_0040001" filename="ido_apply.csv" handler
="sinsei.idou.service.WFAppCSVIdoJohoFormatWS">
    <apply-bean output="true">
      <apply-bean output="true" name="houjin_code" column="申請者法人コード">
</apply-bean>
    .
    .
```

変更内容:「001」部分をログイン対象の法人に合わせて修正してください。

例)ログイン法人コードが「GEN」の場合

```
<csv-structure code="GEN_0040001" ~
```

複数法人の場合は<csv-structure>~</csv-structure>のブロックをコピーしてコピー先の法人を修正してください。

#### ④ menu.html の編集

以下の編集内容をユーザの環境に合わせて編集します。



<ポイント>

- menu.html を使用せずポータルサイト等から Generalist/WF を起動することも可能です。メニューバー、アドレスバーを非表示にする場合、menu.html の 16 行目 (<SCRIPT Language="JavaScript">) から 27 行目 (</SCRIPT onload="showpage()">) までの JavaScript 処理を追加し、49 行目 (<A href="" onClick="showpage()">Generalist/WF</A>) の処理のようにリンク形式にて、Generalist/WF の起動するようにしてください。

変更ファイル： <インストールメディア>¥Utility¥FW.07 サンプル設定ファイル¥menu.html

変更後<Generalist/WF インストールフォルダ>へ変更ファイルと genelogo.gif をコピーして下さい。

#### 【編集内容】

行番号	編集内容
3 行目	ウィンドウのタイトル
20 行目	Generalist/WF 起動用 URL
33 行目	ページ内のタイトル
66 行～90 行目	連絡事項等
93 行目	管理者のメールアドレス
95 行目	最終更新者
96 行目	最終更新日
97 行目	会社名称

下線部の箇所を変更してください。

```
1.    <HTML>
2.    <HEAD>
3.    <TITLE><u>(御社名)業務システム</u></TITLE>
4.    <META name="author" content="TOSHIBA">
5.    <META http-equiv="content-type" content="text/html;charset=x-sjis">
6.    <STYLE type="text/css">
7.    <!--
8.    BODY    { background-color:white }
9.    H1      { color:navy }
10.   CAPTION { color:green }
11.   CAPTION { text-align:left }
12.   -->
13.   </STYLE>
14.
15.   <!-- Java Script -->
16.   <SCRIPT Language="JavaScript">
17.
18.   function showpage() {
19.   <!--アドレスバー等を表示しない-->
20.   newWin=window.open("<a href='http://geneias/GeneralistWF/action_generalist.do'>http://geneias/GeneralistWF/action_generalist.do", "", "men
ubar=no, toolbar=no, resizable=yes, scrollbars=no");
21.   self.window.opener = ""; // 確認ダイアログを表示させない為の処置
22.   self.window.open("", "_self");
23.   self.window.close();
24.   window.event.returnValue = false;
25.   }
26.
27.   </SCRIPT onload="showpage()">
28.
29.   </HEAD>
30.   <BODY>
31.
32.   <!-------
->
33.   <H1><u>(御社名)業務システム</u></H1>
34.   <!-------
->
35.   <TABLE frame="border" border=1>
36.   <THEAD>
37.   </THEAD>
```

```

38. <TFOOT>
39. <CAPTION>●業務アプリケーション (イメージをクリックしてください)</CAPTION>
40. </TFOOT>
41. <TBODY>
42.
43. <!-- Generalist メニューへのリンク Begin -->
44. <TR>
45. <TD align="center" valign="center">
46. <A href="" onClick="showpage0"><IMG src="genelogo.gif" alt="Generalist/WF
の起動"></A>
47. </TD>
48. <TD>
49. <A href="" onClick="showpage0">Generalist/WF</A><BR>
50. <CENTER><SMALL>
51. (c)Toshiba Solutions Corporation 2003-2009 All rights reserved.<BR>
52. </SMALL></CENTER>
53. </TD>
54. </TR>
55. <TR>
56. <TD colspan="2">
57. <SMALL><B>★ご注意:アプリケーションを終了し、この画面に戻ってからブラウザを終了
してください</B></SMALL>
58. </TD>
59. </TR>
60. <!-- Generalist メニューへのリンク End -->
61.
62. </TBODY>
63. </TABLE>
64. <BR>
65.
66. <!-------
->
67. <TABLE frame="border" border=1>
68. <TFOOT>
69. <CAPTION>●お知らせ(SAMPLE)</CAPTION>
70. </TFOOT>
71. <THEAD>
72. <TR> <TH><SMALL>日付</SMALL></TH> <TH><SMALL>内容</SMALL></T
H> </TR>
73. </THEAD>
74. <TBODY>

```

```

75.      <TR>
76.      <TD>2003/10/10</TD><TD>データバックアップのため、以下の期間、システムを停止しま
す。<BR>
77.      Generalist/WF へのログインはできませんので、ご注意ください。<BR>
78.      <B>2003/10/13(土)17:30~2003/10/14(日)08:00</B></TD>
79.      </TR>
80.      <TR>
81.      <TD>2003/10/1</TD><TD>&lt;Ctrl-D&gt;で、このページをブラウザの「お気に入り」に
追加することができます。</TD>
82.      </TR>
83.      <TR>
84.      <TD>2003/10/1</TD><TD>Generalist/WF の運用を開始しました。</TD>
85.      </TR>
86.      </TBODY>
87.      </TABLE>
88.      <BR>
89.
90.      <!-------
->
91.      <HR>
92.      <ADDRESS>
93.      このページに関するお問い合わせは、<A href="mailto:webmaster@foo.co.jp?subject=
業務システムに関する問い合わせ">webmaster@foo.co.jp</A> まで<BR>
94.      <BR>
95.      最終更新者: (御社名)(システムご担当部門)(システムご担当者)<BR>
96.      最終更新日: 更新日<BR>
97.      (御社名)
98.      </ADDRESS>
99.      </BODY>
100.     </HTML>

```

## 2.2.5 (手順-5) アプリケーションの公開処理(Deploy 処理)

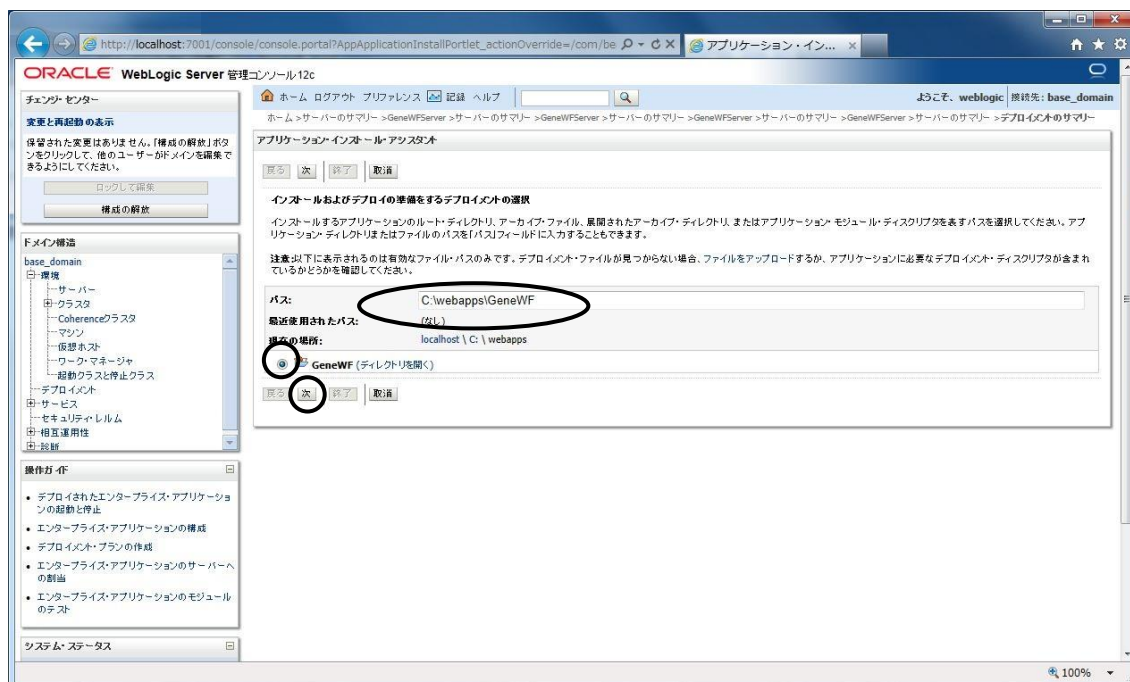
- (1) WebLogic 管理コンソールを起動し、『ホーム』画面を表示します。左に表示される『ドメイン構造』から『デプロイメント』を選択します。



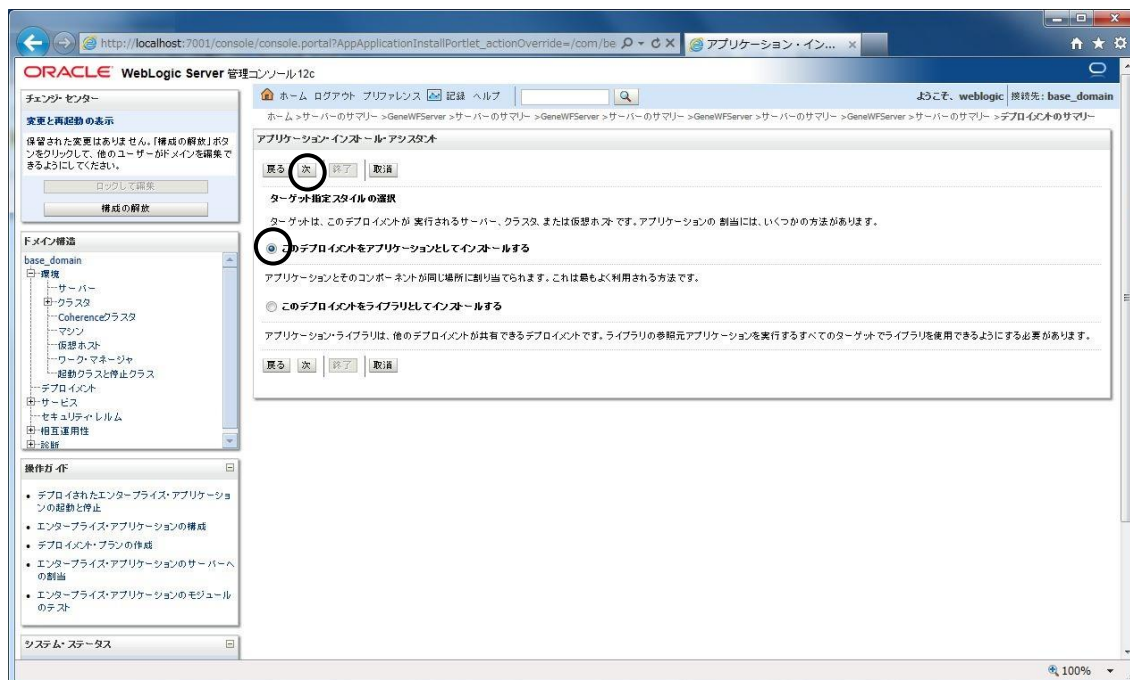
- (2) 『デプロイメントのサマリー』画面が表示されます。『インストール』をクリックします。



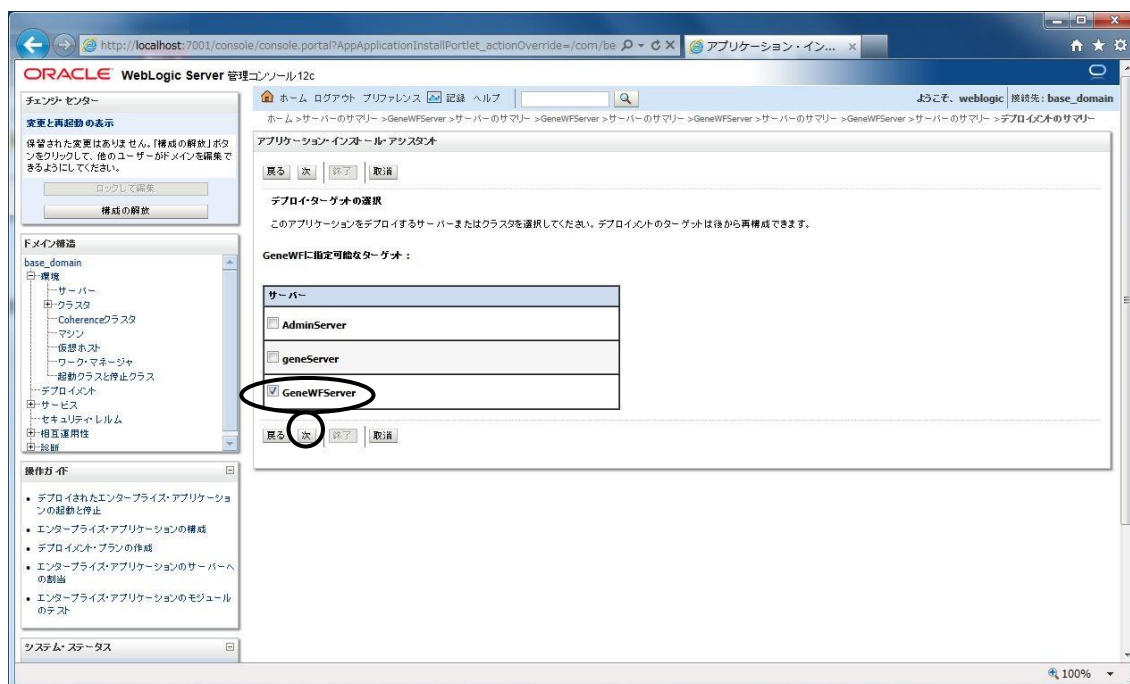
- (3) 『アプリケーション・インストール・アシスタント』画面が表示されます。パスに GeneralistWF のモジュールを展開したフォルダを指定します。パスを指定すると、アプリケーション選択のラジオボタンが表示されるため、GeneWF を指定し、『次』をクリックします。



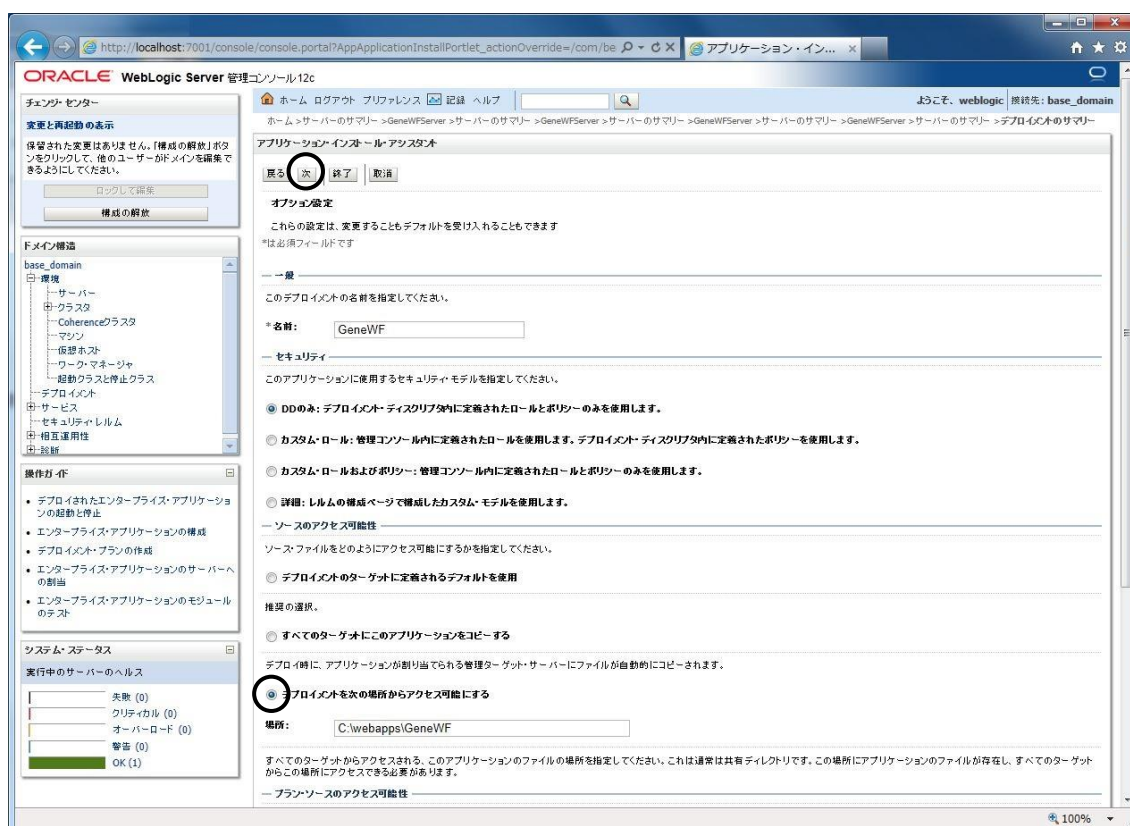
- (4) 以下の画面が表示されます。『このデプロイメントをアプリケーションとしてインストールする』が選択されていることを確認し、『次』をクリックします。



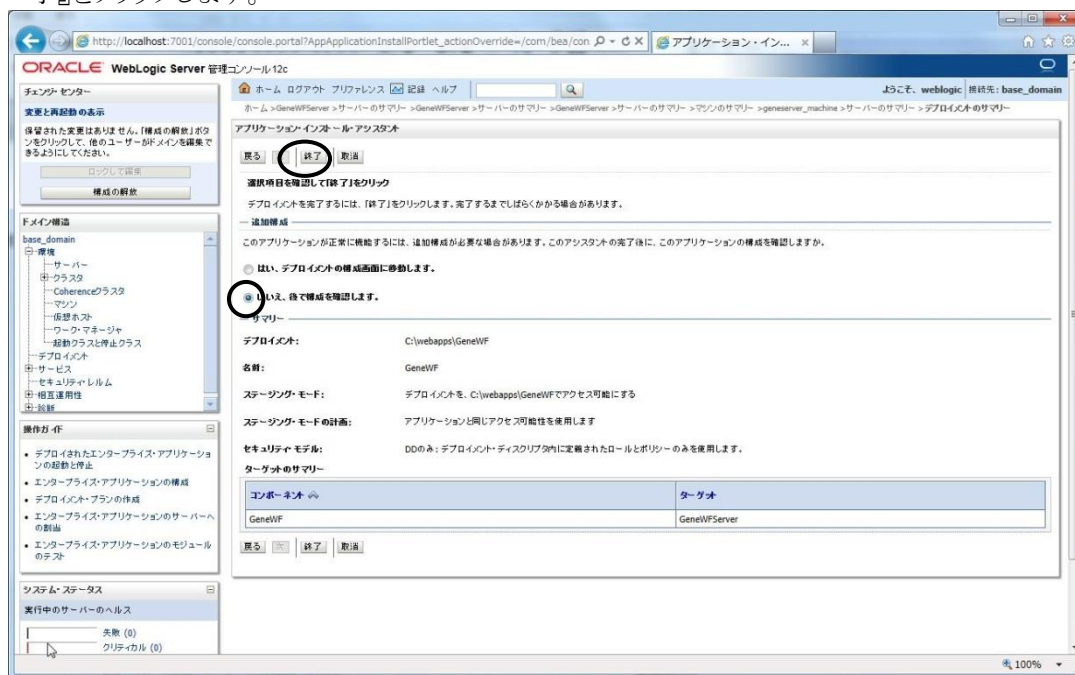
- (5) 以下の画面が表示されます。「2.2.2(手順-2) Oracle WebLogic Server サーバーの作成」で設定したサーバーを選択し、『次』をクリックします。



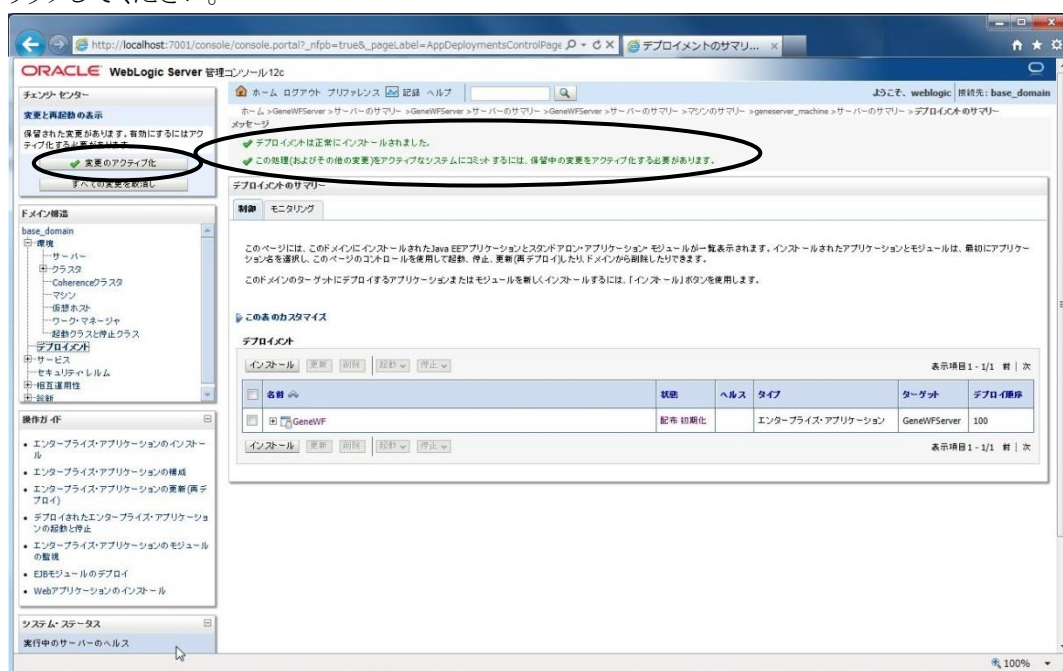
- (6) 以下の画面が表示されます。『デプロイメントを次の場所からアクセス可能にする』を選択します。内容を確認し、『次』をクリックします。



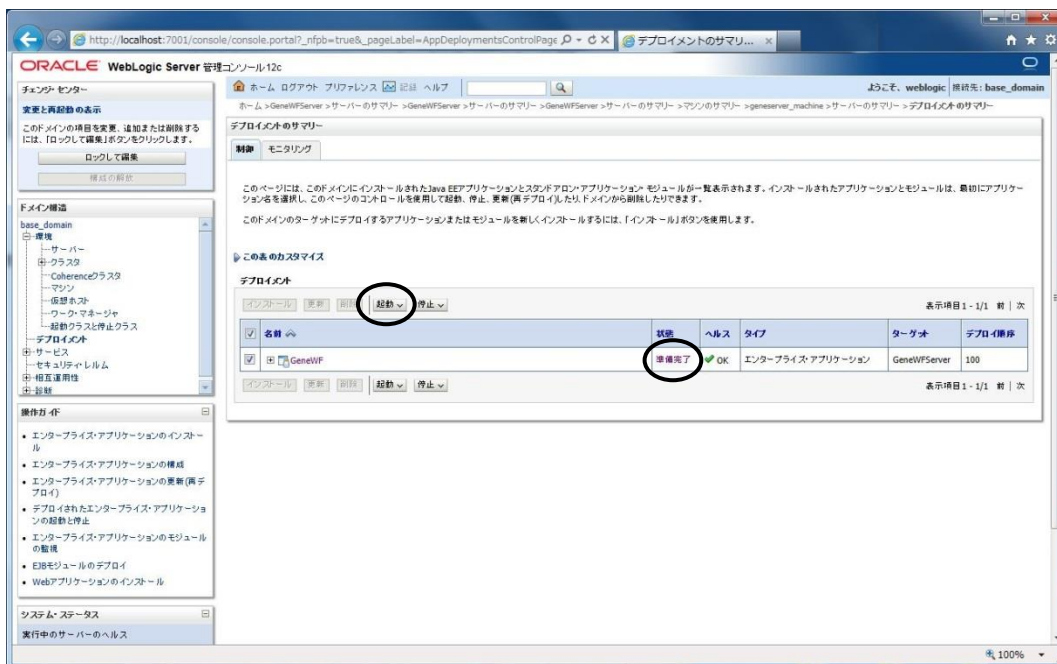
- (7) 以下の画面が表示されます。『追加構成』で『いいえ、後で構成を確認します。』を選択し、『終了』をクリックします。



- (8) インストールが完了すると『デプロイメントのサマリー』画面へ戻り、上部にメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください。画面左上の『変更のアクティブ化』をクリックしてください。



- (9) 起動を行います。作成したデプロイメントにチェックを入れ、『起動』ボタンをクリックし、『すべてのリクエストを処理』を選択してください。状態が『アクティブ』になりましたら、デプロイメントの設定は完了です。



## 2.3 アプリケーションサーバのインストール (WebCube ApplicationServer)

### 2.3.1 (手順-1) WebCube Application Server のインストール

WebCube Application Server をインストールしてください。詳細はインストール手順書「第4章 アプリケーションサーバのセットアップ (WebCube Application Server)」を参照してください。



<注意>

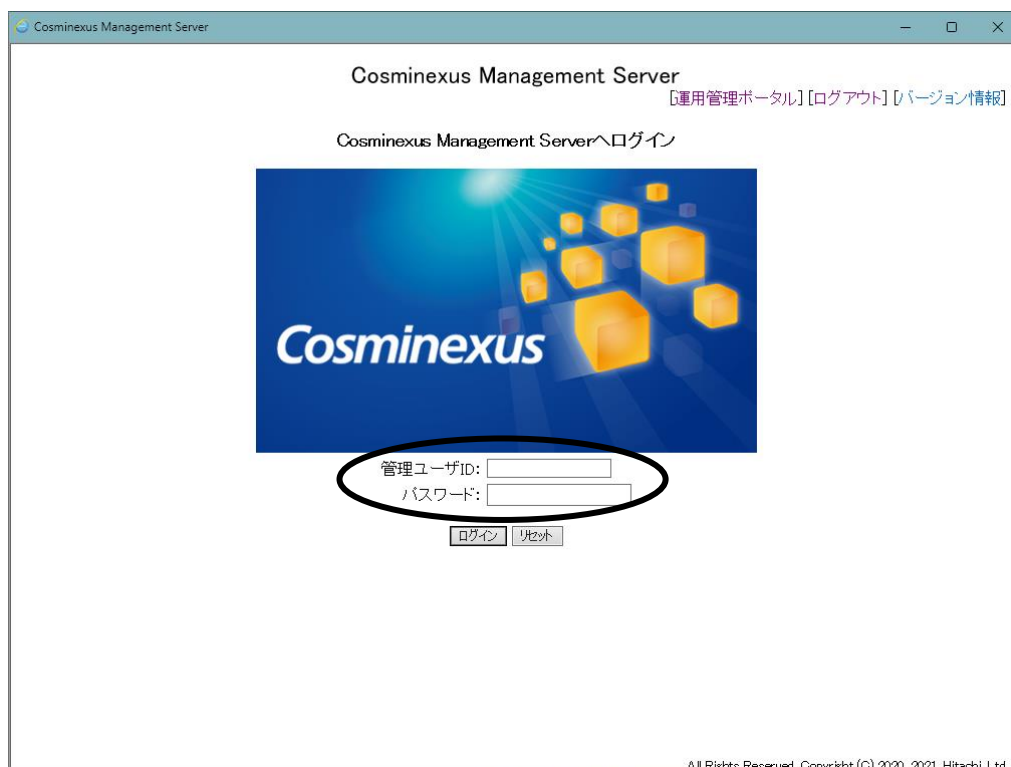
- **Generalist/WF** と **Generalist/HR/PR** のアプリケーションサーバを同一インスタンスにインストールする場合、本作業を行う必要はありません。(手順-2)へ進んで作業を続けてください。

### 2.3.2 (手順-2) 論理 J2EE サーバの作成

(1) WebCube Management Server を起動し、ログインします。

Web ブラウザを起動し、アドレスに” http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr ”と入力します。本アドレスを指定すると WebCube Application Server 管理コンソールが起動します。

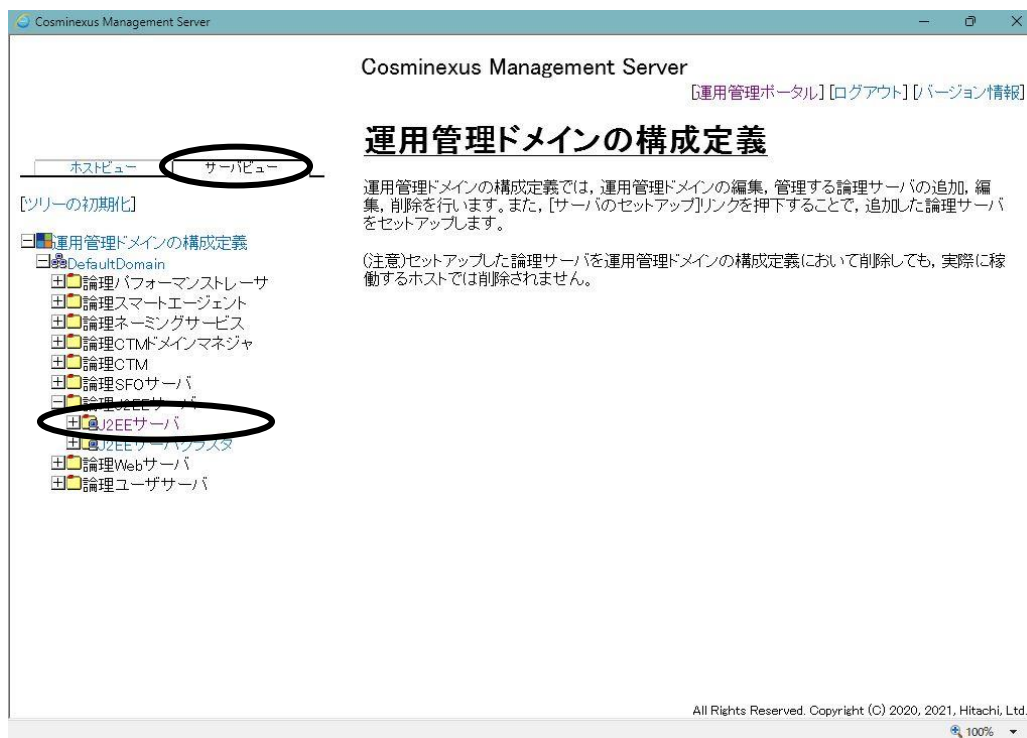
WebCube のインストール時に設定したユーザ名とパスワードを使用し、ログインします。



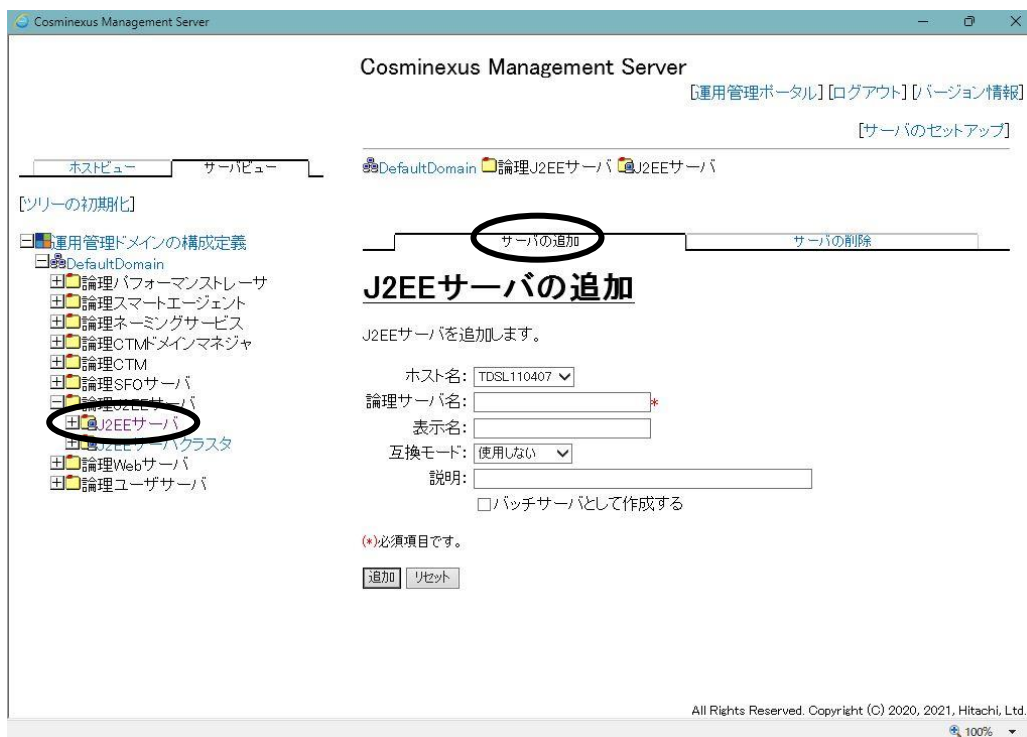
(2) ログイン後、『運用管理ドメインの構成定義』をクリックします。



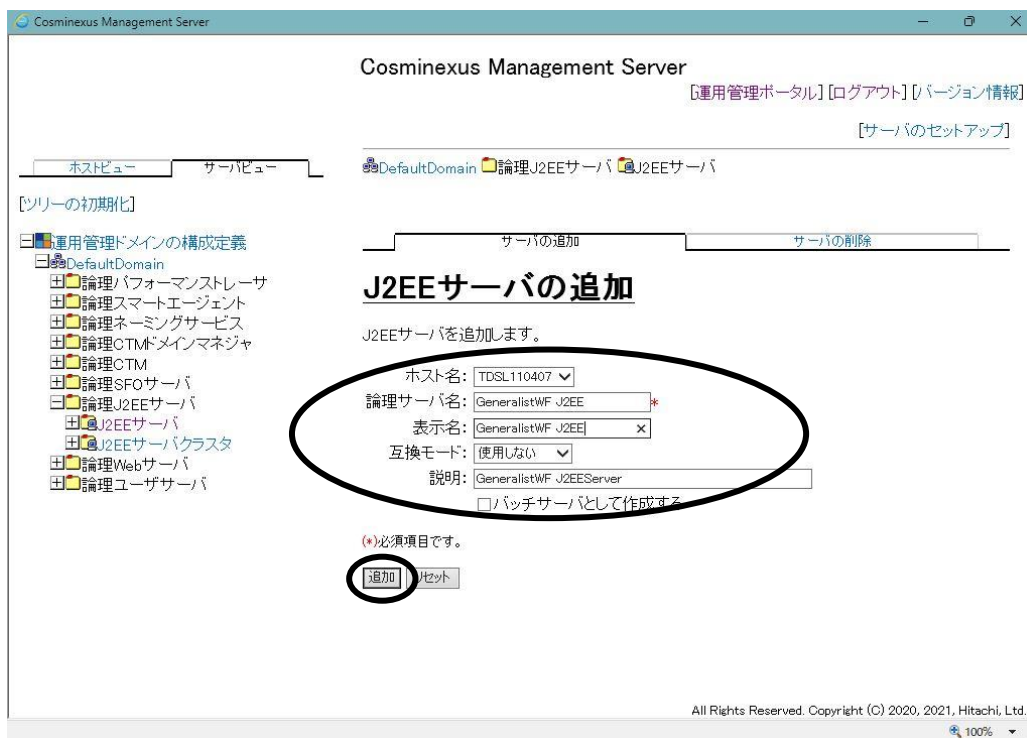
(3) 『サーバビュー』、『論理 J2EE サーバ』の順にクリックします。



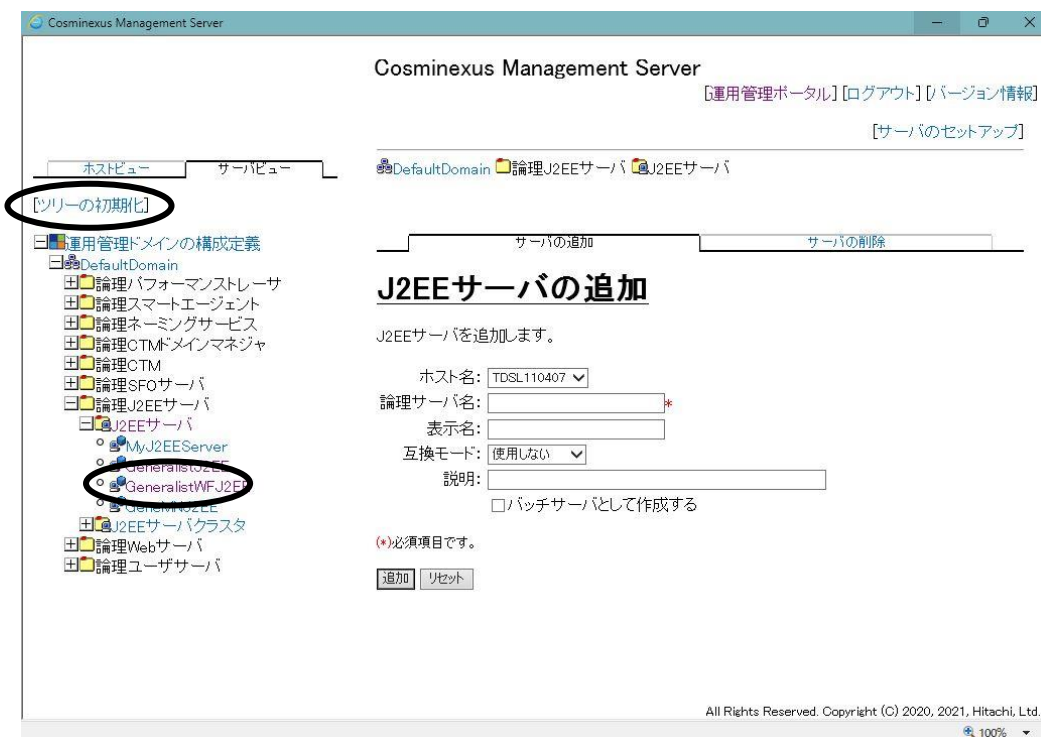
- (4) 『J2EE サーバ』をクリックし、『J2EE サーバの追加』画面を開きます。



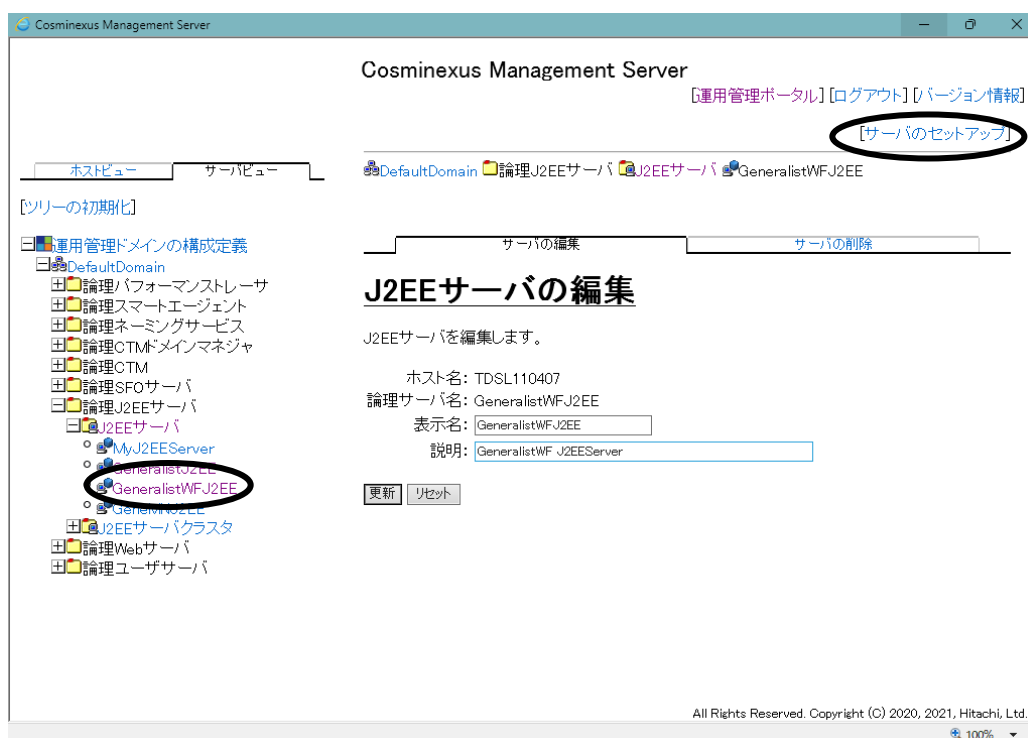
- (5) 『論理サーバ名』『表示名』『説明』を入力し、『追加』ボタンをクリックします。



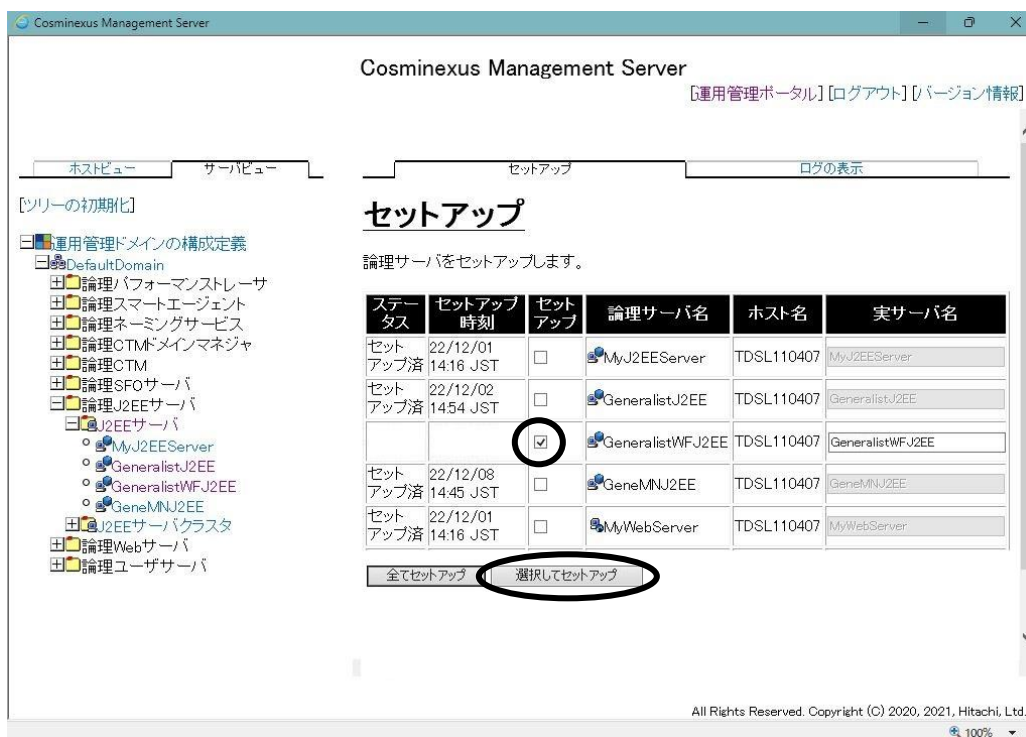
- (6) 『ツリーの初期化』をクリックし、再度『J2EE サーバ』をクリックしてください。追加したサーバが表示されることを確認します。



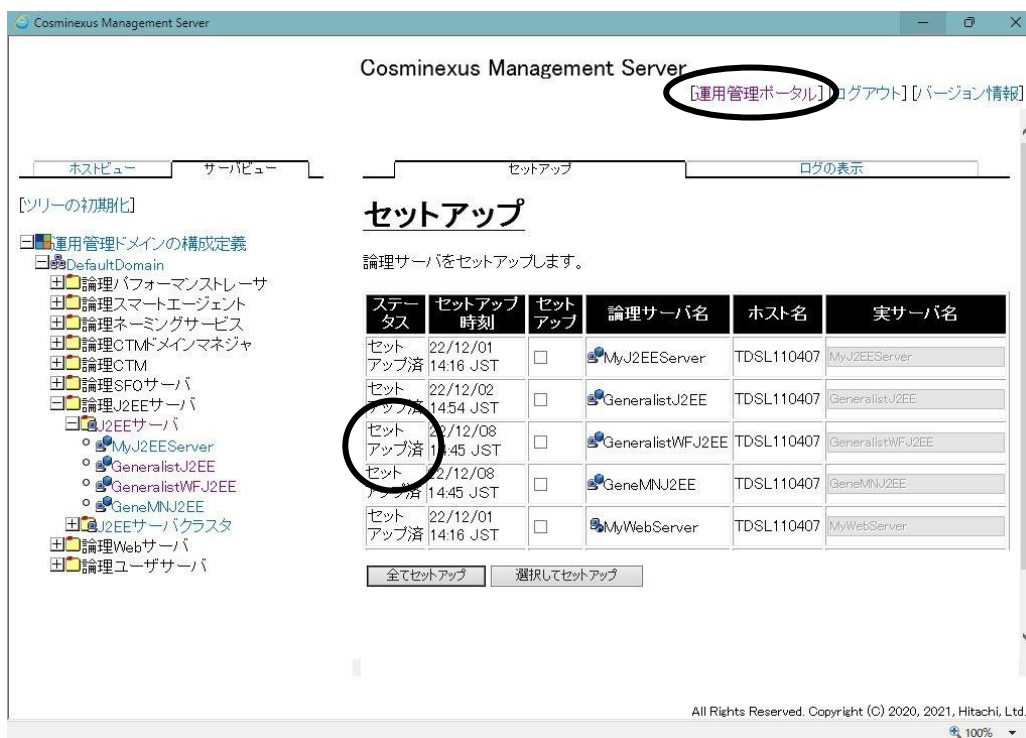
- (7) 追加したサーバをクリックし、右上の『サーバのセットアップ』をクリックします。



- (8) 追加したサーバの『セットアップ』のチェックボックスにチェックを入れ、『選択してセットアップ』をクリックします。



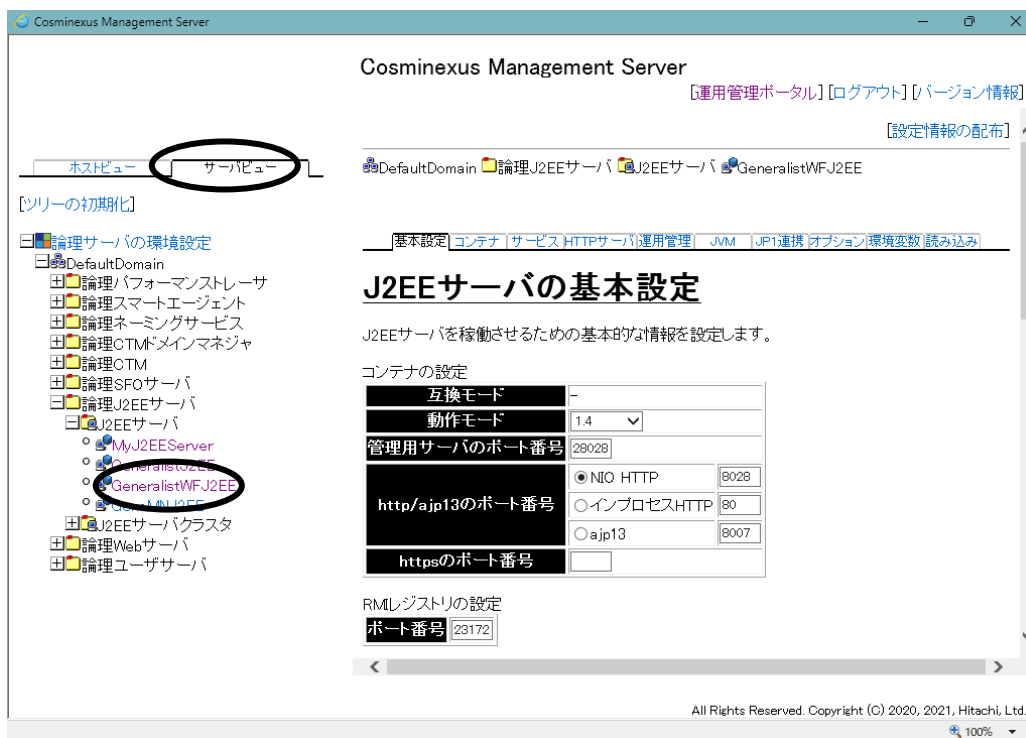
- (9) ステータスが『セットアップ済み』となったことを確認し、『運用管理ポータル』をクリックし、ポータル画面に戻ります。



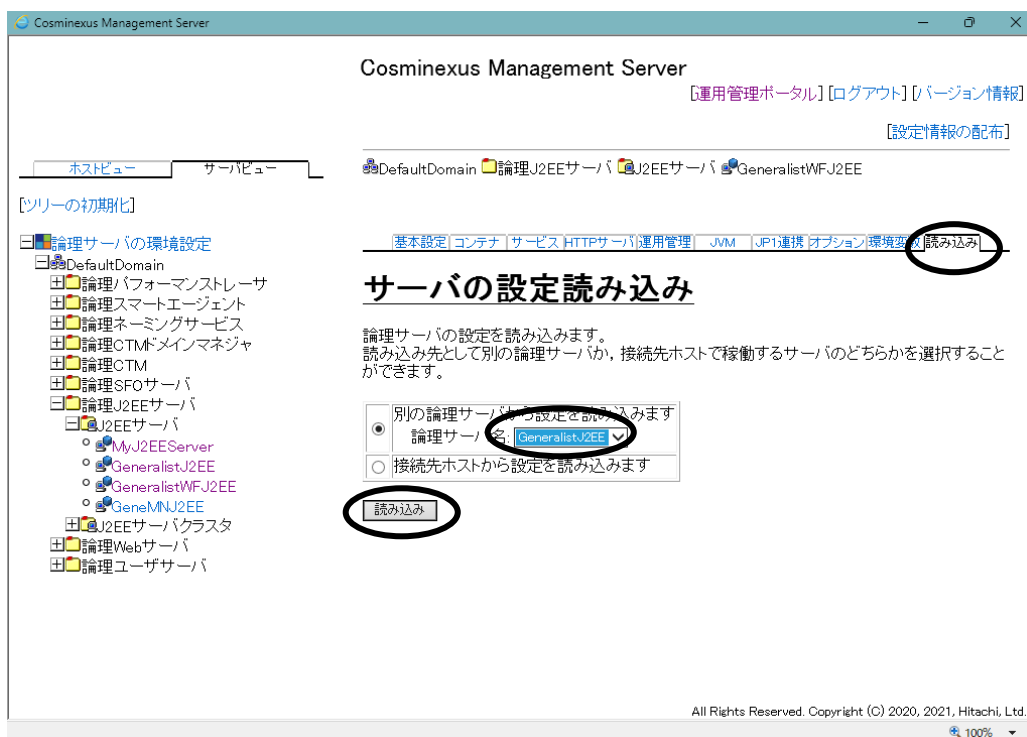
(10)ポータル画面から『論理サーバの環境設定』をクリックします。



(11)『サーバビュー』から作成した J2EE サーバを選択します。



(12)『読み込み』タブを選択、『別のサーバから設定を読み込みます』のリストボックスで **Generalist** をデプロイ済みの論理サーバを選択し、『読み込み』ボタンをクリックします。

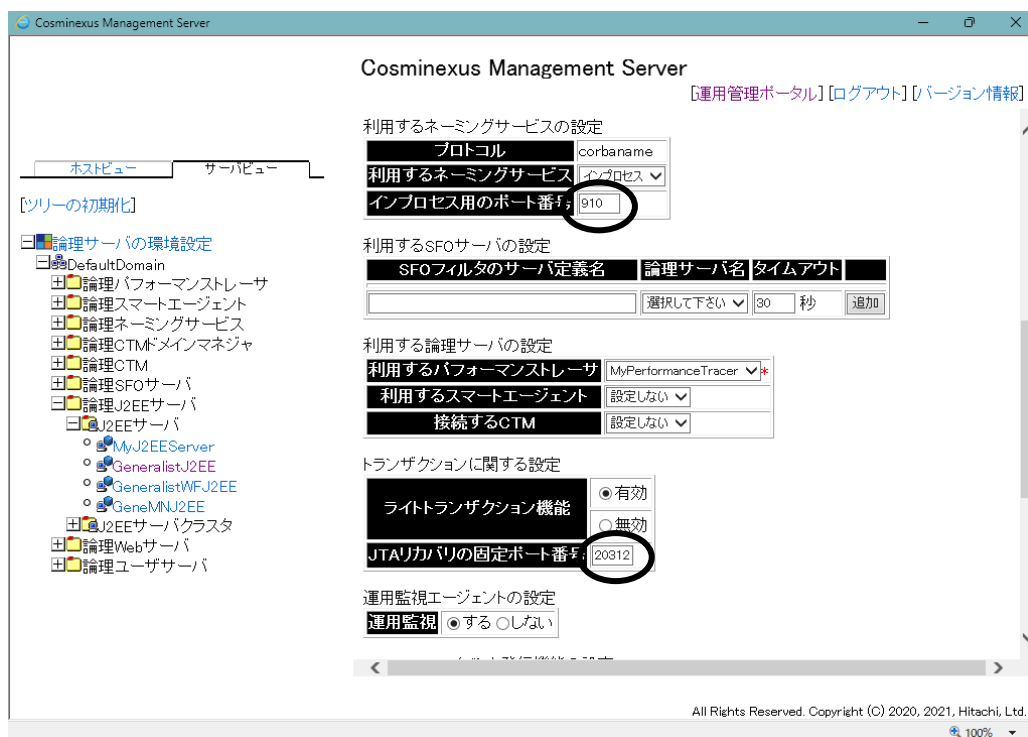
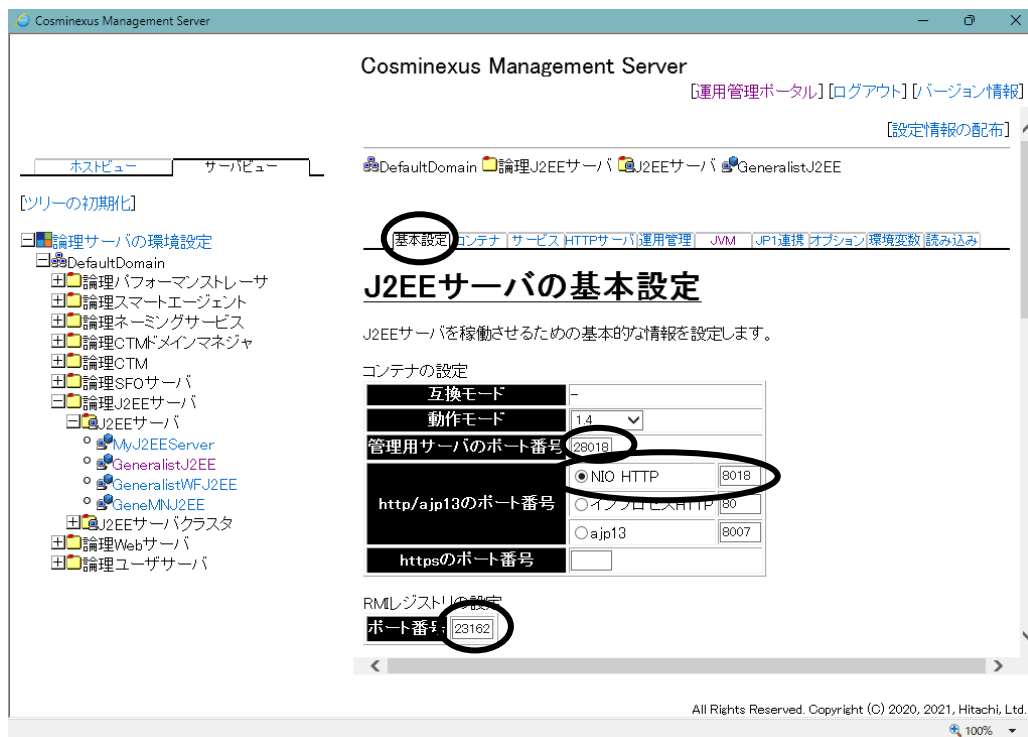


(13) 読み込みが完了後、『基本設定』タブを表示します。

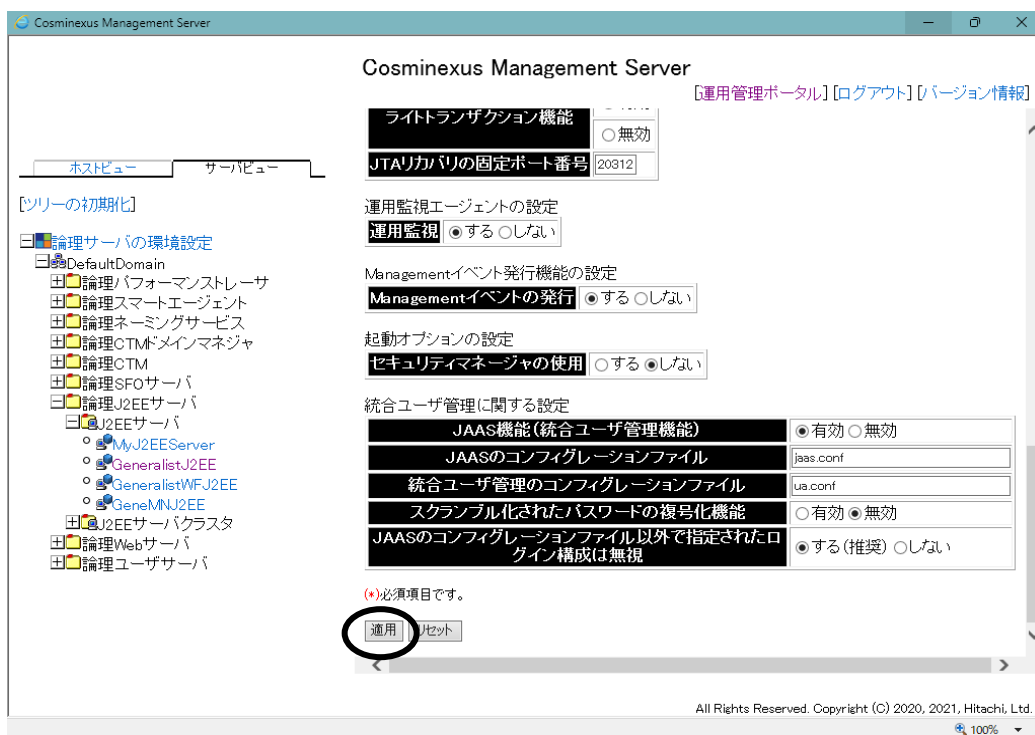
「基本設定」タブでは各ポート番号を他サーバと被らないように変更します。

変更が必要なポート番号は以下です。

- 管理用サーバのポート番号
- http/ajp13 のポート番号 (NIO\_HTTP)
- RMI レジストリの設定のポート番号
- 利用するネーミングサービスの設定のインプロセス用のポート番号
- JTA リカバリの固定ポート番号



ポートの変更が完了したら、『適用』をクリックします。

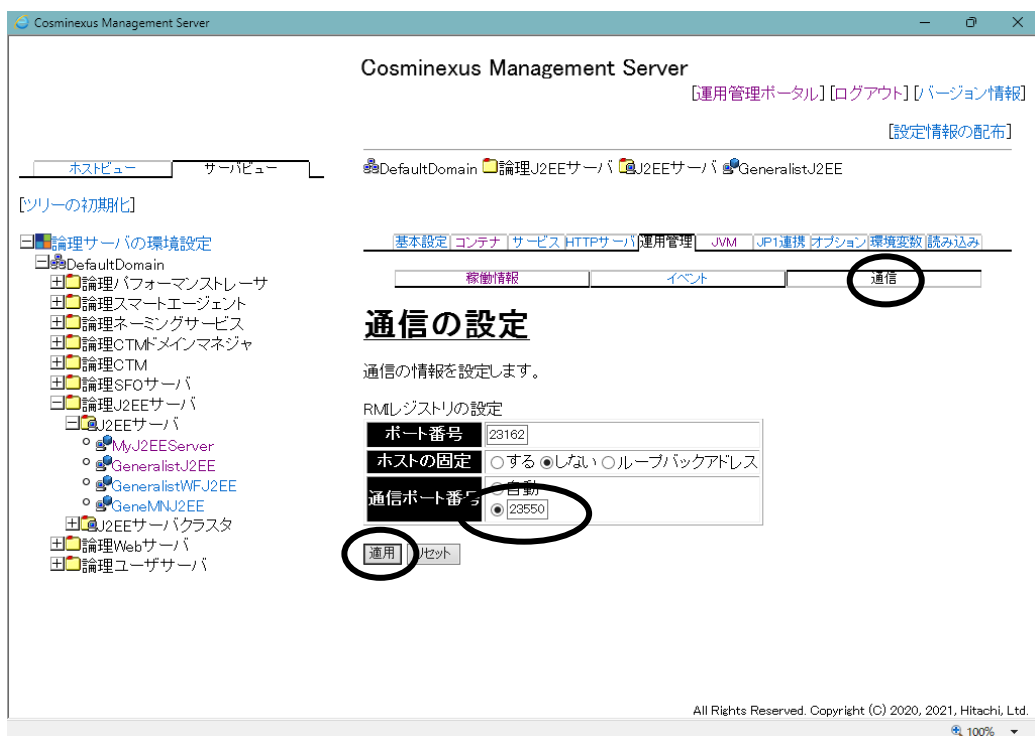


(14)『運用管理』タブの『通信』タブをクリックします。他サーバと被らないように変更します。

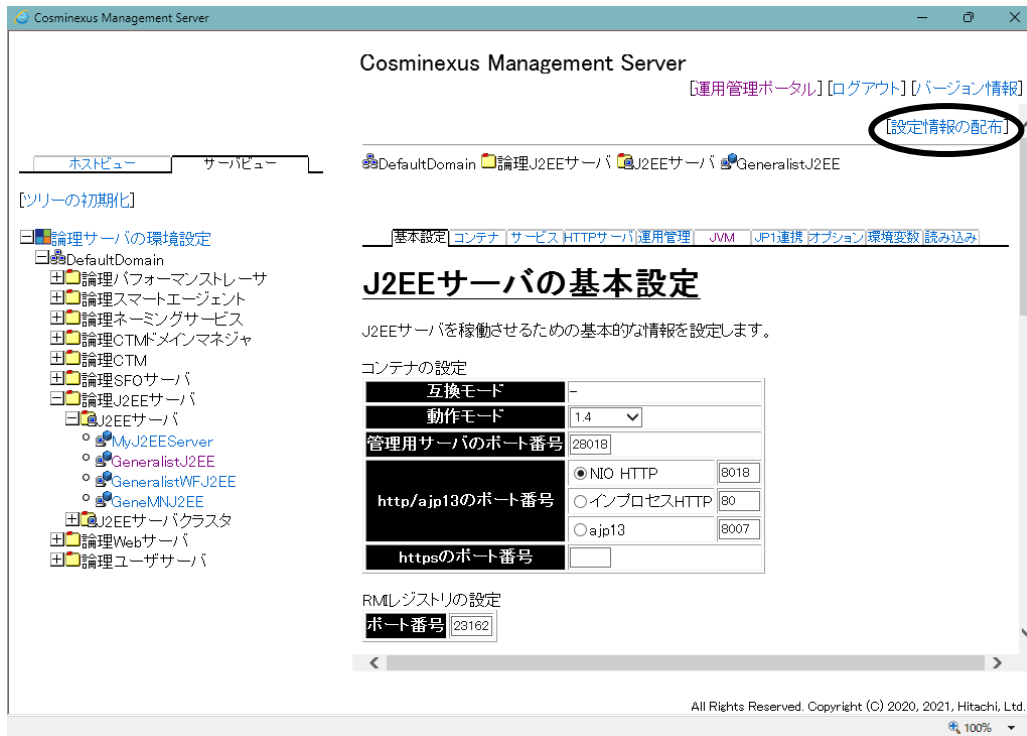
変更が必要なポート番号は以下です。

-通信ポート番号

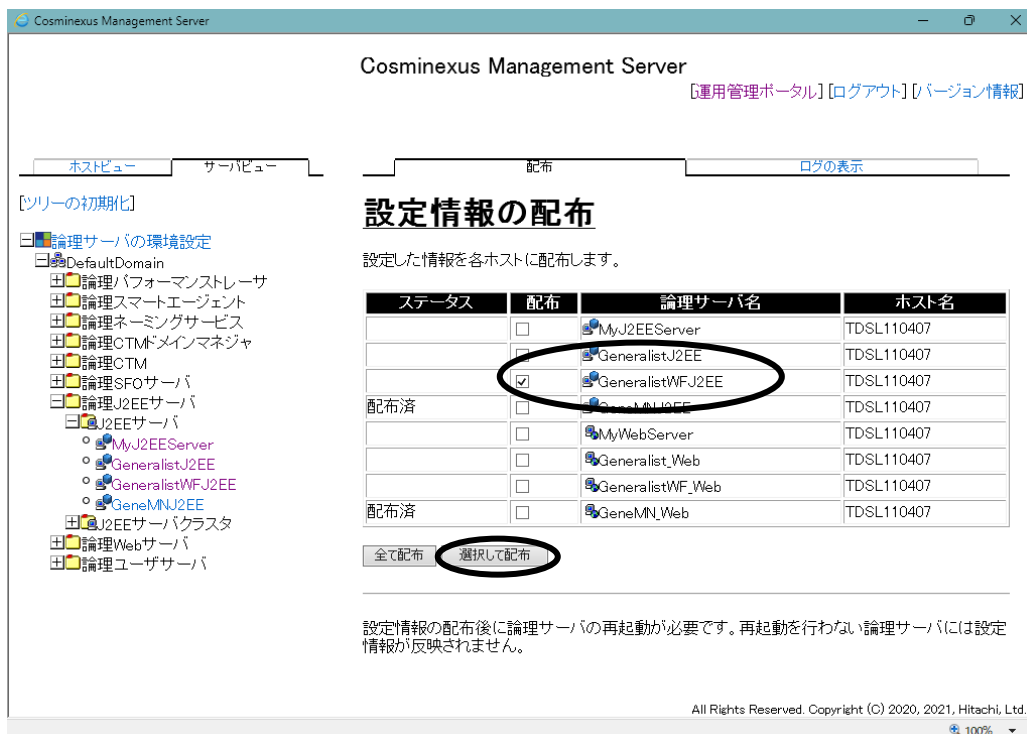
ポートの変更が完了したら、『適用』をクリックします。



(15) 設定が完了したら『設定情報の配布』をクリックします。



(16) 今回追加した J2EE サーバの『配布』チェックボックスをチェックし、選択して配布をクリックします。



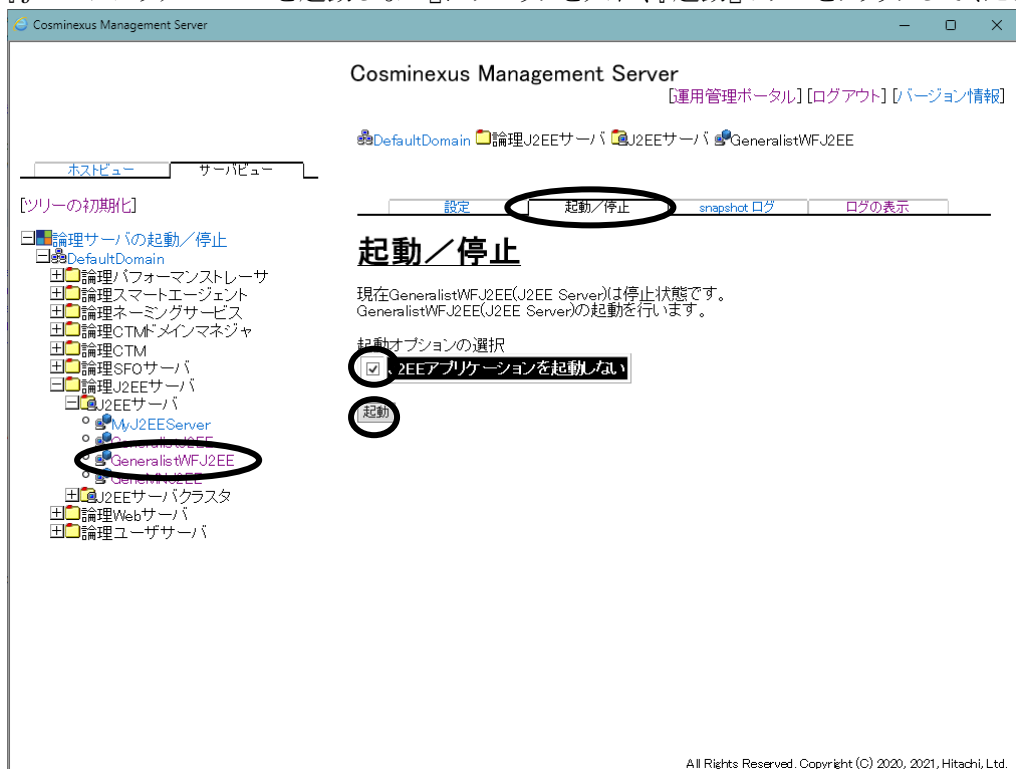
(17)『ステータス』が『配布済』となったことを確認します。



(18)サーバを起動します。管理コンソールポータル画面から『論理サーバの起動／停止』を選択してください。



- (19)『サーバビュー』から作成した『サーバ名』を選択し、『起動／停止』タブをクリックします。  
『J2EE アプリケーションを起動しない』にチェックを入れ、『起動』ボタンをクリックしてください。



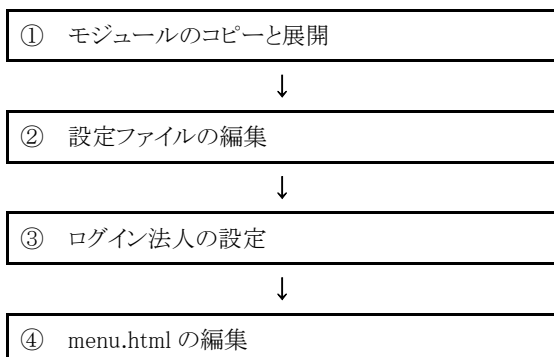
起動状況は『ログの表示』から確認できます。

稼働状態になりましたら、論理 J2EE サーバの作成と設定は完了です。

### 2.3.3 (手順-3)Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集

Generalist/WF の実行モジュールをアプリケーションサーバにコピー/展開し、各種設定ファイルの編集を行います。

以下の手順で実行してください。



<重要>

- ここでは、Generalist/WF モジュールやその他の必要ファイルをアプリケーションサーバに設定する作業を行います。
- 手順にしたがってインストールを開始する前に、すべての Windows アプリケーションを終了させておいてください。
- 動作中のアプリケーションがある場合、インストールに時間がかかることがあります。
- 動作中のアプリケーションがハードディスクに対して書き込み等を行っている場合、インストールプログラムは空きディスク容量を正確に把握することができません。このため、インストール作業が失敗することがあります。
- オペレーティングシステム、WebCube のトラブルに関しては、サポート対象外とさせていただきます。

#### ① モジュールのコピーと展開

(1) Generalist/WF インストール CD-ROM の ApplicationServer フォルダ以下の GeneWF.zip ファイルを以下のフォルダにコピーします。

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>¥CC¥web¥containers¥<サーバ名>¥webapps

(2) GeneWF.zip を展開します。

展開先の GeneWF.war フォルダを GeneWF に変更します。

下記のフォルダ構成となっていることを確認します。

```
<Application Server のインストールディレクトリ>¥CC¥web¥containers¥
<サーバ名>¥webapps¥GeneWF
  |- GeneWF
  -META-INF
```

```
|-application.xml
|- cosminexus.xml
-MANIFEST.MF
```

以降の手順では、

〈WebCube Application Serverのインストール〉¥CC¥web¥containers¥〈ホスト名〉  
¥webapps¥GeneWF¥GeneWFを〈**Generalist/WFインストールフォルダ**〉  
として記載します。

## ② 設定ファイルの編集

以下の設定ファイルを変更します。

application.xml (アプリケーションで利用するライブラリの設定)

WF\_CORE.xml(ワークフロースイーパー機能接続先設定)

stavaware-log-config.xml (ログ出力先の設定)

stavaware-mail-config.xml (メールサーバの設定)

config.properties (その他各種設定)

### (1) application.xml (アプリケーションで利用するライブラリの設定)

変更ファイル: C:¥Program Files¥Hitachi¥Cosminexus¥CC¥web¥containers¥  
サーバ名¥webapps¥GeneralistWF¥META-INF¥application.xml

変更対象: (4行目~8行目)

```
<display-name><アプリケーション名></display-name>
<module>
  <web>
    <web-uri><インストールフォルダ名></web-uri>
    <context-root><アプリケーション名></context-root>
```

設定例 :

アプリケーション名="GeneWF"

インストールフォルダ名="GeneWF.war"



<重要>

- web-url は「<アプリケーション名>.war」という表記で記載が必要です。  
「.war」を消さないでください。

- WebCube Application Server の場合、application.xml 中の<application>タグの内容は以下のように変更する必要があります。

1	<?xml version="1.0"?>
2	
3	<application xmlns="http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee http://xmlns.jcp.org/xml/ns/javaee/application_7.xsd" version="7">
4	<display-name>GeneWF</display-name>
5	<module>
6	<web>
7	<web-uri>GeneWF.war</web-uri>
8	<context-root>GeneWF</context-root>
9	</web>
10	</module>
11	</application>

## (2) WF\_CORE.xml(ワークフロースイーパー機能接続先設定)の編集

以下の書式に合わせて、データベース接続情報の設定を行います。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥ WF\_CORE.xml

下線部の箇所を変更してください。

```
<item id = "core-jdbc-url">jdbc:oracle:thin:@<マシン名>:<ポート番号>/<統合インスタンス名></item>
<item id = "core-user-id"><データベース管理ユーザ名></item>
<item id = "core-password"><パスワード> </item>
```

設定例 :

```
<item id = "core-jdbc-url">jdbc:oracle:thin:@GeneDB:1521/GR</item>
<item id = "core-user-id">GRSYS</item>
<item id = "core-password">GRSYS</item>
```

(3) staveware-log-config.xml (ログ出力先の設定)

ログ出力先の設定を行います。

変更ファイル: < **Generalist/WF** インストールフォルダ >¥WEB-INF¥classes¥staveware-log-config.xml

下線部の箇所を変更してください。

```
<logger name="operate_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥operate_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="error_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥error_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="mail_logger" priority="ERROR" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥log¥mail_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>
```

設定例:ログ出力先をすべて「C:¥GeneWF¥logs」とする場合

```
<logger name="operate_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥GeneWF¥logs¥operate_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="error_logger" priority="DEBUG" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥GeneWF¥logs¥error_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>

<logger name="mail_logger" priority="ERROR" mail-priority="ERROR">
  <writer name="file" class="FileWriter">
    <param name="filename" value="C:¥GeneWF¥logs¥mail_logger.log" />
    <param name="rollmethod" value="date" />
    <param name="datepattern" value="'.yyyyMMdd" />
  </writer>
</logger>
```



<ポイント>

- 設定ファイル中の「priority=」を以下のように変更することでログの出力条件を変更することができます。

設定	出力条件
priority="DEBUG"	常にログを出力
priority="ERROR"	エラー発生時のみログを出力

- 「staware-log-config.xml」で出力されるログファイルについて、ファイルサイズによるログローテーションを行う場合は以下の設定を行ってください。

① 「staware-log-config.xml」のバックアップ

< **Generalist/WF** インストールフォルダ > ¥WEB-INF¥classes¥staware-log-config.xml をバックアップします。

② サンプル設定ファイルを任意のフォルダにコピーします。

< インストールメディア > ¥Utility¥W.07 サンプル設定ファイル¥staware-log-config\_rollfilesize.xml

③ 「staware-log-config\_rollfilesize.xml」の編集

operate\_logger、error\_logger、mail\_logger の filename、filesize、fileamount を編集します。

```

<param name="filename" value="..¥log¥operate_logger.log" />
<!-- ログのローテーション BEGIN -->
<!-- ログサイズでのローテーション -->
<param name="rollmethod" value="size" />
<param name="filesize" value="10MB" />
<param name="fileamount" value="100" />
<!-- ログのローテーション END -->

```

filename: ローテーションするファイル名

バックアップした「staware-log-config.xml」と同じ値を設定してください。

filesize: ローテーションするファイルサイズ

KB で指定する場合は「5KB」のように指定してください。

fileamount: 保存するログファイルの最大個数

0 を指定すると無制限となります。

④ 「staware-log-config\_rollfilesize.xml」のファイル名変更

ファイル名を「staware-log-config.xml」に変更します。

⑤ アプリケーションサーバに上書きします。

「staware-log-config.xml」をアプリケーションサーバに上書きします。

< **Generalist/WF** インストールフォルダ > ¥WEB-INF¥classes¥staware-log-config.xml をバックアップします。

ローテーションされたログファイルの個数が fileamount の設定値(サンプルファイルでは 100 個)に達した場合、最古のファイルより削除されてファイル名がローテーションされていきます。

ファイル名は「operate\_logger.log.1」のように、.log の後ろに 1 から順番に番号が振られます。

設定値が 100 の場合は 1 から 100 までのファイルが生成されます。

(4) staveware-mail-config.xml (メールサーバの設定)

申請/承認時に自動的に送付されるメールの送信情報を設定します。

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>\WEB-INF\classes\staveware-mail-config.xml

変更対象:<smtp-info>タグ中の設定値

タグ	設定内容
<authentication trigger>	SMTP サーバ認証が必要な場合には”true”を設定します
<username>	SMTP サーバ認証に必要なユーザ名を設定します。
<password>	SMTP サーバ認証に必要なパスワードを設定します。
<server-url>	SMTP サーバ名称を設定します。
<nickname>	メール送信の際の送信者名を設定します。
<from>	メールの送信元メールアドレスを設定します。

下線部の箇所を変更してください。

```
<smtp-info>
  <sender-engine>JavaMail</sender-engine>
  <account>
    <authentication trigger="true">
      <username><ユーザ名></username>
      <password><パスワード></password>
    </authentication>
    <server-url><smtp サーバ名称></server-url>
    <nickname><送信者名></nickname>
    <from><送信者ユーザ名称></from>
  </account>
</smtp-info>
```

設定例:

```
<smtp-info>
  <sender-engine>JavaMail</sender-engine>
  <account>
    <authentication trigger="true">
      <username>username</username>
      <password>password</password>
    </authentication>
    <server-url>smtp.server.com</server-url>
    <nickname>nickname</nickname>
    <from>username@smtp.server.com</from>
  </account>
</smtp-info>
```

## (5) config.properties の設定

config.properties は **Generalist/WF** についてアプリケーションサーバごとに変更可能な項目を設定するファイルです。ここでは **Generalist/WF** を使用する際に最低限必要な設定について記載しています。



申請フォーム編集・登録による申請機能を利用する場合、以下の設定が必要です。

申請フォーム保存先パスとして設定したフォルダ以下にインストールメディアから template フォルダのコピーを行います。

コピー元フォルダ:

<インストールメディア>%ApplicationServer%template

コピー先:

<申請フォーム保存先フォルダ>

※<申請フォーム保存先フォルダ>は config.properties の「申請フォームXMLの保存先」(generalist-editor-working-folder) で設定したフォルダです。

※申請フォームの登録先 (generalist-registry-targets) は、アプリケーションサーバ上のフォルダを設定する必要があります。

generalist-registry-targets の設定例

C:%webapps%GeneralistWF%GeneralistWF.war%



その他の config.properties での設定項目については「[3.6 config.properties の設定](#)」を参照ください。

変更ファイル: <**Generalist/WF** インストールフォルダ>%WEB-INF%config.properties

### ③ ログイン法人の設定

以下のファイルにログイン法人の法人コードを設定します。

csv-config.xml  
idou-csv-config.xml



<重要>

**Generalist/WF** では、ログイン法人(法人コード:001)がデフォルトで設定されています。従って **Generalist/HR/PR** にて他の法人コードをご使用の場合、ログイン法人の設定が必要となります。

#### (1) csv-config.xml の設定(9箇所)

変更ファイル: <**Generalist/WF** インストールフォルダ>¥WEB-INF¥csv-config.xml

変更対象例:「<csv-structure code="001\_0030001"」の"001"の部分

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<csv>
  <!--住所変更申請-->
  <csv-structure code="001_0030001" filename="address_change_apply.csv">
    <!--Fix Field-->
    <apply-bean output="true" name="houjin_code" column="法人コード"></apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="applierUserID" column="社員コード">
  </apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="update_ymd" column="改定年月日">
  </apply-bean>
    .
    .
```

変更内容:「001」部分をログイン対象の法人に合わせて修正してください。

例)ログイン法人コードが「GEN」の場合

```
<csv-structure code="GEN_0030001" ~
```

複数法人の場合は<csv-structure>~</csv-structure>のブロックをコピーしてコピー先の法人を修正してください。

(2) idou-csv-config.xml の設定(4箇所)

変更ファイル: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥idou-csv-config.xml

変更対象例:「<csv-structure code="001\_0040001"」の"001"の部分

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<csv>
  <!--異動申請 -->
  <csv-structure code="001_0040001" filename="ido_apply.csv" handler
="sinsei.idou.service.WFAppCSVIdoJohoFormatWS">
    <apply-bean output="true">
      <apply-bean output="true" name="houjin_code" column="申請者法人コード">
</apply-bean>
      .
      .
      .
```

変更内容:「001」部分をログイン対象の法人に合わせて修正してください。

例)ログイン法人コードが「GEN」の場合

```
<csv-structure code="GEN_0040001" ~
```

複数法人の場合は<csv-structure>~</csv-structure>のブロックをコピーしてコピー先の法人を修正してください。

#### ④ menu.html の編集

以下の編集内容をユーザの環境に合わせて編集します。



<ポイント>

menu.html を使用せずポータルサイト等から **Generalist/WF** を起動することも可能です。  
メニューバー、アドレスバーを非表示にする場合、menu.html の 16 行目 (<SCRIPT  
Language="JavaScript">) から 27 行目 (</SCRIPT onload="showpage()">) までの JavaScript  
処理を追加し、49 行目  
(<A href="" onClick="showpage()">Generalist/WF</A>)  
の処理のようにリンク形式にて、Generalist/WF の起動するようにしてください。

変更ファイル： <インストールメディア>¥Utility¥W.07 サンプル設定ファイル¥menu.html

変更後<**Generalist/WF** インストールフォルダ>へ変更ファイルをコピーして下さい。

#### 【編集内容】

行番号	編集内容
3 行目	ウィンドウのタイトル
20 行目	<b>Generalist/WF</b> 起動用 URL
33 行目	ページ内のタイトル
66 行～90 行目	連絡事項等
93 行目	管理者のメールアドレス
95 行目	最終更新者
96 行目	最終更新日
97 行目	会社名称

下線部の箇所を変更してください。

```
101. <HTML>
102. <HEAD>
103. <TITLE><u>(御社名)業務システム</u></TITLE>
104. <META name="author" content="TOSHIBA">
105. <META http-equiv="content-type" content="text/html;charset=x-sjis">
106. <STYLE type="text/css">
107. <!--
108. BODY { background-color:white }
109. H1 { color:navy }
110. CAPTION { color:green }
111. CAPTION { text-align:left }
112. -->
113. </STYLE>
114.
115. <!-- Java Script -->
116. <SCRIPT Language="JavaScript">
117.
118. function showpage() {
119. <!--アドレスバー等を表示しない-->
120. newWin=window.open("<a href='http://geneias/GeneralistWF/action_generalist.do'>http://geneias/GeneralistWF/action_generalist.do", "", "men
ubar=no, toolbar=no, resizable=yes, scrollbars=no");
121. self.window.opener = ""; // 確認ダイアログを表示させない為の処置
122. self.window.open("", "_self");
123. self.window.close();
124. window.event.returnValue = false;
125. }
126.
127. </SCRIPT onload="showpage()">
128.
129. </HEAD>
130. <BODY>
131.
132. <!-------
->
133. <H1><u>(御社名)業務システム</u></H1>
134. <!-------
->
135. <TABLE frame="border" border=1>
136. <THEAD>
137. </THEAD>
```

```

138. <TFOOT>
139. <CAPTION>●業務アプリケーション (イメージをクリックしてください)</CAPTION>
140. </TFOOT>
141. <TBODY>
142.
143. <!-- Generalist メニューへのリンク Begin -->
144. <TR>
145. <TD align="center" valign="center">
146. <A href="" onClick="showpage0"><IMG src="genelogo.gif" alt="Generalist/WF
の起動"></A>
147. </TD>
148. <TD>
149. <A href="" onClick="showpage0">Generalist/WF</A><BR>
150. <CENTER><SMALL>
151. (c)Toshiba Solutions Corporation 2003-2009 All rights reserved.<BR>
152. </SMALL></CENTER>
153. </TD>
154. </TR>
155. <TR>
156. <TD colspan="2">
157. <SMALL><B>★ご注意:アプリケーションを終了し、この画面に戻ってからブラウザを終了
してください</B></SMALL>
158. </TD>
159. </TR>
160. <!-- Generalist メニューへのリンク End -->
161.
162. </TBODY>
163. </TABLE>
164. <BR>
165.
166. <!-------
->
167. <TABLE frame="border" border=1>
168. <TFOOT>
169. <CAPTION>●お知らせ(SAMPLE)</CAPTION>
170. </TFOOT>
171. <THEAD>
172. <TR> <TH><SMALL>日付</SMALL></TH> <TH><SMALL>内容</SMALL></T
H> </TR>
173. </THEAD>
174. <TBODY>

```

175. <TR>

176. <TD>2003/10/10</TD><TD>データバックアップのため、以下の期間、システムを停止します。<BR>

177. Generalist/WF へのログインはできませんので、ご注意ください。<BR>

178. <B>2003/10/13(土)17:30~2003/10/14(日)08:00</B></TD>

179. </TR>

180. <TR>

181. <TD>2003/10/1</TD><TD>&lt;Ctrl-D&gt;で、このページをブラウザの「お気に入り」に追加することができます。</TD>

182. </TR>

183. <TR>

184. <TD>2003/10/1</TD><TD>Generalist/WF の運用を開始しました。</TD>

185. </TR>

186. </TBODY>

187. </TABLE>

188. <BR>

189.

190. <!--.....-->

->

191. <HR>

192. <ADDRESS>

193. このページに関するお問い合わせは、<A href="mailto:webmaster@foo.co.jp?subject=業務システムに関する問い合わせ">webmaster@foo.co.jp</A> まで<BR>

194. <BR>

195. 最終更新者: (御社名)(システムご担当部門)(システムご担当者)<BR>

196. 最終更新日: 更新日<BR>

197. (御社名)

198. </ADDRESS>

199. </BODY>

200. </HTML>

## 2.3.4 (手順-4)アプリケーションサーバへのインストール

(1) WebCube Management Server を起動し、ログインします。

Web ブラウザを起動し、アドレスに” http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr ”と入力します。本アドレスを指定すると WebCube Application Server 管理コンソールが起動します。WebCube のインストール時に設定したユーザ名とパスワードを使用し、ログインします。(デフォルト設定の場合は、ユーザ ID「admin」パスワード「空欄」です。)

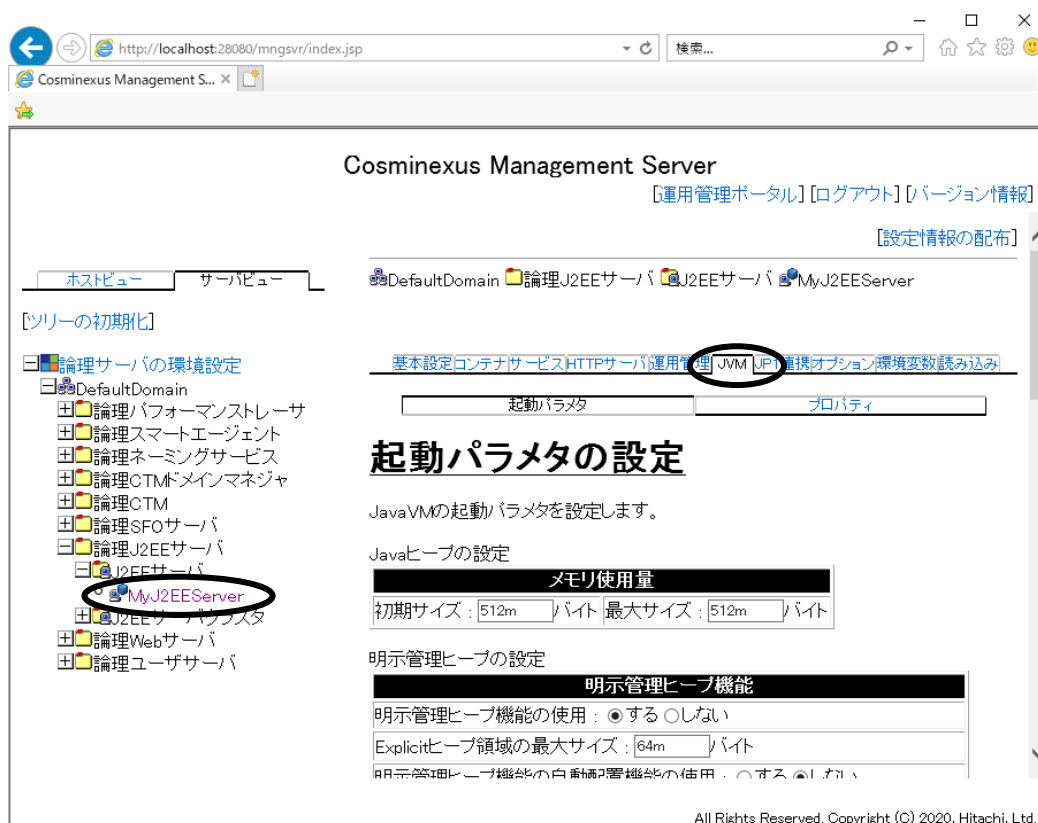
以降の手順は「MyJ2EEServer」を例に説明しますが、「2.3.2(手順-2) 論理 J2EE サーバの作成」で作成したサーバに対して設定してください。適宜読み替えてください。



(2) ポータルより、『論理サーバの環境設定』をクリックします。



(3) 作成した『サーバ名』を選択し、『JVM』タブをクリックします。



(4) 『拡張起動パラメタ』の以下のパラメータの値を「512m」に修正し、『適用』をクリックします。該当パラメータを同じ値かそれ以上で設定済みの方は設定不要です。

- XX:MetaspaceSize=512m
- XX:MaxMetaspaceSize=512m

The screenshot shows the 'Cosminexus Management Server' interface. On the left, there is a navigation menu with 'Host View' and 'Server View' tabs. The main content area is titled 'Expansion Start Parameters' and contains a table with columns for 'Effective' (有効), 'Expansion Start Parameter' (拡張起動パラメタ), and 'Delete' (削除). Two rows in the table are circled in red: '-XX:MetaspaceSize=512m' and '-XX:MaxMetaspaceSize=512m'. Below the table, the 'Apply' (適用) button is also circled in red. The footer of the page reads 'All Rights Reserved. Copyright (C) 2020, Hitachi, Ltd.'

有効	拡張起動パラメタ	削除
<input type="checkbox"/>	-XX:MetaspaceSize=512m	削除
<input type="checkbox"/>	-XX:MaxMetaspaceSize=512m	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiVerboseGC	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:HitachiVerboseGCIntervalTime=0	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiVerboseGCPrintCause	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiOutputMilliTime	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiCommaVerboseGC	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:HitachiJavaLogFileSize=4096k	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:HitachiJavaLogNumberOfFile=4	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-Dsun.lang.ClassLoader.allowArraySyntax=true	追加

- (5) 『拡張起動パラメタ』に、-Dsun.lang.ClassLoader.allowArraySyntax=true を入力し、チェックを入れて追加をクリックします。

Cosminexus Management Server

[運用管理ポータル] [ログアウト] [バージョン情報]

ホストビュー    サーバビュー

ツリーの初期化

論理サーバの環境設定

- DefaultDomain
  - 論理パフォーマンスストレージャ
  - 論理スマートエージェント
  - 論理ネーミングサービス
  - 論理CTMDメインマネージャ
  - 論理CTM
  - 論理SFOサーバ
  - 論理J2EEサーバ
    - J2EEサーバ
      - MyJ2EEServer
      - J2EEサーバクラスタ
    - 論理Webサーバ
    - 論理ユーザサーバ

拡張起動パラメタ

有効	拡張起動パラメタ	
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:MetaspaceSize=512m	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:MaxMetaspaceSize=512m	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiVerboseGC	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiVerboseGCIntervalTime=0	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiVerboseGCPrintCause	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiOutputMilliTime	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiCommaVerboseGC	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiJavaLogFile=4096k	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-XX:+HitachiJavaLogNumberOfFile=4	削除
<input checked="" type="checkbox"/>	-Dsun.lang.ClassLoader.allowArraySyntax=true	追加

適用    リセット

All Rights Reserved. Copyright (C) 2020, Hitachi, Ltd.

- (6) 『コンテナ』タブをクリックします。

Cosminexus Management Server

[運用管理ポータル] [ログアウト] [バージョン情報]

[設定情報の配布]

ホストビュー    サーバビュー

ツリーの初期化

論理サーバの環境設定

- DefaultDomain
  - 論理パフォーマンスストレージャ
  - 論理スマートエージェント
  - 論理ネーミングサービス
  - 論理CTMDメインマネージャ
  - 論理CTM
  - 論理SFOサーバ
  - 論理J2EEサーバ
    - J2EEサーバ
      - MyJ2EEServer
      - J2EEサーバクラスタ
    - 論理Webサーバ
    - 論理ユーザサーバ

DefaultDomain    論理J2EEサーバ    J2EEサーバ    MyJ2EEServer

基本設定    コンテナ    サービスHTTPサーバ    運用管理JVM/JPI連携オプション環境変数読み込み

J2EE    EJB    Web

## J2EEコンテナの設定

J2EEコンテナの情報を設定します。

J2EEコンテナの設定

動作モード	1.4
作業ディレクトリの定義	&{cosminexus.home}/CC/server/publ
J2EEアプリケーション開始時に起動されるjavaコマンドのヒープサイズ (範囲:1-4095)	
初期サイズ 32 メガバイト	最大サイズ 256 メガバイト
J2EEアプリケーション開始時に起動されるjava2liopコマンドのヒープサイズ (範囲:1-4095)	

All Rights Reserved. Copyright (C) 2020, Hitachi, Ltd.

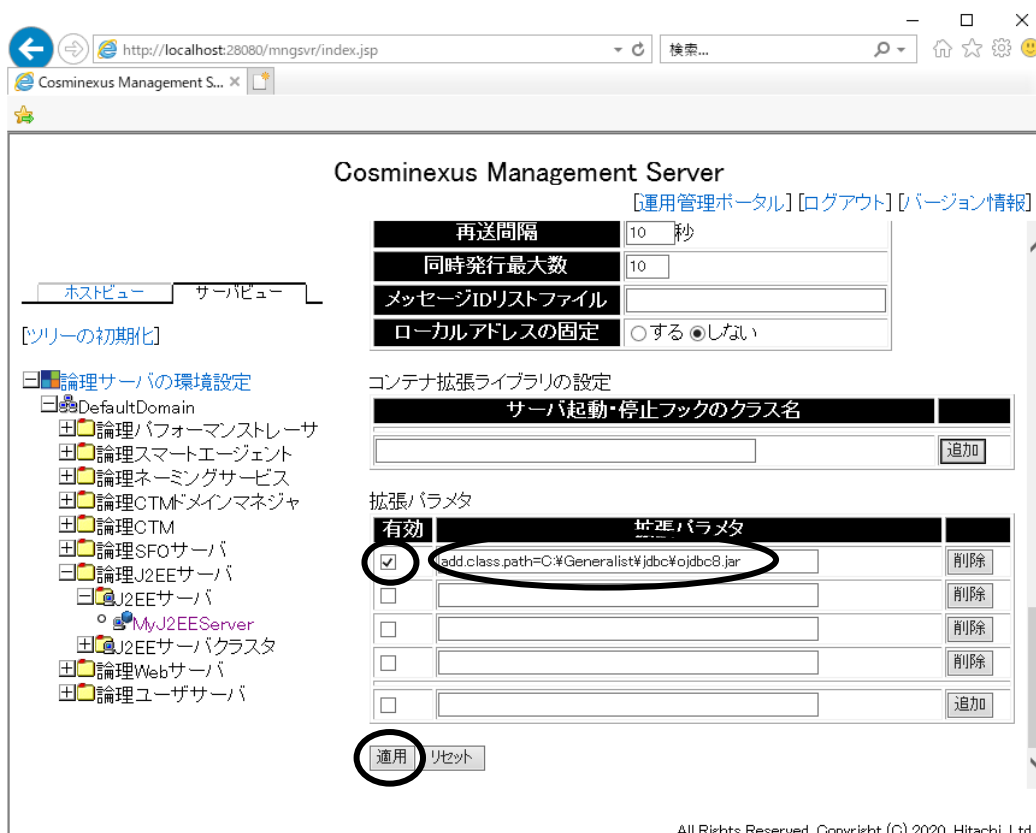
(7) 『拡張パラメタ』の設定を行います。

以下の JDBC のライブラリをアプリケーションサーバマシンの任意のフォルダにコピーします。  
コピーする JDBC のライブラリはご利用のデータベースにより異なります。

データ ベース	コピー元	デフォルトのコ ピー先(フォル ダを作成する 必要がありま す。)	拡張パラメタの設定値(下記はデフォ ルトの場合です。)
Oracle Databas e 12cR2 また は、 Oracle Databas e 19c	<Oracle Database Server のインスト ールフォルダ >¥jdbc¥lib¥ojdbc8. jar	C:¥GeneWF¥jdb bc	add.class.path=C:¥GeneWF¥jdbc¥ojdb c8.jar

⇒  
コ  
ピ  
ー

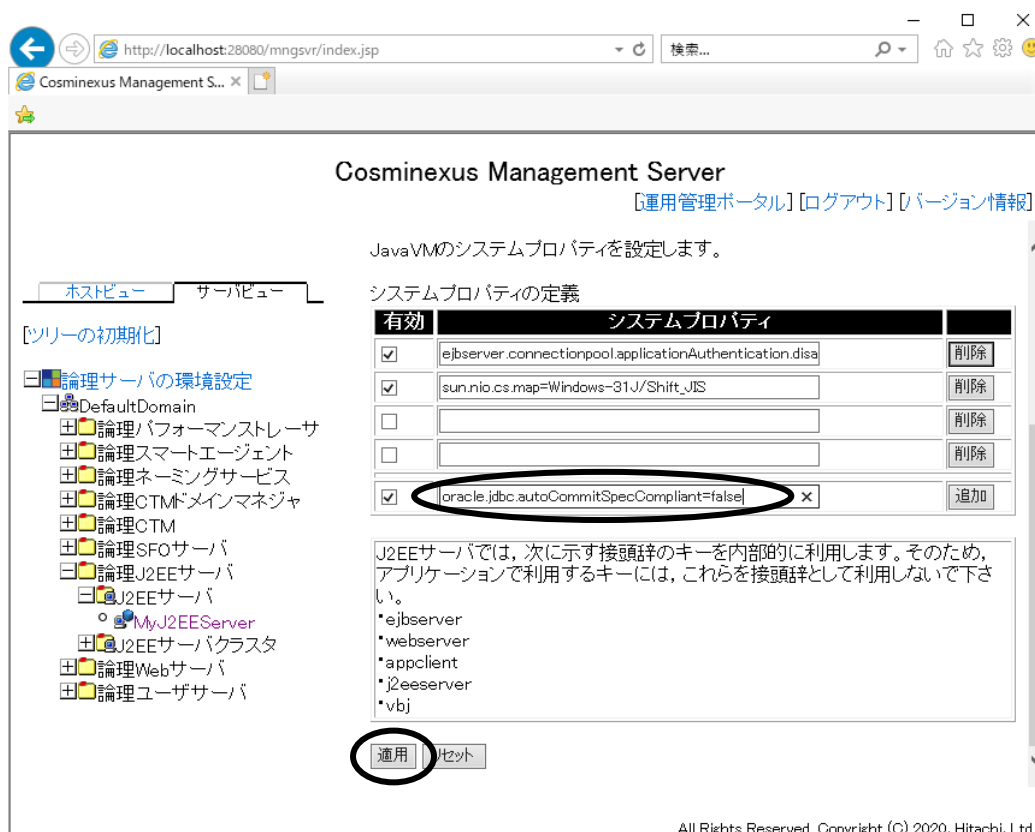
『拡張パラメタ』に、表中の「拡張パラメタの設定値」に沿ってパラメタを追加します。  
有効にチェックを入れ、『適用』をクリックします。



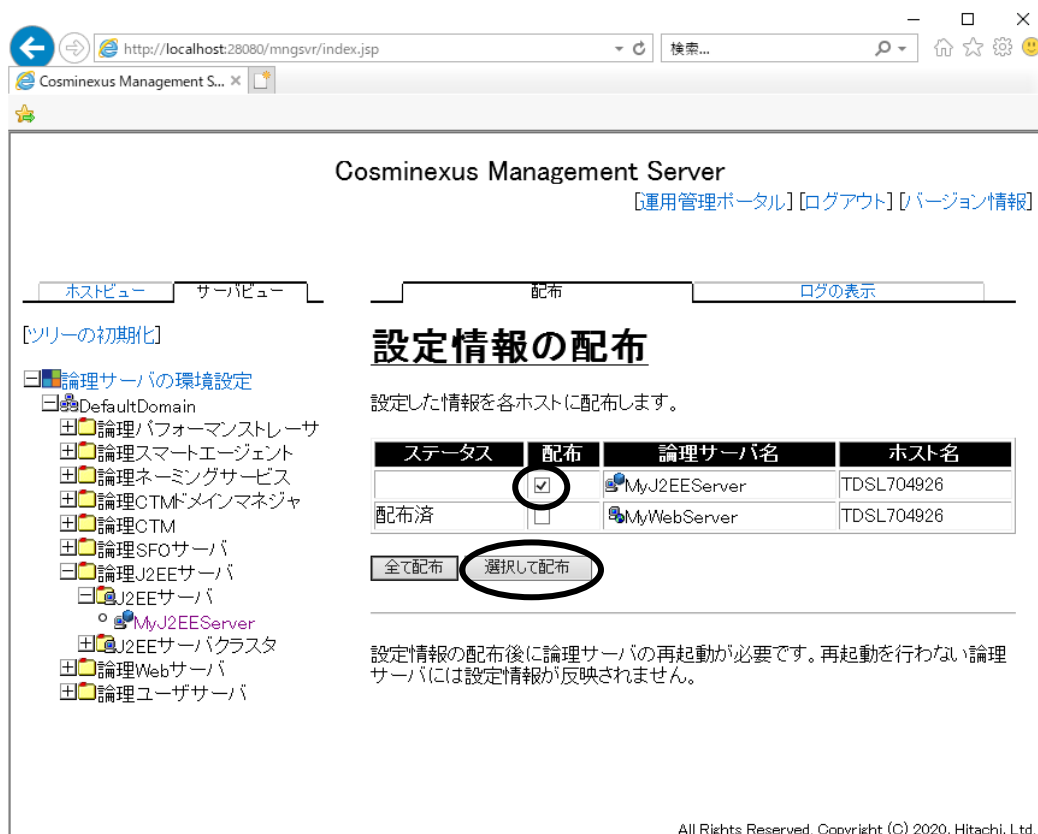
- (8) システムプロパティの設定を行います。  
『JVM』タブ内の、『プロパティ』タブをクリックします。



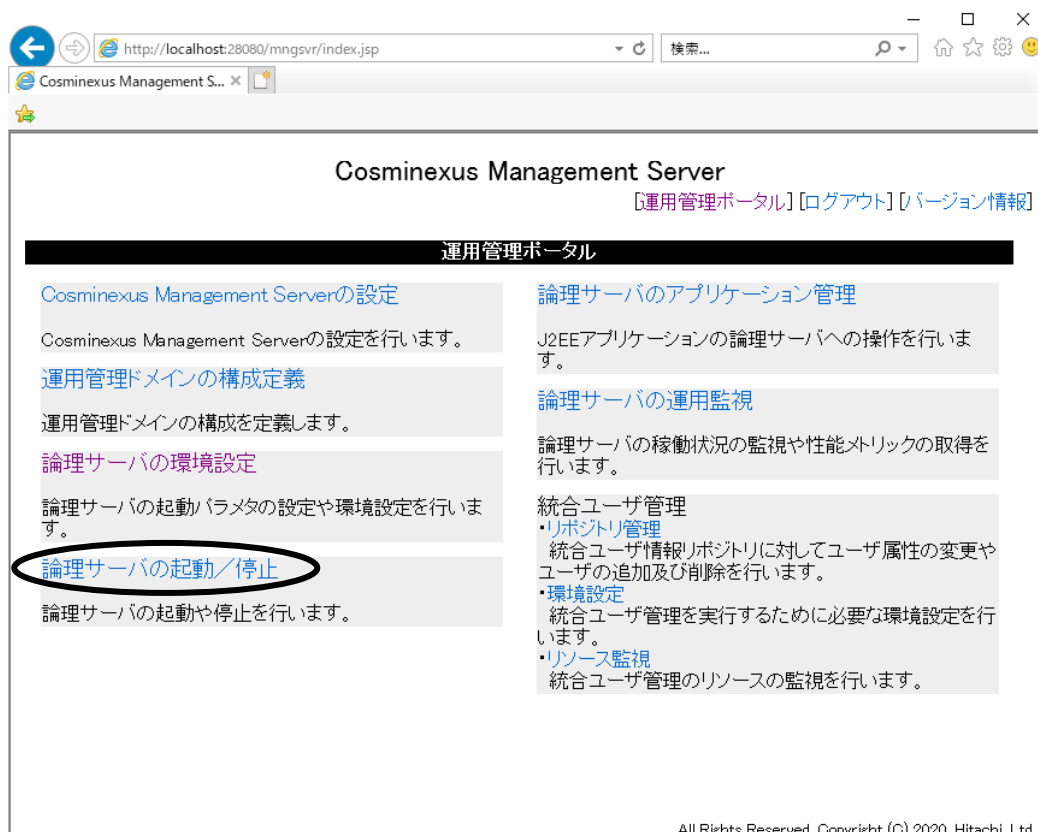
- (9) 『システムプロパティの定義』に、「oracle.jdbc.autoCommitSpecCompliant=false」を入力し、チェックを入れて追加をクリックします。



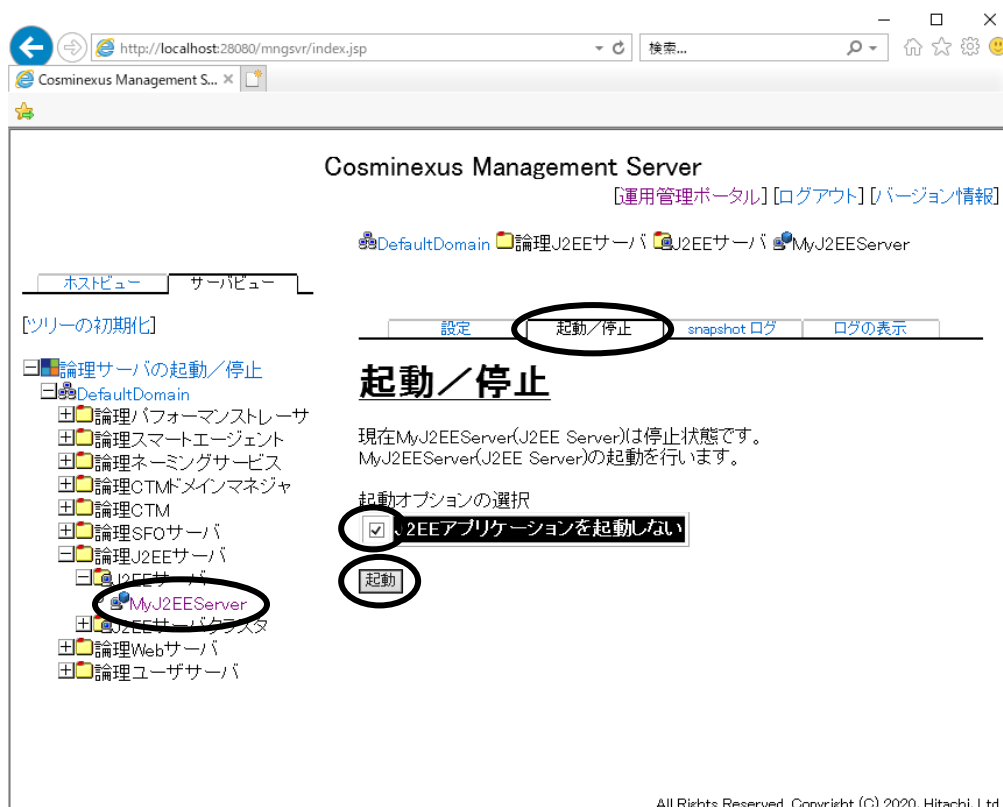
(10)『設定情報の配布』をします。作成した『サーバ名』にチェックを入れ、『選択して配布』ボタンをクリックしてください。



(11)J2EE サーバを起動します。管理コンソールポータル画面から、『論理サーバの起動／停止』を選択します。既に J2EE サーバが起動している場合は、本手順は不要です。(13)へ進んでください。

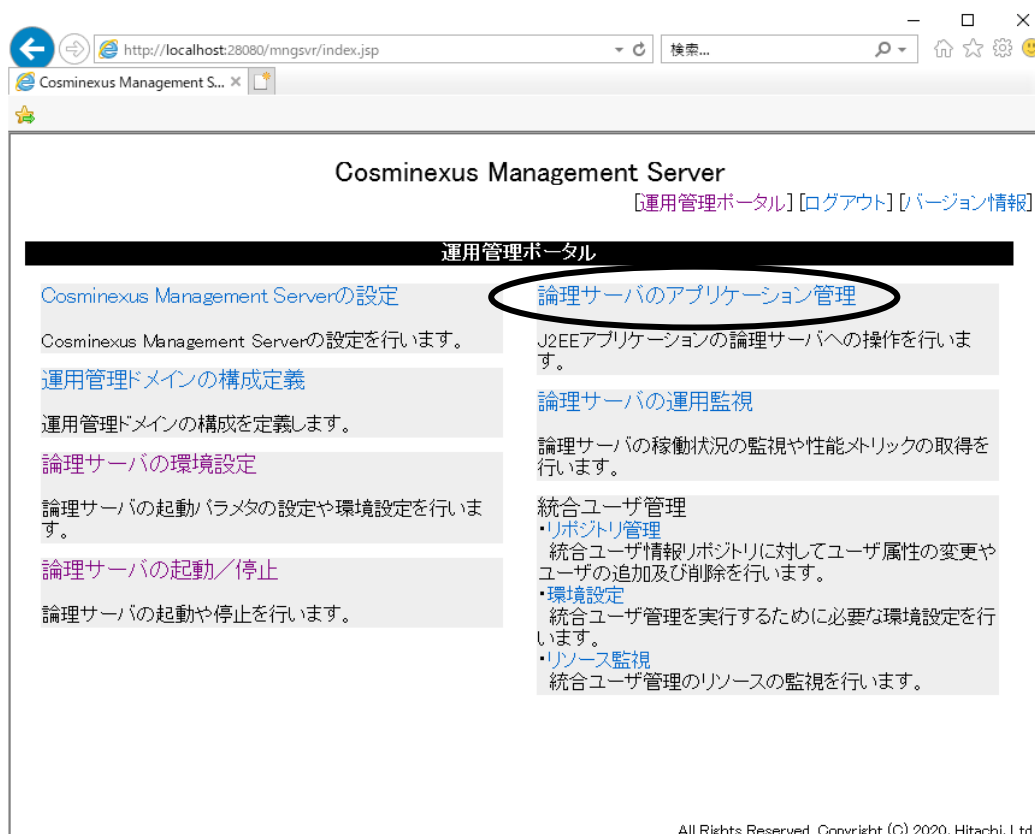


(12) 作成した『サーバ名』をクリックします。『起動／停止』タブを選択します。『J2EE アプリケーションを起動しない』にチェックをいれ、『起動』ボタンをクリックします。



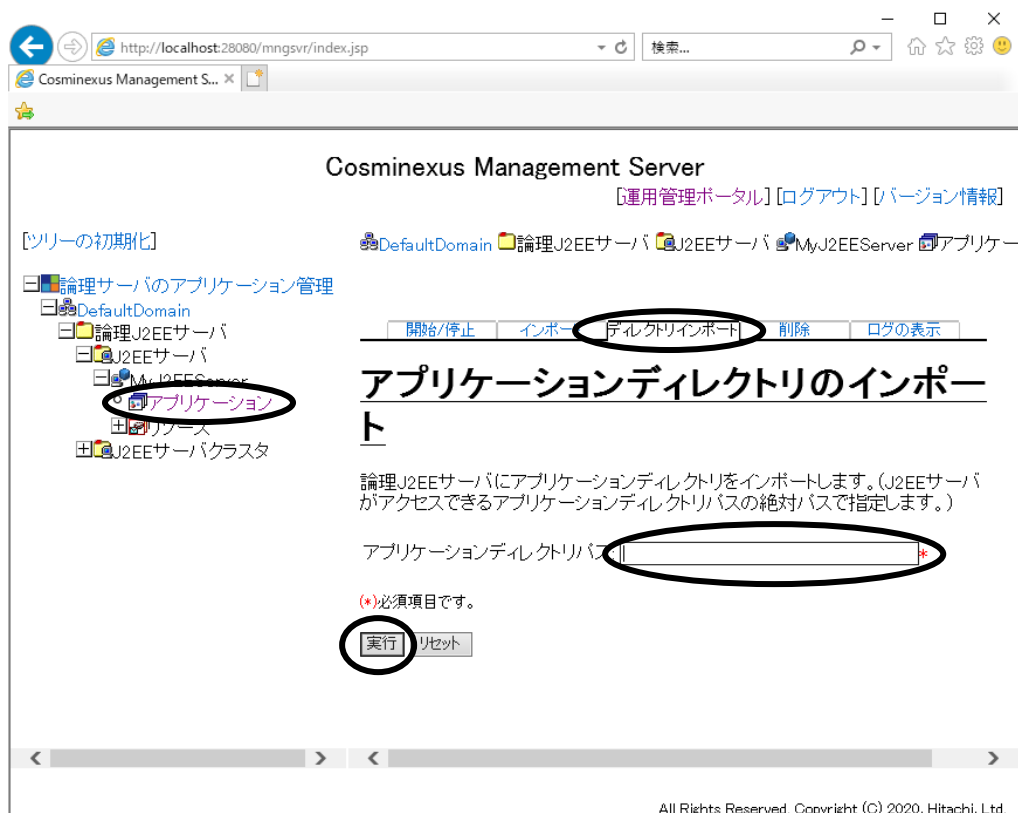
起動状況は、『ログの表示』から確認できます。

(13) 管理コンソールポータル画面より『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。

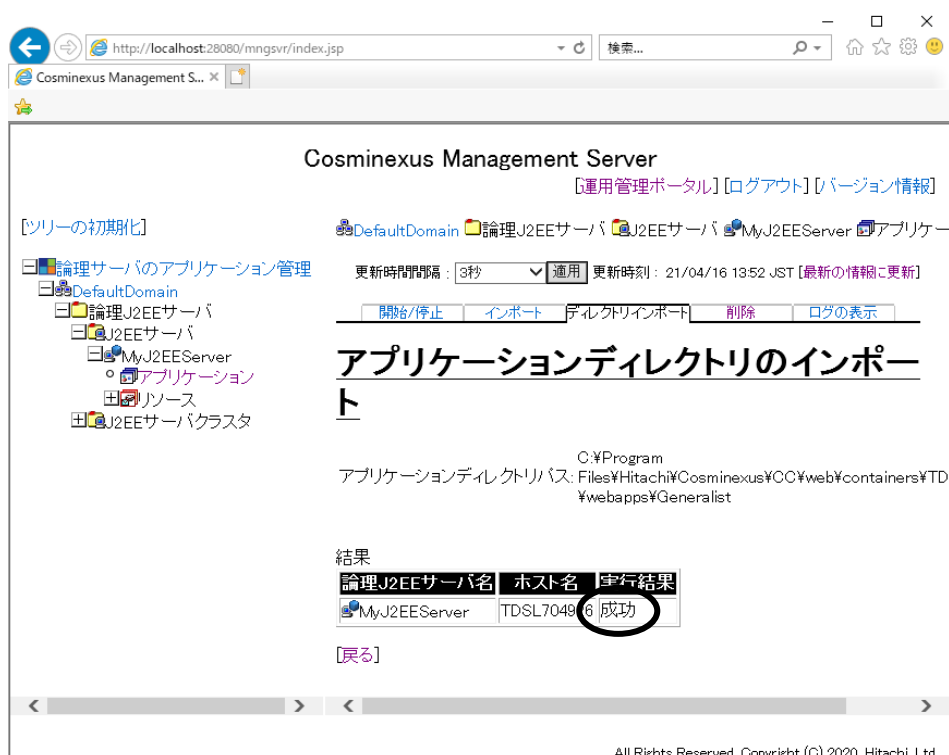


(14) 作成した『サーバ名』の『アプリケーション』を選択し、『ディレクトリインポート』タブをクリックします。アプリケーションディレクトリにデプロイするモジュールのディレクトリパス(以下参照)を入力し、実行ボタンをクリックします。

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%web%containers%<サーバ名>%webapps%GeneWF



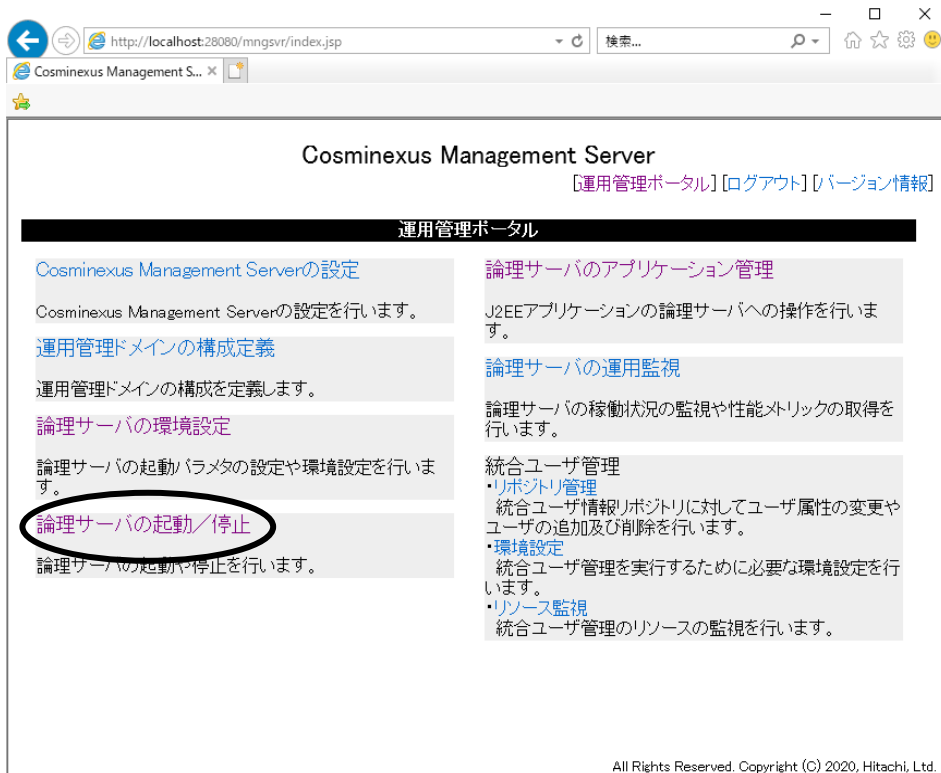
(15) 実行結果が『実行中』から『成功』に変わります。



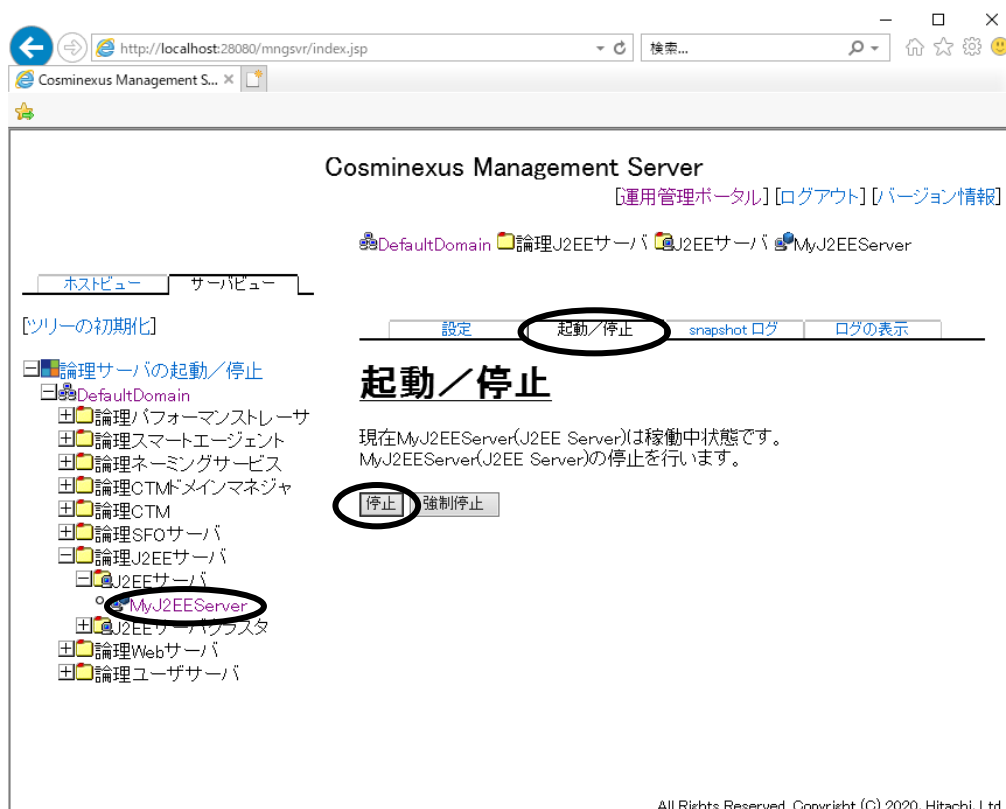
(16)以下のフォルダに **GeneWF** フォルダが作成されていることを確認します。

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>\%CC%\server\%public%\  
ejb\MyJ2EEServer\apps\<ユニーク文字列>\wars\

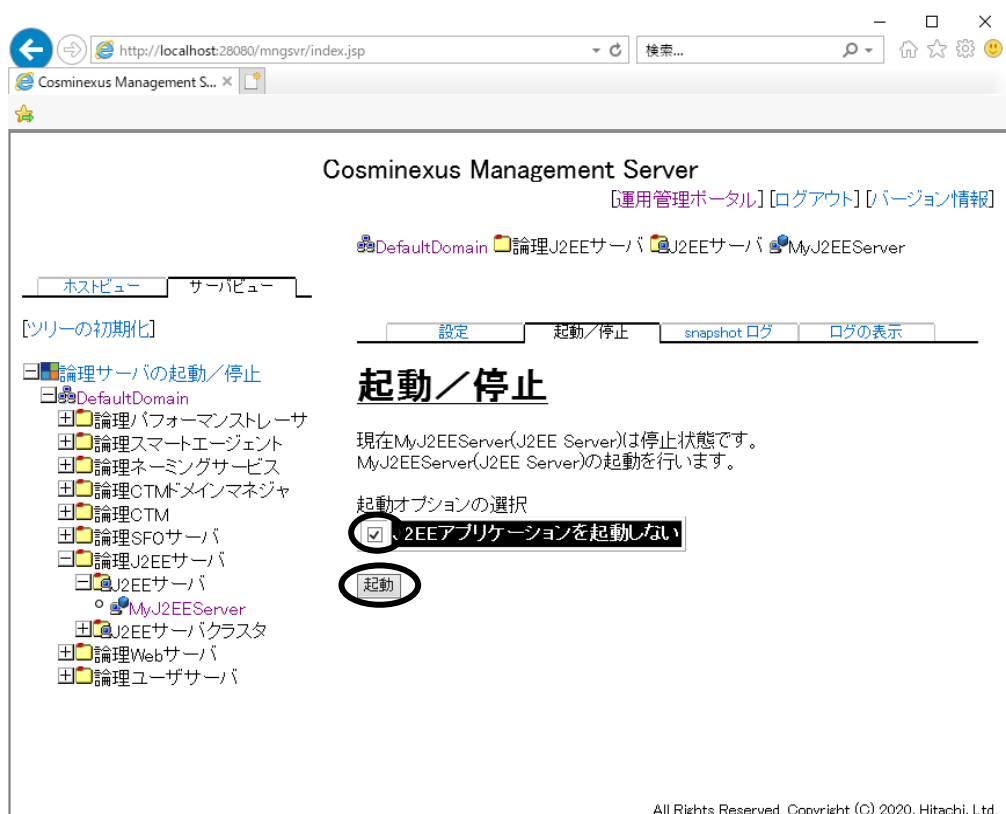
(17)J2EE サーバを再起動します。管理コンソールポータル画面から、『論理サーバの起動／停止』  
を選択します。



(18) 作成した『サーバ名』をクリックします。『起動／停止』タブを選択します。『停止』ボタンをクリックします。



(19) 停止状態になりましたら、『J2EE アプリケーションを起動しない』にチェックをいれ、『起動』ボタンをクリックします。



起動状況は、『ログの表示』から確認できます。

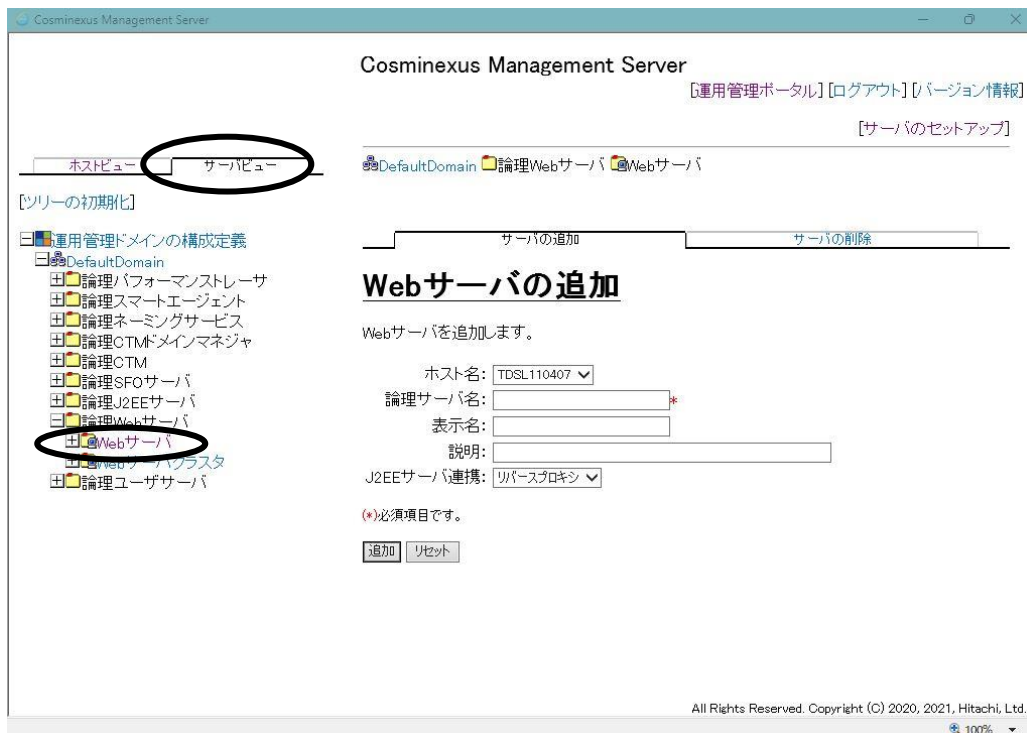
## 2.3.5 (手順-5) 論理 Web サーバの作成

WebCube Management Server から論理 Web サーバの作成を行います。

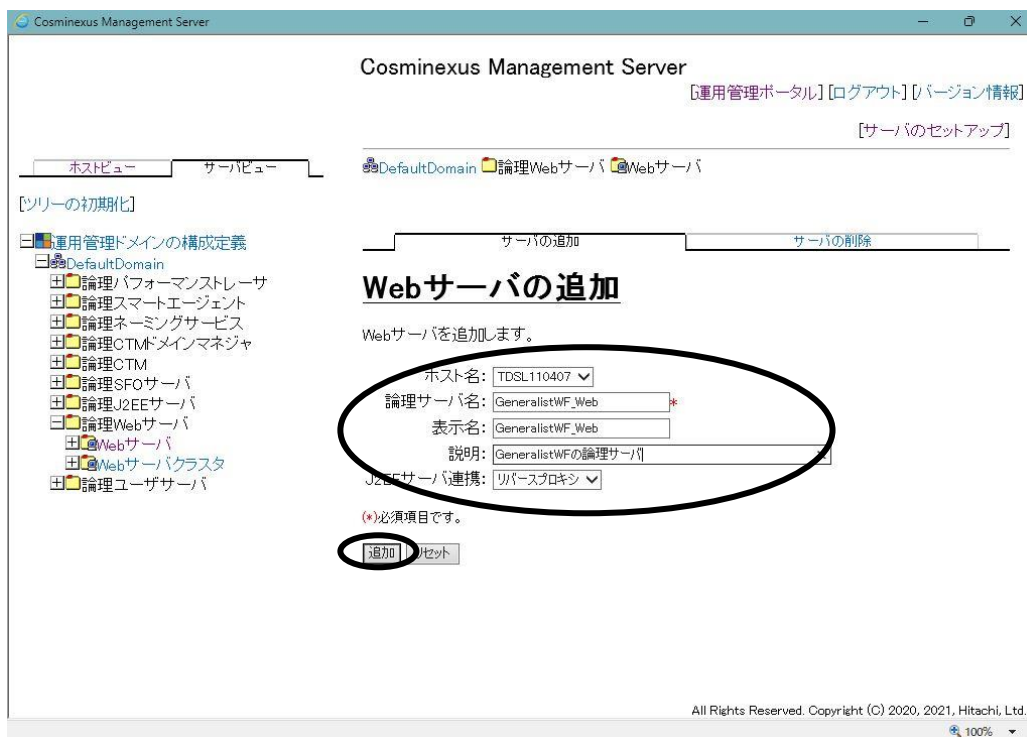
(1) ポータルより『運用管理ドメインの構成定義』をクリックします。



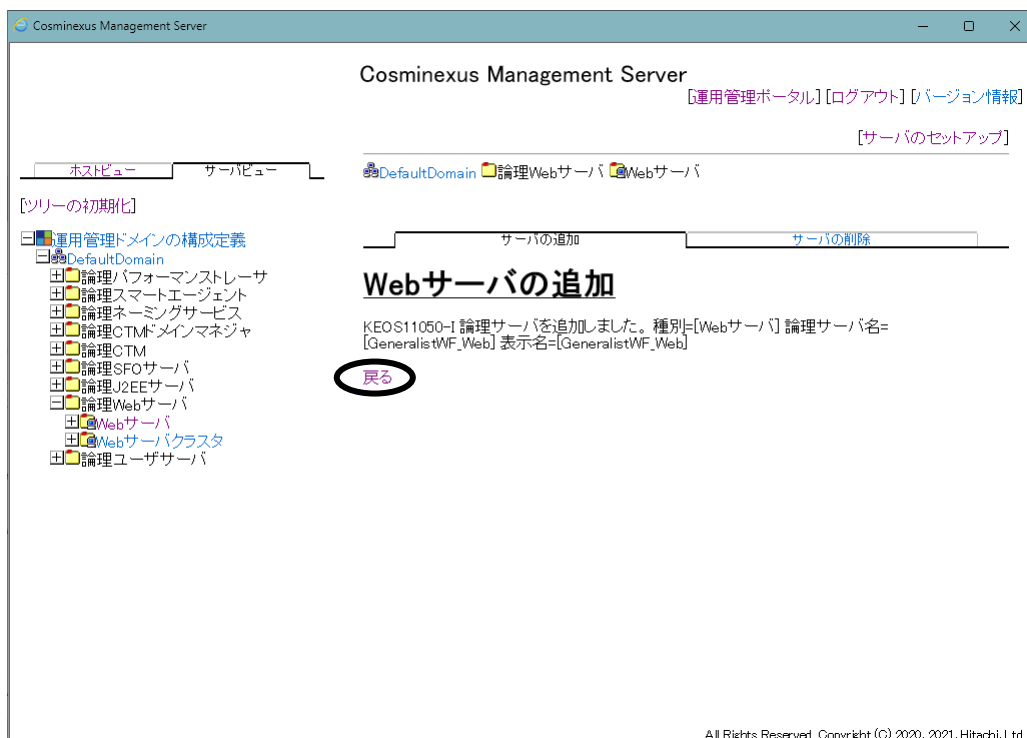
(2) 『サーバビュー』から『Web サーバ』を選択し、『Web サーバの追加』画面を表示します。



- (3) 『Web サーバの追加』画面で必要事項を入力し、『追加』ボタンをクリックします。



- (4) 設定が完了したことを確認し、『戻る』ボタンをクリックします。



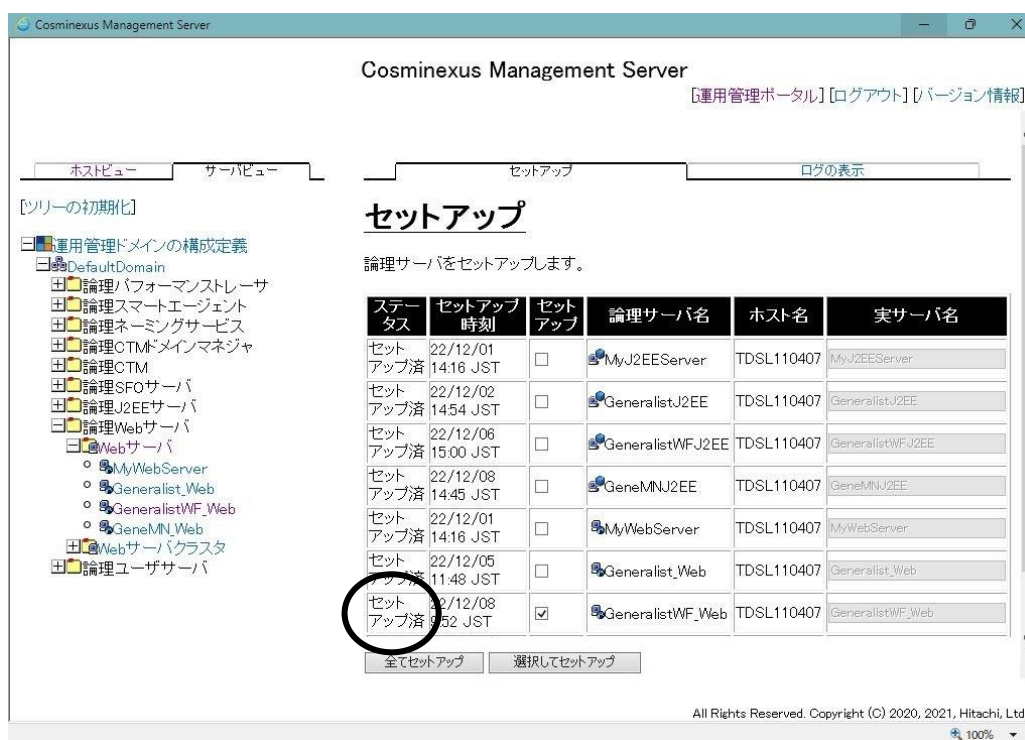
- (5) 『ツリーの初期化』をクリックし、『Web サーバ』を開き直します。Web サーバが追加されたていることを確認し、追加した Web サーバを選択します。選択後、『サーバのセットアップ』をクリックします。



- (6) 追加した Web サーバの『セットアップ』にチェックをいれ、『選択してセットアップ』をクリックします。



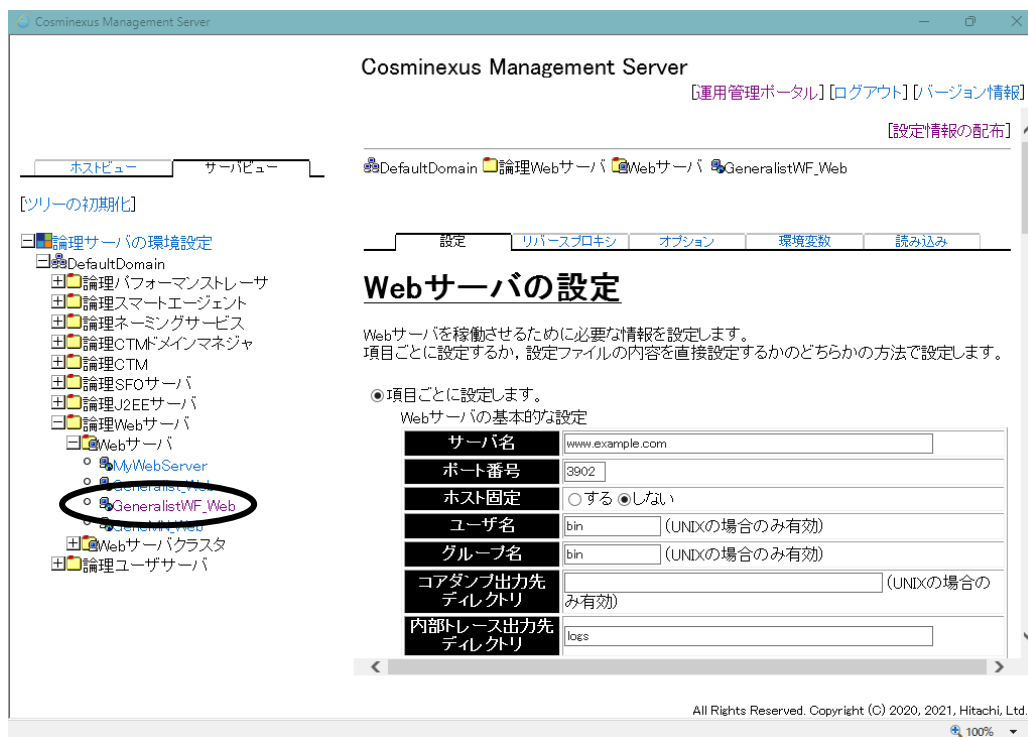
- (7) 処理完了後、『ステータス』が『セットアップ済』となることを確認します。



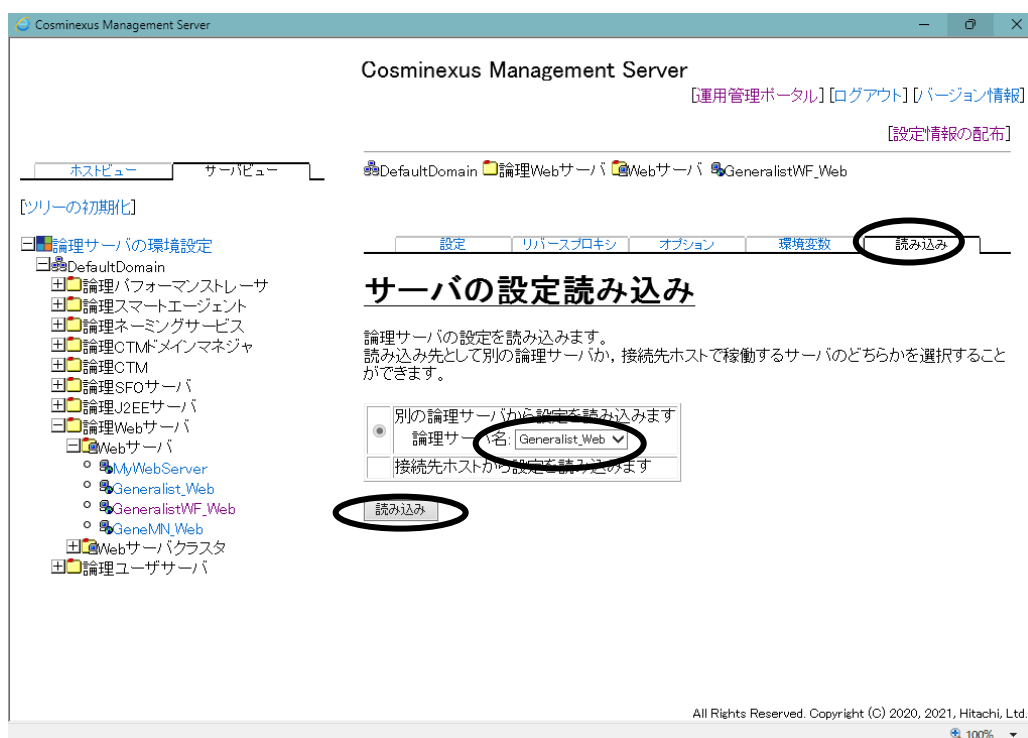
- (8) 『運用管理ポータル』をクリックし、ポータル画面へもどります。ポータル画面で『論理サーバの環境設定』をクリックします。



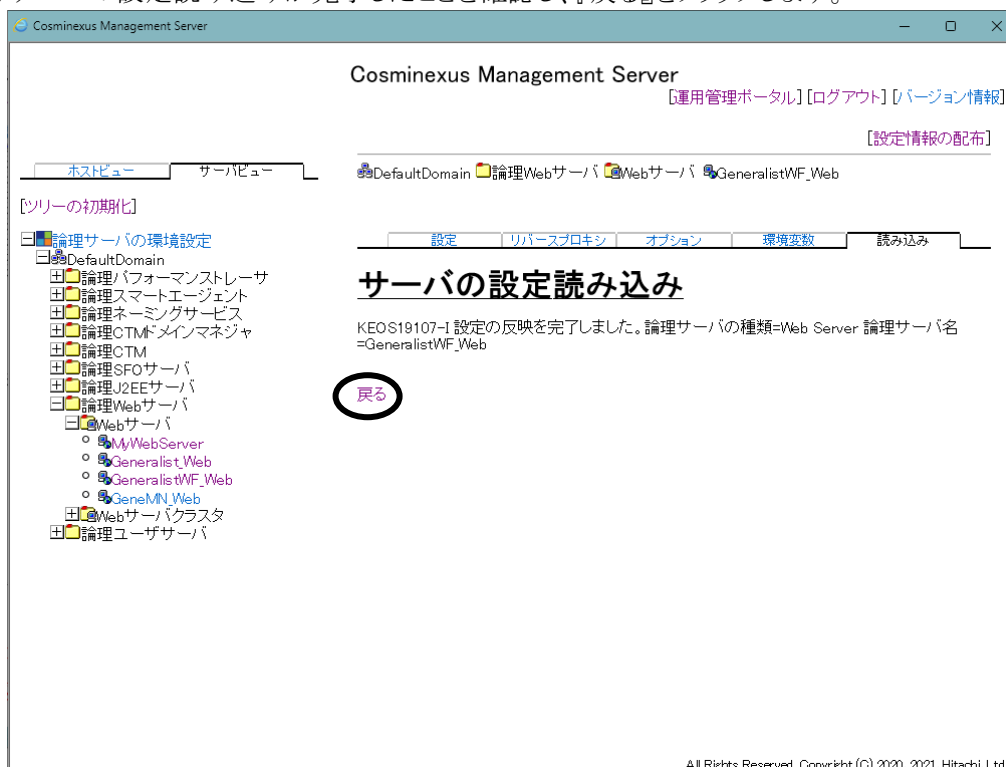
- (9) 『サーバビュー』から作成したサーバを選択し、『Web サーバの設定』画面を表示します。



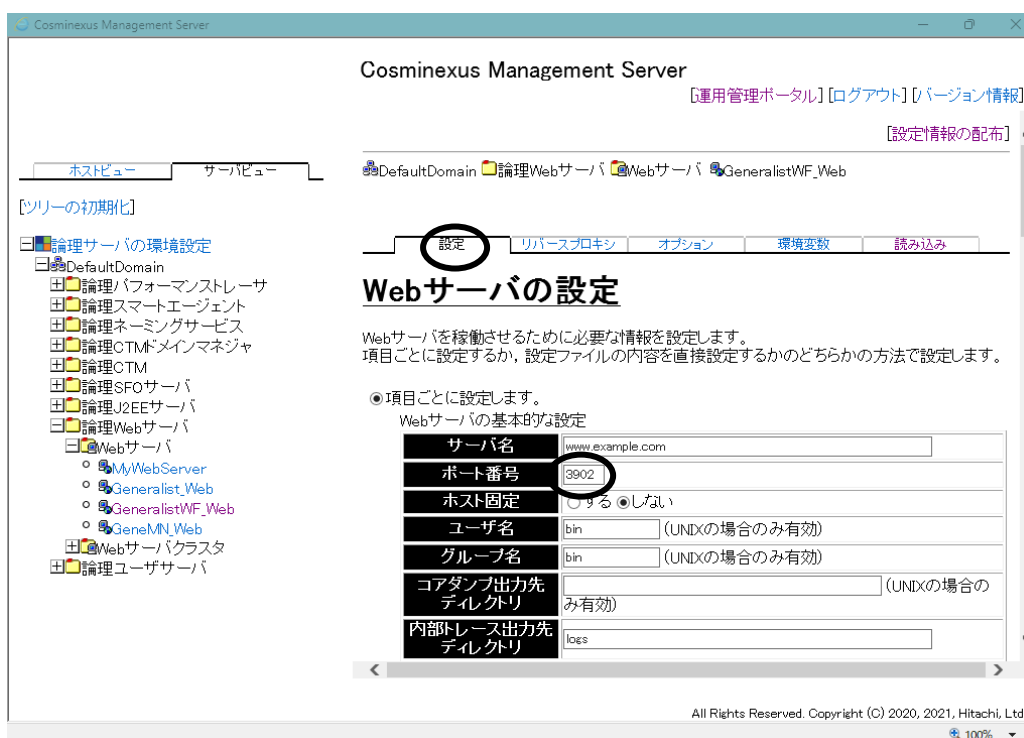
- (10) 『読み込み』タブを選択し、すでに設定済みの論理 Web サーバを選択し、『読み込み』ボタンをクリックします。



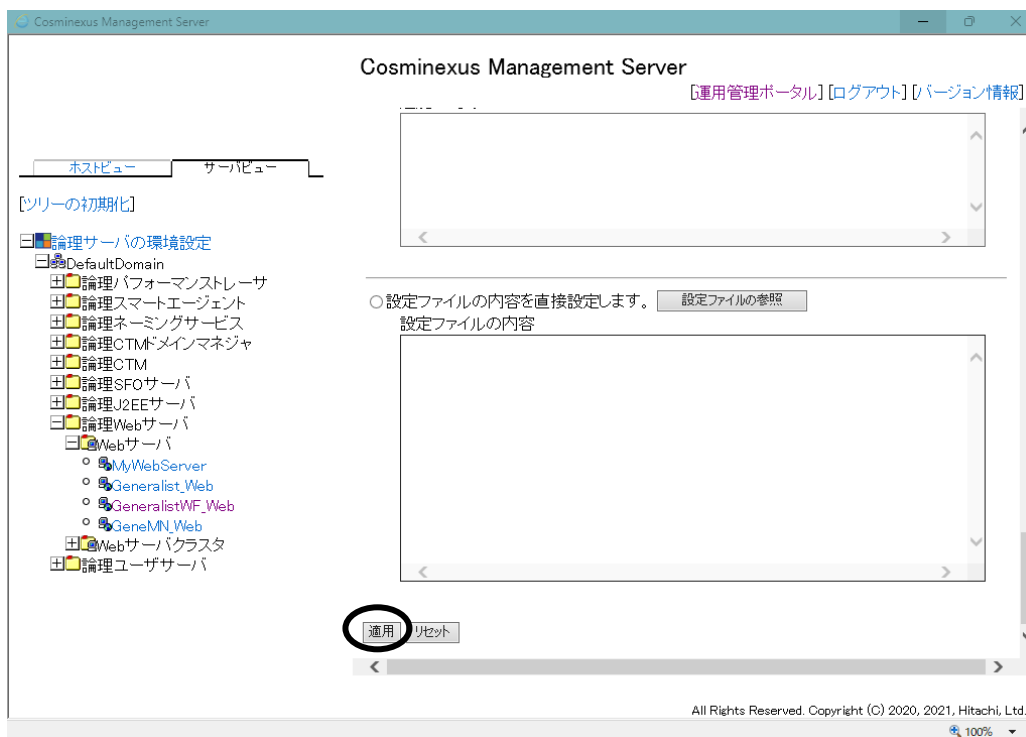
(11) サーバの設定読み込みが完了したことを確認し、『戻る』をクリックします。



(12) Web サーバの設定から、『設定』タブを選択し、『ポート番号』を他の Web サーバと被らないように変更します。



(13) 設定変更後、同じ画面の最下部にある『適用』ボタンをクリックします。



(14) 設定が完了したことを確認し、『戻る』ボタンをクリックします。



(15)『リバースプロキシ』タブを選択し、『リクエスト転送元パス名』に「/」が設定してある行の『論理サーバ名』に「2.3.2(手順-2) 論理 J2EE サーバの作成」で追加した論理 J2EE サーバを指定します。通信タイムアウトに「3600」を設定後、適用ボタンをクリックします。



<重要>

- 『リクエスト転送元パス名』の「/」の設定は固定のパラメータです。変更しないでください。

Cosminexus Management Server

DefaultDomain 論理Webサーバ Webサーバ GeneralistWF\_Web

設定 リバースプロキシ オプション 環境変数 読み込み

### リバースプロキシの設定

リバースプロキシの情報を設定します。

パフォーマンストレーサに関する設定  
 利用するパフォーマンストレーサ MyPerformanceTracer

エラーページに関する設定  
 エラーレスポンスのオーバーライド する しない

リクエストのマッピングに関する設定

リクエスト転送元パス名	リクエスト転送先	プロトコル	ポート番号	通信タイムアウト
/	GeneralistWF_J2EE	<input checked="" type="radio"/> HTTP <input type="radio"/> WebSoclet		3600
		<input type="radio"/> HTTP <input type="radio"/> WebSoclet	選択して下さい	

(\*)必須項目です。

(16)設定完了後、『設定情報の配布』をクリックします。

Cosminexus Management Server

DefaultDomain 論理Webサーバ Webサーバ GeneralistWF\_Web

設定 リバースプロキシ オプション 環境変数 読み込み

### Webサーバの設定

Webサーバを稼働させるために必要な情報を設定します。  
 項目ごとに設定するか、設定ファイルの内容を直接設定するかのどちらかの方法で設定します。

項目ごとに設定します。

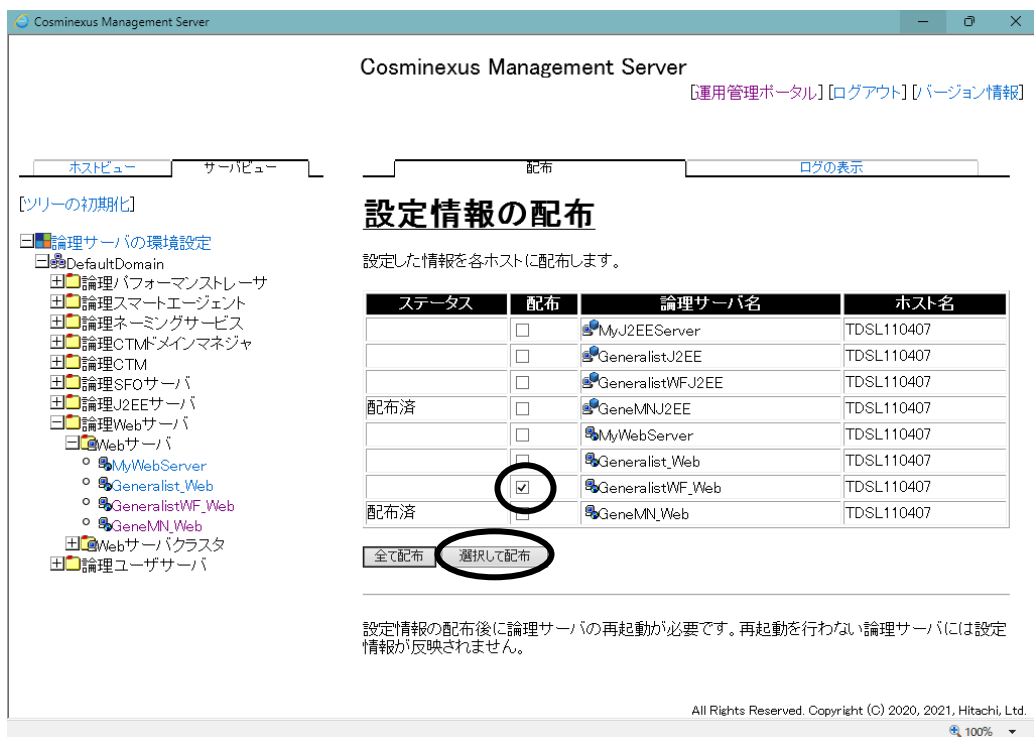
Webサーバの基本的な設定

サーバ名	www.example.com
ポート番号	3902
ホスト固定	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない
ユーザ名	bin (UNIXの場合のみ有効)
グループ名	bin (UNIXの場合のみ有効)
コアダンプ出力先 ディレクトリ	(UNIXの場合のみ有効)
内部トレース出力先 ディレクトリ	logs

設定情報の配布

All Rights Reserved. Copyright (C) 2020, 2021, Hitachi, Ltd.

(17) Web サーバの『配布』にチェックを入れ、『選択して配布』をクリックします。



(18) 処理完了後、『ステータス』が『配布済』となっていることを確認します。



以上で、論理 Web サーバの作成は完了です。

## 2.3.6 (手順-6)リソースアダプタの作成

- (1) リソースアダプタを作成します。管理コンソールポータル画面から、『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。



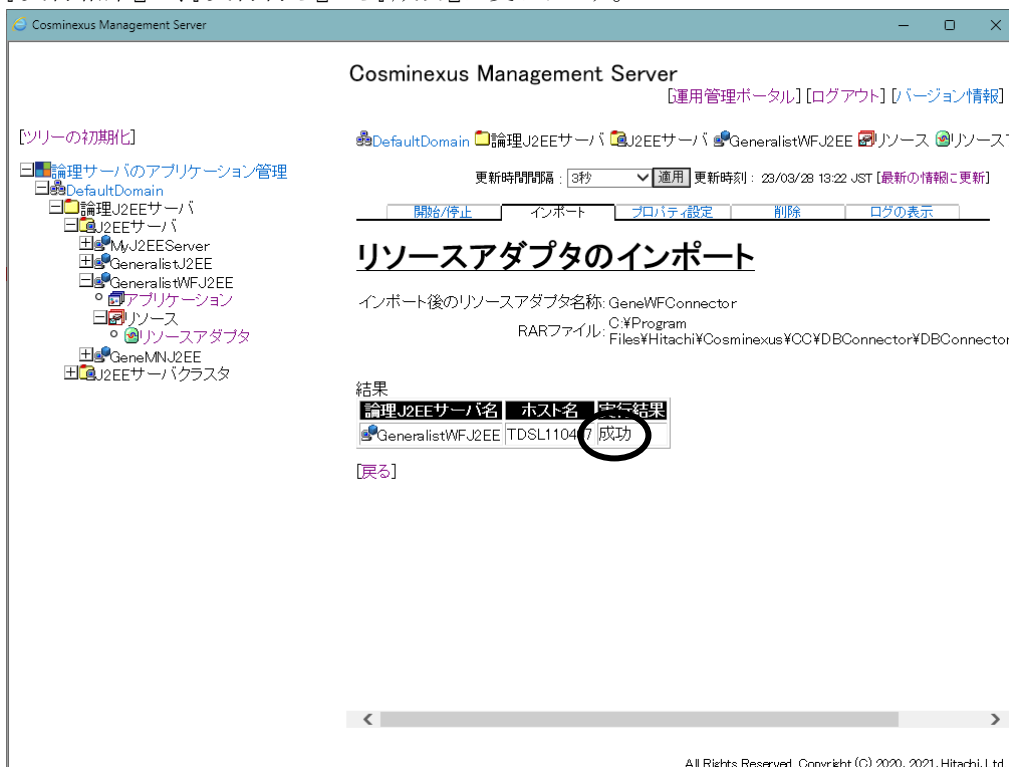
- (2) 『J2EE サーバ』、『作成したサーバ名』、『リソース』、『リソースアダプタ』の順に選択します。



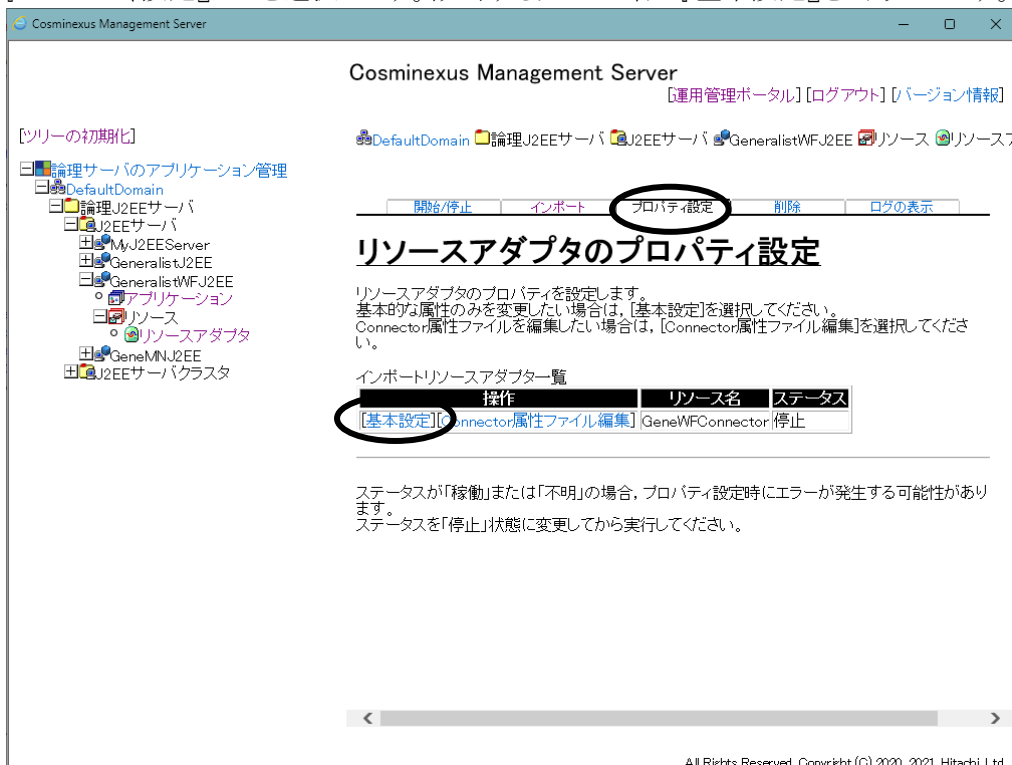
- (3) 『インポート』タブを選択します。DB Connector(DBConnector\_Oracle\_CP.rar)、任意のリソースアダプタ名称を入力し、『実行』ボタンをクリックします。ここでは、リソースアダプタ名称『GeneWFConnector』とします。



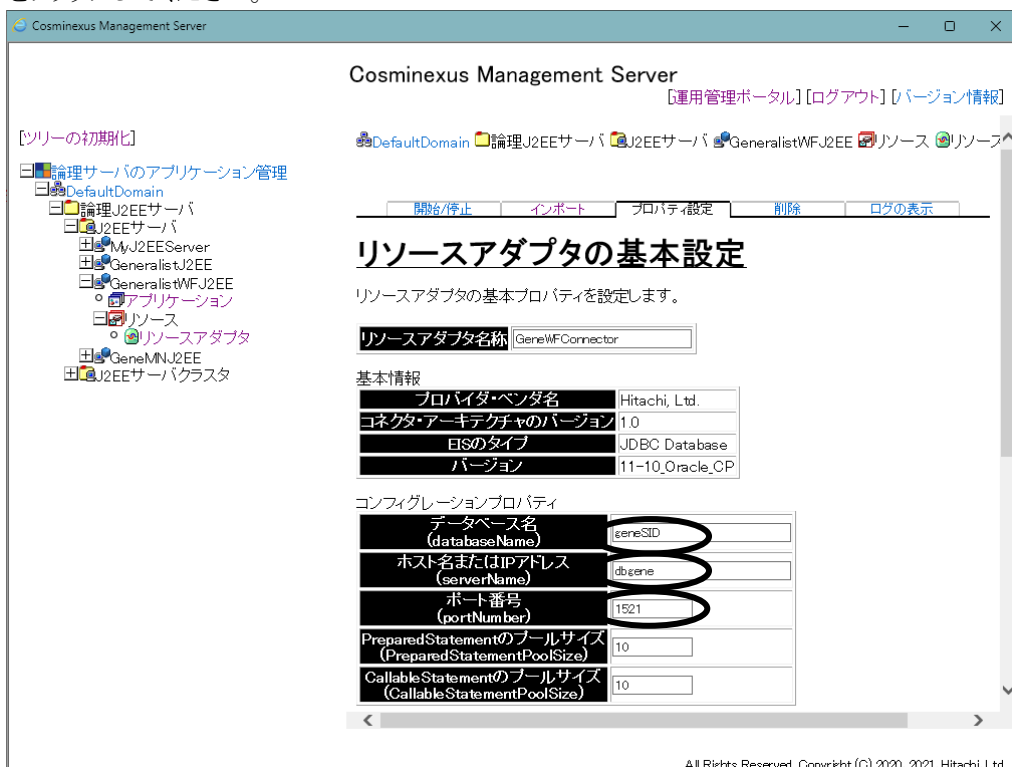
- (4) 『実行結果』が、『実行待ち』から『成功』に変わります。

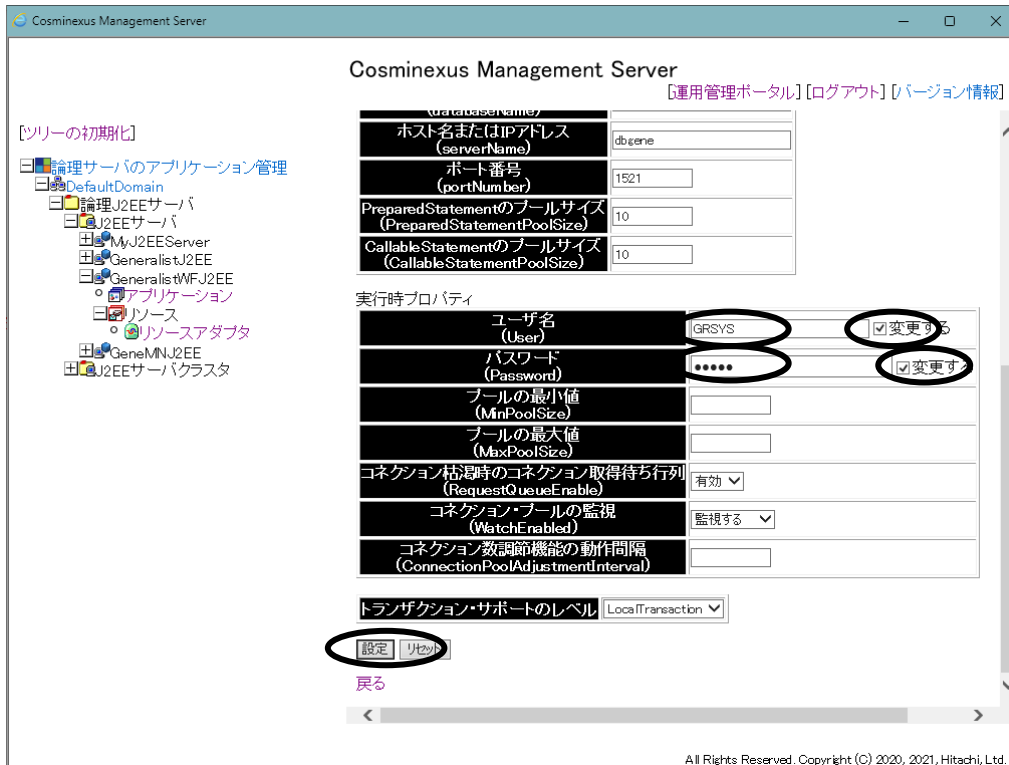


- (5) 『プロパティ設定』タブを選択します。該当するリソース名の『基本設定』をクリックします。



- (6) 接続プロパティを設定します。ここでは、データベース名「geneSID」、ホスト名「dbgene」、ポート番号「1521」、データベースユーザ名「GRSYS」、パスワード「GRSYS」とします。  
各項目を入力し、ユーザ名・パスワード右横の『変更する』にチェックを入れて、『設定』ボタンをクリックしてください。

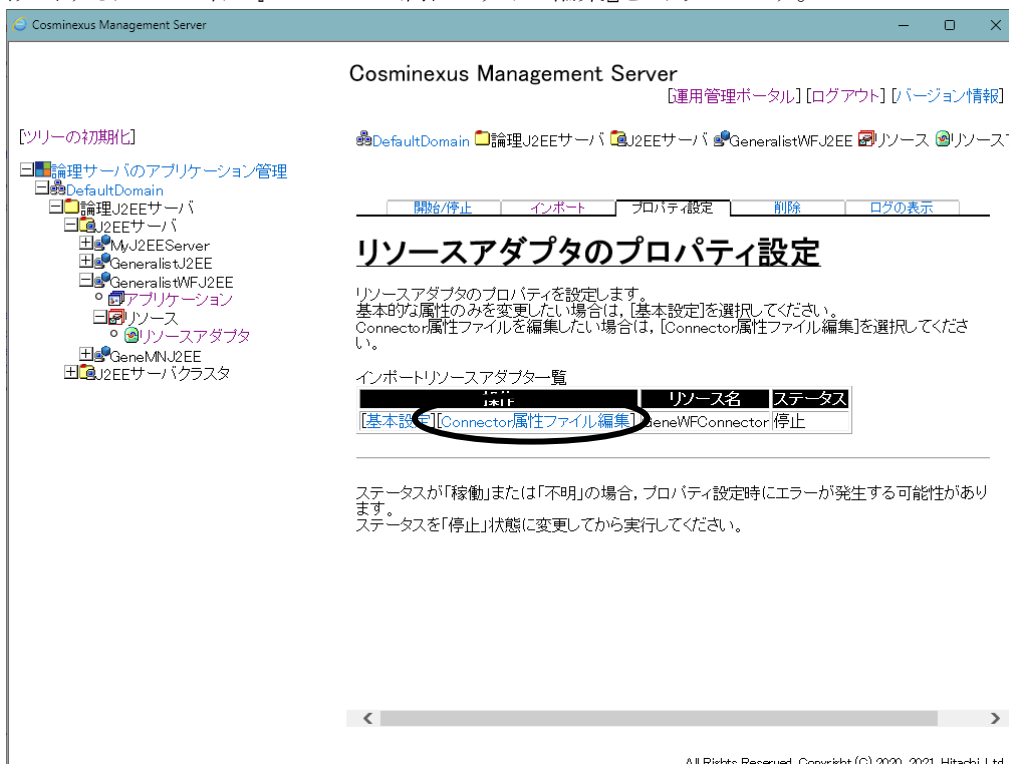




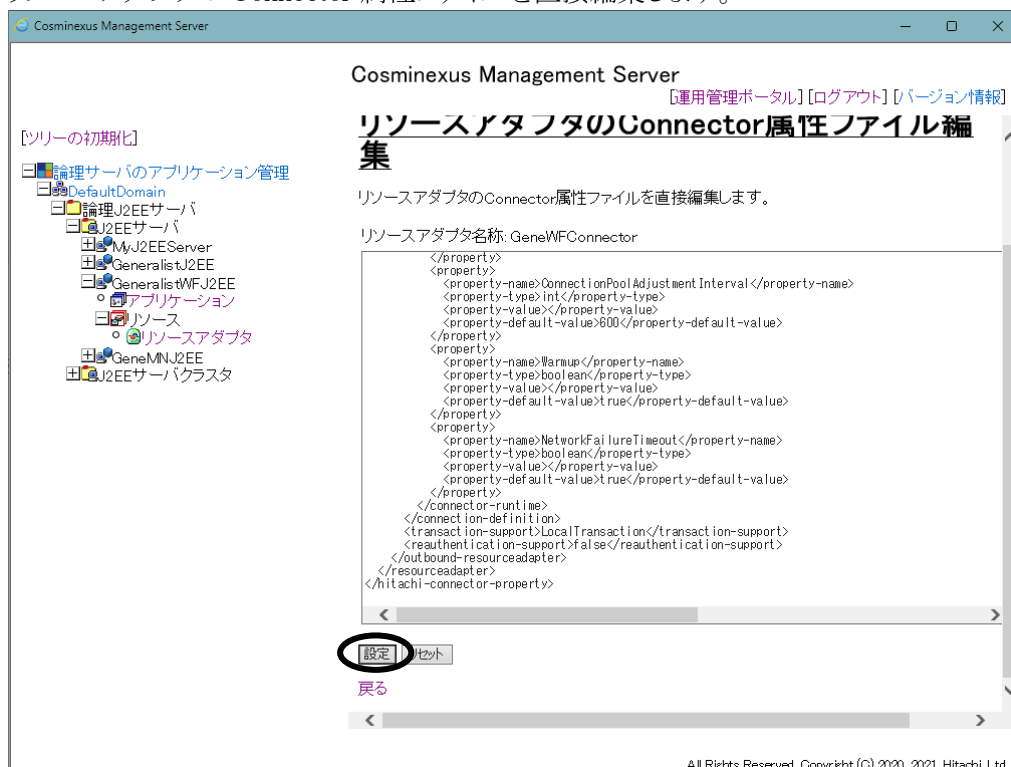
入力したら『設定』ボタンをクリックします。

(7) プロパティの設定を行います。

該当するリソース名の『Connector 属性ファイル編集』をクリックします。



- (8) リソースアダプタの Connector 属性ファイルを直接編集します。



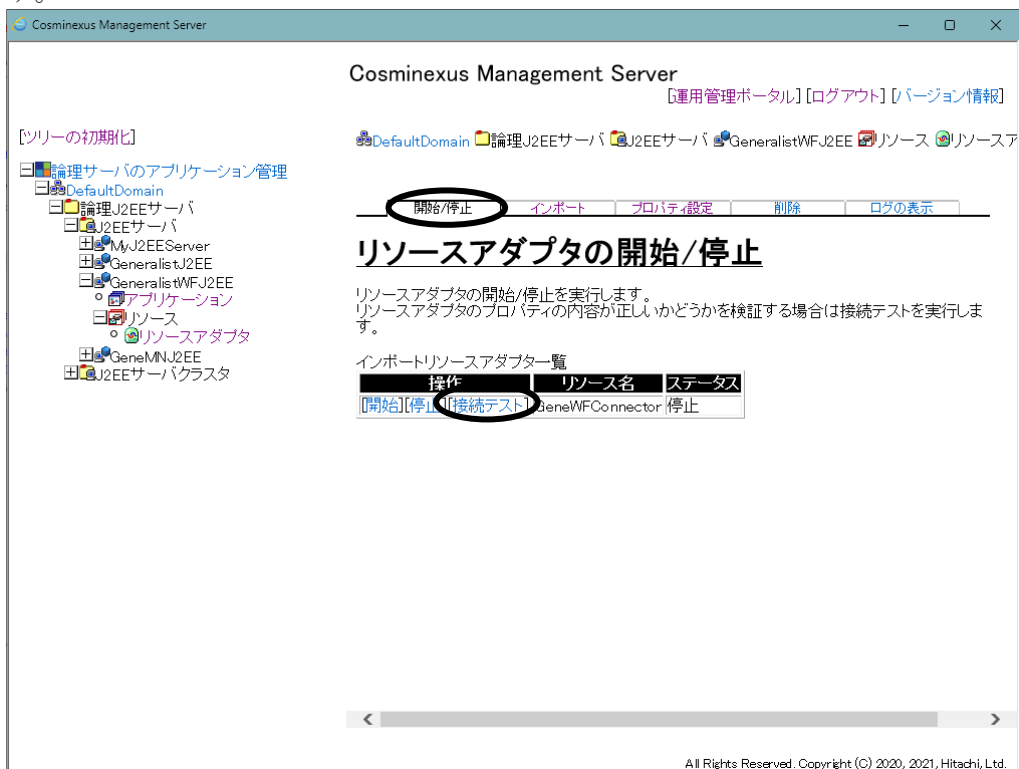
設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

42 行目: jdbc:oracle:thin:@<データベースサーバのホスト名>:<ポート番号>/<SID>

```
<config-property>
  <description xml:lang="en"></description>
  <config-property-name>url</config-property-name>
  <config-property-type>java.lang.String</config-property-type>
  <config-property-value>jdbc:oracle:thin:@dbgene:1521/geneSID</config-property-value>
</config-property>
```

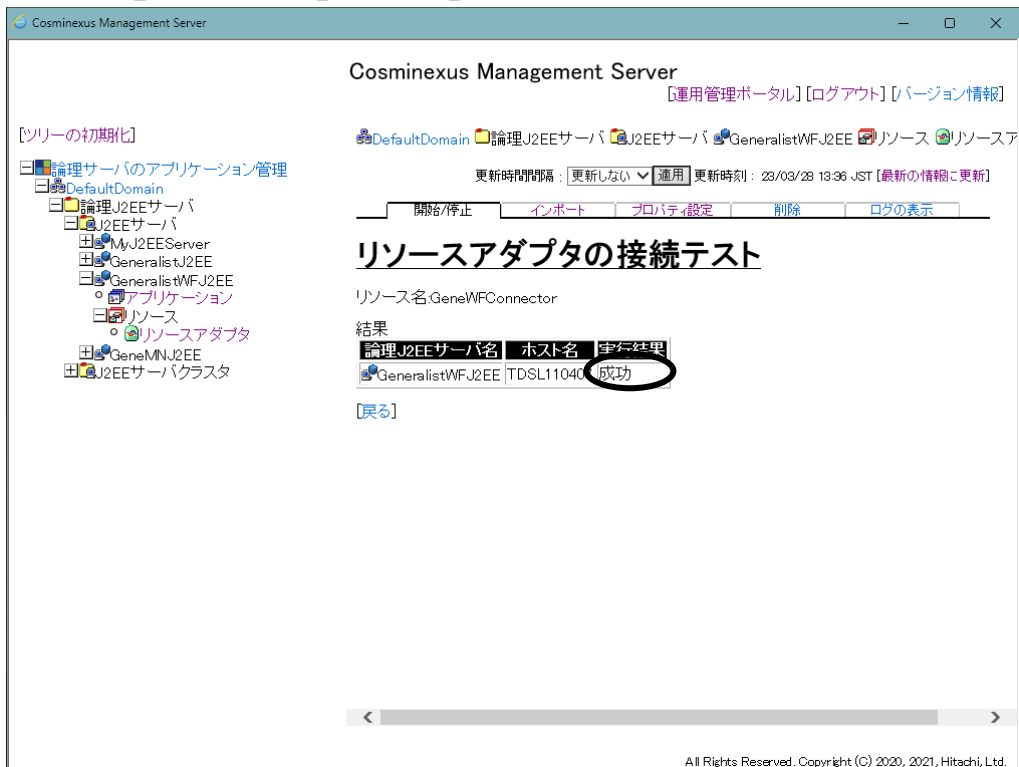
設定後に「設定」ボタンをクリックします。

- (9) 接続テストを行います。『開始/停止』タブを選択し、該当リソース名の『接続テスト』を押下します。

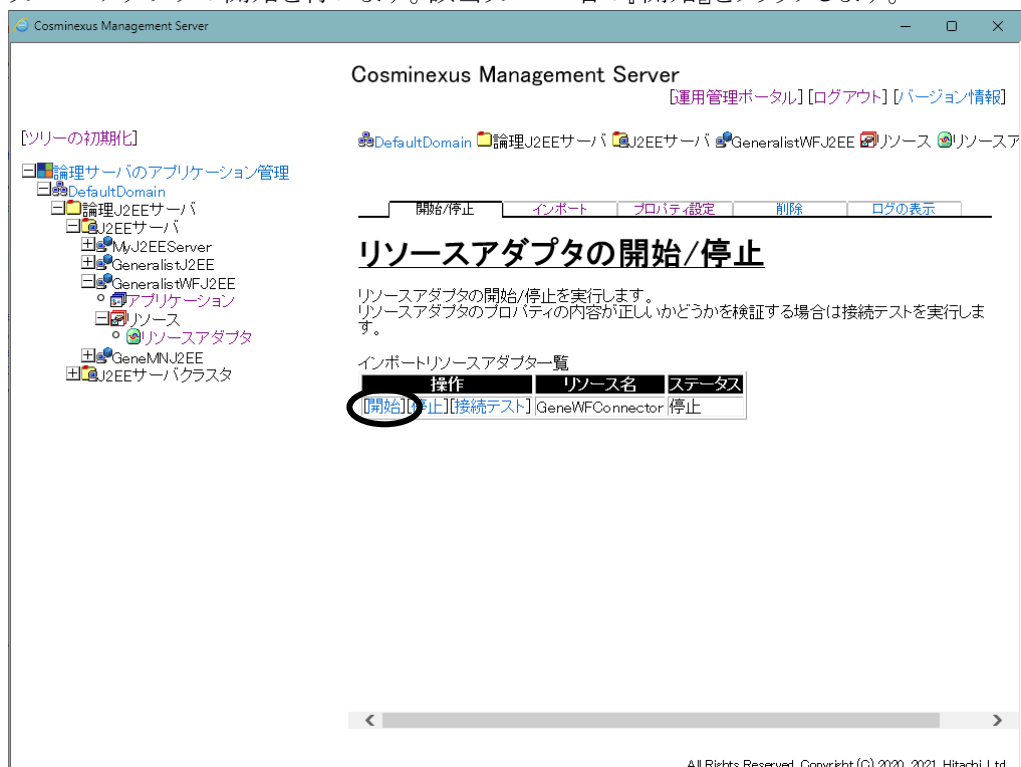


『接続しますか?』と表示されたら、『はい』ボタンを押下します。

- (10) 『実行結果』が、『実行待ち』から『成功』に変わります。



(11) リソースアダプタの開始を行います。該当リソース名の『開始』をクリックします。



『開始しますか?』と表示されたら、『はい』ボタンを押下します。

実行結果が、『実行待ち』から『成功』に変わったら完了です。

(12) cosminexus.xml ファイルの編集を行います。

変更ファイル: <WebCube Application Server のインストールディレクトリ  
>¥CC¥web¥containers¥<ホスト名>  
¥webapps¥GeneWF¥META-INF¥cosminexus.xml

変更対象: (5 行目~8 行目)

```
<module-name><モジュール名></module-name>
<resource-ref>
  <res-ref-name>jdbc/genedb</res-ref-name>
  <linked-to><作成したリソースアダプタの名称></linked-to>
</resource-ref>
```

設定例 :

```
<module-name>GeneWF.war</module-name>
<resource-ref>
  <res-ref-name>jdbc/generalist_data_source</res-ref-name>
  <linked-to>ToolsConnector</linked-to>
</resource-ref>
```



<重要>

- module-name は「<モジュール名>.war」という表記で記載が必要です。  
「.war」を消さないでください。

以上で、リソースアダプタの作成手順は完了です。

## 2.3.7 (手順-7)アプリケーションの起動

WebCube Management Server からアプリケーションの起動を行います。

(1) ポータルより『論理サーバの起動／停止』をクリックします。



(2) 作成した論理 Web サーバを選択しします。『起動／停止』タブをクリックします。

『起動』ボタンをクリックします。

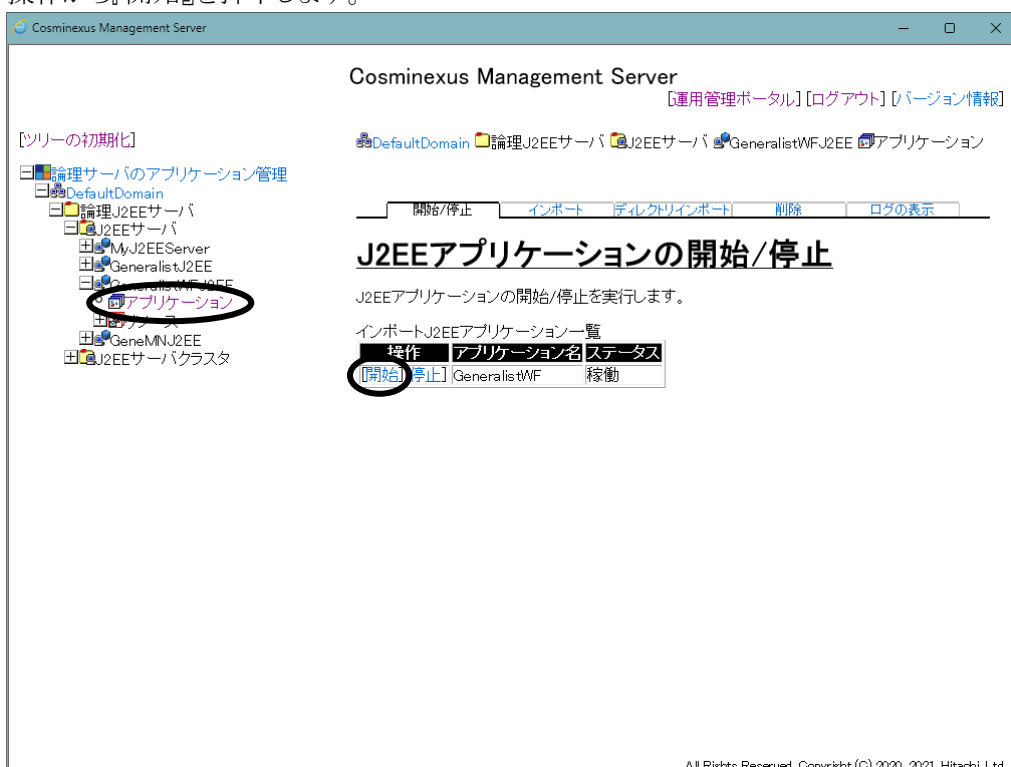


(3) ポータルより『論理サーバのアプリケーション管理』をクリックします。



(4) 作成した J2EE サーバの『アプリケーション』を押下します。

操作から『開始』を押下します。



実行結果が、実行待ちから成功に変わったら、アプリケーションの起動の完了です。

アプリケーションの起動に失敗した場合、以下のフォルダにあるログを確認してください。

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%admin¥log

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%server¥public¥ejb<サーバ名>  
¥logs

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%web¥containers<サーバ名>¥lo  
gs

ログに以下のエラーが出ている場合

エラー: java.security.AccessControlException: access denied

<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%server¥usrconf¥ejb<サーバ名>  
¥server.policy

ファイルを開きます。ファイルの末部を下記のように修正してください。

```
grant {  
//      permission java.util.PropertyPermission "*", "read";  
//      permission java.lang.RuntimePermission "queuePrintJob";  
//      permission java.net.SocketPermission "*", "connect";  
permission java.security.AllPermission;  
};
```

コマンドプロンプト(管理者として実行)からも、以下の手順でサーバの起動/停止を実行できます。サーバ名が「MyJ2EEServer」の記載例になります。

- (1) コマンドプロンプトを起動して次のコマンドを実行します。サーバが停止します。

```
"<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%server%  
bin%cjstopsv" MyJ2EEServer
```

- (2) コマンドプロンプトを起動して次のコマンドを実行します。サーバが再起動します。

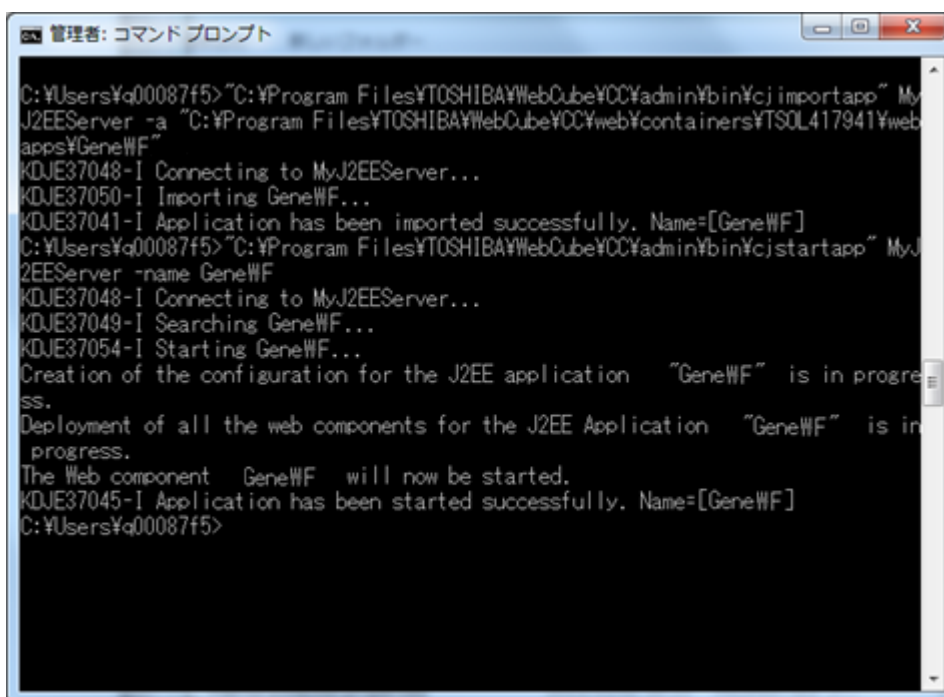
```
"<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%server%  
bin%cjstartsv" MyJ2EEServer
```

- (3) コマンドプロンプトを起動して次のコマンドを実行します。**Generalist** が起動します。

```
"<WebCube Application Server のインストールディレクトリ>%CC%admin%  
bin%cjstartapp" MyJ2EEServer -name GeneWF
```

次のメッセージが表示されることを確認します。

```
KDJE37045-I Application has been started successfully. Name=[Generalist]
```



```
管理者: コマンド プロンプト  
C:\Users\q00087f5>"C:\Program Files\TOSHIBA\WebCube\CC\admin\bin\cjimportapp" My  
J2EEServer -a "C:\Program Files\TOSHIBA\WebCube\CC\web\containers\TSQL417941\web  
apps\GeneWF"  
KDJE37048-I Connecting to MyJ2EEServer...  
KDJE37050-I Importing GeneWF...  
KDJE37041-I Application has been imported successfully. Name=[GeneWF]  
C:\Users\q00087f5>"C:\Program Files\TOSHIBA\WebCube\CC\admin\bin\cjstartapp" MyJ  
2EEServer -name GeneWF  
KDJE37048-I Connecting to MyJ2EEServer...  
KDJE37049-I Searching GeneWF...  
KDJE37054-I Starting GeneWF...  
Creation of the configuration for the J2EE application "GeneWF" is in progress.  
Deployment of all the web components for the J2EE Application "GeneWF" is in  
progress.  
The Web component GeneWF will now be started.  
KDJE37045-I Application has been started successfully. Name=[GeneWF]  
C:\Users\q00087f5>
```

## 2.4 動作確認

### 2.4.1 ログイン確認

以下の方法により、Generalist/WF に接続できることを確認します。

#### ① Web ブラウザの起動

利用するクライアントマシンの Web ブラウザを起動します。

#### ② Generalist/WF の起動

「2.2.4(手順-4) Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集」または「2.3.3(手順-3)Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集」にて編集した「menu.html」をご利用いただくか、以下のアドレスを入力し、Generalist/WF を起動します。

起動 URL

```
http://<アプリケーションサーバの URL>:<ポート番号>/GeneralistWF/action_generalist.do
```

※<アプリケーションサーバの URL>はアプリケーションサーバに接続するための URL を入力します。

例)アプリケーションサーバの URL が “geneias”、ポート番号が ”82” の場合

起動 URL

```
http://geneias:82/GeneralistWF/action_generalist.do
```



<重要>

- 「4 章 複数法人設定」の内容に基づき、複数法人を設定した場合は法人ごとに Generalist/WF を起動するアドレスが異なります。

```
http://<アプリケーションサーバの URL>:<ポート番号>  
/GeneralistWF/action_generalist.do?entCode=<法人名>
```

※<アプリケーションサーバの URL>はアプリケーションサーバに接続するための URL を入力します。?entCode 以下を省略した場合は config.properties のキー:houjinCode の値から法人コードを取得します。

例)アプリケーションサーバの URL が “geneias”、ポート番号が ”82”、法人名が ”NB” の場合

起動 URL

```
http://geneias:82/GeneralistWF/action_generalist.do?entCode=NB
```

### ③ ログイン確認

ログイン画面にてユーザ ID、パスワードを入力し、Generalist/WF にログインします。

管理者ユーザ ID には以下のユーザ ID、パスワードでログインできます。

ユーザ名 :ADMIN

パスワード :ADMIN

ログインボタンをクリックすると以下の画面が表示され、Generalist/WF が利用可能になります。



<重要>

- ワークフローシステムを別インスタンスにて構築している場合、事前に Generalist/HR/PR 側で CRE\_WFIF.sql を実行して、別インスタンス側にワークフローインターフェース用のテーブルの作成が必要です。

詳細は Generalist/HR/PR のマニュアルを参照してください。

# 第3章 環境設定

## 3.1 ラベル変更

画面の各文字列は変更することが可能です。表示名称はアプリケーションサーバごとに設定が可能です。アプリケーションサーバ上のファイルに設定内容を保存します。

尚、基本的な申請の画面は画面変更設定の機能で変更できます。設定ファイルと画面変更設定では画面変更設定が優先となります。

### 3.1.1 設定方法

- ① CD-ROM 上の以下のフォルダを任意のフォルダにコピーしてください。

対象フォルダ: <インストールメディア>\Utility\W.06 ラベル変換

- ② 変換対象文字列の決定

①でコピーしたフォルダ内の設定ファイルより、ラベル変更が必要な項目を決定してください。

- ・日本語のラベルを変換したい場合

対象ファイル: W.06 ラベル変換\message\_ja.txt

- ・英語のラベルを変換したい場合

対象ファイル: W.06 ラベル変換\message\_en.txt

- ③ アプリケーションサーバのサービスを停止します。

- ④ 設定ファイルをテキストエディタ等で編集します。

(1) でコピーしたフォルダ内の設定ファイルをテキストエディタ等で開き、②で決定したラベル変更対象項目の「ラベル変更用設定項目名」をテキストファイルより検索し、「=」の右側の文字列を変更します。変更後、ファイルを上書き保存してください。

記載例 (message\_ja.txt)

```
SendMessage.title= Hello World
SendMessage.heading=メッセージの送信
SendMessage.message=お名前、メールアドレス、メッセージを入力して送信ボタンを押して
ください。
SendMessage.form.name=お名前
SendMessage.form.email=メールアドレス
SendMessage.form.message=メッセージ

Error.name.required=<li>お名前を入力してください。</li>
Error.email.required=<li>メールアドレスを入力してください。</li>
Error.message.required=<li>メッセージを入力してください。</li>
```

- (2) ①でコピーしたフォルダに存在する以下のプログラムを実行します。

実行プログラム: W.06 ラベル変換¥ChangeProperties.bat

実行後、同じフォルダに新規ファイル「message.properties」「message\_ja.properties」  
「message\_en.properties」が作成されていることを確認してください。

- (3) (2)で作成したファイルをアプリケーションサーバにコピーします。

- ・日本語のラベルを変換したい場合

対象ファイル: W.06 ラベル変換¥message\_ja.properties

- ・英語のラベルを変換したい場合

対象ファイル: W.06 ラベル変換¥message\_en.properties

コピー先フォルダ: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥jp¥c  
o¥toshiba¥generalist¥workflow¥utility

- (4) アプリケーションサーバのサービスを起動してください。

- (5) properties ファイルから txt ファイルを作成したい場合は①でコピーしたフォルダ  
に存在する以下のプログラムを実行します。

実行プログラム: W.06 ラベル変換¥ChangeText.bat

実行後、同じフォルダに新規ファイル「message.txt」「message\_ja.txt」  
「message\_en.txt」が作成されていることを確認してください。



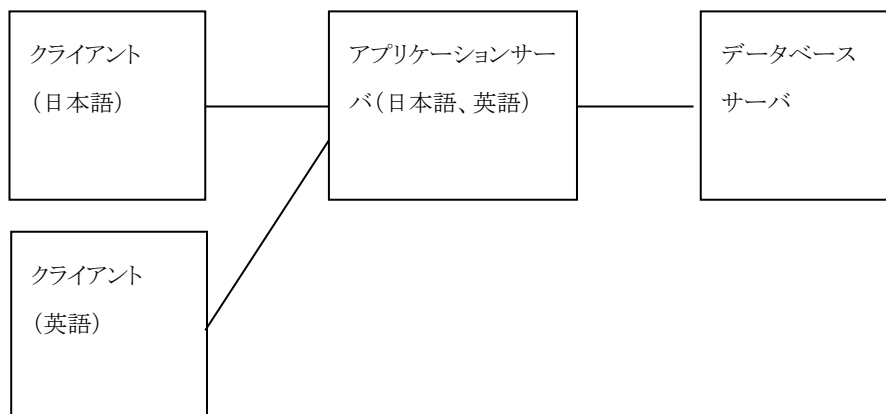
<注意>

- よく変更される文字列については、WF の画面変更設定機能からも変更可能です。  
message.properties の設定と画面変更設定が重複した場合は画面変更設定が優先されます。
- ラベル変更の設定ファイルをメンテナンスする機能は本システムでは用意していません。テキストエディタなどで設定してください。

## 3.2 日本語／外国語設定

---

アプリケーションサーバの設定と利用者のブラウザ設定(ロケール設定)により、画面の表示内容を日本語／外国語で切り替えることができます(多言語対応)。外国語は英語のみ対応しています。同一のアプリケーションサーバにより、日本語と外国語の両方の機能を利用することが可能になります。



多言語対応による外国語画面を表示する場合、アプリケーションサーバの `config.properties` の設定変更が必要です。また、利用者のブラウザに設定されたロケール情報により、デフォルトで表示される言語(日本語、または英語)が決まります。ログイン後に、「English」ボタン、「Japanese(日本語)」ボタンをクリックすることにより、日本語と外国語の切り替えを行うことも可能です。



アプリケーションサーバの設定方法については、「3.6.1 config.properties の設定方法」を参照してください。対象機能は、「付録D 機能一覧」を参照してください。

## 3.3 シングルサインオン機能

シングルサインオン機能を利用することで外部のポータル画面等からログイン画面を経由せずに直接各機能を利用することができます。

シングルサインオンを利用する際に外部システムから以下の情報を Cookie で引き渡し、指定の URL に異動することにより各機能を利用することが可能です。

法人コード、社員コード、パスワード、機能 ID、本務／兼務、  
代理申請法人コード、代理申請社員コード

シングルサインオン機能で各機能を起動する場合、以下のチェック処理を行います。

ユーザ ID／パスワードが正しいか

ユーザは機能 ID で指定された機能を起動する権限を有しているか

代理申請対象の社員の代理を行う権限を有しているか

### 3.3.1 Cookie の設定方法

Cookie の書き込みについては、お客様のシステムに併せて設定してください。

以下は Cookie のキーに対するパラメータの説明です。

キー項目	設定項目
generalist_houjin_code	法人コードを設定します。(※1)
generalist_syain_code	ユーザ ID (法人コード+ユーザ ID)を設定します。(※1)
generalist_password	パスワードを設定します。(※1)
generalist_syokui	本務または兼務でログインするかを設定します。“honmu”、“kenmu”のいずれかを指定します。(※1)
generalist_proxy_houjin_code	代理申請もしくは代理承認を行う場合、対象となる法人コードを設定します。(※2)
generalist_proxy_syain_code	代理申請もしくは代理承認を行う場合、対象となるユーザ ID (法人コード+ユーザ ID)を設定します。(※2)
generalist_proxy_sosiki_code	代理申請もしくは代理承認を行う場合、対象となる組織コードを設定します。(※2)
generalist_proxy_duty_code	代理申請もしくは代理承認を行う場合、対象となる役職コード(※2)
generalist_kenmu_houjin_code	兼務先の法人コードを設定します。(※3)
generalist_kenmu_sosiki_code	兼務先の組織コードを設定します。(※3)
generalist_kenmu_duty_code	兼務先の役職コードを設定します。(※3)

※1:必須です。

※2:代理申請時は必須です。

※3:兼務先の所属で処理するは必須です。

以下に Cookie への書き込みサンプルを記載します。

```

hcode = "NB"
scode = "NB19000001"
pass = "19000001"
syokui = "honmu"
p_hcode = "NB"
p_scode = "NB1900031"
p_socode = "1000000001"
p_ycode = "10"

cookiewrite("generalist_houjin_code", hcode);
cookiewrite("generalist_syain_code", scode);
cookiewrite("generalist_password", pass);
cookiewrite("generalist_syokui", syokui);
cookiewrite("generalist_proxy_houjin_code", p_hcode);
cookiewrite("generalist_proxy_syain_code", p_scode);
cookiewrite("generalist_proxy_soshiki_code", p_socode);
cookiewrite("generalist_proxy_duty_code", p_ycode);

function cookiewrite(key, val) {
    work = key + "=" + escape(val) + ";";
    work += "path=/servlet/";
    document.cookie = work;
}

```

### 3.3.2 移動先の URL

下記、URL を指定してください。

(./には <http://<アプリケーションサーバの URL>:<ポート番号>/GeneralistWF/>を設定してください。)

※<アプリケーションサーバの URL>と<ポート番号>は適宜変更してください。

機能	URL
メニュー	./action_welcome.do?SSO=true
申請一覧	./action_main_menu_select.do?forward=forward_apply_list&apply_type=apply_type_apply&SSO=true
代理申請一覧	./action_main_menu_select.do?forward=forward_apply_list&apply_type=apply_type_proxy_apply&SSO=true
申請入力/変更 xxxx は機能 ID、yyyy は JSP 名を設定	./action_apply_select.do?forward=forward_apply_init&apply_code=xxxx&apply_path=yyyy.jsp&SSO=true
申請フォームで設定した申請 xxxx は機能 ID を設定	./action_apply_select.do?forward=forward_apply_init&apply_code=xxxx&apply_path=action_apply_custom.do&SSO=true

機能	URL
代理申請対象者選択	./action_main_menu_select.do?forward=forward_proxy_apply_list&SSO=true
受付一覧	./action_main_menu_select.do?forward=forward_reveive_list&SSO=true
ユーザ設定メニュー	./action_main_menu_select.do?forward=forward_user_setting&SSO=true
承認者選択	./action_user_setting_menu_select.do?forward=forward_acceptor_setting&SSO=true
代理承認者設定	./action_user_setting_menu_select.do?forward=forward_by_acceptor_setting&SSO=true
ユーザ設定	./action_user_setting_menu_select.do?forward=forward_user_setting&SSO=true
代理申請者設定	./action_user_setting_menu_select.do?forward=forward_by_applyor_setting&SSO=true
管理者設定メニュー	./action_main_menu_select.do?forward=forward_admin_setting_menu&SSO=true
ユーザ管理	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_user_setting&action=new&SSO=true
承認グループ設定	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_accept_group&SSO=true
フローパターン設定	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_flow_pattern_registe&SSO=true
組織改定情報登録	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_sosiki_setting&SSO=true
メールアドレスCSV取込	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=action_mail_csv_init&SSO=true
決裁コード設定	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=action_sanction_code_init&SSO=true
申請フォーム編集/登録	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=action_apply_form_list&SSO=true
申請機能設定	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_apply_registe&SSO=true
役割設定	./action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_role_setting&SSO=true
画面変更設定	./ action_admin_setting_menu_select.do?forward=forward_layout_edit&SSO=true
イベント設定	./ action_admin_setting_menu_select.do?forward=action_event_set_list_init&SSO=true
管理者運用メニュー	./action_main_menu_select.do?forward=forward_admin_util&SSO=true

機能	URL
エラーログ参照	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_error_log&SSO=true
申請状況確認／過去情報削除	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_apply_status&SSO=true
異動申請状況確認	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_apply_monitor&SSO=true
異動申請状況確認(特殊)	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_apply_monitor2&SSO=true
異動申請案件閲覧	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_apply_explorer&SSO=true
異動申請案件閲覧(特殊)	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_apply_explorer2&SSO=true
メンテナンスエラーログ参照	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_maintenance_error_log&SSO=true
調査ツール	./action_admin_util_menu_select.do?forward=forward_research_tool&SSO=true
情報参照メニュー	./action_main_menu_select.do?forward=forward_reference&SSO=true
給与／賞与明細書	./action_reference_menu_select.do?forward=forward_reference_meisaisho&SSO=true
各種帳票	./action_reference_menu_select.do?forward=forward_reference_reports&SSO=true
個人台帳	./action_reference_menu_select.do?forward=forward_reference_kojindaichoshow&SSO=true
個人台帳(部門)	./action_reference_menu_select.do?forward=forward_reference_shaindaichoshow&SSO=true
申請フォームで設定した情報参照	./action_reference_menu_select.do?forward=forward_apply_init&apply_code=xxxx&apply_path=flag_show_custom&SSO=true
xxxx は機能 ID を設定	



機能 ID については、「付録 A 環境設定 3.シングルサインオン機能 ID 一覧」を参照してください。



<注意>

- ・ シングルサインオン機能を利用して Generalist/WF にログインした際には以下の点において通常のログイン時と動作が異なります。
- ・ シングルサインオンでログインした画面の「戻る」ボタンをクリックすると前画面に戻るのではなく現在表示している画面を閉じます。

- 通常のログイン時には画面のサイズが適切な大きさ(XGA サイズ)に変更されますがシングルサインオンでのログイン時には画面サイズが変更されません。
- パスワード入力ミスにてログイン失敗した場合のログが error\_logger.log に出力されません。

## 3.4 ヘルプ機能

ヘルプファイルはログインしたユーザの所属する法人コードごとに変更することができます。また、画面変更設定の機能で申請ごとにヘルプファイルを用意することができます。法人ごとに HTML ファイルを作成し、下記フォルダに格納することでヘルプボタンクリック時にヘルプを参照することが可能となります。

ヘルプファイルは本システムでは用意していません。ヘルプ機能をご使用になる場合には、法人ごとにご用意ください。なお、標準のマニュアルをヘルプファイルに流用することができます。マニュアルをご活用ください。

### 3.4.1 ヘルプファイル(.html)格納場所

アプリケーションサーバの下記フォルダに HTML ファイルを格納してください。

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥help¥<法人コード>

例)

<Generalist/WF インストールフォルダ>	C:¥oracle¥wls12c¥webapps¥GeneWF¥GeneWF
<法人コード>	001

上記のような例の場合、フォルダは、

C:¥oracle¥wls12c¥webapps¥GeneWF¥GeneWF¥help¥001

となります。

### 3.4.2 ヘルプファイル(.html)のファイル名

申請機能のヘルプファイルは「付録 A 4.ヘルプファイル名 一覧」をご確認ください。

画面変更設定の機能登録するヘルプファイルの命名規則は以下の通りです。

WFAdminGamenSettingDisplayList+機能 ID

例:住所変更申請の場合

WFAdminGamenSettingDisplayList0030001

### 3.4.3 イメージファイルのパス

イメージファイルをリンクする場合、下記のようにパスを指定してください。





## 3.5 バッチの設定


---


本システムで使用するバッチ処理は下記の機能です。

詳細な説明については、マニュアルの各々の章を参照してください。

ユーザ連携処理 (  13.3.3 ユーザ連携処理)

組織改定処理 (  13.6.8 組織改定情報登録)

スリーパー機能 (  13.3.7 日々の処理(定期的に行う処理))

ワークフローインタフェース公開処理 (  2.7.1 WFIF 概要、  
2.7.2 WFIF 実行 ● SQL\*Plus からの起動方法)

### 3.5.1 ユーザ連携機能実行方法

本機能はアプリケーションサーバからスケジューラ等で定期的に行うことを想定し、バッチファイルにより処理を行います。



<重要>

- Generalist/HR/PR がインストールされているスキーマと Generalist/WF がインストールされているスキーマが異なる場合には、Generalist/HR/PR がインストールされているスキーマにある以下のテーブルを参照するシノニムを Generalist/WF がインストールされているスキーマに作成する必要があります。

個人利用者IDマスタ

(手順-1)

インストールメディアにある以下のファイルをアプリケーションサーバの任意のフォルダへコピーしてください。下記の2つのファイルは同一フォルダに保存されている必要があります。

ファイル格納場所:

<インストールメディア>\Utility\W.02 ユーザ連携\callWFUserCoop.sql

<インストールメディア>\Utility\W.02 ユーザ連携\WFUsercoop.bat

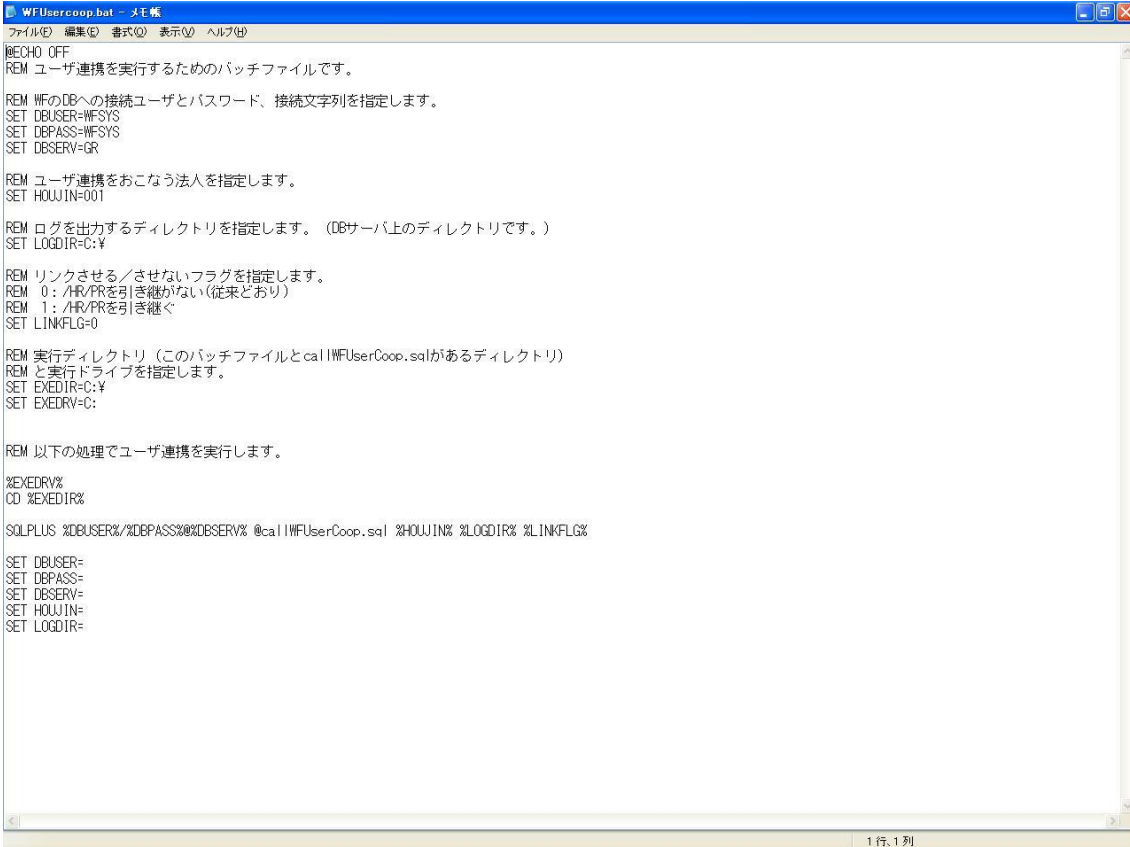
(手順-2)

手順-1 でコピーした WFUsercoop.bat ファイルをテキストエディタ等を使用して以下の設定項目について入力します。

設定項目

- DBUSER : Generalist/WF がインストールされているデータベースのユーザを指定します。
- DBPASS : 上記ユーザに対応するパスワードを指定します。
- DBSERV : Generalist/WF がインストールされているデータベースへの Net 接続文字列を指定します。
- HOUJIN : ユーザ連携の対象となる法人コードを指定します。
- LOGDIR : ユーザ連携の実行ログを出力するディレクトリを指定します。実行ログは DB サーバ上に出力されます。
- LINKFLG : Generalist/HR/PR のロックアウト、利用開始日、利用期間満了日を Generalist/WF へ連携させる／させないのフラグを指定します。  
0: Generalist/HR/PR の設定を連携しない(従来どおり)  
1: Generalist/HR/PR の設定を連携する
- EXEDIR : 手順-1 でコピーを行ったファイルの格納先を指定してください。
- EXEDRV : 手順-1 でコピーを行ったファイルの格納先ドライブを指定してください。

設定例:



```
WFUsercoop.bat - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
BECHO OFF
REM ユーザ連携を実行するためのバッチファイルです。

REM WFのDBへの接続ユーザとパスワード、接続文字列を指定します。
SET DBUSER=WF3SYS
SET DBPASS=WF3SYS
SET DBSERV=GR

REM ユーザ連携をおこなう法人を指定します。
SET HOUJIN=001

REM ログを出力するディレクトリを指定します。(DBサーバ上のディレクトリです。)
SET LOGDIR=C:\¥

REM リンクさせる／させないフラグを指定します。
REM 0: /HR/PRを引き継がない(従来どおり)
REM 1: /HR/PRを引き継ぐ
SET LINKFLG=0

REM 実行ディレクトリ (このバッチファイルとcallWFUserCoop.sqlがあるディレクトリ)
REM と実行ドライブを指定します。
SET EXEDIR=C:\¥
SET EXEDRV=C:

REM 以下の処理でユーザ連携を実行します。

%EXEDRV%
CD %EXEDIR%

SQLPLUS %DBUSER%/%DBPASS%@%DBSERV% @callWFUserCoop.sql %HOUJIN% %LOGDIR% %LINKFLG%

SET DBUSER=
SET DBPASS=
SET DBSERV=
SET HOUJIN=
SET LOGDIR=
```

(手順-3)

手順 2 で設定を行った WFUsercoop.bat をアプリケーションサーバから実行することにより、ユーザ連携が実行されます。実行ログファイルを確認し、正常に処理が行われていることを確認してください。

実行ログファイル内容:



```
DataCoop_20040316162144.log - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
20040316 16:21:45 USERCOOP ユーザ連携機能 WFユーザ情報にて10件レコードが更新された。
20040316 16:21:45 USERCOOP ユーザ連携機能 WF役職情報にて10件レコードが更新された。
20040316 16:21:45 USERCOOP ユーザ連携機能 個人利用者 I Dマスタにて5件レコードが削除された。
20040316 16:21:45 USERCOOP ユーザ連携機能 個人利用者 I Dマスタにて5件レコードが更新された。
```

### 3.5.2 パスワードメール送信実行方法

Generalist/WF で設定されているログインパスワードをメールで各社員に一括で送信します。本機能は新入社員に対してパスワードのメールを送ることを想定しています。運用開始後、パスワードを再発行(初期化)時のメール送信は想定していません。

(事前準備-1)

パスワード通知メールの送信を実行する前に以下の設定が必要です。

(1) テンプレートファイルの作成

パスワード通知メールの件名、本文のテンプレートを設定するテキストファイルを作成します。

テキストファイルのファイル名は下記のとおりとしてください。

- 法人ごとにテンプレートを設定する場合

〈法人コード〉\_password\_mail.txt

- 設定例:NB 法人の場合

NB\_password\_mail.txt

- 全法人共通のテンプレートを使用する場合

※法人ごとのテンプレートがない場合は、全法人共通のテンプレートを使用します

password\_mail.txt

## (2) テンプレートファイルの設定

テキストエディタ等を使用して、(1)で作成したテキストファイルにメールの件名、本文のテンプレートを設定します。

キー	説明
subject	件名を記載します。 1 行だけ記載してください。複数行記載がある場合、最初の1行だけを取得し、残りは無視されます。
body	本文を記載します

なお、件名、本文には、下記変数を使用することが可能です。各社員に送信されるパスワード通知メールでは、変数部分が各社員のデータに置き換えられます。

変数	説明
@氏名_	対象社員の氏名
@ログイン ID_	対象社員のユーザID
@パスワード_	対象社員のパスワード(パスワードが暗号化されている場合は、復号化したパスワード)
@メールアドレス_	対象社員のメールアドレス

設定例：

```
<subject>
ワークフローシステムのパスワードのご連絡
</subject>
<body>
ワークフローシステムのログインパスワードをご連絡します。
初回ログイン後、パスワードを変更してください。

氏名:@氏名_
ログイン ID:@ログイン ID_
パスワード:@パスワード_
</body>
```

## (3) テンプレートファイルのフォルダ構成

アプリケーションサーバからアクセス可能な任意のフォルダに、法人名のフォルダを作成し、(2)で作成したテンプレートファイルをコピーします。

設定例:

- NB 法人の場合

```
C:¥tempmail¥NB¥ NB_password_mail.txt
```

- 全法人共通の場合

```
C:¥tempmail¥@@¥password_mail.txt
```

(4) テンプレートファイルのパスの設定

config.properties のパラメータ「mail-template-path」に、(3)でテンプレートファイルをコピーしたフォルダのパスを指定します。

設定例:(3)の設定例の場合

```
mail-template-path=c:¥tempmail¥
```



config.properties の設定については「3.6config.properties の設定」を参照ください。

(5) メールサーバの設定

staware-mail-config.xml でメールサーバの設定を行います。設定方法は「2.2.4(手順-4) Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集」の「②(4) staware-mail-config.xml (メールサーバの設定)」または「2.3.3(手順-3)Generalist/WF モジュールの展開と設定ファイル編集」の「②(4)staware-mail-config.xml (メールサーバの設定)」を参照してください。

(手順-1)

インストールメディアにある以下のファイルをアプリケーションサーバの任意のフォルダへコピーしてください。

ファイル格納場所 :

<インストールメディア>¥Utility¥W.13 パスワードメール送¥WFUtilityPasswordMail.bat

(手順-2)

テキストエディタ等を使用して、(手順-1)でコピーした WFUtilityPasswordMail.bat ファイルに以下の設定項目を設定します。

設定項目

- hojinCode : 処理する法人コードを指定します。  
全法人対象に処理する場合は、@@@とします。  
複数の法人を処理する場合は、法人ごとに複数のバッチを設定してください。
- userId : テーブルの更新者の ID を設定します。(SYSTEM など)
- dbPath : jdbc:oracle:thin:@<データベースサーバのアドレス>:<ポート番号>/<SID>  
の形式で指定します
- dbUser : Generalist/WF がインストールされているデータベースのユーザを指定します。
- dbPass : 上記ユーザに対応するパスワードを指定します。
- errLogPath : エラーログを出力するディレクトリを指定します。エラーログはアプリケーションサーバ上に出力されます。

webinfdir : home ディレクトリの場所を指定します。  
<Generalist/WF インストールフォルダ>%WEB-INF%  
例:C:\oracle\wls12c\webapps\GeneWF\GeneWF\WEB-INF%  
jdbcDriver : jdbcDriver の場所を指定します。(ojdbc8.jar を指定)

(手順-3)

(手順-2)で設定した WFUtilityPasswordMail.bat をアプリケーションサーバから実行すると、パスワード通知メールが送信されます。実行ログファイルを確認し、正常に処理が行われていることを確認してください。

#### 【データ移行用のバッチ】

初回実行時は、パスワード通知メールを送信しない社員のデータを事前に作成する必要があります。パスワード通知メールの送信を実行する前に、以下の手順で、WF メール送信情報(テーブル)にデータを作成するバッチを実行してください。

(手順-1)

インストールメディアにある以下のファイルをデータベースサーバの任意のフォルダへコピーしてください。下記の 2 つのファイルは同一フォルダに保存されている必要があります。

ファイル格納場所 :

<インストールメディア>%Utility%W.13 パスワードメール送信  
%createPasswordMailData.bat  
<インストールメディア>%Utility%W.13 パスワードメール送信  
%createPasswordMailData.sql

(手順-2)

コピーした createPasswordMailData.bat にテキストエディタ等を使用して以下の設定項目を設定します。

DBUSER : Generalist/WF がインストールされているデータベースのユーザを指定します。  
DBPASS : 上記ユーザに対応するパスワードを指定します。  
CONSTR : Generalist/WF がインストールされているデータベースへの Net 接続文字列を指定します。

(手順-3)

(手順-2)で設定した createPasswordMailData.bat をデータベースサーバから実行すると、データの移行が実行されます。コマンドを実行すると、以下の 2 項目が質問されます。

法人コード : データ移行を行う法人を入力します。  
ユーザID : テーブルの更新者の ID を入力します。(SYSTEM など)

処理完了後、実行ログファイルを確認し、正常に処理が行われていることを確認してください。



#### <注意・制限事項>

- 本機能を利用する前に、ユーザ連携で WF 用のログイン ID が作成されている必要があります。また、WF にメールアドレスが登録されている必要があります。
- 複数のアプリケーションサーバがある場合は、どこか1台のアプリケーションサーバ上から実行してください。
- アプリケーションサーバ、データベースサーバ、メールサーバが稼働している必要があります。
- ユーザ設定のメール受信の区分によらずメールを送付します。
- メール送信の際、実行基準日は設定できません。
- メール送信時に、CC、BCC にアドレスを設定することはできません。
- 事前にメールの送信対象者を調べることはできません。
- メールが送信された人(ログインID)を調べるためには、テーブルを直接確認していただく必要があります。Generalist/HR/PR と Generalist/WF が同一スキーマの場合は、Generalist/HR/PR の SQL 実行機能で SQL を実行することも可能です。

```
Select *  
from WF メール送信情報  
where メール内容 = "password-mail"  
送信年月日 = 20130101
```

※ 2013/ 1/1 にメールを送信した人

- WF メール送信情報は、Generalist/HR/PR と Generalist/WF が同一スキーマの場合は、共通システム設定の「マスタテーブル定義情報」に情報を登録することで参照が可能となります。登録方法はマニュアル「1.1.3 マスタテーブル定義情報」を参照してください。

### 3.5.3 組織改定機能実行方法

(手順-1)

インストールメディアにある以下のファイルをアプリケーションサーバの任意のフォルダへコピーしてください。下記の2つのファイルは同一フォルダに保存されている必要があります。

ファイル格納場所：

<インストールメディア>\Utility\W.04 組織更新\updatesql.sql

<インストールメディア>\Utility\W.04 組織更新\sosikiupdate.bat

(手順-2)

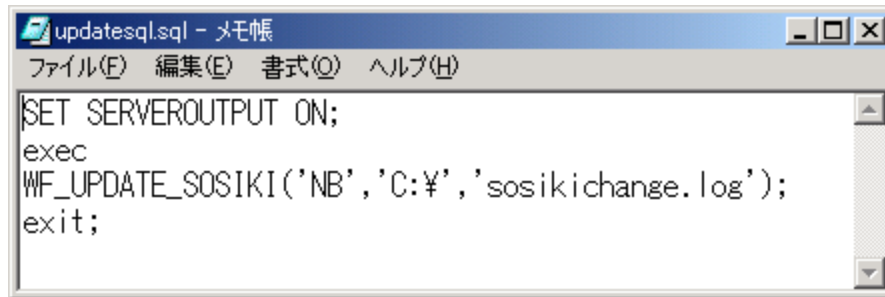
手順-1 でコピーした updatesql.sql、sosikiupdate.bat ファイルを、テキストエディタ等を使用して以下の設定項目について入力します。

(1) updatesql.sql ファイルの設定

設定項目: タグ中の値<法人コード>、<ログファイル出力フォルダ>、<ログファイル名>

```
SET SERVEROUTPUT ON;
exec WF_UPDATE_SOSIKI('<法人コード>',<ログファイル出力フォルダ>,<ログファイル名>);
exit;
```

設定例: 法人コードが「NB」、ログファイル出力フォルダが「C:¥」、ログファイル名を「sosikichange.log」で実行する場合



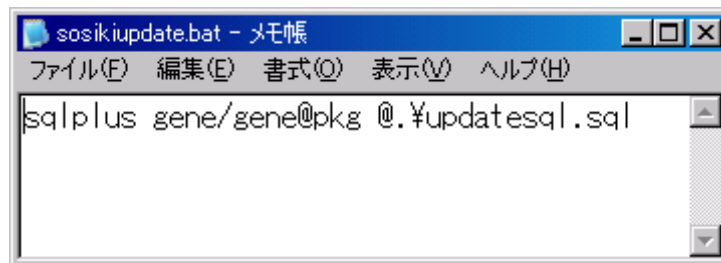
```
updatesql.sql - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) ヘルプ(H)
SET SERVEROUTPUT ON;
exec
WF_UPDATE_SOSIKI('NB','C:¥','sosikichange.log');
exit;
```

## (2) sosikiupdate.bat ファイルの設定

設定項目: タグ中の値<ユーザ名>/<パスワード>@<Net 接続文字列>

```
sqlplus <ユーザ名>/<パスワード>@<Net 接続文字列> @.¥updatesql.sql
```

設定例:



```
sosikiupdate.bat - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
sqlplus gene/gene@pkg @.¥updatesql.sql
```

### (手順-3)

手順-2 で設定を行った sosikiupdate.bat をアプリケーションサーバから実行することにより、組織改定処理が実行され、Generalist/WF のフローパターン設定、役割設定の対象組織が更新されます。



<重要>

- ユーザ管理機能の代理申請者設定については対象組織の変更、削除は行いませんので、組織改定時には手動で変更する必要があります。

### 3.5.4 スーパー機能実行方法

設定方法：

スーパー機能は、WF\_CORE.xml ファイルにより以下の項目について設定を行うことができます。

※WF\_CORE.xml 格納場所

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes

WF\_CORE.xml で設定できる項目は下記のとおりです。

機能	設定内容詳細	Item id	デフォルト値
ログ出力先	ログ出力先ディレクトリを指定する。 (ファイル名:WF_CORE.log)	log-dir	WFコアインストール フォルダ
ログメッセージフ ォーマット	ログとして出力される項目を選択する。 ※1	log-format	出力できるすべての 項目
実行時間ログ出 力	各メソッドの実行時間をログに出力するか設 定する。 (ファイル名:WF_CORE_PROC.log)	time-log-print	true
実行時間ログ出 力先	ログ出力先ディレクトリを指定する。	time-log-file	WFコアインストール フォルダ
実行時間ログメッ セージフォーマッ ト	実行時間ログとして出力される項目を選択す る。※2	time-log-format	出力できるすべての 項目
削除対象 DB 接 続情報	スーパー機能を実行する DB への接続情 報を設定します。※3	core-driver-name  core-jdbc-url  core-user-id core-password	oracle.jdbc.driver.O racleDriver  jdbc:oracle:thin:@P RSYS:1521/pkg  WFSYS WFSYS
WF コア削除対象 期間	申請日がシステム日付より何日前までのデー タを削除するか設定する。	core-del-target	30
スーパー定義	削除する案件を指定する。※4	core-sweepers	完了状態(最終承 認済)案件のみ削 除
添付ファイル保 存先設定	添付ファイルの保存先を指定します。	core_file_root_dir	C:¥
コミットするタ イミング	コミットを実施するタイミングを設定する	core-commit-timi ng	1000
MN システムコ ミットするタイ ミング	マイナンバーシステムを使用している場合の コミットを実施するタイミングを設定する	core-mn-commit- timing	1000

※1 ログ出力可能項目：

ログ出力時刻、クラス名、メソッド名、EXCEPTION、エラーコード、  
エラーメッセージ、社員コード、WF 完了区分

※2 実行時間 :

ログ出力時刻、処理開始時刻、処理終了時刻、処理実行時間

※3 削除対象 DB 接続情報設定 :

```
<item id = "core-driver-name">oracle.jdbc.driver.OracleDriver</item>
<item id = "core-jdbc-url">
JDBC:ORACLE:THIN:@<マシン名>:<ポート番号>/統合インスタンス名</item>
<item id = "core-user-id"><データベース管理ユーザ名> </item>
<item id = "core-password"><パスワード> </item>
```

※4 スイーパー定義 :

活性状態(回覧中) / 完了状態(最終承認済) 案件を共に削除する場合は、以下のタグ  
のコメントタグ(<!-- -->)をはずしてください。

```
<!--
<item id = "core-sweepers">jp.co.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCore
FileSweeper,jp.co.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCoreActvSweeper,jp.c
o.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCoreCompSweeper,jp.co.toshiba.gener
alist.workflow.core.sweeper.WFCoreDbDelShainKoukaiSweeper</item>
-->
```

次に、以下のタグをコメントタグ(<!-- -->)で囲み、コメントにしてください。

```
<!--
<item id = "core-sweepers">jp.co.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCore
FileSweeper,jp.co.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCoreCompSweeper,jp.
co.toshiba.generalist.workflow.core.sweeper.WFCoreDbDelShainKoukaiSweeper</ite
m>
-->
```

実行方法 :

「<インストールメディア>¥Utility¥W.07 サンプル設定ファイル¥WFCoreSweeperBat」フォル  
ダに環境に合わせたサンプルファイルが格納されています。

実行する環境に合わせてサンプルファイル内の以下、変数を修正してください。

変数名	設定する内容
JDK_INSTALL_PATH	JDK1.8 がインストールされる場所を示すパスです。
WLS_INSTALL_PATH	Oracle WebLogic Server がインストールされる場所を示すパスです。 ※「WFCoreSweeper_WebLogic_12cR2.bat」または「WFCoreSweeper_WebLogic_14c.bat」の場合のみ設定します。
GENE_EXT_LIB_PATH	拡張ライブラリを格納する場所を示すパスです。 アプリケーションサーバーの任意のフォルダに以下のファイルをコピーして下さい。 <Oracle Database Server のインストールフォルダ> >¥jdbc¥lib¥ojdbc8.jar <WebCube インストールフォルダ>¥CC¥lib¥hitj2ee.jar

変数名	設定する内容
	※「WFCoreSweeper_WebCube_V11.bat」の場合のみ設定します。
GENEWF_LIB	Generalist/WF で利用している lib フォルダを指定してください。<Generalist/WF インストールフォルダ>%WEB-INF%lib
GENEWF_CLASS	Generalist/WF の classes フォルダを指定してください。<Generalist/WF インストールフォルダ>%WEB-INF%classes

作成したバッチファイルを実行するとスイーパー機能が実行されます。

※サンプルファイルの最終行には「pause」が宣言されています。環境に合わせて削除してください。

### 3.5.5 ワークフローインタフェース公開処理

ワークフローインタフェース公開処理についての実行方法は、マニュアル「2.7.1 WFIF 概要」を参照してください。

### 3.5.6 通勤費データ出力処理

本機能はデータベースサーバからスケジューラ等で定期的に行うことを想定し、バッチファイルにより処理を行います。

(事前準備-1)

データ出力先のフォルダをデータベースサーバの任意の場所に作成します。

例) C:%WFTEST

(事前準備-2)

バッチが接続する Oracle ユーザに対して DIRECTORY 作成権限を付与する必要があります。

以下の手順で行います。

データベースに SQL\*PLUS にて、SYS ユーザでログインします。

(実行例)

```
C:%>sqlplus SYS/SYSTEM@GR AS SYSDBA
```

ログイン後、権限付与の SQL を実行します。

```
GRANT CREATE ANY DIRECTORY TO [&任意のユーザ]
```

※[&任意のユーザ]部分はインストール担当者が決める必要があります。

(実行例)

```
SQL>GRANT CREATE ANY DIRECTORY TO PUBLIC
```

(事前準備-3)

WF 法人別連携パラメータテーブルの値を修正します。修正するにはインストールメディアにある以

下の2つのファイルをデータベースサーバの任意のフォルダへコピーしてください。

ファイル格納場所:

〈インストールメディア〉¥Utility¥W.17 WF 法人別連携パラメータ設定¥

WF 法人別連携パラメータ設定ツール.bat

execsql.sql

操作方法については以下に手順書がありますので、手順書に従って行ってください。

ファイル格納場所 :

〈インストールメディア〉¥Utility¥W.17 WF 法人別連携パラメータ設定¥

WF 法人別連携パラメータ設定ツール手順書.xlsx

なお、WF 法人別連携パラメータテーブルはインストールの際に自動で初期データが作成され  
ます。

No	管理項目	初期値	変更内容
1	法人コード	@@@	システムで利用する法人コードを設定します。法人固有の設定を行いたい場合は、レコードを追加する必要があります。
2	退職後連携日数	0	退職日以降いつまで連携対象データを作成するかに数を設定します。
3	出力先フォルダ	C:\WFTEST	ファイル出力先のフォルダ(事前準備-1 で作成したフォルダ)をフルパスで設定します。
4	ファイル名_企業情報	M_KIGYO.CSV	企業情報の出力ファイル名を設定します。
5	ファイル名_社員グループ情報	M_SHAIN_GRP.CSV	社員グループ情報の出力ファイル名を設定します。
6	ファイル名_社員情報	M_SHAIN.CSV	社員情報の出力ファイル名を設定します。
7	ファイル名_従業員区分マスタ	M_JUGYOIN.CSV	従業員区分の出力ファイル名を設定します。

#### (事前準備-4)

インストールメディアにある以下のファイルをデータベースサーバの任意のフォルダへコピーしてください。

ファイル格納場所:

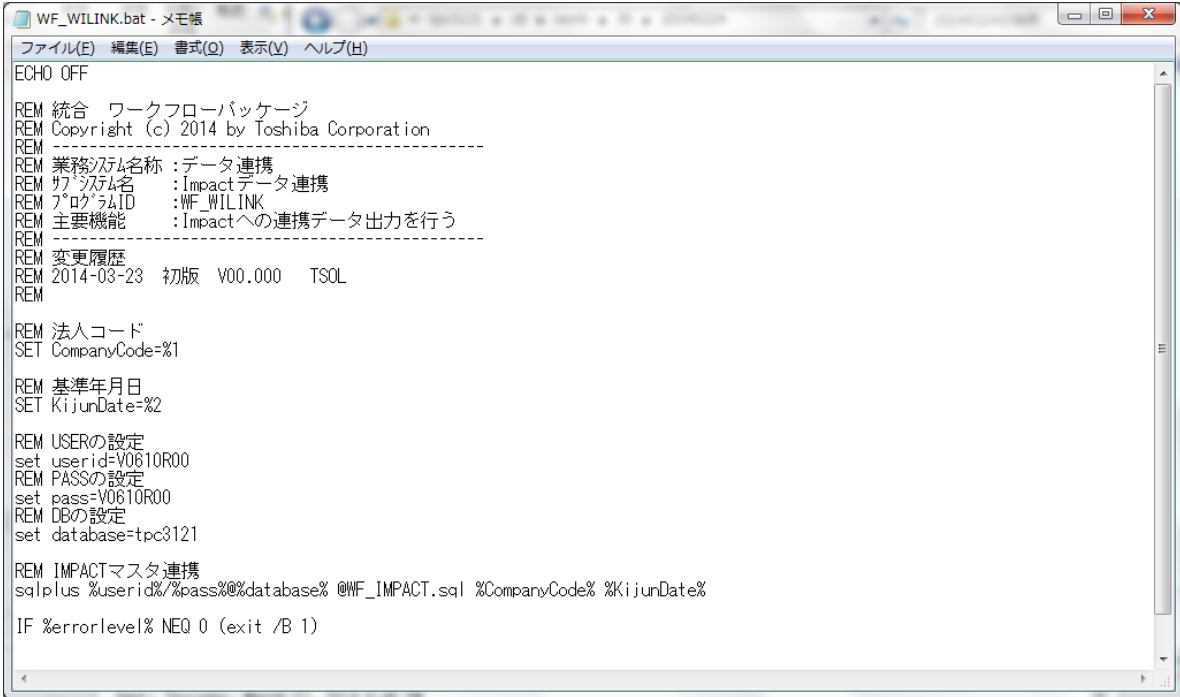
<インストールメディア>\Utility\W.02 ユーザ連携\WF\_WILINK.bat  
WF\_IMPACT.sql

コピーした WF\_WILINK.bat ファイルをテキストエディタ等を使用して以下の設定項目について入力します。

#### 設定項目

- Userid : Generalist/WF がインストールされているデータベースのユーザを指定します。
- Pass : 上記ユーザに対応するパスワードを指定します。
- Database : Generalist/WF がインストールされているデータベースへの Net 接続文字列を指定します。

設定例:



```
WF_WILINK.bat - メモ帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
ECHO OFF
REM 統合 ワークフローパッケージ
REM Copyright (c) 2014 by Toshiba Corporation
REM
REM -----
REM 業務システム名称 : データ連携
REM システム名       : Impactデータ連携
REM プログラムID     : WF_WILINK
REM 主要機能         : Impactへの連携データ出力を行う
REM
REM -----
REM 変更履歴
REM 2014-03-23 初版 V00.000 TSOL
REM
REM 法人コード
SET CompanyCode=%1
REM 基準年月日
SET KijunDate=%2
REM USERの設定
set userid=V0610R00
REM PASSの設定
set pass=V0610R00
REM DBの設定
set database=tpc3121
REM IMPACTマスタ連携
sqlplus %userid%/%pass%@%database% @WF_IMPACT.sql %CompanyCode% %KijunDate%
IF %errorlevel% NEQ 0 (exit /B 1)
```

(処理実行-1)

事前準備-3で設定を行ったWF\_WILINK.batをデータベースサーバから実行することにより、通勤費データ出力処理が実行されます。実行後、事前準備-1で作成したフォルダにファイルが出力されていることを確認してください。

## 3.6 config.properties の設定

Generalist/WF の動作を設定ファイル config.properties の設定内容により切り替えることができます。

config.properties で設定できる項目は下記のとおりです。

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
共通	国際化モード	日本語か外国語かの設定 0:従来方式(常に日本語で処理) 1:新方式(ブラウザの言語設定に依存)	i18n-mode	0
	サポートロケール	対応している言語コード(変更不可)	support-locales	en,ja
	日本語/外国語の設定 (V05.12 以降未使用)	日本語か外国語かの設定 0:日本語 1:外国語	generalist-locale-setting	0
	デフォルト法人コード	デフォルト法人コードの設定	houjinCode	001
	デザイン変更フラグ	デザインの変更の設定 2:V05.12 からのデザイン(新デザイン)	cssKubun	2
	給与/賞与明細書、各種帳票のディレクトリ	給与/賞与明細書、各種帳票のディレクトリの設定	pdf_dir	C:/webprint/pdf/
	個人台帳に表示する拡張情報 2 の種別コード	個人台帳に表示する拡張情報 2 の種別コードを設定する。複数設定する場合は、カンマ区切りで設定する。	kojin_kaku2	
	個人台帳(部門)に表示する拡張情報 2 の種別コード	個人台帳(部門)に表示する拡張情報 2 の種別コードを設定する。複数設定する場合は、カンマ区切りで設定する。	buka_kaku2	
SSO ログアウト時画面閉じフラグ	SSO の場合、ログアウトする時に、「画面を閉じる」/「ログイン画面に遷移する」を切り替え可能となる 0 :ログイン画面に遷移する。 1 :画面を閉じる	sso_logout_close_flag	0	
検索	一覧画面のリスト行数	一覧表形式のリストで一画面あたりの行数を指定	generalist-page-height	10

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	一覧画面の最大ページ数	ページ制御でカレントページの前後に何ページ分数字を表示するかの設定	generalist-page-width	10
	検索最大取得件数	検索画面にて最大取得件数を指定する。 (指定値を超えた件数の場合、指定件数まで表示する。)	generalist-max-records	500
	管理者運用機能検索最大件数	管理者運用機能の検索画面にて最大取得件数を指定する。 (指定値を超えた件数の場合、指定件数まで表示する。)	generalist-admin-apply-max-records	5000
ログイン	パスワード変更ボタンフラグ	ログイン画面にパスワード変更ボタンを表示するかしないかの設定 0:表示しない 1:表示する	generalist-login-update-password	0
	applet 使用フラグ	クライアント情報を利用するかしないかの設定 0:クライアント情報を利用しない。 1:クライアント情報を利用する。 利用できない場合はエラーとなり後続処理は実行されません。 2:クライアント情報を利用する。 利用できない場合は""空文字として処理を継続する。 ※2021年10月よりJavaを利用するモードのサポートを終了しているため、0を設定してください。	generalist-ip-check-flg	0
	ログイン方式	※拡張機能の設定です。パッケージ標準品をご利用の場合には変更しないでください。 0:通常ログインのみ 1:SAML利用する(通常ログイン、CookieによるSSOも可) 2:SAML利用する(通常ログイン、CookieによるSSOは不可)	samlUseMode	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	ログイン ID 取得方式	<p>※拡張機能の設定です。パッケージ標準品をご利用の場合には変更しないでください。</p> <p>ログイン ID 取得方式</p> <p>0:取得したの値をそのままログイン ID としてログイン処理を実施する。</p> <p>1:マッピング関係に基づき、取得した値で HRPR 側のログイン ID を取得する。</p>	samlLoginIDModule	0
申請/承認	承認画面変更ボタンフラグ	<p>承認画面に変更ボタンを表示するかしないかの設定</p> <p>true:表示する</p> <p>false:表示しない</p>	generalist-accept-update	true
	自己承認可能フラグ	<p>自分の承認が可能か不可能かの設定</p> <p>true:可能</p> <p>false:不可</p>	generalist-self-accept	true
	添付ファイルのメール送信チェックボックス	<p>添付ファイル設定画面のメール送信チェックのデフォルト値を指定します。</p> <p>0:チェック無し</p> <p>1:チェック有り</p>	generalist-append-file-mail-flag	0
	申請/承認メールのメール送信チェックボックス	<p>申請/承認画面のメール送信チェックボックスのデフォルト値を指定します。</p> <p>0:チェック無し</p> <p>1:チェック有り</p>	generalist-mailto-next-handler	1
	送信メールに対する添付ファイル有無	<p>回覧文書に添付ファイルが存在する場合に送信メールに対する添付ファイル有無を指定します。</p> <p>1:送付する</p> <p>0:送付しない</p>	generalist-append-file-send-flag	0
	添付ファイル格納場所	<p>回覧文書に対する添付ファイルの格納場所</p>	generalist-append-file-root-dir	C:\
	添付ファイルの最大サイズ	<p>回覧文書に添付するファイルの最大サイズを決定します。</p>	generalist-append-file-max-size	10485760
	添付ファイルの最大数	<p>一つの回覧文書に対して添付することができるファイルの最大数を指定します。</p>	generalist-append-file-max-counts	10

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	承認時の添付ファイル変更	承認画面から「添付ファイル」ボタンを押下した場合に添付ファイル参照画面を表示するか、又は添付ファイル設定画面を表示するかを設定します。 1:添付ファイル設定画面 0:添付ファイル参照画面	generalist-append-file-change-flag	0
	添付ファイルの最大履歴数	一つの回覧文書に対して添付するファイルの最大履歴数を指定します。 ※6	generalist-append-file-history-counts	10
	コメント画面の自動表示設定	申請にコメントがある場合に、申請を開いた際に、コメントが表示されるようにします。 ※7 0:表示しない 1:申請者にのみ表示 差し戻しのコメントを表示 2:承認者にのみ表示 承認時に申請者のコメントを表示 3:申請者/承認者両方表示	generalist-show-comment-flag	0
	ヘルプ画面自動表示設定	申請を行う際に自動的に注意事項が書かれた HELP を表示するか指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-show-help-flag	1
	「戻る」ボタンの動作	承認者が申請を開き、「戻る」ボタンを押下した際の区分の状態を指定します。 0:「保留」にする 1:元の区分に戻す	generalist-release-open-flag	0
	追加項目表示フラグ	申請に「申請者法人、申請者従業員区分、申請者役職」を表示するか指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-apply-disp-addinfo	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	変更前情報表示フラグ(申請フォーム以外)	変更前情報を表示するか設定する。(申請フォーム以外) 機能IDを設定すると変更前情報を表示するようにする。 住所変更申請、家族異動申請、改姓改名申請、扶養控除等異動申告書申請、給与・賞与銀行振込依頼書申請、通勤手当変更届申請、個人番号申請(本人)、個人番号申請(家族)	docompare_noedit form	0030001,003 0002,003000 3,0030004,00 30007,00300 08,0030009,0 030010
	変更前情報表示フラグ(申請フォーム)	変更前情報を表示するか設定する。(申請フォーム) 申請フォームの機能IDを設定すると変更前情報を表示しないようにする。	donotcompare_editform	
受付一覧 通知先設定	申請文書の承認可否表示	受付一覧(処理可能)で申請文書の承認の可否表示を指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-recognize-check-flag	0
	申請文書の引戻し可否表示	受付一覧(処理済み)で申請文書の引戻し可否の表示可否を指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-pullback-check-flag	0
	申請文書の備考欄表示	受付一覧に異動申請文書が表示されている場合に備考として「発令日」「表題」「申請対象者」を表示するか指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-apply-note-show	0
	CSV 出力ボタン表示フラグ	受付一覧に「CSV 出力」「全件出力」ボタンを表示するかどうかのフラグ。 0:表示しない 1:表示する	generalist-csvout-display	1
	重複要求制御	受付一覧表示重複要求ブロック制御 0 or Null(空白):ブロックしない 1:ブロックする	generalist-reveivelist-dispcontrol	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	イベント表示フラグ	受付一覧に「イベント」を表示するか指定します。 0 : 利用しない 1 : 利用する	event_flag	1
	詳細検索ボタン表示フラグ	受付一覧に「詳細検索」ボタンを表示するかどうかのフラグ。 0:表示しない 1:表示する	generalist-receiv elist-detail-search	0
	追加項目表示フラグ	受付一覧に「申請者法人、申請者従業員区分、申請者役職」を表示するか指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-receiv elist-disp-addinfo	0
	受付一覧更新フラグ	各処理を実行後に受付一覧を最新の状態に更新するかどうかのフラグ。 0:処理した案件のみ状態を更新 1:受付一覧を最新の状態に更新	generalist-receiv elist-update-mode	0
	申請時添付ファイル送付フラグ	申請された際に添付ファイルを付加した通知メールを送付するか指定します 0:添付しない 1:添付する	generalist-notice -apply-attachment-send-flag	0
	承認時添付ファイル送付フラグ	承認された際に添付ファイルを付加した通知メールを送付するか指定します 0:添付しない 1:添付する	generalist-notice -recognize-attachment-send-flag	0
	差し戻し時添付ファイル送付フラグ	差し戻された際に添付ファイルを付加した通知メールを送付するか指定します 0:添付しない 1:添付する	generalist-notice -sendingback-attachment-send-flag	0
	引戻し時添付ファイル送付フラグ	引戻された際に添付ファイルを付加した通知メールを送付するか指定します 0:添付しない 1:添付する	generalist-notice -pullback-attachment-send-flag	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	削除時添付ファイル送付フラグ	削除された際に添付ファイルを付加した通知メールを送付するか指定します 0: 添付しない 1: 添付する	generalist-notice -remove-attachm ent-send-flag	0
	通知先自動設定フラグ	申請時に通知先に申請者・承認者などを自動設定するか指定します 1: 自動設定しない 2: 申請者を通知先設定に加える。「承認時に通知」フラグは「通知する」に設定される 3: 申請時に申請者を通知先設定に加える。「承認時に通知」フラグは「通知しない」に設定される 4: 申請時に申請者と代理申請者(代理申請時)を通知先設定に加える。「承認時に通知」は「通知する」に設定される 5: 申請時に申請者と代理申請者(代理申請時)を通知先設定に加える。「承認時に通知」は「通知しない」に設定される	generalist-applylo r-notice-setting	1
	メールアドレス取得用クラスの指定	通知メールの宛先となるメールアドレスを取得するクラスを指定します。これにより WF ユーザ情報以外からメールアドレスを取得することが可能となります。 例えば、XXX.class にてメールアドレスを取得した場合、以下のよう に指定します。 jp.co.toshiba.generalist.workflo w.xxxx.class	generalist-custo m-get-mail-addr ess	
	通知先設定ボタン表示フラグ	通知先設定ボタンの表示を設定します。 false: 非表示 true: 表示	generalist-notice -button-flag	true

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	法人選択表示フラグ	法人選択を表示設定します。 0:表示する 1:表示しない	generalist-houjin-button-display	0
入力チェック (※1)	氏名カナ	1:チェックなし 2:全角のみ保存可能	generalist-fullname-kana-check	1
	氏名	3:全角カナのみ保存可能 4:半角のみ保存可能	generalist-fullname-kanji-check	1
	氏名英字	5:半角カナのみ保存可能 6:Generalist/HR/PRの入力チェック設定と同様とする	generalist-fullname-english-check	1
	住所カナ		generalist-location-kana-check	1
	住所		generalist-location-kanji-check	1
承認履歴	代理承認時及び代理申請時の承認履歴の表示設定	1:代理承認者(代理申請者)を表示 2:被代理承認者(被代理申請者)を表示 3:代理承認者(代理申請者)及び被代理承認者(被代理申請者)を表示	generalist-history-display-flag	1
異動申請 休職申請 休職延長申請 復職申請	組織配下のセキュリティチェックフラグ	組織配下以外の申請が可能か不可能かの設定 0:可能 1:不可	ido-chk-sosiki	1
	役職順位のセキュリティチェックフラグ	役職上位者に対する申請が可能か不可能かの設定 0:可能 1:不可	ido-chk-duty	1
	本人申請のセキュリティチェックフラグ	本人に対するの申請が可能か不可能かの設定 0:可能 1:不可	ido-chk-self	1
改姓改名申請	氏名連動フラグ	旧姓情報に氏名を連動するか、本名を連動するかの設定 0:氏名を連動 1:本名を連動	generalist-name-inhouse-name-display	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
家族異動申請 扶養控除等異動申告書申請	本人申請可能フラグ	家族異動申請および扶養控除等異動申告書申請にて本人申請を行うかどうかのフラグ 0:行わない 1:行う <b>※システム固定値です。変更しないでください。</b> 0とした場合、Generalist/HR/PR に申請データを取り込んだ際に本人の税扶養データが削除されます。(家族情報の家族 SEQ=0 のレコードが削除されます。)	generalist-family-owner-info	1
家族異動申請	法人表示フラグ	ユーザ検索画面に法人を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-sinzoku-houjin	1
	生年月日表示フラグ	ユーザ検索画面に生年月日を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-sinzoku-birthday-flag	1
	家族所得見積額入力の可否	家族所得見積額項目の入力可否を設定します。 1:入力不可 それ以外:入力可能	generalist-kazoku-syotoku-mode	1
扶養控除等異動申告書申請 保険料控除/配偶者特別控除申告書申請 保険料控除申告書申請 基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請 基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金	PDF 出力設定	PDF テンプレートファイル保存場所として以下のフォルダを設定します。(末尾に「¥」が必要です。)  《WF インストールフォルダ》¥pdf_template¥	pdf_define_dir	C:¥
		(フォントディレクトリ) <b>システム固定値です。変更しないでください。</b>	pdf_font_dir	-
		(フォント名) <b>システム固定値です。変更しないでください。</b>	font_1_name ~ font_10_name	-
		(フォント種類) <b>システム固定値です。変更しないでください。</b>	font_1_value ~ font_10_value	-

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
額調整控除申請		(標準フォント) システム固定値です。変更しないでください。	font_default_value	-
扶養控除等異動申告書申請	印刷ボタン表示フラグ	申請・承認時に印刷ボタンを表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する	generalist-fuyoko jo-print	1
	帳票出力形式フラグ	帳票の出力形式を設定します。 0:HTML 1:PDF ※必ず PDF 形式に設定してください。HTML 形式は、2016 年以降の帳票レイアウトに対応していません。	generalist-fuyoko jo-print-method	0
	申請時の印刷確認区分	印刷を行わずに申請を行えるか設定します 0:申請できる 1:申請できない(印刷を促す警告メッセージを表示します。)	generalist-fuyoko jo-print-before-apply	1
	住所取得テーブルフラグ	帳票を出力する際に参照するテーブルを指定します。 0:公開社員基本情報 1:公開社員 1 月 1 日住所情報	generalist-init-print-table	0
	対象年度切替日付	扶養控除等異動申告書申請時に対象となる年度を切り替える日付を4桁の数字で指定します。 ※既に一時保存や申請中の申請情報は、新しい日付で対象年度切り替えは出来ません。 例) 12 月 8 日の場合は「1208」	generalist-fuyoko jo-target-day	1231
	変更年月日の入力可否	扶養控除等異動申告書申請時の変更年月日の入力可否を指定します。 1:入力可能 0:入力不可(表示のみ)	generalist-fuyoko jo-update-day	1
	住所の入力可/不可の切替	扶養控除等異動申告書の住所の入力可/不可を切り替えます。 0:入力不可 1:入力可能	generalist-fuyoko jo-address-input	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	住所取得元情報	住所の入力可の場合に、画面に表示される扶養控除等異動申告書の住所取得元を指定します。 0:公開社員1月1日住所情報 1:公開社員基本情報 2:公開住所情報	generalist-fuyoko jo-address	0
	帳票の「住民税納付先住所(あなたの住所又は居所)」の住民税納付先住所に表示される住所取得元情報	扶養控除等異動申告書の帳票の住所取得元を指定します。 0:画面に入力 1:公開社員1月1日住所情報 2:公開社員基本情報 3:公開住所情報	generalist-fuyoko jo-address-print	2
	帳票の「住民税納付先住所(あなたの住所又は居所)」の(あなたの住所又は居所)に表示される住所取得元情報	扶養控除等異動申告書の帳票の住所取得元を指定します。 0:画面に入力 1:公開社員1月1日住所情報 2:公開社員基本情報 3:公開住所情報 指定なし(NULL):空欄表示	generalist-fuyoko jo-address2-print	指定なし
	世帯主の氏名・続柄表示・非表示フラグ	扶養控除等異動申請に世帯主の氏名、続柄を表示するかを設定します。 0:表示 1:非表示	generalist-fuyoko jo-household-name-relationship-print-flag	0
	追加項目表示フラグ	表示項目を設定します。 0:「所属組織、氏名」を表示(従来どおり) 1:「法人、従業員区分、所属組織、資格、役職、氏名」を表示	generalist-apply-disp-addinfo	0
	家族所得見積額入力の可否	家族所得見積額項目の入力可否を設定します。 1:入力不可 それ以外:入力可能	generalist-fuyoko jo-syotoku-mode	1
保険料控除申告書申請	印刷ボタン表示フラグ	申請・承認時に印刷ボタンを表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する	generalist-hokenryo-print-button-display	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	申請時の印刷確認 区分	印刷を行わずに申請を行えるか 設定します 0:申請できる 1:申請できない(印刷を促す警 告メッセージを表示します。)	generalist-hokenr yo-print-before- apply	1
	公開保険料データ 更新フラグ	会社契約分の保険料データに ついて、修正可否を設定します 0:修正可 1:修正不可	generalist-hokenr yo-update-flag	0
	変更・追加保険情 報識別マーク表示 フラグ	保険情報のうち、Generalist/WF で申請者/承認者が追加した保 険情報にマーク「*(アスタリスク)」 を表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する	generalist-hokenr yo-star-display	1
	保険金等の受取人 任意入力フラグ	氏名、保険金等の受取人の続柄 の入力必須チェックを行うかを設 定します。 0: 各保険情報(行)のうち、1 項 目でも入力した場合に必須チェ ックします。 1: 氏名、続柄の2項目は必須 チェックから外します。 ※<一般生命保険料><介護医療 保険料><個人年金保険料>の場 合、保険金等の受取人の氏名、 続柄 <地震保険料控除>の場合、家 屋等に居住又は家財を利用して いるもの等の氏名、続柄	generalist-hokenr yo-check-benefic iary	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	申告書様式切替日	<p>2012年1月1日以降にワークフローで申請され最終承認された2011年分の申請を、2011年の申告書様式で印刷したい場合に設定変更します。</p> <p><u>2011年の申告書の最終申請日の翌日</u>をyyyymmddで設定します。</p> <p>最終承認された申請の「申請日」を参照し、設定日以降に申請された申請は2012年の申告書様式、設定日より前に申請された申請は2011年の申告書様式で印刷します。</p>	generalist-hokenr yo-print-2012	20120101
	年調公開データ参照フラグ	<p>何月まで前年の年調公開データを参照するかを設定します。</p> <p>1:1月まで 2:2月まで 3:3月まで 4:4月まで 5:5月まで 6:6月まで 7:7月まで 8:8月まで 9:9月まで 10:10月まで 11:11月まで NULL(空欄):その年の年調公開データを参照</p>	generalist-hokenr yo-regist-limit	
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	印刷ボタン表示フラグ	<p>申請・承認時に印刷ボタンを表示するか設定します</p> <p>0:表示しない 1:表示する</p>	generalist-kyuyo higusyakojo-print -button-display	1
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金	申請時の印刷確認区分	<p>印刷を行わずに申請を行えるか設定します</p> <p>0:申請できる 1:申請できない(印刷を促す警告メッセージを表示します。)</p>	generalist-kyuyo higusyakojo-print -before-apply	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
額調整控除申請	申告範囲チェックフラグ	あなたの本年中の合計所得金額と配偶者の本年中の合計所得金額の関連チェックを行うか設定します 0:チェックしない 1:チェックする	generalist-kyuyo higusyakojo-shin koku-check-flag	1
	うち従たる給与項目表示フラグ	申請・承認時にうち従たる給与項目を表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する(デフォルト)	generalist-kisoko jo-secondary-display	1
	年調公開データ参照フラグ	何月まで前年の年調公開データを参照するかを設定します。 1:1月まで 2:2月まで 3:3月まで 4:4月まで 5:5月まで 6:6月まで 7:7月まで 8:8月まで 9:9月まで 10:10月まで 11:11月まで NULL(空欄):その年の年調公開データを参照	generalist-hokenr yo-regist-limit	
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	同一生計配偶者表示フラグ	「同一生計配偶者」の表示と印字をするか設定します 0:表示しない、印字しない 1:表示する、印字する	generalist-douitu seikeihaiguusya-disp-flag	1
保険料控除/配偶者特別控除申告書申請	印刷ボタン表示フラグ	申請・承認時に印刷ボタンを表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する	generalist-hokenr yo-print-button-display	1
	帳票出力形式フラグ	帳票の出力形式を設定します。 0:HTML 1:PDF	generalist-hokenr yo-print-method	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	申請時の印刷確認 区分	印刷を行わずに申請を行えるか 設定します 0:申請できる 1:申請できない(印刷を促す警 告メッセージを表示します。)	generalist-hokenr yo-print-before- apply	1
	公開保険料データ 更新フラグ	会社契約分の保険料データに ついて、修正可否を設定します 0:修正可 1:修正不可	generalist-hokenr yo-update-flag	0
	変更・追加保険情 報識別マーク表示 フラグ	保険情報のうち、Generalist/WF で申請者/承認者が追加した保 険情報にマーク「*(アスタリスク)」 を表示するか設定します 0:表示しない 1:表示する	generalist-hokenr yo-star-display	1
	契約の保険料等の 金額、分配金・割戻 金とチェックボックス 表示フラグ	契約の保険料等の金額、分配 金・割戻金を表示するか設定し ます 0:表示 1:非表示	generalist-hokenr yo-koujyogokinga ku-only-display	0
	保険金等の受取人 任意入力フラグ	保険金等の受取人の氏名、保険 金等の受取人の続柄の入力必 須チェックを行うかを設定しま す。 0: 各保険情報(行)のうち、1 項 目でも入力した場合に必須チェ ックします。 1: 保険金等の受取人の氏名、 続柄の 2 項目は必須チェックか ら外します。	generalist-hokenr yo-check-benefic iary	0
	合計見積額表示フ ラグ	配偶者特別控除の申請項目「あ なたの合計見積額」を表示する か設定します 0:表示しない 1:承認画面にのみ表示 2:申請画面・承認画面両方に表 示	generalist-hokenr yo-your-estimate dCost-display	2

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	配偶者・扶養情報 相関チェックフラグ	申請項目の配偶者に関する情報と扶養情報との相関チェックを行うか設定します 0:チェックしない 1:チェックする	generalist-hokenr yo-check-family-info	1
	「満期返戻金の支払い有」表示フラグ	「満期返戻金の支払い有」項目の表示／非表示制御 0 or Null:表示しない 1:表示する <b>※システム固定値です。変更しないでください。</b>	generalist-is-retu rn-dispcontrol	0
	申告書様式切替日	2012年1月1日以降にワークフローで申請され最終承認された2011年分の申請を、2011年の申告書様式で印刷したい場合に設定変更します。  <u>2011年の申告書の最終申請日の翌日</u> をyyyymmddで設定します。  最終承認された申請の「申請日」を参照し、設定日以降に申請された申請は2012年の申告書様式、設定日より前に申請された申請は2011年の申告書様式で印刷します。	generalist-hokenr yo-print-2012	20120101

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	年調公開データ参照フラグ	何月まで前年の年調公開データを参照するかを設定します。 1:1月まで 2:2月まで 3:3月まで 4:4月まで 5:5月まで 6:6月まで 7:7月まで 8:8月まで 9:9月まで 10:10月まで 11:11月まで NULL(空欄):その年の年調公開データを参照	generalist-hokenr yo-regist-limit	
給与・賞与振込 依頼書申請	入力可能口座数設定フラグ	申請画面に表示する口座の最大数を指定します (1~6までの数字を指定)	generalist-kyuyoj oho-bank-number	6
	現金表示フラグ	申請画面に項目「現金」を表示するか指定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuyoj oho-cash-disp	1
	氏名カナ入力チェックフラグ	申請項目「氏名カナ」について入力値のチェック内容を指定します 1:チェックなし 2:全角のみ保存可能 3:全角カナのみ保存可能 4:半角のみ保存可能 5:半角カナのみ保存可能	generalist-fullname-kana-ginko-check	1
	氏名漢字入力チェックフラグ	申請項目「氏名漢字」について入力値のチェック内容を指定します 1:チェックなし 2:全角のみ保存可能 3:全角カナのみ保存可能 4:半角のみ保存可能 5:半角カナのみ保存可能	generalist-fullname-kanji-ginko-check	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	同一口座番号の振込先登録の許可／不許可フラグ	同一口座番号の振込先登録の許可／不許可を管理します。 0:重複許可 1:重複不許可	generalist-same-bank-check	1
	口座クリアボタン表示フラグ	給与・賞与振込口座変更届申請画面でクリアボタンを表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuuj oho-bankdel-but ton-flag	0
	定額振込額自動設定フラグ	振込順の最後に指定されている口座に定額振込額「9999999999」を設定します。 0:指定した定額振込額を設定します。 1:定額振込額を 9999999999 で設定します。	generalist-kyuuj oho-data-autoset	0
	振込順表示フラグ	振込順の表示を設定します。 1:「1 番目に振込」まで表示 2:「2 番目に振込」まで表示 3:「3 番目に振込」まで表示 4:「4 番目に振込」まで表示	generalist-kyuuj -payee-number	4
	振込口座表示フラグ	振込口座の設定で賞与 2 を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuuj oho-bank-accoun t2	1
		振込口座の設定で賞与 3 を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuuj oho-bank-accoun t3	1
		振込口座の設定で賞与 4 を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuuj oho-bank-accoun t4	1
		振込口座の設定で賞与 5 を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuuj oho-bank-accoun t5	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
		振込口座の設定で通勤交通費を表示するかを設定します。 0:表示しない 1:表示する	generalist-kyuyo oho-bank-accoun t6	1
	口座名義人設定フラグ	口座名義人の入力可否、自動登録ボタンを表示するかを設定します。 0:口座名義人が入力不可。自動登録ボタンを非表示。 1:口座名義人が入力可能。自動登録ボタンを表示。	generalist-kyuyo -name-edit	1
通勤手当変更申請	支払、定期券情報表示フラグ	申請項目「支払の間隔」「1ヶ月定期代」「3ヶ月定期代」「6ヶ月定期代」を表示するかを指定します 0:表示しない 1:承認画面にのみ表示 2:申請画面、承認画面両方に表示	generalist-tukinh enko-interval-dis play	2
	払い戻し情報の表示フラグ	払い戻しラジオボタンおよび払い戻しの際に「自動計算」ボタンを表示するかを指定します。 払い戻し 自動計算 0:表示 非表示 1:表示 表示 2:非表示 非表示	generalist-tukinh enko-calculate-d isplay	1
	支給区分設定フラグ	新たに追加した経路情報の「支給区分」の値を指定します	generalist-tukinh enko-supply-div	11
	支払の間隔設定フラグ	申請項目「支払の間隔」のデフォルト値を指定します	generalist-tukinh enko-payment-in terval	
	改定年月入力許可フラグ	申請項目「改定年月」、「支払開始月」、「初回支払年月」をどの承認段階の承認画面で入力可能にするか指定します。複数指定する場合には 01,02 とカンマで区切ってください。	generalist-tukinh enko-editable-ta skno	

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	改定年月設定フラグ	申請項目「改定年月」のデフォルト値を指定します。 ※申請項目「改定年月」は承認画面にのみ表示される項目です 0:設定しない 1:デフォルト値として申請時のシステム日付を設定する	generalist-tukinh enko-change-ym	0
	変更年月日設定フラグ	申請項目「変更年月日」のデフォルト値を指定します 0:デフォルト値として申請時のシステム日付を設定する 1:設定しない	generalist-kyuyot ukinhenko-updatedate	0
	自動車表示・非表示フラグ	申請項目「自動車」を表示するかを設定します 0:表示する 1:表示しない	generalist-kyuyot ukinhenko-autobus	0
	支払情報表示・非表示フラグ	申請項目「支払情報」を申請時に、表示するかを設定します ※承認画面では表示されます 0:表示する 1:表示しない	generalist-kyuyot ukinhenko-paymentinfo	0
	払い戻し情報表示・非表示フラグ	申請項目「払い戻し」を申請時に、表示するかを設定します ※承認画面では表示されます 0:表示する 1:表示しない	generalist-kyuyot ukinhenko-refundment	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	支払の間隔、支払の開始月、支給区分設定フラグ	<p>利用するパラメータを設定します。</p> <p>0:以下のパラメータを利用します。(従来のパラメータ)</p> <p>開始月は支払開始月を設定します。</p> <p>generalist-tukinhenko-payment-interval</p> <p>generalist-tukinhenko-supply-div</p> <p>1:以下のパラメータを利用します。(新規のパラメータ)</p> <p>generalist-tukinhenko-payinterval1~5</p> <p>generalist-tukinhenko-paystart1~5</p> <p>generalist-tukinhenko-payment-supdiv1~5</p>	<p>generalist-tukinh</p> <p>enke-change-pay</p> <p>mode</p>	0
	間隔設定フラグ	<p>支払い間隔を設定します。</p> <p>1:支払の間隔は1か月</p> <p>3:支払の間隔は3か月</p> <p>6:支払の間隔は6か月</p> <p>NULL(空欄):設定しません。</p>	<p>generalist-tukinh</p> <p>enke-payinterval</p> <p>1</p> <p>generalist-tukinh</p> <p>enke-payinterval</p> <p>2</p> <p>generalist-tukinh</p> <p>enke-payinterval</p> <p>3</p> <p>generalist-tukinh</p> <p>enke-payinterval</p> <p>4</p> <p>generalist-tukinh</p> <p>enke-payinterval</p> <p>5</p>	
	開始月設定フラグ	<p>支払い開始月を設定します。</p> <p>generalist-tukinhenko-change-paymodeが「1」の場合にのみ有効です。</p>	<p>generalist-tukinh</p> <p>enke-paystart1</p> <p>generalist-tukinh</p> <p>enke-paystart2</p>	

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
		0:改定年月(申請日のシステム日付)	generalist-tukinh enکو-paystart3	
		1:1月	generalist-tukinh	
		2:2月	enکو-paystart4	
		3:3月	generalist-tukinh	
		4:4月	enکو-paystart5	
		5:5月		
		6:6月		
		7:7月		
		8:8月		
		9:9月		
		10:10月		
		11:11月		
		12:12月		
		99:直近の9月 or 3月※		
		NULL(空欄):設定しません		
支給区分設定フラグ	経路情報の支給区分を設定します。	11:11(当月・振込)	generalist-tukinh enکو-payment-su pdiv1	11
		12:12(当月・現金)	generalist-tukinh	11
		21:21(翌月・振込)	enکو-payment-su pdiv2	
		22:22(翌月・現金)	generalist-tukinh	11
			enکو-payment-su pdiv3	
			generalist-tukinh enکو-payment-su pdiv4	11
	generalist-tukinh enکو-payment-su pdiv5	11		
全経路の入力クリアボタン表示フラグ	「全経路の入力をクリアする」ボタンの表示を設定します。	0:表示しない 1:表示する	generalist-tukinh enکو-route-clear- button	0
路線情報の空白入力可否フラグ	通勤手当変更届申請の路線情報の空白入力可否を設定します。	true:空白で入力できる。 false:必須入力	generalist-tukinh enکو-check-rout e-flag	true

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
申請フォーム	イメージ項目ファイルサイズ	添付イメージ または 添付ファイルの最大サイズを決定します。 (単位:bytes)	generalist-append-image-file-max-size	500000
CSV 取り込み	CSV 取り込みの LOG ファイルの置き場所	CSV 取り込みの LOG ファイル保存先ディレクトリを指定します。Oracle Application Server で Web 公開しているフォルダを指定します。 ※ディレクトリ名の最後に「¥」を入力してください。	generalist-log-location	C:¥
	CSV 取り込みの LOG ファイルの URL	CSV 取り込みの LOG ファイル参照 URL を指定します。Oracle Application Server で Web 公開している URL を入力します。 ※URL の最後に「/」を入力してください。	generalist-log-url	http://
Navi 申請	被代理申請者選択画面表示フラグ	Navi機能の代理申請をする場合に被代理申請者選択画面を表示するかどうかのフラグ true: 表示する false: 表示しない	generalist-naviproxy-applyor	true
	パスワード表示フラグ	ユーザ設定—ユーザ設定画面にパスワードを表示するかどうかのフラグ。 (ユーザ自身のパスワード変更を許可するか) 0: 表示しない 1: 表示する	generalist-userpassword-display	1
ユーザ設定	代理申請対象組織フラグ	代理申請設定にて自組織以下以外も指定可能とするかしないかの設定。 true: 指定可能 false: 指定不可	generalist-proxy-apply-sosiki	false
	メールアドレス表示フラグ	メールアドレスを表示するか設定します。 0: 表示しない 1: 表示する(従来どおり)	generalist-usersetting-mailaddress-display	1

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	メール受信表示フラグ	メール受信を表示するか設定します。 0:表示しない 1:表示する(従来どおり)	generalist-usersetting-mailreceive-display	1
申請フォーム編集/登録	申請フォームXMLの保存先	申請フォーム XML ファイルの保存先を指定します。パスの最後に「¥」を入力してください。	generalist-editor-working-folder	C:¥
	申請フォームの登録先	申請フォーム登録の登録先を指定します。パスの最後に「¥」を入力してください。	generalist-register-targets	C:¥
	申請フォーム一覧における備考の表示桁数	申請フォーム一覧における備考の表示桁数を指定します。	generalist-remark-length	20
	申請画面テキストエリア表示行数	申請フォーム編集/登録機能で作成した申請のテキストエリアの表示行数を指定します。 ※この項目を変更した場合、すでに登録済みの申請については影響しません。	generalist-editor-textarea-rows	5
	申請フォームの登録先最大数	申請フォーム登録機能で登録できる最大数を指定します。	generalist-register-targets-limit	10
	申請フォーム編集再登録許可フラグ	過去情報および申請データがある状態で申請フォームの再登録を許可するか設定します。(※2) 0:許可しない 1:許可する	generalist-form-register-flag	0
各種申請	重複申請禁止	申請ごとに最終承認がされていない申請がある場合には、重複して申請できないように指定します。	generalist-multi-control	0030004(20060918),0030005,0030011,0030012,0030014(※3)
	日付フォーマット	申請機能の日付表示フォーマット 0: MM/DD/YYYY 1: YYYY/MM/DD	date-format	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
	カナ自動入力	氏名カナの自動入力を利用するかどうかを設定します。また、カナ自動入力を利用する場合、半角でカナを自動入力するか、全角でカナを自動入力するかを設定します。 0: 利用しない 1: 半角で利用 2: 全角で利用	auto_ruby_mode	0(※4)
パスワードメール送信	パスワードメールテンプレート	パスワードメール送信時の件名、本文のテンプレートファイルのパスを指定します。パスの最後に「¥」を入力してください。	mail-template-path	c:¥
通勤費申請	外部接続 URL	通勤費申請画面を起動するための URL を設定します。	external_url	(※5)
その他	CSV 出力	#0:ダブルクォーテーションなし #1:ダブルクォーテーションあり	generalist-csvout -quotation-flag	1
	画面変更設定	(変更不可)	generalist-kinold -update-address 等 generalist-kinold- で始まるパラメータ	—
	トップメニュー画面用お知らせファイル	お知らせに表示される文言を記載したファイルの保存先	annoucement_file path	C:¥annoucement.txt
	日付コメント表示設定フラグ	全機能の日付コメントを表示するか指定します。 0:表示しない(0 以外の場合、表示する) 1:表示する(デフォルト)	generalist-show-datecomment-flag	1
	選択タスクに任意のユーザを指定フラグ	true: 任意のユーザを指定できる。(デフォルト) false: 任意のユーザを指定できない。承認者のチェック処理を実施、「ユーザ指定」のボタンを非表示にする。	generalist-selected-task-flag	true
	Generalist クラウドサービス利用フラグ	Generalist クラウドサービスをご利用の場合に使用する値になります。 ※システム固定値です。変更しないでください。	MultiTenantFlg	0

設定対象機能	設定機能名称	機能説明	設定項目名称	デフォルト値
マイナンバーシステム	マイナンバーのエビデンスの一時フォルダ	個人番号関係の申請のエビデンス添付の際の一時フォルダを設定します。	generalist-mynumber-evidence-root-dir	C:\mnEvidence¥
	マイナンバーの添付エビデンスファイルの最大サイズ	個人番号関係の申請に添付可能なエビデンスの最大ファイルサイズ(byte)を設定します。	generalist-mynumber-evidence-file-maxsize	5000000

※1 入力チェックではユーザ設定、住所変更申請、家族異動申請、扶養控除等異動申告書申請、改姓改名申請での入力項目である氏名、氏名カナ、氏名英字、住所、住所カナについての設定を行うことが可能です。

※2 以下の編集を行い再登録する場合は、必ず過去情報および申請中のデータをすべて削除してください。データを残した場合、参照できずエラーとなることがあります。

○表示項目の追加／削除

○データ形式の編集（更新先、種別、項目、入力タイプ、参照マスタ）

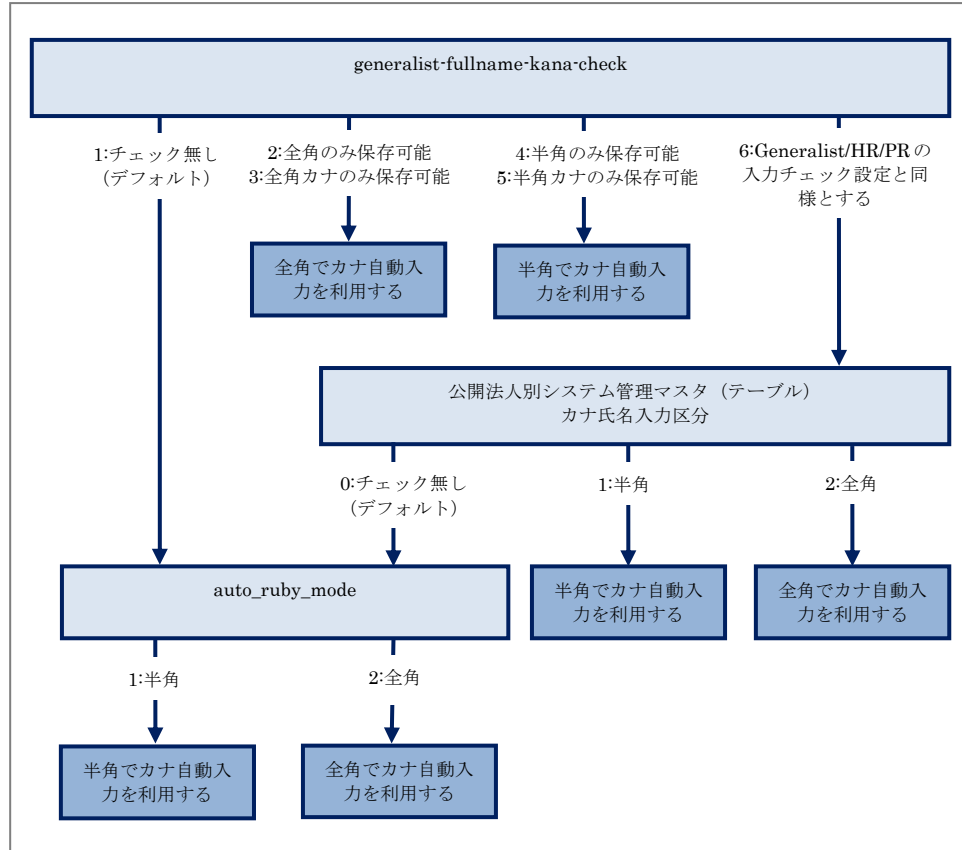
※3 申請の重複禁止のパラメータ設定方法は以下のとおりです。

**【重複禁止機能の設定例】**

<b>generalist-multi-control の例</b>	<b>重複禁止内容</b>
generalist-multi-control=	すべての申請が重複申請可能(従来どおり)
generalist-multi-control=0030001	住所変更申請(0030001)を重複申請禁止
generalist-multi-control=0030001,0030002	住所変更申請(0030001)と家族異動申請(0030002)を重複申請禁止
generalist-multi-control=0030001(20061101)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2006年10月31日までは住所変更申請(0030001)を重複申請可能</li> <li>・2006年11月1日以降は住所変更申請(0030001)を重複申請禁止</li> </ul>
generalist-multi-control=0030001(20061026),030002(20061101)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2006年10月26日以降は住所変更申請(0030001)を重複申請禁止</li> <li>・2006年11月1日以降は家族異動申請(0030002)を重複申請禁止</li> </ul>

※日付は、アプリケーションサーバのシステム日付です。

※4 「auto\_ruby\_mode」の値が「0:利用しない」以外の場合は、「config.properties」の「generalist-fullname-kana-check」の値を参照します。



カナ自動入力の対象となる機能は次のとおりです。

- ・改姓改名申請  
項目名:氏名カナ、本名カナ
- ・家族異動申請  
項目名:氏名カナ



<制限事項>

- ・ カナ自動入力の制限事項についてはマニュアル「13.3.17 WF 注意・制限事項」を参照してください

※5 通勤費.impact!の通勤費申請画面を起動するには、以下の修正が必要です。予め記載されている

- ・<http://<外部システム用アプリケーションサーバのホスト名>/TsukinhiWeb/LogIn/Init>
- ・<http://<外部システム用アプリケーションサーバのホスト名>/TsukinhiWeb/Gwfiw/Coordination>

の<外部システム用アプリケーションサーバのホスト名>の部分を通勤費.impact!をインストールしたホスト名に修正してください。

詳しくは通勤費.impact!の説明書を参照してください。

※ 「通勤費.impact!」は株式会社バイトルヒクマの登録商標です。

※6 添付ファイルの履歴の最大数(generalist-append-file-history-counts)は申請データの添付ファイルに変更や削除があった場合に、添付ファイルの履歴をいくつ保持する

か設定します。添付ファイルの履歴データは、添付ファイルの格納ディレクトリ (generalist-append-file-root-dir) の「FileHistroy」に格納します。

添付ファイルの履歴データは WF 画面から参照することはできないため、格納先のディレクトリから直接確認してください。

※7 前のタスクの処理者からコメントが追加された場合、申請画面を開く時に、generalist-show-comment-flag の値と現在ログインユーザのユーザ設定「ポップアップ自動表示」の設定値 (0:非表示、1:表示) を参照して、コメント履歴表示画面をポップアップで表示するか決定します。

申請者(代理申請者) 【ポップアップ:○:表示する ×:表示しない】

generalist-show-comment-flag	0		1		2		3	
ポップアップ自動表示	0	1	0	1	0	1	0	1
ポップアップ	×	×	×	○	×	×	×	○

承認者(代理承認者) 【ポップアップ:○:表示する ×:表示しない】

generalist-show-comment-flag	0		1		2		3	
ポップアップ自動表示	0	1	0	1	0	1	0	1
ポップアップ	×	×	×	×	×	○	×	○

(補足)

以下のパラメータは WF 画面変更設定情報テーブルから取得します。

上記の config.properties の設定には記載していません。

- ・ 改姓改名申請 - コメント表示フラグ
- ・ 改姓改名申請 - 国籍、本拠地表示フラグ
- ・ 扶養控除等異動申告書申請 - 手当支給区分表示フラグ
- ・ 扶養控除等異動申告書申請 - 介護保険表示フラグ
- ・ 扶養控除等異動申告書申請 - 勤務在学区分表示フラグ
- ・ 扶養控除等異動申告書申請 - 出国関連項目表示フラグ
- ・ 扶養控除等異動申告書申請 - 健保扶養区分表示フラグ

### 3.6.1 config.properties の設定方法

config.properties の設定を変更する場合は以下の手順が必要になります。

#### ① アプリケーションサーバのサービス停止

「1.1.5.3.1(1) アプリケーションサーバのサービス停止」を参照してください。

#### ② config.properties の修正

- ・ アプリケーションサーバの下記フォルダにある config.properties をテキストエディタ等で修正してください。

<Generalist/WF インストールフォルダ>%GeneralistWF%WEB-INF%config.properties

#### ③ アプリケーションサーバのサービス起動

「1.1.5.3.1(7) アプリケーションサーバのサービス起動」を参照してください。

### 3.6.2 セッションタイムアウト時間の設定

Generalist/WF ではユーザが前回何らかの処理を実施後、一定の時間が経過した場合にセキュリティ対策のためタイムアウト(エラー)にすることができます。

あらかじめ管理者が設定したタイムアウト時間以上経過した場合、クライアント端末より何らかの処理を実施してもログイン画面に戻ります。

※申請途中でかつ一時保存していなかった場合には入力した内容が破棄されます。

タイムアウト時間は **Web.xml** に以下の設定を追加することにより変更可能です。

設定箇所 : 最下行に記載されている「</web-app>」の上

設定内容 : 以下の設定を追加

```
<session-config>
    <session-timeout>30</session-timeout>
</session-config>
```

※上記例の 30 はタイムアウト時間(例では 30 分)となります。

※本設定は Generalist/WF の利用しているアプリケーションサーバのタイムアウト時間の設定となります。その他のネットワークやハードウェアにより、より短いタイムアウト時間が設定されているとそちらのタイムアウト時間が有効になります。

※上記設定を追加しない場合はデフォルトのタイムアウト時間(20 分)となります。

### 3.6.3 Web.xml の設定方法

Web.xml の設定を変更する場合は以下の手順が必要になります。

#### ① アプリケーションサーバのサービス停止

「1.1.5.3.1(1) アプリケーションサーバのサービス停止」を参照してください。

#### ② web.xml の修正

- アプリケーションサーバの下記フォルダにある web.xml をテキストエディタ等で修正してください。

<Generalist/WF インストールフォルダ>\WEB-INF\web.xml

設定例

```
<init-param>
    <param-name>generalist-page-height</param-name>
    <param-value>10</param-value>
</init-param>
```

#### ③ アプリケーションサーバのサービス起動

「1.1.5.3.1(7) アプリケーションサーバのサービス起動」を参照してください。

## 3.7 button.properties の設定

扶養控除等異動申告書、保険料控除兼配偶者特別控除申告書、保険料控除申告書および基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請の印刷／計算ボタンのサイズ・色・背景色などを指定することが可能です。



<ポイント>

- ボタンの表示状態は、機能画面と帳票画面とで分けて設定することができます。項目に設定値がない場合は、従来どおりの表示となります。



<重要>

- 「button.properties」と「button\_ja.properties」の設定内容は必ず一致するようにしてください。



<禁止事項>

- 設定値に、「」、「;」、「:」、「@」などの特殊文字は指定しないでください。

### 3.7.1 設定手順

- ① アプリケーションサーバのサービスを停止します。
- ② アプリケーションサーバ上の設定ファイル (button.properties) をテキストエディタ等で編集します。  
設定ファイルは以下に格納されています。

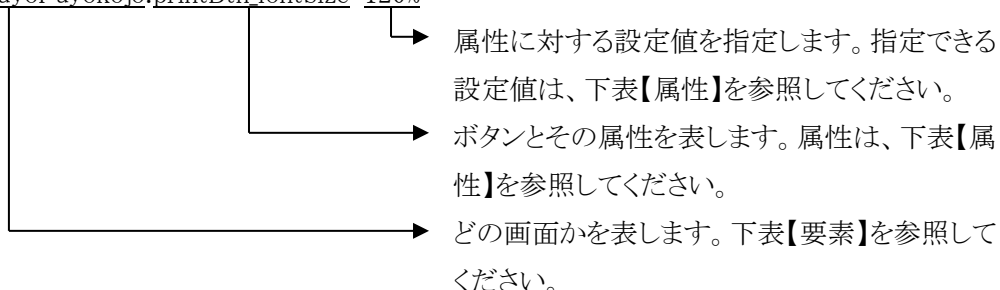
格納フォルダ
<Generalist/WF インストールフォルダ>\WEB-INF\classes\jp\co\toshiba\generalist\workflow\utility

- ③ 設定ファイル (button\_ja.properties) に内容をコピーしてください。
- ④ アプリケーションサーバのサービスを起動してください。

### 3.7.2 設定方法

button.properties には、項目がすべて用意されています。変更したい属性に対して値を設定してください。設定方法は以下のとおりです。

WFAppKyuyoFuyokojo.printBtn\_fontSize=120%



#### 【要素】

対象機能	要素	要素説明
扶養控除等異動申告書申請	WFAppKyuyoFuyokojo	機能画面
	WFAppKyuyoFuyokojoPrint	帳票画面
保険料控除申告書申請	WFAppKyuyoHokenryokojo	機能画面
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	WFAppKyuyoHigusyakojo	機能画面
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請	WFAppKyuyoHokenryo	機能画面
	WFAppKyuyoHokenryoPrint	帳票画面

#### 【属性】

ボタン種類	属性	機能説明
「印刷」ボタン	printBtn_fontSize	フォントサイズを変更する場合に指定します。パーセント表記にて文字の大きさを指定し、100%が通常の高さとなります。
	printBtn_color	文字色を変更する場合に指定します。例えば赤字にする場合には「#FF0000」(16進数)または「red」(色の名前)となります。
	printBtn_bgColor	ボタンの背景色を変更する場合に指定します。色の指定方法は文字色と同様です。
	printBtn_fontWeight	フォントの太さを変更する場合に指定します。例えば太字にする場合は「bold」となります。
「計算」ボタン	calculateBtn_fontSize	フォントサイズを変更する場合に指定します。パーセント表記にて文字の大きさを指定し、100%が通常の高さとなります。
	calculateBtn_color	文字色を変更する場合に指定します。例えば赤字にする場合には「#FF0000」(16進数)または「red」(色の名前)となります。

ボタン種類	属性	機能説明
	calculateBtn_bgColor	ボタンの背景色を変更する場合に指定します。色の指定方法は文字色と同様です。
	calculateBtn_fontWeight	フォントの太さを変更する場合に指定します。例えば太字にする場合は「bold」となります。

【例】

フォントサイズを「120%」、文字色を「青」、フォントの太さを「太字」にした場合

The screenshot shows a web browser window titled 'GeneralistWF システム画面 - Windows Internet Explorer'. The main content area is a form for '扶養控除等異動申告書申請' (Application for Change of Support Exemption). The form includes fields for '所属組織' (Company), '氏名' (Name), '変更日' (Change Date), and '申告書の対象となる年度' (Fiscal Year). Below these are tables for family members with columns for '氏名', '続柄' (Relationship), '生年月日' (Date of Birth), '年齢' (Age), '世帯主' (Head of Household), '同居' (Living Together), and '事由' (Reason). A '印刷' (Print) button is highlighted with a red box. A callout box points to this button, displaying the following CSS attributes: [設定値] WFAppKyuyoFuyokojo.printBtn\_fontSize=120%, WFAppKyuyoFuyokojo.printBtn\_color=#0000FF, WFAppKyuyoFuyokojo.printBtn\_bgColor=, and WFAppKyuyoFuyokojo.printBtn\_fontWeight=bold.

## 第4章 複数法人設定

本システムでは、Generalist/HR/PRと同等の複数法人管理が可能であるため、1台のデータベースサーバで複数の法人を一元管理することが可能です。また、法人間のユーザに対しワークフローの案件を回覧することができます。



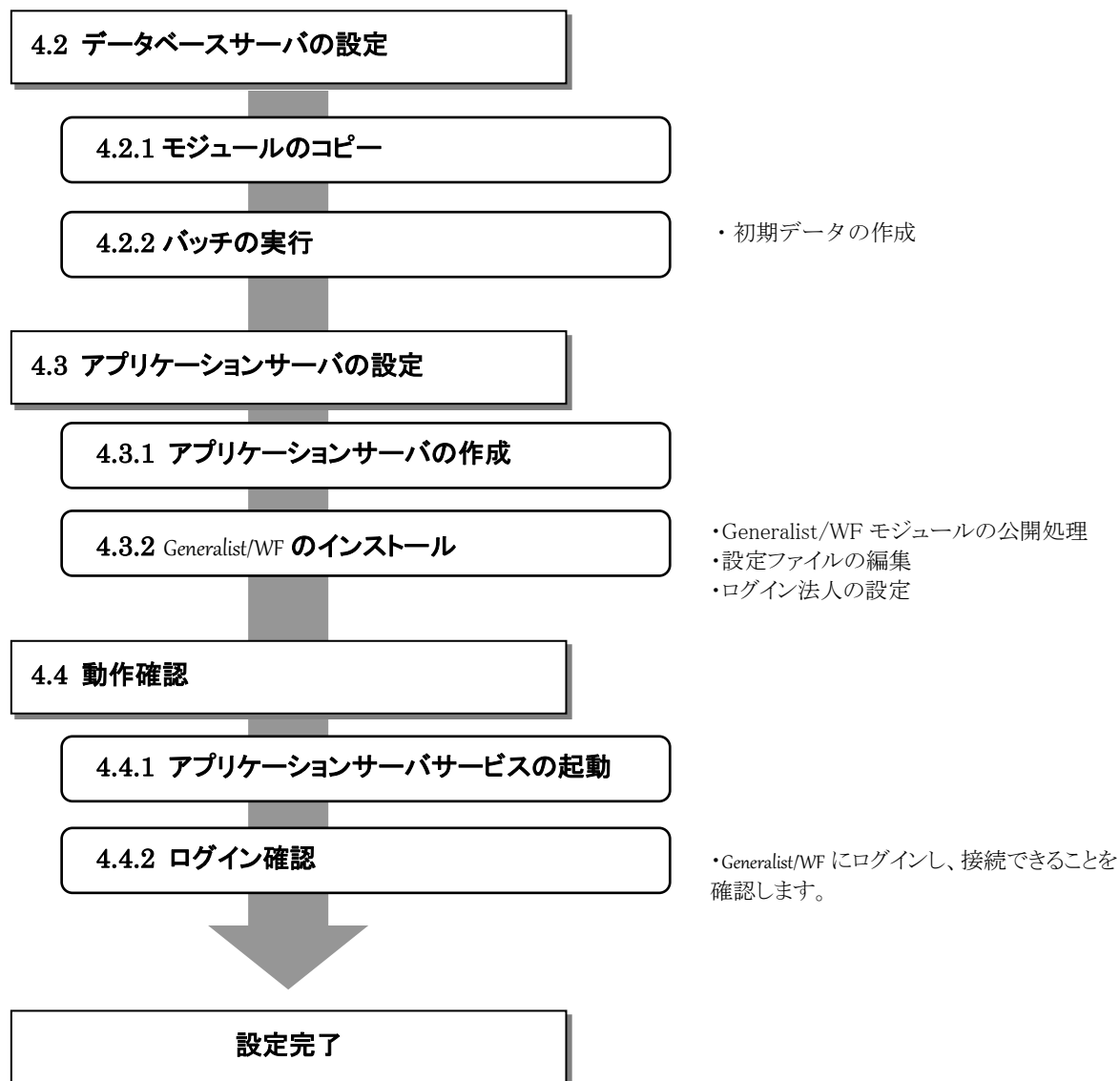
### <制限事項>

- 法人間のユーザに対し、ワークフローの案件を回覧するには法人間の情報がデータベース内の同一スキーマに存在する必要があります。
- 法人間のユーザに対し、ワークフローの案件を回覧するには、別法人の組織／役職を兼務することで対応が可能となります。

## 4.1 複数法人設定手順

---

複数法人間でGeneralist/WFを使用する場合には、使用する法人の数だけ以下の手順を繰り返し実行してください。



## 4.2 データベースサーバの設定

データベースサーバの設定は以下の手順で行います。なおデータベースサーバの設定はアプリケーションサーバ上で実行してください。

### 4.2.1 モジュールのコピー

本手順で使用するモジュールはメディアの以下のフォルダにあります

〈インストールメディア〉¥DatabaseServer¥GeneWF (DatabaseServer.zip を展開)

インストールメディアの DatabaseServer フォルダ以下の内容をデータベースへ接続可能なサーバまたはクライアントのハードディスクにコピーし DatabaseServer.zip を展開します。ここでは c:¥temp 以下に DatabaseServer フォルダをコピーし、DatabaseServer.zip を展開したものとします。

以下の手順に従って、初期データを作成してください。

あらかじめ、以下の情報を決定しておく必要があります。

項目	例	お客様ご記入欄
法人コード	NB	
「ADMIN」ユーザの所属組織 (Generalist/HR/PR での組織通番)	1	
「ADMIN」ユーザの役職 (Generalist/HR/PR で存在する役職コード)	10	

### 4.2.2 バッチの実行

コマンドプロンプトより、以下のバッチを実行してください

```
C:¥>cd C:¥temp¥DatabaseServer¥GeneWF
C:¥temp¥DatabaseServer¥GeneWF >ins_houjin.bat GRSYS/GRSYS@GR 111111
```

ins\_houjin.bat のパラメータは以下の通りです。各パラメータを半角スペースで区切って入力してください。下線部の個所はお客様で決定したユーザ名、パスワード、Net 接続文字列を設定してください。

## 1 番目のパラメータ

GRSYS/GRSYS@GR : ユーザ名/パスワード@接続文字列

## 2 番目のパラメータ

111111 : メニューパラメータ

メニューパラメータの詳細は以下の通りです。

メニューパラメータは 6 桁の数値で構成します。

1 番目 : 基本システムのインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

2 番目 : 申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

3 番目 : 年調関連機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

4 番目 : 申請拡張機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

5 番目 : 通勤費申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

6 番目 : 個人番号申請機能のインストール

インストールする場合は「1」、インストールしない場合は「0」

コマンドを実行すると、以下の 3 点が質問されます。

法人コード

管理者の所属組織の組織通番

管理者の役職コード

※ それぞれ事前に確認した値を入力してください。

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - ins_houjin GRSYS/GRSYS@GR 1111
C:\temp\Databaseserver>ins_houjin GRSYS/GRSYS@GR 1111
SQL*Plus: Release 10.2.0.1.0 - Production on 火 12月 18 12:01:28 2007
Copyright (c) 1982, 2005, Oracle. All rights reserved.

Oracle Database 10g Release 10.1.0.4.2 - Production
に接続されました。

法人別の初期ユーザを作成します。
法人コードを指定してください -> NB
管理者の所属組織の組織通番を入力してください -> 1
管理者の役職コードを入力してください -> 10
```

#### 初期データコマンド実行例

コマンドを実行したフォルダにログファイル(ins\_houjin.log)が出力されます。テキストエディタ(メモ帳など)でログファイルの内容を確認してください。

## 4.3 アプリケーションサーバの設定

---

アプリケーションサーバの設定は以下の手順で行います。なおアプリケーションサーバの設定はアプリケーションサーバ上で実行してください。



<注意>

- V05.10R00 より1つのアプリケーションサーバで複数法人を管理することが可能です。その場合(手順-1)(手順-2)は行わず、「4.4 動作確認」へ進んで下さい。

### 4.3.1 (手順-1) アプリケーションサーバの作成

詳細は「2.2 アプリケーションサーバのインストール (Oracle WebLogic Server) 」または「2.3 アプリケーションサーバのインストール(WebCube ApplicationServer)」参照してください。



<注意>

- このときサーバ名は既に作成されたものと異なるものを設定してください。

### 4.3.2 (手順-2) Generalist/WF のインストール

管理コンソールにて、Generalist/WF モジュールの公開処理を行い、設定ファイルの編集、ログイン法人の設定を実行してください。詳細は「2.2 アプリケーションサーバのインストール (Oracle WebLogic Server) 」または「2.3 アプリケーションサーバのインストール (WebCube ApplicationServer)」を参照してください。



<注意>

- Generalist/WF モジュールの公開処理の際、アプリケーションの名前とそのアプリケーションをマップする URL は既に作成されたものと異なるものを設定してください。  
(例)『アプリケーション名 (N) 』に「GeneralistWF2」を入力した場合、『URL にマップ (U) 』に「/GeneralistWF2」を入力する。

## 4.4 動作確認

---

### 4.4.1 (手順-1) アプリケーションサーバサービスの起動

管理コンソールにて、アプリケーションサーバサービスを起動してください。詳細は「2.2.5(手順-5) アプリケーションの公開処理(Deploy 処理)」の(9)または「2.3.7(手順-7) アプリケーションの起動」を参照してください。

### 4.4.2 (手順-2) ログイン確認

Web ブラウザを起動し、Generalist/WF に接続できることを確認します。詳細は「2.4 動作確認」を参照してください。

Generalist/WF モジュールの公開処理時、『アプリケーション名(N)』を「GeneralistWF2」を入力した場合の起動 URL は以下のようになります。

起動 URL

```
http://<アプリケーションサーバのホスト名>:<ポート番号>/GeneralistWF2  
/action_generalist.do
```



<注意>

- 1つのアプリケーションサーバで複数法人を管理することが可能です。その場合、起動 URL で法人を指定してください。

起動 URL

```
http://<アプリケーションサーバのホスト名>:<ポート番号>/GeneralistWF2  
/action_generalist.do?entCode=<法人コード>
```

# 第5章 マイナンバーシステムの設定

## 5.1 概要

---

マイナンバーシステムをご利用の場合、Generalist/WFをインストール後にマイナンバーシステムの設定を行う必要があります。設定の手順はマイナンバーシステムの構成毎に異なります。

### 同一システムの場合

「5.3.1 マイナンバーシステムの設定(同一システム)」の手順にそって、マイナンバーシステムの設定を行ってください。

### サービス連携の場合

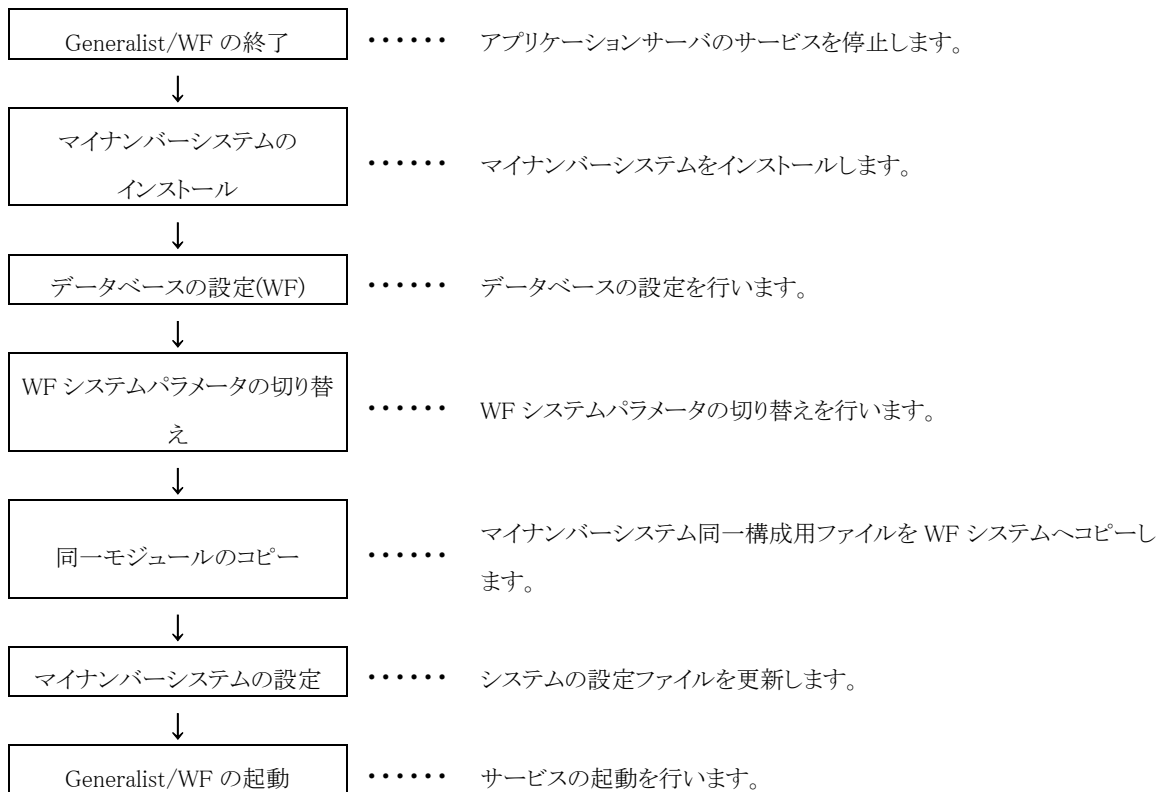
「5.3.2 マイナンバーシステムの設定(サービス連携)」の手順にそって、マイナンバーシステムの設定を行ってください。

※サービス連携の場合、マイナンバーシステムを別途インストールする必要があります。

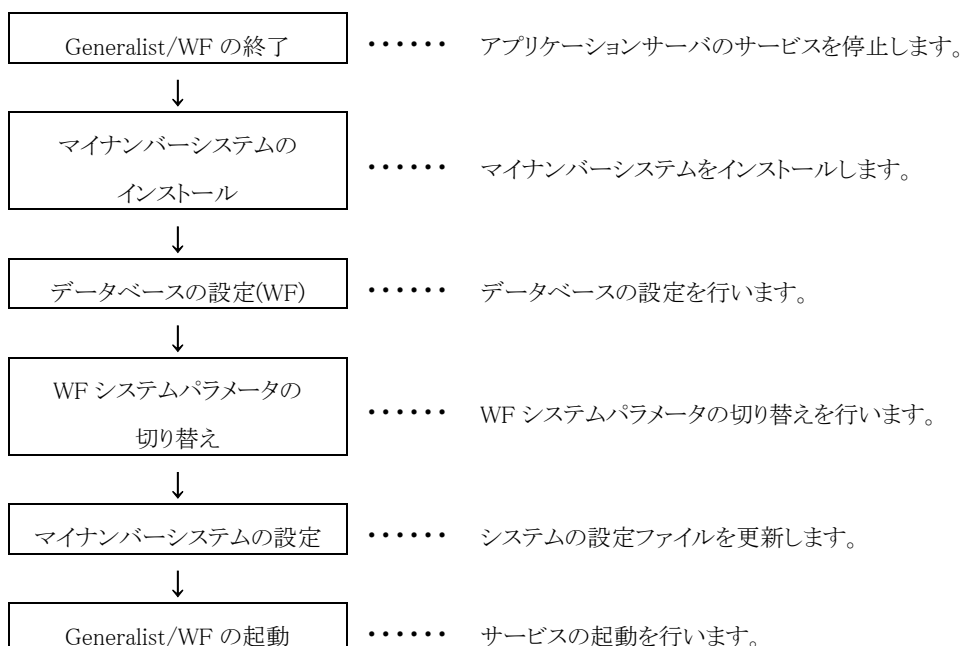
## 5.2 セットアップの手順

マイナンバーシステムのセットアップを行う手順を記載します。

### 同一システムの場合



### サービス連携の場合



Generalist/MN のインストールにあたり、事前に決定しておくべき事項を以下に示します。

項目	例	お客様ご記入欄
OS ユーザ名/パスワード	Oracle/Oracle	
データベース管理ユーザ名/パスワード	GRSYS/GRSYS	
インスタンス名	GR	
デフォルトテーブルスペース名	USERS	
INDEX テーブルスペース名	INDX	
管理者の所属組織の組織通番	1	
管理者の役職コード	10	
インスタンスへの Net 接続文字列	GENE	

※データベース管理ユーザ名： Generalist の DB ユーザ

## 5.3 マイナンバーシステムの設定

### 5.3.1 マイナンバーシステムの設定(同一システム)

以下の手順にそって、マイナンバーシステムの設定を行います。

#### 5.3.1(1) アプリケーションサーバのサービス停止

起動している Generalist/WF をすべて終了させてください。またアプリケーションサーバのサービスを停止してください。既に停止している場合、本手順は不要です。

##### Oracle WebLogic Server の場合

Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ④ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『GeneWFServer』のチェックボックスをクリックし、『停止』ボタンをクリックします。
- ⑤ 状態に『SHUTDOWN』が表示されればサーバーの停止は完了です。
- ⑥ Web ブラウザを終了します。

##### WebCube Application Server の場合

WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/」と入力します。
- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : WebCube Management Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : WebCube Management Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ④ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑤ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。停止するアプリケーションの『停止』をクリックします。
- ⑥ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、停止までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたらタブの『削除』をクリックしてください。
- ⑦ 削除画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。削除するアプリケーショ

ンの『削除』をクリックします。

- ⑧ 運用管理ポータル画面から『論理サーバの起動／停止』をクリックします。
- ⑨ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑩ 『一括停止』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

### 5.3.1(2) マイナンバーシステムのインストール

Generalist/HR/PRインストール手順書を参照し、Generalist/HR/PRにて同一システムのインストールを行ってください。

### 5.3.1(3) データベースの設定(WF)

マイナンバーシステムと連携するためのシステムコードを設定します。インストールメディアにある以下のフォルダを任意のフォルダへコピーしてください。ここでは c:\temp\WF 以下に W.16 設定スクリプトフォルダをコピーしたものとします。

ファイル格納場所:

<インストールメディア>\Utility\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定

コマンドプロンプトより、以下のコマンドを実行し Generalist/WF ユーザで SQL\*PLUS を起動してください。

```
C:\>cd C:\temp\WF\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定
C:\temp\WF\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定>sqlplus "GRSYS/
GRSYS@GENEDB"
```

SQL\*PLUS の画面より、以下のスクリプトを実行します。

```
SQL>@ SET_MN_SYSTEM_PARAM.sql
```

スクリプトを実行すると、以下が質問されます。

MN システムパスワード

#### 5.3.1(4) WF システムパラメータの切り替え

家族異動申請、扶養控除等異動申告書申請にて個人番号の申請を行う場合、WF システムパラメータを切り替える必要があります。インストールメディアにある以下のフォルダを任意のフォルダへコピーしてください。

ファイル格納場所:

<インストールメディア>\Utility\W.15 WF システムパラメータ切替スクリプト\MN\_MODE\_FLG

- ① フォルダ以下にある EXCHANGE\_MN\_MODE\_FLG.bat を、テキストエディタで開き、データベースの接続先を環境に合わせて変更してください。

```
SQLPLUS GRSYS/GRSYS@GR @.¥EXCHANGE_MN_MODE_FLG.sql
```

- ② EXCHANGE\_MN\_MODE\_FLG.bat を保存し、ダブルクリックで実行してください。スクリプトを実行すると、以下の 4 点が質問されます。

法人コード

拡張項目 1

数値 1

更新者

拡張項目 1 には機能コードを入力します。家族異動申請の場合は「0030002」、扶養控除等異動申告書申請の場合は「0030004」を入力してください。

家族異動申請、異動申告書申請にて個人番号申請を行う場合は、数値 1 に「1」を入力してください。個人番号申請を行わない場合は「0」を入力してください。



<重要>

- ・ 家族異動申請にて個人番号申請を行う場合、個人番号申請(家族)は起動できなくなります。

#### 5.3.1(5) 同一モジュールのコピー

マイナンバーシステム同一構成の構成ファイルを Generalist/WF のアプリケーションサーバ上にコピーします。

以下の手順に従い、構成ファイルを適用してください。

- ① ファイルの解凍

<インストールメディア>\ApplicationServer\GeneMN\同一システムモジュール\その他

フォルダに存在する「WEB-INF.zip」ファイルを解凍します。

ファイル格納場所:

<インストールメディア>¥ApplicationServer¥GeneMN¥同一システムモジュール¥その他  
¥WEB-INF.zip

② ファイルのコピー

<解凍フォルダ>¥WEB-INF 以下のフォルダおよびファイル全てを以下へコピーします。

ファイル格納場所:

<解凍フォルダ>¥WEB-INF

コピー先:

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF



<注意>

- コピー対象は WEB-INF フォルダ以下のフォルダおよびファイルです。
- ファイルはすべて上書きしてください。

### 5.3.1(6) マイナンバーシステムの設定

マイナンバーシステム利用するための設定ファイルを編集します。

① mynumber\_wf.properties の設定

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥mynumber\_wf.properties ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
#####  
# MyNumber WF Config  
#####  
  
#0:Do not use the MyNumberSystem/1:Use the MyNumberSystem  
mynumber.display.flg=0
```

6 行目 :mynumber.display.flg =1

※マイナンバーをご利用の場合は 1 を設定してください。



<重要>

- 本設定は必ず行ってください。

② mynumber-api.properties の設定

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥mynumber-api.properties ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
#####  
# setting of mynumber-api.jar  
#####  
  
# one system flg (1:one system 0:two system) #  
web.server.sameflg=0  
  
# https or http flg (1:https 0:http) #  
web.https.flg=0  
  
# MN system URL #  
mynumber.web.url=http://geneias:80/GeneralistMN/  
  
# MN system host #  
mynumber.web.host=geneias  
  
# MN system port #  
mynumber.web.port=80  
  
# SSLProtocol #  
ssl.protocol=TLSv1  
  
# directory of keystore file (case of https) #  
client.key.store.path=C:/Generalist/keystore/sslclientkeys.keystore  
  
# password of keystore (case of https) #  
client.key.store.password=123456  
  
# directory of truststore file (case of https) #  
client.trust.key.store.path=C:/Generalist/keystore/sslclienttrust.keystore  
  
# password of truststore (case of https) #  
client.trust.key.store.password=123456  
  
# httpclient connection timeout #  
connection.timeout=60000
```

```
# httpclient socket timeout #  
socket.timeout=60000  
  
# read file size #  
buffer.size=4096
```

設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

6 行目: web.server.sameflg=1

※同一システムの場合は 1 を設定してください。

36 行目: connection.timeout=<httpclient のタイムアウト時間 (ms)>

39 行目: socket.timeout=<socket のタイムアウト時間 (ms)>

42 行目: buffer.size=<ファイルストリームを読み取るサイズ(Byte)>



<重要>

- web.server.sameflg の設定は必ず行ってください。

### ③ mnsystem.properties の設定

<Generalist/WF インストールフォルダ>%WEB-INF%classes%mnsystem.properties ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
## temp directory of request parse, file download, file conversion##  
temp_file_dir=C:/GeneralistMN/temp/  
  
## memory size of request parse ##  
memory_size=10240  
  
## max size of all upload file ##  
upload_max_size=15000000  
  
## max size of one upload file ##  
file_max_size=5000000  
  
## read file size ##  
buffer_size=5120  
  
## keystore path ##  
keystore_path=C:/GeneralistMN/keystore/GeneMNKeyStore.keystore  
  
## file Data delimiter 1:Tab 0:comma##  
file_delimiter=0
```

```

## file Data doubleQuotes 1:use 0:not use##
file_doubleQuotes=0

## the base url of help page ##
help_baseUrl=http://GeneMN/help/manualfiles/

## the extension of help file ##
help_extension=.html

## the file name of help index ##
help_filename_index=index

## access_base_url ##
access_base_url=http://geneias/GeneMN/

## keystore alias ##
gene.key.store.alias=tokenkeypair

## store type key ##
gene.key.store.storetype=JKS

## store password ##
gene.key.store.storepass=123456

## keystore file path ##
gene.key.store.filepath=tokenkeystore.jks

```

設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

2 行目 :temp\_file\_dir=<リクエスト解析用一時フォルダ>

※フォルダが存在している必要があります。

5 行目 :memory\_size=<リクエスト解析用メモリ最大サイズ(Byte)>

8 行目 :upload\_max\_size=<全てのアップロードファイルの最大サイズ(Byte)>

11 行目 :file\_max\_sizet=<一つのアップロードファイルの最大サイズ(Byte)>

14 行目 :buffer\_size=<ファイルストリームを読み取るサイズ(Byte)>

17 行目 :keystore\_path=<暗号化、復号化用の keystore ファイルのパス>

5.3.1(2) マイナンバーシステムのインストールで作成した keystore を指定してください。

20 行目 :file\_delimiter=<ファイル出力内容>

1:区切りコード、1 以外:コンマ

23 行目 :file\_doubleQuotes=<ファイル出力内容>

1:ダブルクォーテーションを利用する 1 以外:ダブルクォーテーションを利用しない  
ヘルプページを利用するために以下の設定が必要です。

26 行目 : help\_baseUrl=<ヘルプページの URL>

29 行目 : help\_extension=<ヘルプファイルの拡張子>



<重要>

- keystore\_path の設定は必ず行ってください。
- keystore\_path のパスには「¥」は使用しないでください。

#### ④ beans-datasources.xml の設定

データベース接続の設定を行います。

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥beans-datasources.xml  
ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
<bean id="mnDataSource"
      class="org.springframework.jdbc.datasource.DriverManagerDataSource">
  <property name="driverClassName">
    <value>oracle.jdbc.driver.OracleDriver</value>
  </property>
  <property name="url">
    <value>jdbc:oracle:thin:@dbgene:1521/geneSID</value>
  </property>
  <property name="username">
    <value>MNSYS</value>
  </property>
  <property name="password">
    <value>MNSYS</value>
  </property>
</bean>
```

設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

19 行目 : jdbc:oracle:thin:@<データベースサーバのホスト名>:<ポート番号>/<SID>

22 行目 : <GeneralistMN データベースユーザ>

25 行目 : <GeneralistMN データベースユーザパスワード>



<重要>

- 本設定は必ず行ってください。

#### ⑤ logback.xml の設定

ログファイルの出力先の設定を行います。

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥logback.xml ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
<property name="LoggingDir" value="C:/GeneralistMN/gene_files/GeneMN/log/" />
```

設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

2 行目 : value=<MN のログファイルのディレクトリ>

### 5.3.1(7) アプリケーションサーバのサービス起動

以下の操作を行い、サービスの起動を行ってください。

#### Oracle WebLogic Server の場合

Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
<ユーザ名> : Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
<パスワード> : Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『デプロイメント』をクリックし、デプロイメントのサマリー画面にデプロイメントの一覧が表示されます。一覧から『**GeneWFServer**』のチェックボックスをクリックし、『更新』ボタンをクリックします。
- ④ アプリケーションの更新アシスタント画面で『終了』をクリックします。なお、更新に時間がかかる場合があります。実行結果がデプロイメントのサマリー画面で『選択したデプロイメントが更新されました。』が表示されたら更新とキャッシュの削除が完了です。(※この操作でキャッシュが自動的に削除されます)
- ⑤ ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ⑥ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『**GeneWFServer**』のチェックボックスをクリックし、『起動』ボタンをクリックします。
- ⑦ 状態に『RUNNING』が表示されればサーバーの起動は完了です。
- ⑧ Web ブラウザを終了します。

#### WebCube Application Server の場合

WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/」と入力します。
- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
<ユーザ名> : WebCube Management Server の管理者のユーザ名  
<パスワード> : WebCube Management Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。『論理サーバーの起動/停止』をクリックします。

- ④ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑤ 『一括起動』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑥ 運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ⑦ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑧ タブの『ディレクトリインポート』をクリックします。アプリケーションディレクトリにデプロイするモジュールのディレクトリパスを入力し、『実行』ボタンをクリックします。実行結果が『成功』になったら、タブの『開始/停止』をクリックします。
- ⑨ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。開始するアプリケーションの『開始』をクリックします。
- ⑩ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、開始までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたら『戻る』をクリックしてください。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

### 5.3.2 マイナンバーシステムの設定(サービス連携)

以下の手順にそって、マイナンバーシステムの設定を行います。

#### 5.3.2(1) アプリケーションサーバのサービス停止

起動している Generalist/WF をすべて終了させてください。またアプリケーションサーバのサービスを停止してください。既に停止している場合、本手順は不要です。



##### Oracle WebLogic Server の場合

Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ④ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『GeneWFServer』のチェックボックスをクリックし、『停止』ボタンをクリックします。
- ⑤ 状態に『SHUTDOWN』が表示されればサーバーの停止は完了です。
- ⑥ Web ブラウザを終了します。



##### WebCube Application Server の場合

WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/」と入力します。
- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : WebCube Management Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : WebCube Management Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ④ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑤ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。停止するアプリケーションの『停止』をクリックします。
- ⑥ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、停止までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたらタブの『削除』をクリックしてください。
- ⑦ 削除画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。削除するアプリケーションの『削除』をクリックします。
- ⑧ 運用管理ポータル画面から『論理サーバの起動/停止』をクリックします。

- ⑨ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑩ 『一括停止』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

### 5.3.2(2) マイナンバーシステムのインストール

「MN インストール手順書」を参照し、MN システムのインストールを行ってください。

### 5.3.2(3) データベースの設定(WF)

マイナンバーシステムと連携するためのシステムコードを設定します。インストールメディアにある以下のフォルダを任意のフォルダへコピーしてください。ここでは c:\temp\WF 以下に W.16 設定スクリプトフォルダをコピーしたものとします。

ファイル格納場所:

<インストールメディア>\Utility\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定  
コマンドプロンプトより、以下のコマンドを実行し Generalist/WF ユーザで SQL\*PLUS を起動してください。

```
C:\>cd C:\temp\WF\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定  
C:\temp\WF\W.16 設定スクリプト\MN 接続パラメータ設定>sqlplus "GRSYS/  
GRSYS@GENEDB"
```

SQL\*PLUS の画面より、以下のスクリプトを実行します。

```
SQL>@ SET_MN_SYSTEM_PARAM.sql
```

スクリプトを実行すると、以下が質問されます。

MN システムパスワード

### 5.3.2(4) WF システムパラメータの切り替え

家族異動申請、扶養控除等異動申告書申請にて個人番号の申請を行う場合、WF システムパラメータを切り替える必要があります。インストールメディアにある以下のフォルダを任意のフォルダへコピーしてください。

ファイル格納場所:

〈インストールメディア〉¥Utility¥W.15 WF システムパラメータ切替スクリプト¥MN\_MODE\_FLG

- ① フォルダ以下にある EXCHANGE\_MN\_MODE\_FLG.bat を、テキストエディタで開き、データベースの接続先を環境に合わせて変更してください。

```
SQLPLUS GRSYS/GRSYS@GR @.¥EXCHANGE_MN_MODE_FLG.sql
```

- ② EXCHANGE\_MN\_MODE\_FLG.bat を保存し、ダブルクリックで実行してください。スクリプトを実行すると、以下の 4 点が質問されます。

法人コード

拡張項目 1

数値 1

更新者

拡張項目 1 には機能コードを入力します。家族異動申請の場合は「0030002」、扶養控除等異動申告書申請の場合は「0030004」を入力してください。

家族異動申請、異動申告書申請にて個人番号申請を行う場合は、数値 1 に「1」を入力してください。個人番号申請を行わない場合は「0」を入力してください。



<重要>

- 家族異動申請にて個人番号申請を行う場合、個人番号申請(家族)は起動できなくなります。

### 5.3.2(5) マイナンバーシステムの設定

マイナンバーシステム利用するための設定ファイルを編集します。

- ① mynumber\_wf.properties の設定

〈Generalist/WF インストールフォルダ〉¥WEB-INF¥classes¥mynumber\_wf.properties

ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
#####  
# MyNumber WF Config
```

```
#####  
  
#0:Do not use the MyNumberSystem/1:Use the MyNumberSystem  
mynumber.display.flg=0
```

6 行目 :mynumber.display.flg =1

※マイナンバーをご利用の場合は 1 を設定してください。



<重要>

- 本設定は必ず行ってください。

② mynumber-api.properties の設定

<Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥classes¥mynumber-api.properties  
ファイルを開きます。

下記の設定の下線部分を環境に合わせて修正してください。

```
#####  
# setting of mynumber-api.jar  
#####  
  
# one system flg (1:one system 0:two system) #  
web.server.sameflg=0  
  
# https or http flg (1:https 0:http) #  
web.https.flg=0  
  
# MN system URL #  
mynumber.web.url=http://geneias:80/GeneralistMN/  
  
# MN system host #  
mynumber.web.host=geneias  
  
# MN system port #  
mynumber.web.port=80  
  
# SSLProtocol #  
ssl.protocol=TLSv1  
  
# directory of keystore file (case of https) #  
client.key.store.path=C:/Generalist/keystore/sslclientkeys.keystore
```

```

# password of keystore (case of https) #
client.key.store.password=123456

# directory of truststore file (case of https) #
client.trust.key.store.path=C:/ Generalist/keystore/sslclienttrust.keystore

# password of truststore (case of https) #
client.trust.key.store.password=123456

# httpclient connection timeout #
connection.timeout=60000

# httpclient socket timeout #
socket.timeout=60000

# read file size #
buffer.size=4096

```

設定が必要な各行に設定する内容は以下です。

21、24、27、30、33 行目の設定は https の場合に必要な設定です。

6 行目: web.server.sameflg=0

※サービス連携の場合は 0 を設定してください。

9 行目: web.https.flg=<HTTP/HTTPS 区分>

0:HTTP、1:HTTPS

12 行目: mynumber.web.url=<MN システムの URL>

15 行目: mynumber.web.host=<MN システムの HOST>

18 行目: mynumber.web.port=<MN システムのポート番号>

21 行目: ssl.protocol=TLSv1=<SSLProtocol>

24 行目: client.key.store.path=<クライアント側の keystore ファイルのパス>

27 行目: client.key.store.password=<クライアント側の keystore ファイルのパスワード>

30 行目: client.trust.key.store.path=<信頼される keystore の path>

33 行目: client.trust.key.store.password=<信頼される keystore のパスワード>

36 行目: connection.timeout=<httpclient のタイムアウト時間 (ms)>

39 行目: socket.timeout=<socket のタイムアウト時間 (ms)>

42 行目: buffer.size=<ファイルストリームを読み取るサイズ(Byte)>



<重要>

- 以下の設定項目の設定は必ず行ってください。

web.server.sameflg

mynumber.web.url

mynumber.web.host

mynumber.web.port

- mynumber.web.url、mynumber.web.host、mynumber.web.port は「5.3.2 マイナンバーシステムのインストール」でインストールしたマイナンバーシステムの情報を設定します。
- mynumber.web.url で設定する MN システムの URL は以下のように設定してください。

`http://<アプリケーションサーバの URL>:<ポート番号>/<アプリケーション名>`

※<アプリケーションサーバの URL>はアプリケーションサーバに接続するための URL を入力します。

### 5.3.2(6) アプリケーションサーバのサービス起動

以下の操作を行い、サービスの起動を行ってください。

#### Oracle WebLogic Server の場合

Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「`http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console`」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『デプロイメント』をクリックし、デプロイメントのサマリー画面にデプロイメントの一覧が表示されます。一覧から『**GeneWFServer**』のチェックボックスをクリックし、『更新』ボタンをクリックします。
- ④ アプリケーションの更新アシスタント画面で『終了』をクリックします。なお、更新に時間がかかる場合があります。実行結果がデプロイメントのサマリー画面で『選択したデプロイメントが更新されました。』が表示されたら更新とキャッシュの削除が完了です。(※この操作でキャッシュが自動的に削除されます)
- ⑤ ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ⑥ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『**GeneWFServer**』のチェックボックスをクリックし、『起動』ボタンをクリックします。
- ⑦ 状態に『RUNNING』が表示されればサーバーの起動は完了です。
- ⑧ Web ブラウザを終了します。

#### WebCube Application Server の場合

WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「`http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/`」と入力します。
- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : WebCube Management Server の管理者のユーザ名

<パスワード> :WebCube Management Server の管理者のパスワード

- ③ 管理コンソールが起動されます。『論理サーバーの起動／停止』をクリックします。
- ④ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑤ ⑤ 『一括起動』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑥ 運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ⑦ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑧ タブの『ディレクトリインポート』をクリックします。アプリケーションディレクトリにデプロイするモジュールのディレクトリパスを入力し、『実行』ボタンをクリックします。実行結果が『成功』になったら、タブの『開始/停止』をクリックします。
- ⑨ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。開始するアプリケーションの『開始』をクリックします。
- ⑩ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、開始までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたら『戻る』をクリックしてください。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

# 付録

## 付録A 環境設定

### 環境設定目次

NO	環境設定
1	ラベルキー項目
2	日本語／外国語表示切替 対象機能一覧
3	シングルサインオン 機能 ID 一覧
4	ヘルプファイル名一覧
5	コマンドフレームボタン イメージファイル名一覧

## 1. ラベルキー項目

NO	画面名
1.1	ログイン
1.2	メインメニュー
1.3	申請一覧
1.4	受付一覧
1.5	ユーザ設定メニュー
1.6	管理者設定メニュー
1.7	管理者運用メニュー
1.8	代理申請一覧
1.9	承認者選択
1.10	代理申請対象者選択
1.11	通知先設定
1.12	承認者設定
1.13	代理承認者設定
1.14	ユーザ設定
1.15	ユーザ管理
1.16	承認グループ一覧
1.17	承認グループ設定
1.18	フローパターン一覧
1.19	フローパターン設定
1.20	タスク設定
1.21	申請機能一覧
1.22	申請機能設定
1.23	代理申請者一覧
1.24	代理申請者設定
1.25	エラーログ参照
1.26	申請状況確認／過去情報削除
1.27	コメント登録表示
1.28	承認履歴
1.29	承認者選択
1.30	ユーザ検索 (コード選択)
1.31	法人検索 (コード選択)
1.32	組織検索 (コード選択)
1.33	役職検索 (コード選択)
1.34	承認グループ検索 (コード選択)

NO	画面名
1.35	エラー表示
1.36	役割一覧
1.37	役割設定
1.38	役割設定範囲指定
1.39	役割設定権限指定
1.40	住所変更申請
1.41	郵便番号・住所検索（コード選択）
1.42	市区町村検索（コード選択）
1.43	寮・社宅検索（コード選択）
1.44	家族異動申請
1.45	家族異動申請 詳細
1.46	家族異動申請 本人扶養
1.47	改姓改名申請
1.48	職位変更
1.49	CSV 出力
1.50	組織改定情報登録
1.51	異動申請
1.52	異動申請詳細
1.53	出向申請一覧
1.54	出向申請詳細
1.55	兼務申請一覧
1.56	兼務申請詳細
1.57	休職申請詳細
1.58	現職照会
1.59	休職申請
1.60	休職申請詳細(2)
1.61	復職申請
1.62	復職申請詳細
1.63	延長申請
1.64	延長申請詳細
1.65	一括申請情報 CSV 取り込み
1.66	異動申請（承認）
1.67	出向申請一覧（承認）
1.68	出向申請詳細（承認）
1.69	兼務申請一覧（承認）
1.70	兼務申請詳細（承認）

NO	画面名
1.71	休職申請（承認）
1.72	休職申請詳細（承認）
1.73	復職申請（承認）
1.74	延長申請（承認）
1.75	待遇検索（コード選択）
1.76	資格検索（コード選択）
1.77	事由検索（コード選択）
1.78	決裁コード検索（新規登録：決裁グループ未使用時）
1.79	決裁コード検索（追加登録：決裁グループ未使用時）
1.80	決裁区分検索（決裁グループ使用時）
1.81	CSV 取り込み結果表示
1.82	社員参照（コード選択）
1.83	添付ファイル一覧
1.84	添付ファイル参照
1.85	添付ファイル情報設定
1.86	申請フォーム一覧画面
1.87	申請フォーム設定画面
1.88	申請フォーム一覧画面
1.89	申請項目設定画面
1.90	申請フォーム登録画面
1.91	画面レイアウト編集画面
1.92	取り込みファイル選択(申請フォーム一覧画面)
1.93	登録結果
1.94	取り込みファイル選択(申請フォーム設定画面)
1.95	画面プレビュー

2. 日本語／外国語表示切替 対象機能一覧(本表示切替は V05.12R00 以降は非対応)

機能	対応項目	ラベル／名称
家族異動申請	社員コード	名称
	発令事由	名称
異動申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	資格	名称
	役職	名称
	待遇	名称
	汎用発令 1～10	ラベル
	汎用発令 1～10	名称
出向申請一覧画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	(一覧) 発令内容	名称
	(一覧) 役職	名称
	(一覧) 組織	名称
出向申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	役職	名称
	汎用発令 1～10	ラベル
	汎用発令 1～10	名称
兼務申請一覧画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	(一覧) 発令内容	名称
	(一覧) 組織	名称
	(一覧) 役職	名称
	(一覧) 待遇	名称
兼務申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	役職	名称
	待遇	名称
	汎用発令 1～10	ラベル
	汎用発令 1～10	名称

機能	対応項目	ラベル/名称
休職申請画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
休職申請画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
休職申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	資格	名称
	役職	名称
	待遇	名称
	汎用発令 1~10	ラベル
	汎用発令 1~10	名称
休職申請入力画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
休職出向申請一覧画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	(一覧) 発令内容	名称
	(一覧) 役職	名称
	(一覧) 組織	名称
休職出向申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	役職	名称
	汎用発令 1~10	ラベル
	汎用発令 1~10	名称
復職申請画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
復職申請詳細画面	社員コード	名称
	発令事由	名称
	組織	名称
	資格	名称
	役職	名称
	待遇	名称
	汎用発令 1~10	ラベル
	汎用発令 1~10	名称
休職延長申請画面	社員コード	名称

機能	対応項目	ラベル/名称
休職延長申請詳細画面	発令事由	名称
	社員コード	名称
現職照会画面	発令事由	名称
	【本務情報】社員コード	名称
	【本務情報】組合員区分	名称
	【本務情報】組織	名称
	【本務情報】資格	名称
	【本務情報】役職	名称
	【本務情報】待遇	名称
	【本務情報】汎用発令 1~10	ラベル
	【本務情報】汎用発令 1~10	名称
	【出向情報】組織	名称
	【出向情報】役職	名称
	【兼務情報】組織	名称
	【兼務情報】役職	名称
【兼務情報】待遇	名称	
組織検索画面	(一覧) 名称	名称
役職検索画面	(一覧) 名称	名称
資格検索画面	(一覧) 名称	名称
待遇検索画面	(一覧) 名称	名称
(汎用発令) 検索画面	画面タイトル	ラベル
	(一覧) 名称	名称
事由検索画面	(一覧) 名称	名称
社員参照画面	組織	名称
	(一覧) 組織	名称
	(一覧) 役職	名称
	(一覧) 氏名	名称

V05.12 以降は「多言語対応 (V05.12 で追加)」のみ、サポートされます。多言語対応の対象機能については「付録 D 機能一覧」を参照下さい。

### 3. シングルサインオン 申請機能の機能 ID 一覧

機能名称	機能 ID
住所変更申請	0030001
家族異動申請	0030002
改姓改名申請	0030003
扶養控除等異動申告書申請	0030004
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請 ※2018年以降は廃止機能となります。	0030005
住宅借入金特別控除申請（2023年以降利用不可）	0030006
給与・賞与銀行振込依頼書申請	0030007
通勤手当変更届申請	0030008
個人番号申請（本人）	0030009
個人番号申請（家族）	0030010
保険料控除申告書申請	0030011
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	0030012
住宅借入金特別控除申請	0030013
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	0030014
異動申請	0040001
休職申請	0040002
休職延長申請	0040003
復職申請	0040004
一括申請情報CSV取込	0040005

#### 4. ヘルプファイル名 一覧

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
ログイン画面	パスワード変更	WFComUpdPassword_help.html	
申請	申請一覧	WFAAppApplyList_help.html	○
申請→住所変更 申請	住所変更申請	WFAAppUpdateAddress_help.html	○
申請→家族異動 申請	家族異動申請	WFAAppUpdateFamily_help.html	○
申請→家族異動 申請	家族異動申請詳細	WFAAppUpdateFamilyDetail_help.html	
申請→家族異動 申請	家族異動申請 本人扶養	WFAAppUpdateOwnInfo_help.html	
申請→改姓改名 申請	改姓改名申請	WFAAppUpdateName_help.html	○
申請→扶養控除 等異動申告書申 請	扶養控除等異動申告書申請	WFAAppKyuyoFuyokojo_help.html	○
申請→扶養控除 等異動申告書申 請	扶養控除等異動申告書申請詳細	WFAAppKyuyoFuyokojoDetial_help.html	
申請→扶養控除 等異動申告書申 請	扶養控除等異動申告書申請 本 人扶養	WFAAppKyuyoFuyokojoOwnInfo_help.ht ml	
申請→保険料控 除／配偶者特別 控除申告書申請	保険料控除／配偶者特別控除申 告書	WFAAppKyuyoHokenryo_help.html	○
申請→住宅借入 金特別控除申請 (2023年以降利用 不可)	住宅借入金特別控除申請(2023 年以降利用不可)	WFAAppKyuyoKarirekin_help.html	○
申請→住宅借入 金特別控除申請	住宅借入金特別控除申請	WFAAppKyuyoKarirekinSimple_help.ht ml	○
申請→給与・賞与 振込口座変更届	給与・賞与銀行振込口座変更届	WFAAppKyuyoGinko_help.html	○
申請→通勤手当 変更届申請	通勤手当変更届申請	WFAAppKyuyoTukinhenko_help.html	○
申請→個人番号 申請(本人)	個人番号申請(本人)	WFAAppMyNumberSelf_help.html	○
申請→個人番号 申請(家族)	個人番号申請(家族)	WFAAppMyNumberFamily_help.html	○
申請→保険料控 除申告書申請	保険料控除申告書申請	WFAAppKyuyoHokenryokojo_help.html	○
申請→基礎控除 申告書兼配偶者 控除申告書兼所 得金額調整控除 申告書申請	基礎控除申告書兼配偶者控除申 告書兼所得金額調整控除申告書 申請	WFAAppKyuyoHigusyakojo_help.html	

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
申請→基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	WFAAppKyuyoHigusyakojo2025_help.html	○
申請→基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請 特定親族指定	WFAAppKyuyoHigusyakojoMemberSearchDialog_help.html	
申請→異動申請	異動申請	WFAAppIdouInput_help.html	○
申請→異動申請	異動申請詳細,休職詳細	WFAAppIdouShosaiInput_help.html	
申請→異動申請	出向申請一覧	WFAAppIdouShukkouItiran_help.html	
申請→異動申請	出向申請	WFAAppIdouShukkouShousai_help.html	
申請→異動申請	兼務申請一覧	WFAAppIdouKemmuItiran_help.html	
申請→異動申請	兼務申請	WFAAppIdouKemmuShousai_help.html	
申請→休職申請	休職申請	WFAAppIdouInput_help.html	○
申請→休職申請	異動申請詳細、休職詳細	WFAAppIdouShosaiInput_help.html	
申請→休職延長申請	異動申請	WFAAppIdouInput_help.html	○
申請→休職延長申請	休職延長申請	WFAAppEnchouShousaiInput_help.html	
申請→復職申請	復職申請	WFAAppIdouInput_help.html	○
申請→復職申請	復職申請詳細	WFAAppFukushokuShosaiInput_help.html	
申請→一括申請情報 CSV 取込	一括申請情報 CSV 取込	WFAAppIdouCSVInit_help.html	○
申請→通勤費申請	通勤費申請	WFAAppExternal_help.html	
申請→イベント申請	イベント詳細	WFAAppApplyEventDetailSinnsei_help.html	
受付一覧	受付一覧	WFAAppReceiptList_help.html	
受付一覧	異動申請承認	WFAAppIdouShounin_help.html	
受付一覧	異動申請詳細承認	WFAAppIdouShounin_help.html	
受付一覧	兼務申請一覧	WFAAppIdouKemmuItiranKessai_help.html	
受付一覧	兼務申請	WFAAppIdouKemmuKessai_help.html	
受付一覧	出向申請一覧	WFAAppIdouShukkouItiranKessai_help.html	
受付一覧	異動申請詳細承認	WFAAppIdouShounin_help.html	
受付一覧	休職申請承認	WFAAppKyushokuShosaiKessai_help.html	
受付一覧	延長申請詳細承認	WFAAppEnchouShounin_help.html	
受付一覧	復職申請承認	WFAAppFukushokuShonin_help.html	
受付一覧	復職申請	WFAAppFukushokuShosaiInput_help.html	
受付一覧	添付ファイル参照	WFAAppAppendFileRefer_help.html	
ユーザ設定	ユーザ設定メニュー	WFUserUserSettingInit_help.html	○

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
ユーザ設定→ユーザ設定	ユーザ設定	WFUserUserSettingSetting_help.html	○
ユーザ設定→承認者設定	承認者設定	WFUserAcceptorList_help.html	○
ユーザ設定→代理承認者設定	代理承認者設定	WFUserProxyApplyorSelect_help.html	○
ユーザ設定→代理申請者設定	代理申請者一覧	WFUserProxyAcceptorList_help.html	○
ユーザ設定→代理申請者設定	代理承認者設定	WFUserAcceptorList_help.html	
管理者設定	管理者設定メニュー	WFAdminMenuSelect_help.html	○
管理者設定→ユーザ管理	ユーザ管理	WFAdminSecuritySetting_help.html	○
管理者設定→承認グループ設定	承認グループ一覧	WFAdminAcceptorGroupList_help.html	○
管理者設定→承認グループ設定	承認グループ設定	WFAdminAcceptorGroupDetail_help.html	
管理者設定→フローパターン設定	フローパターン一覧	WFAdminFlowPatternList_help.html	○
管理者設定→フローパターン設定	フローパターン設定	WFAdminFlowPatternDetail_help.html	
管理者設定→フローパターン設定	タスク設定	WFAdminFpTaskDetail_help.html	
管理者設定→申請機能設定	申請機能一覧	WFAdminApplyRegisteredList_help.html	○
管理者設定→申請機能設定	申請機能設定	WFAdminApplyRegisteDetail_help.html	
管理者設定→役割設定	役割一覧	WFAdminRoleSettingList_help.html	○
管理者設定→役割設定	役割設定	WFAdminRoleSettingJohoDetail_help.html	
管理者設定→役割設定	役割設定権限指定	WFAdminRoleRightDetail_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請フォーム一覧	WFEditApplyFormList_help.html	○
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請フォーム設定	WFEditApplyFormDetail_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請フォーム登録	WFEditApplyFormLogin_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請項目設定	WFEditApplyItemEdit_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請項目一覧	WFEditApplyItemList_help.html	

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
管理者設定→申請フォーム編集/登録	種別検索	WFComApplyItemTypeSearchDialog_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	種別項目検索	WFComApplyItemItemSearchDialog_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	参照マスタ検索	WFComApplyItemReferMasterSearchDialog_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	申請フォーム登録結果	WFEditLoginResult_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	取り込みファイル選択(申請フォーム一覧画面)	WFEditReadFile_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	画面レイアウト編集	WFEditTemplateEdit_help.html	
管理者設定→申請フォーム編集/登録	取り込みファイル選択(申請フォーム設定画面)	WFEditUploadCheckFile_help.html	
管理者設定→組織改定情報登録	組織改定情報登録	WFAdminUpdateSosiki_help.html	○
管理者設定→メールアドレス CSV 取り込み	メールアドレス CSV 取り込み	WFAdminGetCSVPath_help.html	○
管理者設定→メールアドレス CSV 取り込み	取り込みエラー内容表示	WFAdminMailErrorPage_help.html	
管理者設定→決裁コード設定	決裁コード設定	WFAdminSanctionCodeSetting_help.html	○
管理者設定→決裁コード設定	決裁コード設定コピー	WFAdminSanctionCodeCopying_help.html	
管理者設定→画面変更設定	画面変更設定	WFAdminGamenSettingList_help.html	○
管理者設定→画面変更設定	個人台帳	WFAdminGamenSettingDisplayList0020028_help.html	
管理者設定→画面変更設定	個人台帳(部門)	WFAdminGamenSettingDisplayList0020030_help.html	
管理者設定→画面変更設定	住所変更申請	WFAdminGamenSettingDisplayList0030001_help.html	
管理者設定→画面変更設定	家族異動申請	WFAdminGamenSettingDisplayList0030002_help.html	
管理者設定→画面変更設定	改姓改名申請	WFAdminGamenSettingDisplayList0030003_help.html	
管理者設定→画面変更設定	扶養控除等異動申告書申請	WFAdminGamenSettingDisplayList0030004_help.html	
管理者設定→画面変更設定	給与・賞与振込口座変更届	WFAdminGamenSettingDisplayList0030007_help.html	

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
管理者設定→画面変更設定	通勤手当変更届申請	WFAdminGamenSettingDisplayList0030008_help.html	
管理者設定→画面変更設定	個人番号申請(本人)	WFAdminGamenSettingDisplayList0030009_help.html	
管理者設定→画面変更設定	個人番号申請(家族)	WFAdminGamenSettingDisplayList0030010_help.html	
管理者設定→イベント設定	イベント一覧	WFAdminEventSetList_help.html	○
管理者設定→イベント設定	イベント設定詳細	WFAdminEventSetDatail_help.html	
管理者運用	管理者運用メニュー	WFAdminAdminUtil_help.html	○
管理者運用→エラーログ参照	エラーログ参照	(エラーログ検索条件設定画面) WFAdminErrorLogList_help.html (エラーログ表示) WFAdminErrorLogDetail.jsp	○
管理者運用→申請状況確認／過去情報削除	申請状況確認／過去情報削除	WFAdminApplyStatusList_help.html	○
管理者運用→異動申請状況確認	異動申請状況確認	WFAdminApplyMonitorList0_help.html	
管理者運用→異動申請状況確認(特殊)	異動申請状況確認(特殊)	WFAdminApplyMonitorList1_help.html	
管理者運用→異動申請案件閲覧	異動申請案件閲覧	WFAdminApplyExplorerList0_help.html	
管理者運用→異動申請案件閲覧(特殊)	異動申請案件閲覧(特殊)	WFAdminApplyExplorerList1_help.html	
管理者運用→メンテナンス処理エラーログ	メンテナンスエラーログ参照	WFAdminMaintenanceErrorLogList_help.html	○
管理者運用→メンテナンス処理エラーログ	メンテナンスエラーログ詳細	WFAdminMaintenanceErrorLogDetail_help.html	
管理者運用→調査ツール	調査ツール	WFAdminResearchTool_help.html	○
情報参照	情報参照メニュー	WFReference_help.html	○
情報参照→給与／賞与明細書	給与／賞与明細書	WFReferenceMeisaisho_help.html	○
情報参照→各帳票	各種帳票	WFReferenceReports_help.html	○
情報参照→個人台帳	個人台帳	WFReferenceKojindaicho_help.html	○
情報参照→個人台帳(部門)	参照可能社員一覧	WFReferenceShaindaicho_help.html	
情報参照→個人台帳(部門)	個人台帳(部門)	WFReferenceKojindaichoBumon_help.html	○
代理申請	代理申請一覧	WFAppApplyList_help.html	○
代理申請	代理申請対象者選択	WFAppByProxyApplyList_help.html	

メニュー	画面名	ヘルプファイル名	標準
職位変更	職位変更画面	WFComKenmuChange_help.html	
共通	承認履歴	WFAAppAcceptHistory_help.html	
共通	承認者リスト	WFAAppAcceptorList_help.html	
共通	承認者選択	WFAAppAcceptorSelect_help.html	
共通	添付ファイル情報設定	WFAAppAppendFileDetail_help.html	
共通	添付ファイル一覧	WFAAppAppendFileList_help.html	
共通	コメント登録表示	WFAAppComment_help.html	
共通	通知先設定	WFAAppNoticeSetting_help.html	
共通	決裁区分検索	WFAAppIdouKessaiKubun_help.html	
共通	事由検索	WFAAppIdouSanshou_help.html	
共通	社員参照	WFAAppIdouShainSearchDialog_help.html	
共通	銀行コード照会	WFComGinkoSearchDialog_help.html	
共通	路線会社検索	WFComRouteSearchDialog_help.html	
共通	全銀協支店コード照会	WFComSitenSearchDialog_help.html	
共通	承認グループ検索	WFAAdminAgSearchDialog_help.html	
共通	役職検索	WFComDutySearchDialog_help.html	
共通	組織検索	WFComOrganiseSearchDialog_help.html	
共通	寮・社宅検索	WFComRyouSearchDialog_help.html	
共通	市区町村検索	WFComTownSearchDialog_help.html	
共通	ユーザ検索	WFComUserSearchDialog_help.html	
共通	郵便番号・住所検索	WFComZipSearchDialog_help.html	
共通	現職照会	WFAAppIdouGenshoku_help.html	
共通	法人検索	WFComHoujinSearchDialog_help.html	

※ 「標準」欄: GenralistWF の標準で提供しているマニュアルに「○」と記載しています。

※ 「メニュー」欄に「共通」となっているのは、多機能で使用されているマニュアルです。

## 5. コマンドフレームボタン イメージファイル名一覧

ボタン名	英語ボタン名	イメージファイル名
申請	-	btn_apply.png
変更内容保存	Temporary Save	btn_temp_store.png
承認履歴	Approval History	btn_accept_history.png
通知先設定	Notifying Person	btn_notice_setting.png
コメント	Comments	btn_comment.png
リセット	Recet	btn_reset.png
一括承認	Batch Approval	btn_batch_accept.png
承認	-	btn_accept.png
変更	Change	btn_update.png
差し戻し	Send Back	btn_sasimodosi.png
引き戻し	Pull Back	btn_hikimodosi.png
保留	Suspension	btn_hold.png
保留の解除	Cancel Suspension	btn_release.png
前へ移動	Move To The Front	btn_page_prev.png
後へ移動	Move To The Back	btn_page_next.png
追加	Addition	btn_append.png
削除	Delete	btn_remove.png
設定	Setting	btn_setting.png
戻る	Back	btn_return.png
先頭行追加	Add Line To Head	btn_firstappend.png
項目行追加	Addition Item Line	btn_koumokugyoutsuika.png
添付ファイル	Attached File	btn_append_file.png
変更組織追加	Change Organization	btn_append_sosiki_change.png
削除組織追加	Deleted Organization	btn_append_sosiki_delete.png
編集	Edit	btn_edit.png
画面流用	Screen Copy	btn_gamen_ryuyou.png
ファイル取り込み	File Input	btn_import.png
項目行削除	Dletion Item Line	btn_komokugyousakujo.png
項目一覧	Item list	btn_koumokuichiran.png
項目削除	Dletion Item	btn_koumokusakujo.png
項目追加	Addition Item	btn_koumokutsuika.png
ファイル出力	FileOutput	btn_output.png
プレビュー	Preview	btn_preview.png
登録	Resistration	btn_reg.png
受付状態に戻る	Back To Acceptance State	btn_remove2.png
画面流用	Screen Copy	btn_ryuuyou.png
添付	Attachement	btn_tenpu.png
承認者選択	Approver Selection	btn_acceptor_select.png
申請画面追加	Add Application Screen	btn_append_apply.png
情報参照画面追加	Add Information Reference Screen	btn_append_sansho.png
申請機能追加	Add Application	btn_appendfunc.png
見出し追加	Add Index of Block	btn_appendheading.png
申請ブロック追加	Add Application Block	btn_applyappend.png
取り消し	Cancel	btn_cancel.png

ボタン名	英語ボタン名	イメージファイル名
職位変更	-	btn_dutychange.png
画面編集	Screen Edit	btn_gamen.png
表示	Display	btn_hyouji.png
個別選択	Select Applications	btn_kaijo.png
開始	Start	btn_kaishi.png
更新	Update	btn_koushin.png
削除して戻る	Delete and Back	btn_removertreturn.png
保存	Save	btn_save.png
先頭行追加	Add Line To Head	btn_sentougyou_tsuika.png
承認する	Approval	btn_accept_big.png
代理申請	Proxy Application	btn_appli-proxy.png
申請する	Application	btn_apply_big.png
確認する	Confirmation	btn_confirm.png
現在情報確認	Current information	btn_genzai_joho_kakunin.png
管理者運用	Administrator Operation	btn_op-admin.png
管理者設定	Administrator Setting	btn_settiing-admin.png
ユーザ設定	User Setting	btn_settiing-user.png
すべて表示	Display All	btn_showAll.png

- ※ イメージファイルの格納先は、アプリケーションサーバ上の以下のフォルダになります。  
 <Generalist/WF インストールフォルダ>\images3  
 フォルダには、英語表示で利用されるイメージの入った「en」、日本語表示で利用されるイメージの入った「ja」の2つのフォルダがあります。

## 付録B CSVフォーマット一覧

CSV ファイルとはテキストファイルで、1 行（改行コードで区切られる）が 1 件の情報を表しています。1 行内ではフィールド値がカンマで区切られます。フィールド値は、区切り記号である改行コードおよびカンマを含むことはできません。

一括申請情報 CSV 取込機能を使用し、取り込み時にエラーがあった場合、エラーの内容をエラーログファイル（\*.LOG）に出力します。エラーログファイルをご確認の上、CSV 形式ファイルを修正し、再度取り込み処理を行ってください。

なお、エラーログファイルは CSV 形式ファイルがあったディレクトリに作成されます。

### CSVフォーマット一覧

NO	CSV フォーマット名称	設定ファイル名称	CSV フォーマット
1	CSV 出力 住所変更申請 CSV フォーマット	csv-config.xml	マニュアル「13.3.12 WF 承認」を参照してください。
2	CSV 出力 家族異動申請 CSV フォーマット		
3	CSV 出力 改姓改名申請 CSV フォーマット		
4	CSV 出力 通勤手当変更届申請 CSV フォーマット		
5	CSV 出力 給与・賞与振込口座 変更届 CSV フォーマット		
6	CSV 出力 異動申請 CSV フォーマット	idou-csv-config.xml	マニュアル「13.4.17 WF 一括申請情報 CSV 取込」を参照してください。
7	CSV 出力 休職申請 CSV フォーマット		
8	CSV 出力 休職延長申請 CSV フォーマット		
9	CSV 出力 復職申請 CSV フォーマット		
10	一括申請情報 CSV 取込 CSV フォーマット		
11	CSV 出力 申請完了テーブル CSV フォーマット		

### ワークフローシステム／人事情報システム CSV 出力フォーマット対応表

Generalist/WF で出力される以下の CSV 形式のファイルは Generalist/HR で使用できる CSV フォーマットに対応しています。Generalist/HR の CSV フォーマットについては、人事情報システム 運用操作編 付録を参照してください。

Generalist/WF	Generalist/HR
CSV 出力 住所変更申請 CSV フォーマット	住所情報 CSV フォーマット
CSV 出力 改姓改名申請 CSV フォーマット	旧姓情報 CSV フォーマット、 国籍情報 CSV フォーマット
CSV 出力 異動申請 CSV フォーマット	発令情報 CSV 取込／異動案 CSV 出力／ 異動案 CSV 取込 CSV フォーマット

## CSV フォーマットに追加が可能な CSV 出力項目

CSV 出力フォーマットに記載されている項目以外にも設定ファイル idou-csv-config.xml、csv-config.xml の設定内容により出力が可能となる項目があります。

### csv-config.xml の設定内容により出力が可能となる項目

フィールド順	項目名	サイズ	省略可否	ファイル指定なし、または省略時の解釈	備考
-	申請年月日	8	-	-	申請案件の申請日
-	申請機能名称	64	-	-	申請案件の申請機能（住所変更申請など）
-	社員名称	100	-	-	申請者の氏名
-	組織名称	100	-	-	申請者が所属する組織
-	承認段階	40	-	-	申請案件の承認段階（フローパターンのタスク名称）
-	区分名	-	-	-	申請案件の処理区分（承認／差し戻しなど）
-	添付ファイル	-	-	-	申請案件に対する添付ファイルの有無
-	承認可否	-	-	-	申請案件の承認可否

また異動申請案件に限り、CSV 出力項目に以下の項目を追加することが可能です。

フィールド順	項目名	サイズ	省略可否	ファイル指定なし、または省略時の解釈	備考
-	申請者法人コード	3	-	-	申請者が所属する法人の法人コード
-	申請者組織コード	10	-	-	申請者が所属する組織の組織コード
-	申請者組織名称	60	-	-	申請者が所属する組織の名称
-	申請者社員コード	8	-	-	申請者の社員コード
-	申請者名字漢字	50	-	-	申請者の名字（漢字）
-	申請者名前漢字	50	-	-	申請者の名前（漢字）
-	申請者氏名英字	100	-	-	申請者の氏名（英字）
-	表題	80	-	-	異動申請の表題

### csv-config.xml の設定

csv-config.xml には、Generalist/WF で CSV 出力が可能となる全項目が記載されており、初期状態で

は CSV 出力フォーマットの項目のみが出力されるよう設定されています。その他の項目を CSV 出力するには、以下の下線部を false から true に変更してください。

また、CSV 出力フォーマットの項目についても true を false に変更すると、CSV 出力しないよう設定が可能です。

### csv-config.xml

格納場所: <Generalist/WF インストールフォルダ>¥WEB-INF¥

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<csv>
  <!--住所変更申請-->
  <csv-structure code="001_0030001" filename="address_change_apply.csv">
    <!--Fix Field-->
    <apply-bean output="true" name="houjin_code" column="法人コード"></apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="applierUserID" column="社員コード"></apply-bean>
    <apply-bean output="true" name="update_ymd" column="改定年月日"></apply-bean>

    <apply-bean output="false" name="applyDate" column="申請年月日"></apply-bean>
    <apply-bean output="false" name="applyKind" column="申請機能名称"></apply-bean>
    <apply-bean output="false" name="applierName" column="社員名称"></apply-bean>
    <apply-bean output="false" name="applierSosiki" column="組織名称"></apply-bean>
    <apply-bean output="false" name="taskName" column="承認段階"></apply-bean>
    <apply-bean output="false" name="divi" column="区分名"></apply-bean>
```



<注意>

- csv-config.xml の設定変更を反映させるためにはアプリケーションサーバのサービスを再起動する必要があります。
- CSV 出力項目を初期状態から変更すると、出力される CSV ファイルは Generalist/HR の CSV 取り込みフォーマットと異なってしまいます。ご注意ください。

## 付録C メッセージ一覧

システム運用中に表示されるメッセージには、ワークフローシステムが表示するメッセージと Oracle や Windows が表示するメッセージがあります。付録ではワークフローシステムが表示するメッセージの一覧を示します。Oracle、Windows が表示するメッセージはそれぞれ Oracle、Windows のマニュアルを参照してください。

### ワークフローシステムメッセージ（日本語）

コード	分類	メッセージ内容
0000001	警告	ログインに失敗しました。ユーザIDまたはパスワードを確認してください。
0000002	警告	必要な権限がユーザに割り当てられていません。
0000010	警告	(0)は必須項目です。
0000011	警告	(0)に全角以外の文字があります。
0000012	警告	(0)に全角かな以外の文字があります。
0000013	警告	(0)は半角英数以外不可です。
0000014	警告	(0)は半角文字以外不可です。
0000015	エラー	(0)は半角数字以外不可です。
0000016	警告	(0)に範囲外の数値があります。(1)以上の数値のみ有効です。
0000017	警告	(0)に範囲外の数値があります。(1)以下の数値のみ有効です。
0000018	警告	(0)に範囲外の数値があります。(1)から(2)の数値のみ有効です。
0000019	警告	(0)の文字数が不足しています。入力桁数は最小(1)桁です。
0000020	警告	(0)の文字数が多すぎます。入力桁数は最大(1)桁です。
0000021	警告	(0)の文字数が範囲外です。入力桁数は最小(1)桁、最大(2)桁です。
0000022	警告	(0)の日付入力形式が違います。
0000023	警告	(0)は必ず(1)より新しい日付を入力します。
0000024	警告	(0)は必ず(1)より過去の日付を入力します。
0000025	警告	(0)は必ず(1)と(2)の間の日付を入力します。
0000027	警告	終了日付は開始日付より過去になってはいけません。正しい日付範囲を入力してください。
0000028	警告	新パスワードと新パスワード再入力不一致です。
0000029	情報	本当に削除してもよろしいですか？
0000030	警告	(0)の文字数が不足しています。入力桁数は最小(1)バイトです。
0000031	警告	(0)の文字数が多すぎます。入力桁数は最大(1)バイトです。
0000032	警告	(0)の文字数が範囲外です。入力桁数は最小(1)バイト、最大(2)バイトです。
0000033	警告	(0)のメールアドレス入力形式が違います。
0000034	警告	(0)には(1)桁の文字を入力してください。
0000035	警告	(0)には(1)桁入力してください。
0000036	警告	(0)桁の文字を入力してください。
0000037	警告	(0)バイト入力してください。
0000038	警告	日付入力形式が違います。
0000039	警告	(0)以降の日付を入力してください。
0000040	警告	(0)以前の日付を入力してください。
0000041	警告	(0)から(1)までの日付を入力してください。
0000042	警告	文字数が不足しています。入力桁数は最小(0)桁です。
0000043	警告	文字数が多すぎます。入力桁数は最大(0)桁です。
0000044	警告	文字数が範囲外です。入力桁数は最小(0)桁、最大(1)桁です。

コード	分類	メッセージ内容
0000045	警告	文字数が不足しています。入力桁数は最小(0)バイトです。
0000046	警告	文字数が多すぎます。入力桁数は最大(0)バイトです。
0000047	警告	文字数が範囲外です。入力桁数は最小(0)バイト、最大(1)バイトです。
0000048	警告	数字を入力してください。
0000049	警告	(0)以上の数字を入力してください。
0000050	警告	(0)以下の数字を入力してください。
0000051	警告	範囲外の数値があります。(0)～(1)の範囲で数値を入力してください。
0000052	警告	(0)はカナ以外不可です。
0000053	警告	(0)は半角カナ以外不可です。
0000100	警告	ログインに失敗しました。ユーザIDまたはパスワードを確認して下さい。
0000101	エラー	ユーザの基本情報は存在しません
0000102	エラー	ユーザの職務情報を取得できません。
0000103	システムエラー	ログイン処理の初期化に失敗しました。
0000104	エラー	ユーザ操作権限情報を取得できません。
0000105	エラー	承認待ち案件数を取得できません。
0000106	エラー	内部エラーが発生しました。Serviceへの入力データが不正です。
0000200	システムエラー	データベースに接続できません。
0000201	システムエラー	データベースに接続できません。データベースに障害が発生した可能性があります。
0000202	システムエラー	実行が継続できません。
0000203	システムエラー	データは既に存在しています。
0000204	システムエラー	内部エラーが発生しました。Serviceインスタンスが取得できません。
0000300	エラー	変更内容がデータベースへ更新されていません。
0000301	エラー	データの削除に失敗しました。
0000302	エラー	データの挿入に失敗しました。
0000303	エラー	データの更新に失敗しました。
0000304	エラー	指定した組織には該当する社員は存在しません。
0000305	エラー	指定した法人コードは無効です。
0000306	エラー	指定した組織コードは無効です。
0000307	エラー	指定した社員コードは無効です。
0000308	エラー	指定した役職コードは無効です。
0000309	エラー	指定した事由コードは無効です。
0000310	エラー	指定した住居区分は無効です。
0000311	エラー	指定した国名コードは無効です。
0000312	エラー	指定した都道府県コードは無効です。
0000313	エラー	指定した続柄コードは無効です。
0000314	エラー	指定した社宅_寮コードは無効です。
0000315	エラー	指定した市区町村コードは無効です。
0000316	エラー	指定した申請事由コードは無効です。
0000317	エラー	指定した障害区分は無効です。

コード	分類	メッセージ内容
0000319	エラー	指定した郵便番号は無効です。
0000320	エラー	指定した通勤手段は無効です。
0000321	エラー	指定した路線情報は無効です。
0000322	エラー	現住所住の市区町村名称が空白です。システム管理者に連絡してください。
0000323	エラー	現住所住の市区町村コードより、郵便番号マスタと市区町村マスタに設定されている市区町村名称が一致しません。システム管理者に連絡してください。
0000324	エラー	指定した現住所の住居種類は無効です。
0000325	エラー	指定した現住所の住居種類は存在しません。
0000326	エラー	指定した現住所の寮・社宅は無効です。
0000327	エラー	現住所の寮・社宅は存在しません。
0000328	エラー	居所の市区町村名称が空白です。システム管理者に連絡してください。
0000329	エラー	居所の市区町村コードより、郵便番号マスタと市区町村マスタに設定されている市区町村名称が一致しません。システム管理者に連絡してください。
0000330	エラー	指定した居所の住居種類は無効です。
0000331	エラー	指定した居所の住居種類は存在しません。
0000332	エラー	指定した居所の寮・社宅は無効です。
0000333	エラー	居所の寮・社宅は存在しません。
0000400	警告	申請可能な最大口座数を超過しているため表示されていない口座があります。
0000401	警告	参照年月入力形式が違います。
0000402	警告	参照年月を入力してください。
0000403	警告	取り込みを行うデータがありません。
0000404	警告	CSV取り込み時にエラーが発生しています。
0000405	エラー	指定した振込銀行コードは無効です。
0000406	エラー	指定した振込銀行名称は無効です。
0000407	エラー	指定した振込支店コードは無効です。
0000408	エラー	指定した振込支店名称は無効です。
0000409	エラー	サービスの入力パラメータがありません。
0000410	エラー	サービスへの入力パラメータに不備があります。
0000411	警告	CSVファイルを入力してください。
0000412	警告	ユーザIDとして指定されているコードに該当するユーザが存在しません。
0000413	警告	メールアドレスに設定できる最大文字数(半角64文字)を超過しているため、登録できません。
0000414	警告	メールアドレスの形式が誤っているか利用出来ない文字が設定されています。利用可能な文字は(a~z、A~Z、0~9、"-","_",".")です。
0000415	警告	メール受信区分として0、1、ブランク(空白)以外のものが指定されているため、登録できません。
0000416	警告	「本名欄」でデータを入力する時、「(0)」と「(1)」は同時に入力しなければならない。
0000417	警告	システム設定に誤りがあるため、メールアドレスの取得処理に失敗しました。システム管理者に連絡してください。

コード	分類	メッセージ内容
0000418	警告	パスワードの使用期限が過ぎています。システム管理者に連絡してください。
0000419	警告	パスワードの有効期間はあと(0)日です。有効期間内にパスワードを変更してください。
0000420	警告	パスワードは(0)桁以上を設定してください。
0000421	警告	パスワードを全て同じ文字で設定することはできません。
0000422	警告	パスワードに(0)の一部を設定することはできません。
0000423	警告	入力したパスワードが以前登録していたパスワードと同じです。異なるパスワードを入力してください。
0000424	警告	新パスワードに旧パスワードと同じパスワードを設定することはできません。
0000425	警告	パスワードを暗号化する際、システムエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください。
0000426	エラー	(0)は整数以外不可です。
0000427	エラー	(0)に範囲外の数値があります。(1)以上の整数を入力してください。
0000428	エラー	(0)に範囲外の数値があります。(1)以下の整数を入力してください。
0000429	エラー	(0)に範囲外の数値があります。(1)から(2)の整数を入力してください。
0000430	警告	ログインに失敗しました。ユーザIDまたはパスワードを確認してください。あと1回パスワードを間違えるとログインできなくなります。
0000431	エラー	ログインできません。ユーザIDがロックアウトされています。
0000432	エラー	ログインに失敗しました。ユーザIDまたはパスワードを確認してください。パスワードの入力ミスが限度回数を越えたため、ユーザIDがロックアウトされました。解除するためにはシステム管理者に連絡してください。
0000433	エラー	ログインできません。利用者IDの有効期限が終了しています。
0000434	エラー	ログインに失敗しました。ユーザIDまたはパスワードを確認して下さい。
0000435	エラー	WFメッセージマスタにメッセージが登録されていません。システム管理者に連絡してください。
0000436	エラー	パスワードの有効期間が終了しました。システム管理者に連絡してください。
0000437	エラー	パスワードの有効期間が終了しました。パスワードを変更してください。
0000438	警告	パスワードの有効期間はあと(0)日です。パスワードを変更してください。
0000439	エラー	ユーザIDの利用期限が終了しているため、利用できません。システム管理者に連絡してください。
0000440	エラー	ユーザIDの利用開始日が未来の日付のため、利用できません。システム管理者に連絡してください。
0000441	エラー	(0)の小数の桁数は(1)桁以内で入力してください。
0000442	警告	(0)の日付の形式が誤っています。
0000443	警告	(0)を選択してください。
0000444	警告	(0)の文字数が多すぎます。桁数の上限は全角(1)文字((2)バイト)です。

コード	分類	メッセージ内容
0000445	警告	(0) (又は(1)) は必須項目です。
0000446	警告	(0)には(1)より後の日付を入力してください。
0000447	エラー	セッションタイムアウトが発生しました。
0000448	エラー	氏名英字が取得できませんでした。
0000449	エラー	公開法人名マスタにデータがないため、WF法人名マスタにコピーできませんでした。
0000450	エラー	誤った承認者が選択されています。
0000451	エラー	正常ではない操作が行われました。ログインし直してください。
0000452	エラー	小数の桁数は2桁以内で入力してください。
0000453	エラー	(0)の入力形式が違います。
0000454	警告	(0)の終了日付は(1)の開始日付より過去になってはいけません。正しい日付範囲を入力してください。
0000455	エラー	(0)のうち最低(1)種類以上使用してください。
0000456	エラー	MNシステムの接続が失敗しました。
0000457	エラー	マイナンバーシステムへの接続に失敗しました。
0000458	エラー	マイナンバーシステムのマイナンバー取得処理でエラーが発生しました。
0000459	エラー	マイナンバーシステムの申請内容取得処理でエラーが発生しました。
0000460	エラー	マイナンバーシステムの申請内容チェック処理でエラーが発生しました。
0000461	エラー	マイナンバーシステムの申請内容登録処理でエラーが発生しました。
0000462	エラー	マイナンバーシステムの申請内容更新処理でエラーが発生しました。
0000463	エラー	マイナンバーシステムの申請内容削除処理でエラーが発生しました。
0000464	エラー	マイナンバーシステムの承認処理でエラーが発生しました。
0000465	エラー	クライアント情報を取得できませんでした。
0000466	エラー	SAML認証情報の作成が失敗しました。
0000467	エラー	認証情報に誤りがあるため、本システムを利用することができません。
0000468	エラー	ユーザ情報の取得に失敗したため、本システムを利用することができません。
0000469	エラー	当該操作を行う権限がありません。
0000470	エラー	許可されたログイン方式でログインしてください。
0000471	エラー	ログアウトしました。
0000472	エラー	不正な操作が行われました。
0020001	エラー	自分の利用者IDを削除することはできません。
0020002	エラー	ユーザ情報を取得する時にエラーが発生しました。
0020003	エラー	ユーザ設定を行う時にエラーが発生しました。
0020004	エラー	代理承認者設定を行う時にエラーが発生しました。
0020005	エラー	代理申請者設定を行う時にエラーが発生しました。
0020006	エラー	ユーザ削除処理を行う時にエラーが発生しました。
0020007	エラー	ユーザ更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020008	エラー	承認グループ削除処理を行う時にエラーが発生しました。
0020009	エラー	承認グループ更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020010	エラー	フローパターン削除処理を行う時にエラーが発生しました。

コード	分類	メッセージ内容
0020011	エラー	フローパターン更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020012	エラー	申請削除処理を行う時にエラーが発生しました。
0020013	エラー	申請更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020014	エラー	役割削除処理を行う時にエラーが発生しました。
0020015	エラー	役割更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020016	エラー	役割権限更新処理を行う時にエラーが発生しました。
0020017	エラー	データ削除処理を行う時にエラーが発生しました。
0020018	エラー	データ差戻処理を行う時にエラーが発生しました。
0020019	エラー	指定したURIアドレスを再確認してください。
0020020	エラー	旧パスワードが違います。
0020021	エラー	承認者設定に失敗しました。
0020022	エラー	承認者設定でエラーが発生しました。
0020023	エラー	代理承認者設定でエラーが発生しました。同一の代理承認者が設定されていないことを確認してください。
0020024	エラー	代理申請者を削除する時にエラーが発生しました。
0020025	エラー	承認者に自分を指定することはできません。
0020026	エラー	代理申請機能の代理対象組織は、自組織以外の指定は不可となります。
0020028	エラー	代理申請者設定時にエラーが発生しました。既存の代理申請者を指定していないことを確認してください。
0020029	エラー	代理承認者情報の取得に失敗しました。
0020051	エラー	最後のタスクは後ろへ移動できません
0020052	エラー	同時に複数タスクを移動できません
0020053	エラー	承認者選択番号はタスク番号以上は不可です。
0020054	エラー	テンプレート番号は必須項目です。
0020055	エラー	先頭タスクは前へ移動できません
0020056	エラー	タスク番号は必須項目です。
0020057	エラー	承認者選択番号はタスク番号以上は不可です。
0020058	エラー	フローパターンの更新時には法人コード、対象組織コード、申請種類、ユーザIDは必須項目です。
0020059	エラー	該当する法人コード、組織コード、業務分類IDがテーブルにすでに存在しています
0020060	エラー	該当するテンプレート情報が存在しません
0020061	エラー	フローパターンの詳細情報取得、削除または更新時に当該処理が異常終了しました。
0020062	エラー	該当する選択タスク詳細情報が存在しません
0020063	エラー	該当する固定タスク詳細情報が存在しません
0020064	エラー	削除対象テンプレートが存在しません
0020065	エラー	登録テンプレートが1件も存在しません
0020114	エラー	エラーログ内の案件差し戻し時に入力引数エラーが発生しました。
0020118	エラー	エラーログ内の案件差し戻し時にエラーが発生しました。
0020120	エラー	エラーログ内の案件削除時にエラーが発生しました。
0020121	エラー	エラーログ内の案件削除時に入力引数エラーが発生しました。
0020122	エラー	エラーログ内の案件削除時にエラー(core呼び出し例外)が発生しました。
0020123	エラー	申請案件を削除する時にエラーが発生しました。

コード	分類	メッセージ内容
0020124	エラー	申請案件を削除する時にエラー(core呼び出し例外)が発生しました。
0020125	エラー	申請案件を差し戻す時に入力引数エラーが発生しました
0020126	エラー	申請案件を差し戻す時にエラー(core呼び出し例外)が発生しました
0020127	エラー	エラーログ詳細内容の取得に失敗しました。
0020128	エラー	エラーログの取得に失敗しました。
0020129	エラー	申請案件情報の取得に失敗しました。
0020130	エラー	申請案件を削除する時に入力引数エラーが発生しました。
0020131	エラー	申請案件を差し戻す時にエラーが発生しました。
0020132	エラー	エラーログを差し戻す時にエラーが発生しました。
0020133	エラー	2回目の承認グループを削除します。
0020134	エラー	2回目の承認グループメンバを削除します。
0020135	エラー	2回目の役割を削除します。
0020136	エラー	2回目の申請機能を削除します。
0020137	エラー	2回目のフローパターンを削除します。
0020158	警告	同じファイル名の申請フォームが既に存在します。上書きしますか？
0020159	警告	既に同じIDの申請項目が存在するため、保存できません。
0020160	警告	「xxx」が空ではいけません。
0020161	警告	必ず「xxx」型の文字を入力してください。
0020162	警告	必ず長さが「10」から「20」までの文字を入力してください。
0020163	警告	必ずサイズが「1」から「99」までの文字を入力してください。
0020164	警告	申請フォームを削除してもよろしいですか？
0020165	警告	申請項目を削除してもよろしいですか？
0020166	警告	項目行を削除してもよろしいですか？
0020167	警告	削除したい申請フォームを選択してください。
0020168	警告	削除したい申請項目を選択してください。
0020169	警告	削除したい項目行を選択してください。
0020170	警告	対応の申請フォームが既に存在しています。上書きしますか？
0020171	警告	登録する申請フォームが既に存在しています。上書きしますか？
0020172	警告	本申請フォームは既に運用されているため登録できません。案件を削除した後で再登録してください。
0020173	エラー	ファイルの読取に失敗しました。
0020174	エラー	ファイルの書き込みに失敗しました。
0020175	警告	ファイルが見つかりません。
0020176	エラー	XMLファイルの解析に失敗しました。内容を確認して下さい。
0020177	警告	データベースの接続に失敗しました。
0020178	エラー	JSPファイルの生成に失敗しました。
0020179	エラー	JSPファイルの書込時にエラーが発生しました。
0020180	エラー	ラベル設定ファイルの生成に失敗しました。
0020181	エラー	レベル設定ファイルの書き込み中にエラーが発生しました。
0020182	エラー	申請登録の一時ファイルのクリアに失敗しました。
0020183	エラー	申請登録に失敗しました。
0020184	エラー	データベースへの申請登録に失敗しました。
0020185	エラー	プレビュー画面の作成に失敗しました。
0020186	警告	取込んだXMLファイルの内容が空です。

コード	分類	メッセージ内容
0020187	警告	同じ名前のXMLファイルが既に存在しています。
0020188	エラー	XMLファイルのサイズが大きすぎます。
0020189	エラー	Javascriptファイルのサイズが大きすぎます。
0020190	エラー	プレビュー画面の作成に失敗しました。
0020191	警告	申請登録に失敗しました。指定された登録先が無効です。
0020192	警告	申請登録に失敗しました。登録先の設定ファイルが読取専用になっています。
0020193	警告	申請登録に失敗しました。ディレクトリの作成に失敗しました。
0020194	警告	申請登録に失敗しました。ディレクトリの作成権限がありません。
0020195	警告	申請登録時に致命的なエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください。
0020196	警告	申請登録に失敗しました。コンパイルエラーが発生しました。
0020197	警告	同じ名前のユーザ指定チェックファイルが既に存在しています。
0020198	警告	選択した申請フォームは別のユーザが編集中です。(0)((1):(2))
0020199	警告	現在、別のユーザが登録操作を実行しています。しばらくしてから再登録してください。
0020200	警告	申請項目が定義されていません。
0020201	警告	申請項目IDが重複しています。
0020202	警告	文字数の最大値の指定に範囲外の数字があります。0~250の範囲で数値を入力してください。
0020203	警告	表示色の指定が正しくありません。
0020204	警告	申請項目が定義されていません。
0020205	警告	同一画面上に同じIDの申請項目が設定されています。
0020206	警告	入力タイプが存在しない申請項目が存在します。
0020207	警告	日付項目の入力タイプは日付型しか指定できません。
0020208	警告	項目のタイプと入力タイプが一致しない申請項目が存在します。
0020209	警告	コード項目の入力タイプはリストボックスか参照型しか指定できません。
0020210	警告	参照マスタが存在しないコード項目があります。
0020211	警告	長文字列型項目の最大値に4001以上の値を指定することはできません。
0020212	警告	数字型および文字列型項目の最大値に61以上の値を指定することはできません。
0020213	警告	数字項目の最大値に11以上の数字を指定することはできません。
0020214	警告	表示幅の設定が正しくありません。
0020215	警告	属性の値の長さは4以下となります。
0020216	警告	半角数字を入力してください
0020217	警告	％、ピクセル、文字数以外の単位の指定はできません。
0020218	警告	ユーザ指定チェックファイルに必要な関数が定義されていません。
0020219	警告	ラベル設定ファイルに重複に重複する申請項目IDが存在します。
0020220	警告	申請項目が定義されていません。
0020221	警告	画面に申請項目が設定されていません。
0020222	警告	承認画面に申請項目が設定されていません。
0020223	警告	申請フォームのファイル名に「.」を使用することは出来ません。拡張子の指定は不要です。

コード	分類	メッセージ内容
0020224	警告	属性値の長さは必ず64以下です。
0020225	警告	属性値の長さは必ず10以下です。
0020226	警告	属性値の長さは必ず256以下です。
0020227	警告	属性値の長さは必ず2048以下です。
0020228	警告	属性値の長さは必ず8以下です。
0020229	警告	同一画面上のIDが重複するブロックが存在します。
0020230	警告	同じ登録先の申請項目が存在します。
0020231	警告	項目コードに範囲外の数字が存在します。
0020232	警告	項目ID は半角英数字以外不可です。
0020233	警告	最小値と最大値の大小関係が正しくない申請項目が存在します。
0020234	警告	必須の指定がされていない拡張情報2の必須項目が存在します。
0020235	警告	最大値以上の登録先が指定されているため、登録を実行できません。
0020236	警告	これ以上申請フォームを登録することは出来ません。
0020237	警告	登録不可となりますが、保存しますか？
0020238	警告	登録処理の前に申請フォームが保存されます。登録を実行してもよろしいですか？
0020239	警告	全ての画面で入力不可となっている必須項目が存在します。[種別コード：(0)、項目コード：(1)]
0020240	警告	同一种別内の全ての必須項目を入力可の項目として使用する必要があります。[種別コード：(0)、項目コード：(1)]
0020241	警告	(備考の文字数がコメントとして登録可能な文字数を超過しているため、256バイトに切り捨てられました。)
0020242	警告	申請画面に入力不可の必須項目があるため、登録しても申請できません。[種別：(0)；項目：(1)]
0020243	警告	承認画面のみに存在する必須項目が入力不可であるため、登録しても承認できません。[種別：(0)；項目：(1)]
0020250	エラー	(0)テーブルが存在しません。
0020251	エラー	ユーザ情報が存在しません。
0020252	警告	開始年月日以前の日付のため、ユーザ情報の利用ができません。
0020253	警告	終了年月日以降の日付のため、ユーザ情報の利用ができません。
0020254	警告	ユーザは利用不可に設定されています。
0020255	エラー	メールアドレスが存在しません。
0020256	エラー	メール受信区分が受信可能に設定されていません。
0020257	エラー	(1)テーブルのデータ取得に失敗しました。
0020258	エラー	データ取得に失敗しました。
0020259	エラー	(1)の呼出に失敗しました。
0020260	エラー	メール文言の作成に失敗しました。
0020261	エラー	既に処理済みの案件のため、差戻しを行うことができません。
0020262	エラー	現在承認待ちの案件が含まれているため、差戻しを行うことができません。
0020263	エラー	未申請の案件が含まれているため、差戻しを行うことができません。
0020300	エラー	CSV取り込み時にエラーが発生しました。
0020301	エラー	メールアドレスの変更に失敗しました。
0020302	エラー	CSVフォーマットに誤りがあります。
0020303	警告	CSV出力を行う情報が存在しないため、CSV出力を行いません。

コード	分類	メッセージ内容
0020310	警告	決裁コード情報を取得する処理に失敗しました。管理者に連絡してください。
0020311	警告	決裁コード情報を取得する処理に誤りがあります。管理者に連絡してください。
0020314	警告	決裁コード情報を更新時にエラーが発生したため、更新する事ができませんでした。
0020315	警告	決裁コード情報を更新する処理に誤りがあるため、更新する事ができませんでした。
0020316	警告	利用可能な決裁コードとして登録可能な最大数(999個)を超えているため、登録する事ができません。
0020317	警告	設定コピー画面で指定している選択内容がクリアされますが、よろしいでしょうか？
0020318	警告	設定している決裁コード情報がクリアされますが、よろしいでしょうか？
0020319	エラー	指定した機能コードは存在しません。((0))
0020320	エラー	指定した決裁コードは存在しません。((0))
0020330	エラー	申請種類に異動申請を指定することはできません。
0020331	警告	処理中です。
0020332	警告	申請フォームを編集している場合、過去情報および申請中のデータが参照できなくなります。本当に申請フォームの再登録を実行しますか？
0020333	エラー	管理用ユーザID「ADMIN」のパスワードは変更できません。
0020334	エラー	ユーザIDが存在しません。
0020335	エラー	ユーザIDがロックアウトされているため、パスワードが変更できません。
0020336	エラー	パスワード変更が失敗しました。旧パスワードが違います。あと1回パスワードを間違えると利用できなくなります。
0020337	エラー	パスワード変更が失敗しました。パスワードの入力ミスが限度回数を越えたため、ユーザIDがロックアウトされました。解除するためにはシステム管理者に連絡してください。
0020338	エラー	ユーザIDの利用期限が終了しているため、パスワードが変更できません。システム管理者に連絡してください。
0020339	エラー	ユーザIDの利用開始日が未来の日付のため、パスワードが変更できません。システム管理者に連絡してください。
0020340	警告	((0))((1))の文字数が多すぎます。桁数の上限は全角((2))文字((3))バイトです。
0020341	警告	WF画面変更設定情報にデータが存在しないため、画面変更設定機能を使用できません。
0020342	エラー	出力可能なファイルが存在しません。
0020343	エラー	XMLファイルが見つかりません。
0020344	エラー	データベースのバージョン取得時にエラーが発生しました。
0020345	エラー	範囲指定またはユーザ指定が重複して指定されています。範囲またはユーザの指定を変更してください。
0020346	エラー	選択した申請機能はすでに削除されているため、表示できません。
0020347	エラー	選択した役割設定はすでに削除されているため、表示できません。
0020348	エラー	申請案件はすでに削除されています。

コード	分類	メッセージ内容
0020349	エラー	削除されたイベントのため、(O)を行うことができません。
0020350	エラー	削除されたイベントのため、イベント詳細を表示することができません。
0020351	エラー	削除された承認グループのため、(O)を行うことができません。
0020352	エラー	削除された承認グループのため、承認グループ詳細を表示することができません。
0020353	エラー	削除された申請機能のため、(O)を行うことができません。
0020354	エラー	削除された役割のため、(O)を行うことができません。
0020355	エラー	既に処理済みの案件のため、(O)を行うことができません。
0020356	エラー	既に処理済みの案件のため、申請内容を表示することができません。
0020357	エラー	メールアドレスがないためメールを受信する設定にできません。
0020359	エラー	ファイルの操作が失敗しました。
0020360	エラー	帳票作成処理に失敗しました。システム管理者に連絡してください。
0020361	エラー	PDF帳票テンプレートと定義XMLの格納フォルダが取得できません。config.propertiesを確認してください。
0020362	エラー	PDF帳票テンプレートと定義XMLの格納フォルダに、当該レポートIDのサブフォルダが存在しません。
0020363	エラー	PDF帳票テンプレートが取得できません。
0020364	エラー	PDF帳票定義XMLが取得できません。
0020365	エラー	帳票定義XMLのフォーマットが違います。
0020366	エラー	帳票定義XMLに「フィールドリスト」が取得できません。
0020367	エラー	外部システムとの接続でエラーが発生したため、接続できません。
0020368	エラー	外部システムからのHTTPレスポンスを処理できませんでした。
0020369	エラー	外部システムでエラーが発生しました。詳細は外部システムのログを参照してください。
0020370	警告	申請内容を確認後、(O)してください。
0020371	エラー	データベースに接続できません。
0020372	エラー	データベースへのアクセスに失敗しました。
0020373	エラー	外部システム接続情報の取得に失敗しました。
0020374	エラー	外部システム接続情報のデータ挿入時にエラーが発生しました。
0020375	エラー	外部システム接続情報のデータ削除時にエラーが発生しました。
0020376	エラー	申請処理が失敗しました。
0020377	エラー	トークンの発行に失敗しました。
0020378	エラー	外部システムの承認チェックで通信エラーが発生しました。システム管理者に確認の上、再度承認を行なって下さい。
0020379	エラー	外部システムの承認チェックで例外エラーが発生しました。システム管理者に確認の上、再度承認を行なって下さい。
0020380	エラー	外部システムの承認チェックに失敗しました。システム管理者に連絡して下さい。
0020381	エラー	外部システムの承認確定で通信エラーが発生しました。システム管理者に確認の上、申請内容を確認して下さい。
0020382	エラー	外部システムの承認確定で例外エラーが発生しました。システム管理者に確認の上、申請内容を確認して下さい。
0020383	エラー	外部システムの承認確定に失敗しました。システム管理者に連絡して下さい。

コード	分類	メッセージ内容
0020384	エラー	個人番号を入力してください。
0020385	エラー	個人番号は半角数字を入力してください。
0020386	エラー	個人番号は12桁の整数を入力してください。
0020387	エラー	個人番号が不正です。
0020388	エラー	エビデンスファイルの削除に失敗しました。
0020389	エラー	データ反映中の申請があるため、申請することができません。
0020390	エラー	本機能は起動することができません。
0020391	警告	個人番号が未入力です。設定しますか？
0030001	情報	申請しますか。
0030002	情報	承認しますか。
0030003	情報	一時保存時にエラーが発生しました。
0030004	エラー	承認処理中にエラーが発生しました。
0030005	エラー	受付一覧を表示後に、選択された案件を他のユーザが処理しているため開くことができません。
0030006	エラー	案件の差し戻しを行う際、システムエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください。
0030007	エラー	案件を保留する際、システムエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください。
0030008	エラー	案件の保留を解除する際、システムエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください。
0030009	エラー	次の承認者が処理中もしくは既に承認しているため、引き戻しすることができません。
0030012	エラー	申請処理時にエラーが発生しました。既に処理済みの案件か、次に処理を行うユーザのメールアドレスが取得できていない可能性があります。
0030015	エラー	承認者リスト取得に失敗しました。
0030016	エラー	案件を削除できません。
0030018	エラー	申請内容を取得できません。
0030019	エラー	受付一覧情報を取得できません。
0030021	エラー	申請内容チェックでエラーが発生しました。属性beanの数が違います。
0030022	エラー	承認履歴を取得できません。
0030023	エラー	承認者情報を取得できません。
0030024	エラー	申請の初期情報取得時にエラーが発生しました。
0030025	エラー	ジョブ状態を取得できません。
0030026	エラー	受付処理に失敗しました。他のユーザが処理中の可能性があります。
0030027	エラー	案件情報を取得できません。
0030029	エラー	案件の引き戻し処理を行う時にエラーが発生しました。
0030030	エラー	タスク状態を取得できません。
0030032	エラー	メールを送付できません。メールアドレスを確認してください。
0030034	エラー	申請タイプを取得できません。
0030035	エラー	申請タイプは正しくありません。
0030036	エラー	代理申請者対象の情報を取得できません。
0030039	エラー	タスクのコメントを取得できません。
0030040	エラー	エラー情報DBの登録に失敗しました。
0030041	情報	承認者が設定されていません。承認者を選択してください。
0030042	エラー	家族メンバー情報は正しくありません。

コード	分類	メッセージ内容
0030048	エラー	テンプレート情報を取得できません。
0030051	エラー	次の承認者にメール送信できません。メールアドレスが設定されていることを確認してください。
0030053	情報	以下の申請が最終承認されました。
0030054	情報	以下の申請が差し戻されました。
0030055	情報	以下の申請が承認依頼されました。
0030060	情報	承認通知
0030061	情報	差し戻し通知
0030062	情報	承認依頼通知
0030063	情報	申請種類：
0030064	情報	申請日：
0030065	情報	申請者：
0030067	エラー	申請内容に誤りがあります。
0030069	エラー	申請内容登録、または取得に失敗しました。Serviceが存在しません。
0030084	情報	承認日：
0030085	情報	承認者：
0030087	情報	No：
0030088	情報	差し戻し日：
0030089	情報	差し戻し元：
0030090	エラー	画面遷移先を取得できません。管理者運用テーブルを確認してください。
0030091	エラー	システム内で例外が発生しました。必要なService、申請情報またはJSPのforward情報が見つかりません。
0030092	情報	No：
0030093	エラー	ソートできません。
0030094	エラー	ページ遷移できません。
0030095	エラー	申請者情報を取得できません。
0030096	情報	案件の削除処理中にエラーが発生しました。
0030097	情報	通知先情報設定でエラーが発生しました。同じユーザは追加できません。
0030098	エラー	申請機能が削除されたため、現在の案件を処理できません。
0030201	エラー	本人の年齢が65歳未満のため、老年者は選択できません。
0030202	エラー	本人の性別が男のため、寡婦は選択できません。
0030203	エラー	本人の性別が男のため、ひとり親（婦）は選択できません。
0030204	エラー	本人の性別が女のため、ひとり親（夫）は選択できません。
0030205	エラー	本人の年齢が20歳以上のため、未成年は選択できません。
0030206	エラー	ひとり親（夫）と老年者を同時に選択することはできません。
0030207	エラー	ひとり親（夫）と寡婦を同時に選択することはできません。
0030208	エラー	ひとり親（夫）とひとり親（婦）を同時に選択することはできません。
0030209	エラー	ひとり親（婦）と老年者を同時に選択することはできません。
0030210	エラー	ひとり親（婦）と寡婦を同時に選択することはできません。
0030211	エラー	寡婦と老年者を同時に選択することはできません。
0030212	エラー	老年者と未成年を同時に選択することはできません。
0030213	エラー	配偶者が存在する場合、寡婦の選択はできません。
0030214	エラー	配偶者が存在する場合、ひとり親（婦）の選択はできません。

コード	分類	メッセージ内容
0030215	エラー	扶養親族が存在しない場合、ひとり親（婦）の選択はできません。
0030216	エラー	配偶者が存在する場合、ひとり親（夫）の選択はできません。
0030217	エラー	扶養親族が存在しない場合、ひとり親（夫）の選択はできません。
0030218	情報	他のユーザが登録したファイルです。削除しますか？
0030219	エラー	ラベル設定ファイルが見つかりません。
0030220	エラー	公開基本情報の取得に失敗しました。
0030221	エラー	添付ファイルの情報を取得できません。
0030222	エラー	指定された添付ファイルが見つかりません。
0030223	エラー	ファイル処理中に例外が発生しました。
0030224	エラー	選択された添付ファイルの情報が取得できません。
0030225	エラー	添付ファイルを削除する時にエラーが発生しました。
0030226	エラー	「戻る」処理の時にエラーが発生しました。
0030227	エラー	添付ファイル情報を表示する時にエラーが発生しました。
0030228	エラー	ページ遷移の時にエラーが発生しました。
0030229	エラー	添付ファイル情報を設定する時にエラーが発生しました。
0030230	エラー	ファイルサイズが添付可能な最大値を超えています。
0030231	エラー	データベースから取得した添付ファイル情報に誤りがあります。
0030232	エラー	(0)の参照コードの値が存在しません。削除された可能性があります。
0030233	エラー	申請内容に誤りがあります。
0030234	エラー	ラベル設定ファイルに誤りがあります。
0030235	エラー	添付ファイルを追加する時にエラーが発生しました。
0030236	エラー	添付ファイル情報を変更する時にエラーが発生しました。
0030237	情報	メール送信成功
0030238	エラー	これ以上ファイルを添付することは出来ません。
0030239	エラー	未成年と寡婦を同時に選択することはできません。
0030240	エラー	未成年とひとり親（婦）を同時に選択することはできません。
0030241	エラー	未成年とひとり親（夫）を同時に選択することはできません。
0030242	エラー	指定された添付ファイルの格納ディレクトリが存在しません。
0030243	エラー	ファイルサイズが0であるか、指定されたファイルが存在しません。
0030244	情報	発令日：
0030245	情報	対象者社員コード：
0030246	情報	対象者社員氏名：
0030247	情報	事由コード：
0030248	情報	事由名称：
0030249	情報	【代理：
0030250	情報	】
0030300	エラー	印刷を行った後で申請してください。
0030301	エラー	申請を行う前にGeneralist/PRにて年末調整事前準備処理を実施してください。
0030302	エラー	居住開始年月日に異なる日付を入力することはできません。
0030303	エラー	計算ボタンを押下してから申請してください。
0030304	エラー	居住開始年月日と選択した区分との間に矛盾があるため申請または承認を行うことができません。
0030305	エラー	申請を行う前にGeneralist/PRにて年末調整事前準備処理を実施してください。

コード	分類	メッセージ内容
0030306	エラー	Generalist/HRにユーザ登録されていないため、申請することができません。
0030307	エラー	振込銀行を選択してください。
0030308	エラー	申請者の情報(公開基本情報)が存在しないため、申請または承認を行うことができません。
0030309	エラー	申請者の情報(法人情報)が誤っているため、申請または承認を行うことができません。
0030310	エラー	データベースのデータを更新する際にエラーが発生しました。
0030311	エラー	Generalist/PRにユーザ登録されていないため、申請することができません。
0030312	エラー	申請者の情報(WFユーザ情報)が存在しないため、申請または承認を行うことができません。
0030313	エラー	通勤経路が上限(6経路)以上登録されているため、申請または承認を行うことができません。
0030314	情報	引き戻し通知
0030315	情報	以下の申請が引き戻しされました。
0030316	情報	引き戻し日時：
0030317	情報	引き戻し実施者：
0030318	情報	削除通知
0030319	情報	以下の申請が削除されました。
0030320	情報	削除日時：
0030321	情報	削除者：
0030322	エラー	通知先に設定されているユーザのメールアドレスが取得できませんでした。メールアドレスが設定されていることを確認してください。
0030323	エラー	申請に必要な情報(所管税務署長名)を取得することができないため、申請または承認を行うことができません。
0030324	エラー	申請に必要な情報(給与の支払者の名称(氏名))を取得することができないため、申請または承認を行うことができません。
0030325	エラー	申請者が所属する組織の上位組織を検索できなかったため、申請または承認することができません。
0030326	エラー	分母に0を入力することはできません。
0030327	情報	申請通知
0030328	情報	以下の申請が申請されました。
0030329	情報	申請日：
0030330	情報	申請者：
0030331	情報	承認通知
0030332	情報	以下の申請が承認されました。
0030333	情報	承認日：
0030334	情報	承認者：
0030335	情報	最終承認通知
0030336	情報	以下の申請が最終承認されました。
0030337	情報	承認日：
0030338	情報	承認者：
0030339	情報	差し戻し通知
0030340	情報	以下の申請が差し戻しされました。
0030341	情報	差し戻し日時：
0030342	情報	承認者：

コード	分類	メッセージ内容
0030343	エラー	申請に必要な情報(本人情報)に矛盾があるため、申請または承認を行うことができません。
0030344	エラー	「A住宅のみ」「B土地のみ」と「C住宅及び土地等」全てを入力することはできません。
0030345	エラー	①,②,③のいずれかが入力されている項目は、①,②,③全てを入力してください。
0030346	エラー	⑥,⑦,⑧のいずれかが入力されている項目は、⑥,⑦,⑧全てを入力してください。
0030347	エラー	2つの口座に同じ(0)が入力されています。別々の(0)を指定してください。
0030348	エラー	(0)として設定可能な値の範囲を超えています。(0)の値を修正してください。
0030349	エラー	年末調整の情報が取得できないため、申請を実施できません。
0030350	情報	保険料控除額が既に上限の金額を超えています。これ以上登録しても控除額は変わりませんが、保険情報を追加しますか。
0030351	エラー	一般生命保険料控除で必須項目((0))が入力されていません。必須項目を入力してください。
0030352	エラー	個人年金保険料控除で必須項目((0))が入力されていません。必須項目を入力してください。
0030353	エラー	地震保険で必須項目((0))が入力されていません。必須項目を入力してください。
0030354	情報	前回印刷を実施してから、申請内容が変更されています。再度印刷を実施してから申請もしくは承認を実施してください。
0030355	エラー	a欄がNULLでかつb欄に入力がある場合には計算または申請を行うことができません。
0030356	情報	保険期間が10年以上で、満期返戻金の支払がある保険は長期保険ですが、短期保険として登録されています。「保険等の期間」を見直してください。
0030357	情報	配偶者特別控除は760000以下にしてください。
0030358	エラー	社会保険で必須項目((0))が入力されていません。必須項目を入力してください。
0030359	エラー	最大口座数の設定が誤っているため申請することができません。システム管理者に連絡してください。
0030360	エラー	最大口座数の設定が誤っているため申請することができません。システム管理者に連絡してください。
0030361	エラー	No :
0030362	エラー	No :
0030363	エラー	申請種類 :
0030364	エラー	" + (0) + "番の内容を全て削除します。よろしいですか？
0030365	エラー	" + (0) + "番の内容を申請時の状態に戻します。よろしいですか？
0030366	エラー	通勤交通費の情報が6件以上登録されているため、申請することができません。
0030367	エラー	有効な通勤経路が登録されていません。通勤経路を1経路以上登録してから申請または承認を行なってください。
0030368	エラー	「契約の保険料等の金額」が「分配金・割戻金」よりも少ない保険があるため申請または承認することができません。
0030369	エラー	「a 収入金額等」は「b 必要経費等」より大きくしてください。

コード	分類	メッセージ内容
0030370	エラー	100件以上登録されている保険情報があるため、承認することができません。一般の生命保険、個人年金保険、地震保険、社会保険がそれぞれ99件以下になるように変更後に承認してください。
0030371	エラー	申請者の一般生命保険情報が存在しないため、申請を行うことができません。
0030372	エラー	申請者の基本情報を取得する事ができないため、申請または承認を行うことができません。
0030373	エラー	申請者の基本情報を取得する事ができないため、帳票の印刷を行うことができません。
0030374	エラー	申請者の基本情報を取得する事ができないため、申請を行うことができません。
0030375	エラー	振込銀行として指定されている銀行の元受銀行が登録されていないため、承認を行う事ができません。
0030376	エラー	(0)の設定が誤っているため申請または承認を行うことができません。(0)の設定を見直してください。
0030377	エラー	振込順の設定が誤っているため申請または承認を行うことができません。振込順の設定を見直してください。
0030378	エラー	振込口座として登録できる最大口座数を超える(0)が設定されているため申請または承認を行う事ができません。(0)の設定を見直してください。
0030379	エラー	一般の生命保険として登録できる保険の最大数(99個)に達しているため、登録することができません。
0030380	エラー	個人の年金保険として登録できる保険の最大数(99個)に達しているため、登録することができません。
0030381	エラー	地震保険として登録できる保険の最大数(99個)に達しているため、登録することができません。
0030382	エラー	社会保険として登録できる保険の最大数(99個)に達しているため、登録することができません。
0030383	エラー	振込順が設定されていないため、申請または承認を行うことができません。振込順の設定を見直してください。
0030384	エラー	「2 新築又は購入した家屋等に係る事項」に入力する場合、居住開始年月日と①、②、③の入力は必須です。
0030385	エラー	「3 増改築等をした部分に係る事項」に入力する場合、居住開始年月日と⑥、⑦、⑧の入力は必須です。
0030386	エラー	地震保険控除の「保険等の期間」について設定に誤りがあります。¥r¥n(保険期間10年以上で満期返戻金がある場合には「長期」になります)
0030387	エラー	住宅借入金特別控除の情報が入力されていません。入力してから申請してください。
0030388	エラー	居住開始年月日の年を申請年月日の年より未来に設定することはできません。
0030389	エラー	他の家族で既に(0)が存在します。(0)の選択はできません。
0030390	エラー	申請の初期データを取得する際に支給額が取得できなかったため、申請することができません。
0030391	エラー	「(0)」と「(1)」の大小関係に誤りがあるため計算することができません。
0030392	エラー	7ヶ月以上の「(0)」を指定して払い戻しの自動計算を行うことはできません。7ヶ月未満の月数を入力してください。

コード	分類	メッセージ内容
0030393	エラー	(0)を変更してもよろしいですか？(" + (1) + "番の払い戻しに関する情報は削除されます。)
0030394	エラー	「(0)」は「(1)」以降の年月を入力してください。
0030395	エラー	「(0)」が「(1)」と同じの場合、「通勤経路+払戻し経路」の数は6個を超えてはいけません。
0030396	エラー	計算に必要な情報 (1ヶ月(0)) がないため、自動計算を行うことができません。
0030397	エラー	計算に必要な情報 (3ヶ月(0)) がないため、自動計算を行うことができません。
0030398	エラー	計算に必要な情報 (1ヶ月または3ヶ月(0)) がないため、自動計算を行うことができません。
0030399	エラー	計算に必要な情報 (6ヶ月(0)) がないため、自動計算を行うことができません。
0030410	エラー	承認グループにメンバが存在していません。承認グループのメンバを追加してください。
0030411	エラー	通勤手当変更届申請にて必須項目に入力が無いため申請または承認することができません。
0030412	エラー	所管税務署長の情報取得に失敗しました。
0030413	エラー	給与の支払者の名称(氏名)の情報取得に失敗しました。
0030414	エラー	給与の支払者の所在地(住所)の情報取得に失敗しました。
0030415	エラー	" + (0) + "(1)が「変更」の時、通勤経路の内容が必要なので、通勤経路の内容を入力してください。
0030416	エラー	「合計所得金額」を選択してください。
0030417	エラー	選択された案件に申請案件があるので、承認できません。
0030418	エラー	(0)は1しか指定できません。
0030419	エラー	通勤交通費は、給与振込先と同じ口座を指定ください。
0030420	警告	配偶者の合計所得金額(見積額)の計算表に入力がありますが、合計所得金額が38万円以下のため、配偶者特別控除を受けられません。金額を消去して再度処理を行ってください。
0030421	警告	配偶者の合計所得金額(見積額)の計算表に入力がありますが、合計所得金額が76万円以上のため、配偶者特別控除を受けられません。「キャンセル」ボタンを押下して金額を修正して再度処理を行ってください(「OK」ボタンを押下するとこのまま処理を続行します)。
0030422	警告	DまたはEに入力した内容が破棄されます。変更しますか？
0030423	エラー	(0)案件については、申請案件情報をCSV出力することができません。
0030424	警告	(0)が(1)円 (給与収入103万円) を超えているため、税扶養の対象とすることはできません。この家族を税扶養対象外としてもよろしいですか。
0030425	エラー	①に入力がある場合は必ず②,③を入力してください。
0030426	エラー	②,③のいずれかが入力されている項目は、②,③どちらも入力してください。
0030427	エラー	②,③に入力がある場合は、必ず①を入力してください。
0030428	警告	家族の年齢と税扶養区分の関係に誤りがあります。(0)もしくは税扶養区分を見直す場合はキャンセルを押してください。

コード	分類	メッセージ内容
0030429	警告	家族の年齢と税扶養区分の関係に誤りがあります(氏名:"+(0)+"). (1)もしくは税扶養区分を見直す場合はキャンセルを押してください。
0030430	警告	口座が重複しています。
0030431	エラー	すでに回覧中の申請があるため、申請することができません。
0030432	エラー	申請年に居住を開始した場合は、申請することはできません。
0030433	エラー	通勤手段に自動車を設定されているため、申請することができません。
0030434	エラー	振込順が一番最後の口座には定額振込額を入力しないでください。(実際の振込額が正しく振り込まれない可能性があります。)
0030435	エラー	振込先が設定されていないため、申請または承認を行うことができません。(0)の設定を見直してください。
0030436	エラー	増改築等に係る借入金等残高のうち、特定増改築等の費用の額を除いた額がマイナスとなっています。
0030437	警告	同居家族内で世帯主が複数設定されています。よろしいですか?
0030438	情報	申請しました。
0030439	情報	承認しました。
0030440	情報	保存しました。保存した内容は、受付一覧で確認してください。
0030441	情報	削除しました。
0030442	情報	差し戻ししました。
0030443	情報	引き戻ししました。
0030444	情報	保留しました。
0030445	情報	保留を解除しました。
0030446	エラー	複数の配偶者が登録されています。
0030447	警告	ブロックに申請機能が含まれていません。
0030448	警告	機能区分が申請機能(WF)の場合、同じ対象機能を選択できません。
0030449	警告	申請機能を選択してください。
0030450	警告	先頭の申請機能のため前へ移動できません。
0030451	警告	一番最後の申請機能のため後へ移動できません。
0030452	警告	指定されたイベントIDが既に存在しています。
0030453	エラー	このイベントは削除されました。
0030454	エラー	まだ開始していないため削除の必要はありません。
0030455	エラー	申請中のため、削除できません。
0030456	エラー	指定したファイルは見つかりません。
0030457	エラー	このイベントで必須の申請のため、削除できません。
0030458	エラー	イベント情報を取得できません。
0030459	エラー	選択したイベントは既にWFイベント情報から削除されました。
0030460	情報	保存しました。
0030461	エラー	先頭の申請ブロックのため前へ移動できません。
0030462	エラー	一番最後の申請ブロックのため後へ移動できません。
0030463	エラー	先頭の見出しブロックのため前へ移動できません。
0030464	エラー	一番最後の見出しブロックのため後へ移動できません。
0030465	エラー	介護医療保険料として登録できる保険の最大数(99個)に達しているため、登録することができません。
0030466	エラー	新・旧の区分が「旧」の保険を登録する場合、控除の対象となりますが、新・旧の区分が「新」の保険はこれ以上登録しても控除額は変わりません。保険情報を追加しますか?

コード	分類	メッセージ内容
0030467	エラー	配偶者が存在する場合、未成年の選択はできません。
0030468	エラー	他のユーザに処理された案件が含まれているため、承認を行うことが出来ません。
0030478	警告	申請可能な最大口座数を超過しているため、申請することができません。
0030479	警告	定額振込額が全て設定されているため、実際の振込額が定額振込額より多くなる可能性があります。そのため、振込順が最後に指定されている口座に定額振込額999999999999（円）を設定します。
0030480	エラー	利用区間（自）が登録されていません。
0030481	エラー	利用区間（至）が登録されていません。
0030482	エラー	路線情報1が登録されていません。
0030483	エラー	往復距離が登録されていません。
0030484	警告	(0)が(1)円を超えているため、健保扶養の対象とすることはできません。この家族を健保扶養対象外としてもよろしいですか。
0030485	情報	添付ファイルに個人番号を特定できるデータが含まれていないことを確認してから添付してください。
0030486	警告	個人番号が未入力の家族が存在します。申請しますか？
0030487	エラー	(0)と(1)は一緒に入力してください。
0030488	エラー	公開家族情報が存在しないため、申請を行うことはできません。
0030489	警告	(0)が(1)円を超えているため、源泉控除配偶者の対象とすることはできません。この家族を源泉控除配偶者の対象外としてもよろしいですか。
0030490	警告	「左記の内容」が最大バイト数を超える、最大バイト数を超える文字列は切り捨てます。
0030491	警告	「異動月日及び事由」が最大バイト数を超える、最大バイト数を超える文字列は切り捨てます。
0030492	警告	本人の合計所得金額の見積額が2,500万円を超えるため、申告範囲外です。
0030493	警告	配偶者の合計所得金額の見積額が133万円を超えるため、申告範囲外です。
0030494	エラー	介護医療保険料で必須項目（(0)）が入力されていません。必須項目を入力してください。
0030497	エラー	扶養親族氏名を入力してください。
0030498	エラー	扶養親族生年月日を入力してください。
0030499	エラー	特別障害該当事実を入力してください。
0030500	エラー	23歳未満の扶養親族を指定してください。
0030501	エラー	所得金額（見積額）が税扶養条件額（(0)円）を超えています。所得金額調整控除申告書の要件を見直してください。
0030502	警告	本人が特別障害ではないが、所得金額調整申請で特別障害者としています。よろしいでしょうか。
0030503	警告	配偶者が特別障害ではないが、所得金額調整申請で特別障害者としています。よろしいでしょうか。
0030504	警告	扶養親族が特別障害ではないが、所得金額調整申請で特別障害者としています。よろしいでしょうか。
0030505	エラー	居住開始年月日に2005年1月1日以降の日付を指定してください。

コード	分類	メッセージ内容
0030506	エラー	指定された扶養親族が配偶者ではありません。同一生計配偶者が特別障害者で申請しますか。
0030507	エラー	「4 住宅借入金（取得）等特別控除額の計算－簡易モード入力項目」の入力項目と、住宅借入金（取得）等特別控除額の入力は必須です。
0030508	エラー	住宅借入金（取得）等特別控除額に 100 円未満の端数が入力されているため、申請することができません。
0040001	エラー	法人コードがマスタに存在しません。
0040002	エラー	該当社員は存在しません。
0040003	エラー	名字漢字が正しくありません。
0040004	エラー	名前漢字が正しくありません。
0040005	エラー	法人コードの文字数が多すぎます。
0040006	エラー	社員コードの文字数が多すぎます。
0040007	エラー	名字漢字は必須項目です。
0040008	エラー	名字漢字の文字数が多すぎます。
0040009	エラー	社員コードと名前が一致しません。
0040010	エラー	名前漢字は必須項目です。
0040011	エラー	名前漢字の文字数が多すぎます。
0040012	エラー	発令年月日は必須項目です。
0040013	エラー	発令年月日の文字数が多すぎます。
0040014	エラー	発令年月日に数値以外の文字があります。
0040015	エラー	発令年月日は日付項目としてあやまりがあります。
0040016	エラー	未来日付の発令情報が存在しています。
0040017	エラー	未来日付の異動案情報が存在しています。
0040018	エラー	同日または未来の日付で発令情報が存在しています。
0040019	エラー	案件区分は必須項目です。
0040020	エラー	案件区分の文字数が多すぎます。
0040021	エラー	案件区分に数値以外の文字があります。
0040022	エラー	案件区分に範囲外の数値があります。
0040023	エラー	任免区分は必須項目です。
0040024	エラー	任免区分の文字数が多すぎます。
0040025	エラー	任免区分に数値以外の文字があります。
0040026	エラー	任免区分に範囲外の数値があります。
0040027	エラー	発令内容区分は必須項目です。
0040028	エラー	発令内容区分の文字数が多すぎます。
0040029	エラー	発令内容区分に範囲外の数値があります。
0040030	エラー	終了予定日の文字数が多すぎます。
0040031	エラー	終了予定日に数値以外の文字があります。
0040032	エラー	終了予定日は日付項目としてあやまりがあります。
0040033	エラー	事由区分は必須項目です。
0040034	エラー	事由区分の文字数が多すぎます。
0040035	エラー	発令年月日と終了年月日に矛盾があります。
0040036	エラー	事由コードがマスタに存在しません。
0040037	エラー	事由コードは必須項目です。
0040038	エラー	事由コードの文字数が多すぎます。
0040039	エラー	新現職文言の文字数が多すぎます
0040040	エラー	発令文言の文字数が多すぎます

コード	分類	メッセージ内容
0040041	エラー	組織コードは必須項目です。
0040042	エラー	組織コードの文字数が多すぎます。
0040043	エラー	組織コードがマスタに存在しません。
0040044	エラー	組織滞留区分の文字数が多すぎます。
0040045	エラー	組織滞留区分に数値以外の文字があります。
0040046	エラー	組織滞留区分に範囲外の数値があります。
0040047	エラー	役職コードの文字数が多すぎます。
0040048	エラー	役職コードがマスタに存在しません。
0040049	エラー	役職滞留区分の文字数が多すぎます。
0040050	エラー	役職滞留区分に数値以外の文字があります。
0040051	エラー	役職滞留区分に範囲外の数値があります。
0040052	エラー	資格コードの文字数が多すぎます。
0040053	エラー	資格コードがマスタに存在しません。
0040054	エラー	資格滞留区分の文字数が多すぎます。
0040055	エラー	資格滞留区分に数値以外の文字があります。
0040056	エラー	資格滞留区分に範囲外の数値があります。
0040057	エラー	待遇コードの文字数が多すぎます。
0040058	エラー	待遇コードがマスタに存在しません。
0040059	エラー	待遇滞留区分の文字数が多すぎます。
0040060	エラー	待遇滞留区分に数値以外の文字があります。
0040061	エラー	待遇滞留区分に範囲外の数値があります。
0040062	エラー	同日の兼務案情報が存在しません。
0040063	エラー	同日の出向_駐在案が存在しません。
0040064	エラー	既に出向_駐在案が存在します。
0040065	エラー	休職期間は必須項目です。
0040066	エラー	休職期間の文字数が多すぎます。
0040067	エラー	休職期間に数値以外の文字があります。
0040068	エラー	休職期間に範囲外の数値があります。
0040069	エラー	休職延長期間は必須項目です。
0040070	エラー	休職延長期間の文字数が多すぎます。
0040071	エラー	(0)は半角数字以外不可です。
0040072	エラー	休職延長期間に範囲外の数値があります。
0040073	エラー	休職終了予定日は必須項目です。
0040074	エラー	休職終了予定日の文字数が多すぎます。
0040075	エラー	休職終了予定日に数値以外の文字があります。
0040076	エラー	休職終了予定日は日付項目としてあやまりがあります。
0040077	エラー	退職金の文字数が多すぎます。
0040078	エラー	退職金に数値以外の文字があります。
0040079	エラー	再雇用日の文字数が多すぎます。
0040080	エラー	再雇用日に数値以外の文字があります。
0040081	エラー	再雇用日は日付項目としてあやまりがあります。
0040082	エラー	備考の文字数が多すぎます。
0040083	エラー	汎用発令項目コード1の文字数が多すぎます。
0040084	エラー	汎用発令項目コード1に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040085	エラー	汎用発令滞留継続区分1の文字数が多すぎます
0040086	エラー	汎用発令滞留継続区分1に数値以外の文字があります。

コード	分類	メッセージ内容
0040087	エラー	汎用発令滞留継続区分1に範囲外の数値があります。
0040088	エラー	汎用発令項目コード2の文字数が多すぎます。
0040089	エラー	汎用発令項目コード2に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040090	エラー	汎用発令滞留継続区分2の文字数が多すぎます
0040091	エラー	汎用発令滞留継続区分2に数値以外の文字があります。
0040092	エラー	汎用発令滞留継続区分2に範囲外の数値があります。
0040093	エラー	汎用発令項目コード3の文字数が多すぎます。
0040094	エラー	汎用発令項目コード3に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040095	エラー	汎用発令滞留継続区分3の文字数が多すぎます
0040096	エラー	汎用発令滞留継続区分3に数値以外の文字があります。
0040097	エラー	汎用発令滞留継続区分3に範囲外の数値があります。
0040098	エラー	汎用発令項目コード4の文字数が多すぎます。
0040099	エラー	汎用発令項目コード4に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040100	エラー	汎用発令滞留継続区分4の文字数が多すぎます
0040101	エラー	汎用発令滞留継続区分4に数値以外の文字があります。
0040102	エラー	汎用発令滞留継続区分4に範囲外の数値があります。
0040103	エラー	汎用発令項目コード5の文字数が多すぎます。
0040104	エラー	汎用発令項目コード5に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040105	エラー	汎用発令滞留継続区分5の文字数が多すぎます
0040106	エラー	汎用発令滞留継続区分5に数値以外の文字があります。
0040107	エラー	汎用発令滞留継続区分5に範囲外の数値があります。
0040108	エラー	汎用発令項目コード6の文字数が多すぎます。
0040109	エラー	汎用発令項目コード6に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040110	エラー	汎用発令滞留継続区分6の文字数が多すぎます
0040111	エラー	汎用発令滞留継続区分6に数値以外の文字があります。
0040112	エラー	汎用発令滞留継続区分6に範囲外の数値があります。
0040113	エラー	汎用発令項目コード7の文字数が多すぎます。
0040114	エラー	汎用発令項目コード7に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040115	エラー	汎用発令滞留継続区分7の文字数が多すぎます
0040116	エラー	汎用発令滞留継続区分7に数値以外の文字があります。
0040117	エラー	汎用発令滞留継続区分7に範囲外の数値があります。
0040118	エラー	汎用発令項目コード8の文字数が多すぎます。
0040119	エラー	汎用発令項目コード8に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040120	エラー	汎用発令滞留継続区分8の文字数が多すぎます
0040121	エラー	汎用発令滞留継続区分8に数値以外の文字があります。
0040122	エラー	汎用発令滞留継続区分8に範囲外の数値があります。
0040123	エラー	汎用発令項目コード9の文字数が多すぎます。
0040124	エラー	汎用発令項目コード9に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040125	エラー	汎用発令滞留継続区分9の文字数が多すぎます
0040126	エラー	汎用発令滞留継続区分9に数値以外の文字があります。

コード	分類	メッセージ内容
0040127	エラー	汎用発令滞留継続区分9に範囲外の数値があります。
0040128	エラー	汎用発令項目コード10の文字数が多すぎます。
0040129	エラー	汎用発令項目コード10に対して汎用発令参照マスタにコードが存在しません。
0040130	エラー	汎用発令滞留継続区分10の文字数が多すぎます
0040131	エラー	汎用発令滞留継続区分10に数値以外の文字があります。
0040132	エラー	汎用発令滞留継続区分10に範囲外の数値があります。
0040133	エラー	既に同じ社員のレコードを取り込んでいます。
0040134	エラー	単独では兼務案情報、出向_駐在情報を登録できません。
0040135	エラー	既に同じ兼務案情報、出向_駐在情報のデータを取り込んでいます。
0040136	エラー	発令メモ1の文字数が多すぎます
0040137	エラー	発令メモ2の文字数が多すぎます
0040138	エラー	発令メモ3の文字数が多すぎます
0040139	エラー	発令メモ4の文字数が多すぎます
0040140	エラー	発令メモ5の文字数が多すぎます
0040141	エラー	法人コードがログインした法人コードと違います。
0040142	警告	文言順が修正されています。戻ってよろしいですか？
0040143	警告	兼務情報が修正されています。戻ってよろしいですか？
0040144	警告	休職情報が修正されています。戻ってよろしいですか？
0040145	警告	出向情報が修正されています。戻ってよろしいですか？
0040146	エラー	汎用発令項目コード1には数値を入力してください
0040147	エラー	汎用発令項目コード2には数値を入力してください
0040148	エラー	汎用発令項目コード3には数値を入力してください
0040149	エラー	汎用発令項目コード4には数値を入力してください
0040150	エラー	汎用発令項目コード5には数値を入力してください
0040151	エラー	汎用発令項目コード6には数値を入力してください
0040152	エラー	汎用発令項目コード7には数値を入力してください
0040153	エラー	汎用発令項目コード8には数値を入力してください
0040154	エラー	汎用発令項目コード9には数値を入力してください
0040155	エラー	汎用発令項目コード10には数値を入力してください
0040156	エラー	文言順は必須項目です
0040157	エラー	文言順には数値を入力してください
0040158	エラー	文言順が重複しています
0040159	エラー	社員コードは必須項目です
0040160	エラー	組織コードには数値を入力してください
0040161	エラー	役職コードには数値を入力してください
0040162	エラー	待遇コードには数値を入力してください
0040163	エラー	CSVパスを入力してください
0040164	エラー	兼務の重複登録はできません
0040165	エラー	社員の現職情報が存在しません。
0040166	エラー	本人の申請はできません。
0040167	エラー	申請者の役職順位が取得できませんでした。
0040168	エラー	申請対象者の役職順位が取得できませんでした。
0040169	エラー	役職上位者の申請は行えません。
0040170	エラー	申請者の組織コードツリーが取得できませんでした。
0040171	エラー	申請対象者の組織コードが取得できませんでした。

コード	分類	メッセージ内容
0040172	エラー	申請対象者の組織コードツリーが取得できませんでした。
0040173	エラー	配下組織以外の申請を行うことはできません。
0040174	エラー	既に案件が登録されています。
0040175	エラー	決裁コードは必須項目です。
0040176	エラー	決定書番号は必須項目です。
0040177	エラー	表題は必須項目です。
0040178	エラー	決裁日は必須項目です。
0040179	エラー	決裁の日付フォーマットに誤りがあります。
0040180	エラー	決裁コード又は決定書番号が不正です。
0040181	エラー	申請者の情報が取得できませんでした。
0040182	エラー	CSVファイルの情報が取得できませんでした。
0040183	エラー	CSVファイルのフォーマットが違います。
0040184	エラー	CSVファイルログが生成出来ませんでした。
0040185	エラー	一時保存出来ませんでした。
0040186	エラー	一時保存処理を行いませんでした。
0040187	エラー	社員の発令情報が存在しません。
0040188	エラー	在職者に対して復職申請は行えません。
0040189	エラー	在職者に対して休職延長申請は行えません。
0040190	エラー	休職者に対して休職申請は行えません。
0040191	エラー	退職者に対して申請は行えません。
0040192	エラー	出向・兼務中に休職申請は行えません。
0040193	エラー	CSVファイル取り込み処理でエラーが発生しました。
0040194	エラー	指定した社員コードを使用する権限がありません。
0040195	エラー	休職延長期間に数値以外の文字があります。
0040196	警告	異動申請に休職期間、休職終了予定日が設定されています。
0040197	エラー	利用できない決裁コードが指定されています。((0))
0050001	警告	公開可能な(0)がありません。
0050002	警告	表示可能な(0)がありません。
0050003	警告	公開期間内で出力できる(0)がありません。
0050004	警告	帳票の格納場所が設定されていません。
0050005	警告	指定された(0)のファイルが存在しません。
0050006	エラー	ファイル表示中にエラーが発生しました。
0050007	警告	出力する(0)を選択してください。
0050008	エラー	本サービスは行っていません。
0050009	エラー	個人台帳初期表示時にエラーが発生しました。
0050010	エラー	参照権限がない社員情報にはアクセスできません。

ワークフローシステムメッセージ (英語)

コード	分類	メッセージ内容
0000001	警告	Login failed. Please check user ID or a password.
0000002	警告	Required authority is not assigned to a user.
0000010	警告	(0) is a required item.
0000011	警告	(0) has characters other than full width.
0000012	警告	(0) has characters other than full-size kana.
0000013	警告	(0) is not permitted to input except for half-size alphanumeric.

コード	分類	メッセージ内容
0000014	警告	(0) is not permitted to input except for half-size character.
0000015	エラー	(0) is not permitted to input except for half-size numeric.
0000016	警告	A numerical value in (0) is out of range. Only (1) or greater numerical value is valid.
0000017	警告	A numerical value in (0) is out of range. Only (1) or less numerical value is valid.
0000018	警告	A numerical value in (0) is out of range. Only the numerical value from (1) to (2) is valid.
0000019	警告	The number of characters of (0) is short. Input digit is minimum (1) digits.
0000020	警告	There are too many characters of (0) . The maximum of a digit number is (1) digits.
0000021	警告	The number of characters of (0) is out of range. Input digit is minimum (1) digits, and maximum is (2) digits.
0000022	警告	The date input form of (0) is different.
0000023	警告	Please be sure to input the new date from (1) into (0).
0000024	警告	Please be sure to input the past date from (1) into (0).
0000025	警告	Please be sure to input the date between (1) and (2) into (0)
0000027	警告	The end day must not come before the opening day. Please input the right date range.
0000028	警告	The new password is not in accord with the new password re-input.
0000029	情報	May it really delete?
0000030	警告	The number of characters of (0) is short. Input digit is minimum (1) bytes.
0000031	警告	There are too many characters of (0) . The maximum of a digit number is (1) bytes.
0000032	警告	The number of characters of (0) is out of range. Input digit is minimum (1) bytes, and maximum is (2) bytes.
0000033	警告	The mail address input form of (0) is different.
0000034	警告	Please input the character of (1) figures into (0).
0000035	警告	Please input (1) figures into (0).
0000036	警告	Please input (0) digits characters.
0000037	警告	Please input (0) bytes.
0000038	警告	The date input form is different.
0000039	警告	Please input the date after (0)
0000040	警告	Please input the date before (0)
0000041	警告	Please input the dates from (0) to (1).
0000042	警告	The numbers of characters are insufficient. An input digit number is minimum (0) digits.
0000043	警告	There are too many characters. An input digit number is maximum (0) digits.
0000044	警告	The number of characters is outside the range. Input digit numbers are minimum (0) digits and maximum (1) digits.
0000045	警告	The numbers of characters are insufficient. An input digit number is minimum (0) bytes.
0000046	警告	There are too many characters. An input digit number is maximum (0) bytes.
0000047	警告	The number of characters is outside the range. Input digit numbers are minimum (0) bytes and maximum (1) bytes.

コード	分類	メッセージ内容
0000048	警告	Please input a number.
0000049	警告	Please input (0) or greater number.
0000050	警告	Please input (0) or less number.
0000051	警告	There is a numerical value besides the range. Please input a numerical value in the range of from (0) to (1).
0000052	警告	(0) is not permitted to input except for kana.
0000053	警告	(0) is not permitted to input except for half-size kana.
0000100	警告	Login failed. Please check user ID or a password.
0000101	エラー	A user's basic information does not exist.
0000102	エラー	A user's job information can not be acquired.
0000103	システムエラー	Initialization of login processing failed.
0000104	エラー	User operation authority information can not be acquired.
0000105	エラー	The number of the waiting matters for approval cannot be acquired.
0000106	エラー	The internal error occurred. The input data to Service is inaccurate.
0000200	システムエラー	It is not connectable with a database.
0000201	システムエラー	It is not connectable with a database. the error may have occurred in database.
0000202	システムエラー	Execution can not continue.
0000203	システムエラー	Data has already existed.
0000204	システムエラー	The internal error occurred. A Service instance cannot be acquired.
0000300	エラー	Changes are not updated to a database.
0000301	エラー	Deletion of data failed.
0000302	エラー	Insertion of data failed.
0000303	エラー	Data update failed.
0000304	エラー	An applicable employee does not exist in the specified organization.
0000305	エラー	The specified corporation code is invalid.
0000306	エラー	The specified organization code is invalid.
0000307	エラー	The specified employee code is invalid.
0000308	エラー	The specified post code is invalid.
0000309	エラー	The specified reason code is invalid.
0000310	エラー	The specified residence classification is invalid.
0000311	エラー	The specified country code is invalid.
0000312	エラー	The specified prefectures code is invalid.
0000313	エラー	The specified family relationship code is invalid.
0000314	エラー	The specified company residence, dormitory code is invalid.
0000315	エラー	The specified municipal code is invalid.
0000316	エラー	The specified application reason code is invalid.
0000317	エラー	The specified disability category is invalid.
0000319	エラー	The specified post code number is invalid.
0000320	エラー	The specified commuting means is invalid.

コード	分類	メッセージ内容
0000321	エラー	The specified route information is invalid.
0000322	エラー	Municipality of present address is blank.
0000323	エラー	The municipality name in postal code master is not in accord with the municipality name in municipality master for municipality code of present address.
0000324	エラー	The kind of dwelling of present address is invalid.
0000325	エラー	The kind of dwelling of present address does not exist.
0000326	エラー	Dormitory / Company residence of present address is invalid.
0000327	エラー	Dormitory / Company residence of present address does not exist.
0000328	エラー	Municipality of residence is blank.
0000329	エラー	The municipality name in postal code master is not in accord with the municipality name in municipality master for municipality code of residence.
0000330	エラー	The kind of dwelling of residence is invalid.
0000331	エラー	The kind of dwelling of residence does not exist.
0000332	エラー	Dormitory / Company residence of residence is invalid.
0000333	エラー	Dormitory / Company residence of residence does not exist.
0000400	警告	There is an account which is not displayed since it is over the number of the maximum accounts for which it can apply.
0000401	警告	The input format of reference year and month is different.
0000402	警告	Please input reference year and month.
0000403	警告	There is no data which takes in.
0000404	警告	The error has occurred at the time of CSV input.
0000405	エラー	The specified transfer bank code is invalid.
0000406	エラー	The specified transfer bank name is invalid.
0000407	エラー	The specified transfer branch code is invalid.
0000408	エラー	The specified transfer branch name is invalid.
0000409	エラー	There is no input parameter of service.
0000410	エラー	The input parameter to service has a defect.
0000411	警告	Please input a CSV file.
0000412	警告	The user applicable to the code specified as user ID does not exist.
0000413	警告	Since it is over the number of the maximum characters (half-size 64 characters) which can be set as a E-mail address, it cannot register.
0000414	警告	The form of E-mail address is wrong, or the character which cannot be used as a E-mail address is set up. The characters which can be used are (a-z, A-Z, 0-9, "-", "_", and ".").
0000415	警告	Since things other than 0, 1, and a blank are specified as classification of E-mail receiving, it cannot register.
0000416	警告	When inputting data in the ¥"real-name¥" field, it must input ¥"(0)¥" and ¥"(1)¥" simultaneously.
0000417	警告	Since system setting had an error, acquisition of the mail address failed. Please contact a system administrator.
0000418	警告	The expiration date for use of the password has passed. Please contact a system administrator.
0000419	警告	The term of validity of a password is after (0) day. Please change a password within the term of validity.
0000420	警告	Please set the password more than (0) characters.

コード	分類	メッセージ内容
0000421	警告	Password cannot be set using all same letters.
0000422	警告	A part of (0) cannot be set to a password.
0000423	警告	The inputted password is the same as the password registered before. Please input a different password.
0000424	警告	The same password as the old password cannot be set to a new password.
0000425	警告	When enciphering a password, the system error occurred. Please contact a system administrator.
0000426	エラー	(0) is not permitted to input except for integer.
0000427	エラー	A numerical value in (0) is out of range. Please input an integer greater than or equal to (1).
0000428	エラー	A numerical value in (0) is out of range. Please input an integer less than or equal to (1).
0000429	エラー	A numerical value in (0) is out of range. Please input the integer from (1) to (2).
0000430	警告	Login failed. Please check user ID or a password. If password input is mistaken once more time, it becomes impossible to log in.
0000431	エラー	It cannot log in. User ID is locked out.
0000432	エラー	Login failed. Please check user ID or a password. Since the input mistake of the password exceeded the number of times of a limit, user ID was locked out. Please contact a system administrator, in order to cancel.
0000433	エラー	It cannot log in. The term of validity of a user ID is completed.
0000434	エラー	Login failed. Please check user ID or a password.
0000435	エラー	The message is not registered in WF message master. Please contact a system administrator.
0000436	エラー	The term of validity of the password expired. Please contact a system administrator.
0000437	エラー	The term of validity of the password expired. Please change a password.
0000438	警告	The term of validity of a password is after (0) day. Please change a password.
0000439	エラー	Since the use term of user ID is completed, it cannot use. Please contact a system administrator.
0000440	エラー	Since the use opening day of user ID is a date of the future, it cannot use. Please contact a system administrator.
0000441	エラー	Please input the decimal fraction of (0) within (1) figures.
0000442	警告	The form of the date of (0) is wrong.
0000443	警告	Please select (0).
0000444	警告	There are too many characters of (0) . The maximum of a digit number is a full-size (1) characters ((2) bytes).
0000445	警告	(0) (or (1)) is an required item.
0000446	警告	Please input the date after (1) into (0).
0000447	エラー	Session timeout occurred.
0000448	エラー	Name (English) cannot be acquired.
0000449	エラー	There is no data in the open corporation name master. the data of open corporation name master can not be copied to the WF corporation name master.
0000450	エラー	Wrong approver is selected.
0000451	エラー	Operation which is not normal was performed. Please relog in.

コード	分類	メッセージ内容
0000452	エラー	Please input the decimal fraction within 2 figures.
0000453	エラー	The input form of (0) is different.
0000454	警告	The end day of (0) must not come before the opening day of (1). Please input the right date range.
0000455	エラー	Please set password by using more than (1) kinds of characters(0).
0000456	エラー	Connection to MN system failed.
0000457	エラー	Connection to "My Number" system failed.
0000458	エラー	The error occurred at the time of my number acquisition processing of MN system.
0000459	エラー	The error occurred at the time of application contents acquisition processing of MN system.
0000460	エラー	The error occurred at the time of application contents check processing of MN system.
0000461	エラー	The error occurred at the time of application contents registration processing of MN system.
0000462	エラー	The error occurred at the time of application contents update processing of MN system.
0000463	エラー	The error occurred at the time of application contents deletion processing of MN system.
0000464	エラー	The error occurred at the time of approval processing of MN system.
0000465	エラー	Failed to get the Client Info.
0000466	エラー	An error occurred during making SAML information.
0000467	エラー	This system is unavailable due to incorrect authentication information.
0000468	エラー	This system is unavailable due to failure of gathering user information.
0000469	エラー	You do not have permission to perform this operation.
0000470	エラー	Please login using authorized method.
0000471	エラー	You have been logged out.
0000472	エラー	You are not authorized to perform this operation.
0020001	エラー	Its own user ID cannot be deleted.
0020002	エラー	When acquiring user information, the error occurred.
0020003	エラー	When performing user setting, the error occurred.
0020004	エラー	When performing a proxy approver setting, the error occurred.
0020005	エラー	When performing a proxy applicant setting, the error occurred.
0020006	エラー	When performing a user update process, the error occurred.
0020007	エラー	When performing a user update process, the error occurred.
0020008	エラー	When performing a approval group deletion, the error occurred.
0020009	エラー	When performing a approval group update process, the error occurred.
0020010	エラー	When performing flow pattern deletion processing, the error occurred.
0020011	エラー	When performing a flow pattern update process, the error occurred.
0020012	エラー	When performing application deletion, the error occurred.

コード	分類	メッセージ内容
0020013	エラー	When performing an application update process, the error occurred.
0020014	エラー	When performing a role update process, the error occurred.
0020015	エラー	When performing a role update process, the error occurred.
0020016	エラー	When performing a role authority update process, the error occurred.
0020017	エラー	When performing data deletion, the error occurred.
0020018	エラー	When performing sending back of data, the error occurred.
0020019	エラー	Please reconfirm the specified URI address.
0020020	エラー	The old password is different.
0020021	エラー	An approver setting failed.
0020022	エラー	The error occurred in an approver setting.
0020023	エラー	The error occurred in the proxy approver setting. Please check that the same proxy approver is not set up.
0020024	エラー	When deleting a proxy applicant, the error occurred.
0020025	エラー	It cannot specify oneself as an approver.
0020026	エラー	The target proxy organization of proxy application function is impossible to specify other than a self-organization.
0020028	エラー	The error occurred at the time of a proxy applicant setting. Please check not specifying the existing proxy applicant.
0020029	エラー	Acquisition of proxy approver information failed.
0020051	エラー	The last task can not move to the back.
0020052	エラー	Two or more tasks cannot be moved simultaneously.
0020053	エラー	Approver selection number which is more than a task number is not permitted
0020054	エラー	A template number is a required item.
0020055	エラー	The head task is unable to move to the front.
0020056	エラー	A task number is a required item.
0020057	エラー	Approver selection number which is more than a task number is not permitted
0020058	エラー	At the time of updating of a flow pattern, a corporation code, a target organization code, an application kind, and user ID are required items.
0020059	エラー	An applicable corporation code, an organization code, and operating classification ID have already existed in the table.
0020060	エラー	Applicable template information does not exist.
0020061	エラー	The processing abnormally ended at the time of acquisition, deletion, or updating of detailed information of a flow pattern.
0020062	エラー	Applicable selection task detailed information does not exist.
0020063	エラー	Applicable fixed task detailed information does not exist.
0020064	エラー	The template for deletion does not exist.
0020065	エラー	No registration template exists.
0020114	エラー	The input argument error occurred at the time of matter sending back in an error log.
0020118	エラー	The error occurred at the time of matter sending back in an error log.
0020120	エラー	The error occurred at the time of the matter deletion in an error log.
0020121	エラー	The input argument error occurred at the time of the matter deletion in an error log.

コード	分類	メッセージ内容
0020122	エラー	The error (core call exception) occurred at the time of the matter deletion in an error log.
0020123	エラー	When deleting an application matter, the error occurred.
0020124	エラー	When deleting an application matter, the error (core call exception) occurred.
0020125	エラー	When sending back an application matter, the input argument error occurred.
0020126	エラー	When sending back an application matter, the error (core call exception) occurred.
0020127	エラー	Acquisition of error log detailed contents failed.
0020128	エラー	Acquisition of the error log failed.
0020129	エラー	Acquisition of application matter information failed.
0020130	エラー	When deleting an application matter, the input argument error occurred.
0020131	エラー	When sending back an application matter, the error occurred.
0020132	エラー	When sending back an error log, the error occurred.
0020133	エラー	The 2nd approval group is going to be deleted.
0020134	エラー	The 2nd approval group member is going to be deleted.
0020135	エラー	The 2nd roll is going to be deleted.
0020136	エラー	The 2nd application function is going to be deleted.
0020137	エラー	The 2nd flow pattern is going to be deleted.
0020158	警告	The application form of the same file name already exists. Does it overwrite?
0020159	警告	Since the application item of the same ID already exists, it cannot save.
0020160	警告	xxx must not be empty.
0020161	警告	Please be sure to input the character of the type "xxx".
0020162	警告	Please be sure to input the characters of length from "10" to "20".
0020163	警告	Please be sure to input the characters of size from "1" to "99".
0020164	警告	Is it all right to delete application form ?
0020165	警告	Is it all right to delete application item ?
0020166	警告	May it delete an item line?
0020167	警告	Please select application form to delete.
0020168	警告	Please select an application item to delete.
0020169	警告	Please select an item line to delete.
0020170	警告	The application form of correspondence has already existed. Does it overwrite?
0020171	警告	The application form to register has already existed. Does it overwrite?
0020172	警告	Since it is already applied, this application form cannot be registered. Please re-register after deleting a matter.
0020173	エラー	Reading of a file failed.
0020174	エラー	The writing of a file failed.
0020175	警告	A file is not found.
0020176	エラー	The analysis of an XML file failed. Please check the contents.
0020177	警告	Connection of a database failed.
0020178	エラー	Generation of a JSP file failed.
0020179	エラー	The error occurred at the time of the writing of a JSP file.

コード	分類	メッセージ内容
0020180	エラー	Generation of the label configuration file failed.
0020181	エラー	The error occurred during the writing of a level configuration file.
0020182	エラー	The clearance of the temporary file of application registration failed.
0020183	エラー	Application registration failed.
0020184	エラー	The application registration to a database failed.
0020185	エラー	Creation of the preview screen failed.
0020186	警告	The contents of the taken-in XML file are empty.
0020187	警告	The XML file of the same name has already existed.
0020188	エラー	The size of an XML file is too large.
0020189	エラー	The size of a Javascript file is too large.
0020190	エラー	Creation of the preview screen failed.
0020191	警告	Application registration failed. The specified registration place is invalid.
0020192	警告	Application registration failed. The configuration file of the registration place is read-only.
0020193	警告	Application registration failed. Creation of the directory failed.
0020194	警告	Application registration failed. There is no creation authority of a directory.
0020195	警告	At the time of application registration the fatal error occurred. Please contact a system administrator.
0020196	警告	Application registration failed. The compile error occurred.
0020197	警告	The user specification check file of the same name has already existed.
0020198	警告	Another user is editing the selected application form. (0)((1):(2))
0020199	警告	Now, another user is performing registration operation. Please re-register after a while.
0020200	警告	The application item is not defined.
0020201	警告	Application item ID is duplication.
0020202	警告	Specification of the maximum number of characters has a number besides the range. Please input a numerical value of 0 to 250.
0020203	警告	Specification of a display color is not correct.
0020204	警告	The application item is not defined.
0020205	警告	The application item of the same ID on the same screen is set up.
0020206	警告	The application item in which an input type does not exist exists
0020207	警告	The input type of the date item can specify only the date type.
0020208	警告	The application item whose item-type and input-type are not accordance exists.
0020209	警告	The input type of a code item can specify only a list box or a reference type.
0020210	警告	There is a code item in which a reference master does not exist.
0020211	警告	The value of 4001 or more cannot be specified as the maximum of a long character string type item.
0020212	警告	The value of 61 or more cannot be specified as the maximum of a number type and a character string type item.

コード	分類	メッセージ内容
0020213	警告	Eleven or more numbers cannot be specified as the maximum of a numeric item.
0020214	警告	Specification of a display width is not correct.
0020215	警告	Four or less are the length of the value of an attribute.
0020216	警告	Please input a half-size number.
0020217	警告	Specification of units other than %, pixel, and characters cannot be permitted.
0020218	警告	The function required for a user specification check file is not defined.
0020219	警告	Duplicated application item ID exists in a label configuration file.
0020220	警告	The application item is not defined.
0020221	警告	The application item is not set to the application screen.
0020222	警告	The application item is not set to the approval screen.
0020223	警告	"," cannot be used for the file name of application form. Specification of an extension is unnecessary.
0020224	警告	The length of an attribute value is certainly 64 or less.
0020225	警告	The length of an attribute value is certainly ten or less.
0020226	警告	The length of an attribute value is certainly 256 or less.
0020227	警告	The length of an attribute value is certainly 2048 or less.
0020228	警告	The length of an attribute value is certainly eight or less.
0020229	警告	The block whose ID is overlapped on the same screen exists.
0020230	警告	The application item of the same registration place exists.
0020231	警告	The number besides the range exists in an item code.
0020232	警告	Item ID is not permitted to input except for a half-size alphanumeric character.
0020233	警告	The application item whose minimum and maximum value relations are not correct exists.
0020234	警告	The required item of the extended information 2 which is not specified as required exists.
0020235	警告	Since the registration place more than the maximum is specified, registration cannot be performed.
0020236	警告	Application form cannot be registered any more.
0020237	警告	Registering becomes impossible. Does it save ?
0020238	警告	Application form is saved before registration processing. May it perform registration?
0020239	警告	The required item which cannot be inputted on all screens exists. [Classification code: (0), item code : (1)]
0020240	警告	It is necessary to use all required items in the same classification as an item which can be inputted. [Classification code: (0), item code : (1)]
0020241	警告	(Since the number of characters of remarks was over the number of characters which can be registered as a comment, it was omitted by 256 bytes.)
0020242	警告	Since there is a required item that cannot input in application screen, it cannot apply, even if it registers. [classification: (0); item (1)]
0020243	警告	Since the required item which exists on only approval screen is impossible to input, it cannot approve, even if it is registered. [Classification : (0); item : (1) ]
0020250	エラー	(0) table does not exist.

コード	分類	メッセージ内容
0020251	エラー	User information does not exist.
0020252	警告	Since the date is before the use opening day, user information cannot be used.
0020253	警告	Since the date is after end date, Use of user information cannot be permitted.
0020254	警告	The user is set as unable using.
0020255	エラー	A E-mail address does not exist.
0020256	エラー	classification of E-mail receiving is not set as receivable.
0020257	エラー	Data acquisition of the table (1) failed.
0020258	エラー	Data acquisition failed.
0020259	エラー	The call of (1) failed.
0020260	エラー	Creation of E-mail wording failed.
0020261	エラー	It cannot send back because of the matter which is processed already.
0020262	エラー	Since the matter of the waiting for the approval in the present is contained, it cannot send back.
0020263	エラー	Since the unapplied matter is contained, it cannot be sent back.
0020300	エラー	The error occurred at the time of CSV input.
0020301	エラー	Change of the E-mail address failed.
0020302	エラー	A CSV format has an error.
0020303	警告	Since the information which performs a CSV output does not exist, a CSV output is not performed.
0020310	警告	The processing which acquires approval code information failed. Please contact an administrator.
0020311	警告	The processing which acquires approval code information has an error. Please contact an administrator.
0020314	警告	Since the error occurred at the time of updating approval code information, it was not able to update.
0020315	警告	Since the processing which updates approval code information had an error, it was not able to update.
0020316	警告	Since it is over the maximum (999 pieces) which can be registered as an usable approval code, it cannot be registered.
0020317	警告	The contents of selection specified on the setting copy screen are cleared. Is it all right ?
0020318	警告	The set-up approval code information is cleared. Is it all right ?
0020319	エラー	The specified function code does not exist. ((0))
0020320	エラー	The specified approval code does not exist. ((0))
0020330	エラー	A change application cannot be specified as an application kind.
0020331	警告	It is under processing.
0020332	警告	When application form is being edited, it becomes impossible to refer to the data under past information and application. Is re-registration of application form really performed?
0020333	エラー	The password of the user ID for management "ADMIN" cannot be changed.
0020334	エラー	User ID does not exist.
0020335	エラー	Since user ID is locked out, a password cannot be changed.

コード	分類	メッセージ内容
0020336	エラー	Password change failed. The old password is different. If password input is mistaken one more time, it becomes impossible to use.
0020337	エラー	Password change failed. Since the input mistake of the password exceeded the number of times of a limit, user ID was locked out. Please contact a system administrator, in order to lift it.
0020338	エラー	Since the use term of user ID is completed, a password cannot be changed. Please contact a system administrator.
0020339	エラー	Since the use opening day of user ID is a date of the future, a password cannot be changed. Please contact a system administrator.
0020340	警告	There are too many characters of (0) and (1). The maximum of a digit number is a full-size (2) characters ((3) bytes).
0020341	警告	Since data does not exist in WF screen change setting information, a screen change setting function cannot be used.
0020342	エラー	The file which is possible to output does not exist.
0020343	エラー	An XML file is not found.
0020344	エラー	The error occurred at the time of version acquisition of a database.
0020345	エラー	Range specification or user specification is overlapped. Please change a specified range or user.
0020346	エラー	Since it is already deleted, the selected application function cannot be displayed.
0020347	エラー	Since it is already deleted, a selected role setup cannot be displayed.
0020348	エラー	The application matter is already deleted.
0020349	エラー	It cannot (0) because of the event which is deleted already.
0020350	エラー	It cannot display a event detail because of the event which is deleted already.
0020351	エラー	It cannot (0) because of the approval group which is deleted already.
0020352	エラー	It cannot display a approval group detail because of the approval group which is deleted already.
0020353	エラー	It cannot (0) because of the application function which is deleted already.
0020354	エラー	It cannot (0) because of the role which is deleted already.
0020355	エラー	It cannot (0) because of the matter which is processed already.
0020356	エラー	It cannot display a contents of application because of the matter which is processed already.
0020357	エラー	It cannot select "Receiving mail" since a mail address is not set up.
0020359	エラー	File operation failed.
0020360	エラー	Report preparation processing failed. Please contact a system administrator.
0020361	エラー	PDF report template and stored folder of XML definition cannot be acquired. Please check "config.properties".
0020362	エラー	There is no subfolder of the report ID concerned in PDF report template and stored folder of XML definition.
0020363	エラー	PDF report templete cannot be acquired.
0020364	エラー	PDF report definition XML cannot be acquired.

コード	分類	メッセージ内容
0020365	エラー	The format of a report definition XML is different.
0020366	エラー	Field list of a report definition XML cannot be acquired.
0020367	エラー	The Connection error occurred during connecting an external system.
0020368	エラー	The result error occurred during connecting an external system.
0020369	エラー	The error occurred during connecting an external system.Please refer to the log of the external system for more information.
0020370	警告	After checking the contents of the application, please (0).
0020371	エラー	It is not connectable with a database.
0020372	エラー	Failed to access the database.
0020373	エラー	It failed to get the "external system connection information".
0020374	エラー	An error occurred when data is inserted into the "external system connection information".
0020375	エラー	An error occurred when deleting data of "external system connection information".
0020376	エラー	Application processing failed.
0020377	エラー	Token issue fails.
0020378	エラー	Communication error has occurred in the authorization checking in an external system. Check the error contents to the system administrator. And should be done for approval again.
0020379	エラー	Exception error has occurred in the authorization checking in an external system. Check the error contents to the system administrator. And should be done for approval again.
0020380	エラー	Authorization check failed in the external system. Please contact your system administrator.
0020381	エラー	Communication error has occurred in the approval determination process of the external system. Check the error contents to the system administrator. And should be done for approval again.
0020382	エラー	Exception error has occurred in the approval determination process of the external system. Check the error contents to the system administrator. And should be done for approval again.
0020383	エラー	Approval confirmation process failed in the external system. Please contact your system administrator.
0020384	エラー	Please input your ¥"My Number¥".
0020385	エラー	Please input a half-size number into ¥"My Number¥".
0020386	エラー	Please input the integer of 12 figures into ¥"My Number¥".
0020387	エラー	¥"My Number¥" is inaccurate.
0020388	エラー	Deletion of evidence file failed.
0020389	エラー	Since there is an application during data reflection, it cannot apply.
0020390	エラー	Unable to activate this function.
0020391	警告	¥"My Number¥" is not inputted.Does it set?
0030001	情報	Does it apply ?
0030002	情報	Does it approve ?
0030003	情報	The error occurred at the time of temporary save.
0030004	エラー	The error occurred during approval processing.

コード	分類	メッセージ内容
0030005	エラー	after displaying a acceptance list, the other user is processing the selected matter. It cannot open.
0030006	エラー	When sending back a matter, the system error occurred. Please contact a system administrator.
0030007	エラー	When suspending a matter, the system error occurred. Please contact a system administrator.
0030008	エラー	When canceling suspension of a matter, the system error occurred. Please contact a system administrator.
0030009	エラー	Since the next approver is under processing or has approved already , it cannot pull back.
0030012	エラー	The error occurred at the time of application processing. The mail address of a processed matter already and the user that processes next may not be acquired.
0030015	エラー	Approver list acquisition failed.
0030016	エラー	A matter cannot be deleted.
0030018	エラー	Application contents cannot be acquired.
0030019	エラー	Acceptance list information can not be acquired.
0030021	エラー	The error occurred when checking the application contents. The number of Attributes bean is different.
0030022	エラー	A approval history cannot be acquired.
0030023	エラー	Approver information can not be acquired.
0030024	エラー	The error occurred at the time of initial information acquisition of an application.
0030025	エラー	A job state can not be acquired.
0030026	エラー	Acceptance processing failed. There is possibility that other users are processing.
0030027	エラー	Matter information can not be acquired.
0030029	エラー	When performing pull back processing of a matter, the error occurred.
0030030	エラー	A task state can not be acquired.
0030032	エラー	Mail cannot be sent. Please check a E-mail address.
0030034	エラー	An application type cannot be acquired.
0030035	エラー	An application type is not correct.
0030036	エラー	The information for a proxy applicant cannot be acquired.
0030039	エラー	The comment of a task can not be acquired.
0030040	エラー	Registration of the error information DB failed.
0030041	情報	The approver is not set up. Please select an approver.
0030042	エラー	Family member information is not correct.
0030048	エラー	Template information can not be acquired.
0030051	エラー	E-mail cannot be sent to the next approver. Please check that the mail address is set up.
0030053	情報	The final approval of the following applications was carried out.
0030054	情報	The following applications were sent back.
0030055	情報	The approving request of the following applications was carried out.
0030060	情報	Approval notice
0030061	情報	The notice of sending back
0030062	情報	The notice of a approval request
0030063	情報	Application kind:

コード	分類	メッセージ内容
0030064	情報	Application date:
0030065	情報	Applicant:
0030067	エラー	The application content has an error.
0030069	エラー	Registration or acquisition of application contents failed. Service does not exist.
0030084	情報	Date of approval:
0030085	情報	Approver:
0030087	情報	No :
0030088	情報	Sending-back date:
0030089	情報	Sending-back origin:
0030090	エラー	A screen changes place can not be acquired. Please check an administrator management table.
0030091	エラー	The exception occurred within the system. necessary Service, application information, or the forward information of JSP is not found.
0030092	情報	No :
0030093	エラー	It cannot sort.
0030094	エラー	Page changes cannot be carried out.
0030095	エラー	Applicant information cannot be acquired.
0030096	情報	The error occurred during deletion of a matter.
0030097	情報	The error occurred in a notice place information setup. The same user cannot be added.
0030098	エラー	Since the application function was deleted, the present matter cannot be processed.
0030201	エラー	Since the age of the person oneself is less than 65 years old, the senior person cannot be selected.
0030202	エラー	Since the sex of the person oneself is a male, widow cannot be selected.
0030203	エラー	Since the sex of the person oneself is a male, single mother cannot be selected.
0030204	エラー	Since the sex of the person oneself is a female, single father cannot be selected.
0030205	エラー	Since the age of the person oneself is aged 20 and over, the minority cannot be selected.
0030206	エラー	A single father and a senior cannot be selected simultaneously.
0030207	エラー	A single father and a widow cannot be selected simultaneously.
0030208	エラー	A single father and a single mother cannot be selected simultaneously.
0030209	エラー	A single mother and a senior person cannot be selected simultaneously.
0030210	エラー	A single mother and a widow cannot be selected simultaneously.
0030211	エラー	A widow and a senior cannot be selected simultaneously.
0030212	エラー	An senior person and minority cannot be selected simultaneously.
0030213	エラー	When a spouse exists, a widow selection cannot be performed.
0030214	エラー	When a spouse exists, a single mother selection cannot be performed.
0030215	エラー	When a dependent does not exist, a single mother selection cannot be performed.

コード	分類	メッセージ内容
0030216	エラー	When a spouse exists, a single father selection cannot be performed.
0030217	エラー	When a dependent does not exist, a single father selection cannot be performed.
0030218	情報	It is the file which other users registered. Does it delete?
0030219	エラー	A label configuration file is not found.
0030220	エラー	Acquisition of open basic information failed.
0030221	エラー	The information of an attached file cannot be acquired.
0030222	エラー	The specified attached file is not found.
0030223	エラー	The exception occurred during file processing.
0030224	エラー	The information of selected attached file cannot be acquired.
0030225	エラー	When deleting an attached file, the error occurred.
0030226	エラー	The error occurred at the time of the processing "back".
0030227	エラー	When displaying attached file information, the error occurred.
0030228	エラー	The error occurred at the time of page changes.
0030229	エラー	When setting up attached file information, the error occurred.
0030230	エラー	File size is over the maximum which can attach.
0030231	エラー	The attached file information acquired from the database has an error.
0030232	エラー	The value of the reference code of (0) does not exist. It may have been deleted.
0030233	エラー	The application content has an error.
0030234	エラー	A label configuration file has an error.
0030235	エラー	When adding an attached file, the error occurred.
0030236	エラー	When changing attached file information, the error occurred.
0030237	情報	E-mail sending was successful.
0030238	エラー	A file cannot be attached any more.
0030239	エラー	Minority and widow cannot be selected simultaneously.
0030240	エラー	Minority and single mother cannot be selected simultaneously.
0030241	エラー	Minority and single father cannot be selected simultaneously.
0030242	エラー	The storing directory of the specified attached file does not exist.
0030243	エラー	The file size is 0 or specified file does not exist.
0030244	情報	Date of official announcement:
0030245	情報	Candidate employee code:
0030246	情報	Candidate employee name:
0030247	情報	Reason code:
0030248	情報	Reason name:
0030249	情報	【Proxy :
0030250	情報	】
0030300	エラー	Please apply after printing.
0030301	エラー	Please carry out advance-preparations processing of the year-end adjustment in Generalist/PR before applying.
0030302	エラー	A different date cannot be inputted to habitation start date.
0030303	エラー	Please apply after pushing a calculation button.
0030304	エラー	Since inconsistency is between habitation start date and the selected classification, application or approval cannot be performed.

コード	分類	メッセージ内容
0030305	エラー	Please carry out advance-preparations processing of the year-end adjustment in Generalist/PR before applying.
0030306	エラー	Since user has not registered in Generalist/HR, it cannot apply.
0030307	エラー	Please select a transfer bank.
0030308	エラー	Since an applicant's information (open basic information) does not exist, application or approval cannot be performed.
0030309	エラー	Since the applicant's information (corporation information) is mistaken, application or approval cannot be performed.
0030310	エラー	When updating the data of a database, the error occurred.
0030311	エラー	Since user has not registered in Generalist/PR, it cannot apply.
0030312	エラー	Since an applicant's information (WF user information) does not exist, application or approval cannot be performed.
0030313	エラー	Since the commuting course is registered beyond the maximum (six courses), application or approval cannot be performed.
0030314	情報	The notice of pull back
0030315	情報	The following applications were pulled back.
0030316	情報	Pull back time:
0030317	情報	The operator of Pull back :
0030318	情報	The notice of deletion
0030319	情報	The following applications were deleted.
0030320	情報	Deletion time:
0030321	情報	Those who delete:
0030322	エラー	The user's E-mail address set as the notice place was not able to be acquired. Please check that the mail address is set up.
0030323	エラー	Since information (The District Director of Tax office) required for an application can not be acquired, application or recognition cannot be performed.
0030324	エラー	Since information (salary payer's title (name)) required for an application cannot be acquired, application or approval cannot be performed.
0030325	エラー	Since the higher rank organization than those to which an applicant belongs was not able to be searched, it cannot apply or approve.
0030326	エラー	0 cannot be inputted into a denominator.
0030327	情報	The notice of an application
0030328	情報	The approving request of the following applications was carried out.
0030329	情報	Application date:
0030330	情報	Applicant:
0030331	情報	Approval notice
0030332	情報	The following applications were approved.
0030333	情報	Date of approval:
0030334	情報	Approver:
0030335	情報	The notice of the final approval
0030336	情報	The final approval of the following applications was carried out.
0030337	情報	Date of approval:

コード	分類	メッセージ内容
0030338	情報	Approver:
0030339	情報	The notice of sending back
0030340	情報	The following applications were sent back.
0030341	情報	Sending-back time:
0030342	情報	Approver:
0030343	エラー	Since information (information of oneself) required for an application has inconsistency, application or approval cannot be performed.
0030344	エラー	A residence only, "B land only", and "C residence and land, etc." -- all cannot be inputted.
0030345	エラー	please input all items ① , ② and ③, if ①, ② or ③ is inputted.
0030346	エラー	please input all items ⑧ , ⑦ and ⑥, if ⑧, ⑦ or ⑥ is inputted.
0030347	エラー	The same (0) was inputted to two accounts, please specify another (0) respectively.
0030348	エラー	It is over the range of the value which can be set up as (0). Please correct the value of (0).
0030349	エラー	Since the information on a year-end adjustment cannot be acquired, it cannot apply.
0030350	情報	The amount of insurance premium deduction is already over the maximum amount of money. Even if it is registered more, the amount deducted does not change. Does it add insurance information?
0030351	エラー	The required item ((0)) is not inputted in general life insurance premiums deduction. Please input an required item.
0030352	エラー	The required item ((0)) is not inputted in individual pension premium deduction. Please input an required item.
0030353	エラー	The required item ((0)) in earthquake insurance is not inputted. Please input a required item.
0030354	情報	After Printing the last time, the application content has been changed. after printing again, please carry out application or approval.
0030355	エラー	When the field "a" is null and the field "b" has an input, calculation or an application cannot be made.
0030356	情報	The term of insurance is registered as short-term insurance, although the insurance where term of insurance is 10 years or more and the payment of a maturity repayment is made is a long-term insurance. Please correct "the term of insurance."
0030357	情報	Please make the special exemption for spouse or less into 760000.
0030358	エラー	The required item ((0)) is not inputted to social insurance. Please input a required item.
0030359	エラー	Since the setting of the number of the maximum accounts is mistaken, it cannot apply. Please contact a system administrator.
0030360	エラー	Since the setting of the number of the maximum accounts is mistaken, it cannot apply. Please contact a system administrator.
0030361	エラー	No :
0030362	エラー	No :

コード	分類	メッセージ内容
0030363	エラー	Application kind:
0030364	エラー	All the contents of " + (0) + " are deleted. Is it all right?
0030365	エラー	The contents of " + (0) + " are returned to the state at the time of an application. Is it all right?
0030366	エラー	Since six or more pieces of information of commuting expenses are registered, it cannot apply.
0030367	エラー	The effective commuting route is not registered. Please perform application or approval after registering one or more commuting route.
0030368	エラー	Since there is a insurance "dividend and rebate" is less than "a dividend and a rebate", it cannot apply or approve.
0030369	エラー	Please make "a amounts of total income" larger than "b necessary expenses etc."
0030370	エラー	Since there is insurance information registered 100 or more affairs, it cannot approve. Please approve after change so that insurance information will be 99 or less affairs, respectively.
0030371	エラー	Since an applicant's general life insurance information does not exist, it cannot apply.
0030372	エラー	Since an applicant's basic information cannot be acquired, application or approval cannot be performed.
0030373	エラー	Since an applicant's basic information cannot be acquired, a report cannot be printed.
0030374	エラー	Since an applicant's basic information cannot be acquired, application cannot be performed.
0030375	エラー	Since the original contractor bank of the bank which is specified as for transfer is not registered, it cannot approve.
0030376	エラー	Since a setting of (0) is wrong, application or approval cannot be performed. Please rethink a setting of (0).
0030377	エラー	Since the setting of the order of transfer is mistaken, application or approval cannot be performed. Please correct the setting of the order of transfer.
0030378	エラー	Since the number (0) exceeding the number of maximum accounts which can be registered as a account for transfer is set up, application or approval cannot be performed. Please correct setting of (0).
0030379	エラー	Since the number of insurances which can be registered as general life insurance, reached the maximum (99), it cannot register.
0030380	エラー	Since the number of insurances which can be registered as individual pension plan, reached the maximum (99), it cannot register.
0030381	エラー	Since the number of insurances which can be registered as earthquake insurance, reached the maximum ( 9 9 ) , it cannot register.
0030382	エラー	Since the number of insurances which can be registered as social insurance, reached the maximum (99), it cannot register.
0030383	エラー	Since the order of transfer is not set up, application or approval cannot be performed. Please change the setting of the order of transfer.

コード	分類	メッセージ内容
0030384	エラー	When inputting into "2 the matter concerning the house etc. which were newly built or purchased", the input of habitation start date and ①,②, and ③ is required.
0030385	エラー	When inputting into "3 Matter concerning the portion which carried out additions or improvements of house etc.", the input of habitation start date and ①, ②, and ③ is required.
0030386	エラー	A setup has an error about "term of insurance" of earthquake insurance deduction. (When the term of insurance is 10 years or more and maturity repayment is made, it becomes a "long-term")
0030387	エラー	The information on special credit for loans relating to a dwelling is not inputted. Please apply after inputting.
0030388	エラー	The year of habitation start date cannot be set up in the future than the year of application date.
0030389	エラー	(0) already exists with other families. Selection of (0) cannot be performed.
0030390	エラー	Since an allowance was not able to be acquired when acquiring the initial data of an application, it cannot apply.
0030391	エラー	It is impossible to calculate, because there is an error in large/small relations of (0) and (1).
0030392	エラー	Refund cannot be calculated automatically, specifying ¥"(0)¥" of seven months or more. Please input the number of the months for less than seven months.
0030393	エラー	May it change (0) ? (The information about refund of " + (1) + "-th is going to be deleted. )
0030394	エラー	Please input the year/month after (1) into (0).
0030395	エラー	The number of ¥"commuting route + refund route¥", must not exceed ,when ¥"(0)¥" is the same as ¥"(1)¥" .
0030396	エラー	Since there is no information (one month (0)) required for calculation, it cannot calculate automatically.
0030397	エラー	Since there is no information (3 months (0)) required for calculation, it cannot calculate automatically.
0030398	エラー	Since there is no information (one month or 3 months (0)) required for calculation, it cannot calculate automatically.
0030399	エラー	Since there is no information (6 months (0)) required for calculation, it cannot calculate automatically.
0030410	エラー	The member does not exist in a approval group. Please add the member of a approval group.
0030411	エラー	Since there is no input in a required item of application for commutation allowance alteration, it cannot be applied or approved.
0030412	エラー	Information acquisition of The District Director of Tax office failed.
0030413	エラー	Information acquisition of the title (name) of the salary payer failed.
0030414	エラー	Information acquisition of the location (address) of the salary payer failed.
0030415	エラー	Since the contents of the commuting route are required when (1) of " + (0) + " is ¥"change¥", please input the contents of the commuting route.
0030416	エラー	Please select the "total amount of income".

コード	分類	メッセージ内容
0030417	エラー	Since there is an application matter in selected matters, it cannot approve.
0030418	エラー	(0) can specify only 1.
0030419	エラー	Please specify the bank account, which is the same as for salary transfer, for transfer of commuting expenses.
0030420	警告	Since the spouse's sum total amount of income is 380,000 or less yen, special exemption for spouse cannot be received. Please eliminate the amount of money and process again.
0030421	警告	Since the spouse's sum total amount of income is 760,000 yen or more, special exemption for spouse cannot be received. Please push "cancellation" button, correct the amount of money, and process again (processing is continued if "OK" button is pressed).
0030422	警告	The contents inputted into D or E are canceled. Does it change?
0030423	エラー	About a matter of (0), the CSV of the application matter information cannot be output.
0030424	警告	Since (0) is over (1) yen (Salary income 1,030,000yen), it cannot be considered as qualified dependents. Is it all right that this family member is treated as disqualified dependents ?
0030425	エラー	When ① has an input, please be sure to input ② and ③.
0030426	エラー	please input both items ② and ③, if ② or ③ is inputted.
0030427	エラー	When ② and ③ has an input, please be sure to input ①.
0030428	警告	There is an error between family's age and relationship of tax dependent classification. Please push ¥"cancellation¥" button when you correct (0) or tax dependent classification.
0030429	警告	There is an error between family's age and relationship of tax dependent classification (name: "+(0)+"). Please push ¥"cancellation¥" button when you correct (1) or tax dependent classification.
0030430	警告	The account is overlapped.
0030431	エラー	Since there is already an application under circulation, it cannot apply.
0030432	エラー	It cannot apply, when habitation was started from an application year.
0030433	エラー	Since the car is set to the commuting means, it cannot apply.
0030434	エラー	Please do not input the constant transfer amount of the last account. (There is a possibility that a incorrect amount is transferred.)
0030435	エラー	Since the transfer account is not set up, application or approval cannot be performed. Please correct the setup of (0).
0030436	エラー	Within loan debt balance concerning additions and improvements, the amount except for expenses of specific additions and improvements is minus.
0030437	警告	Multidata of the householder is set up within the family living-together. Is it all right?
0030438	情報	It is applied.
0030439	情報	It is approved.
0030440	情報	It was saved. Please check the saved contents by acceptance list.
0030441	情報	It was deleted.

コード	分類	メッセージ内容
0030442	情報	It sent back.
0030443	情報	It was pulled back.
0030444	情報	It is suspended.
0030445	情報	Suspension was canceled.
0030446	エラー	Two or more spouses are registered.
0030447	警告	The application function is not included in a block.
0030448	警告	When functional classification is an application function (WF), the same object function cannot be chosen.
0030449	警告	Please select an application function.
0030450	警告	It cannot move to the front because of the top application function.
0030451	警告	Since it is the last application function, it cannot move back.
0030452	警告	Specified event ID has already existed.
0030453	エラー	This event was deleted.
0030454	エラー	Since it has not started yet, it does not need to delete.
0030455	エラー	It cannot delete that it is under application.
0030456	エラー	The specified file is not found.
0030457	エラー	It cannot delete because of an required application in this event.
0030458	エラー	Event information can not be acquired.
0030459	エラー	The selected event was already deleted from WF event information.
0030460	情報	It was saved.
0030461	エラー	It cannot move to the front because of the top application block.
0030462	エラー	Since it is the last application block, it cannot move back.
0030463	エラー	It cannot move to the front because of the top index of block.
0030464	エラー	Since it is the last index of block, it cannot move back.
0030465	エラー	Since it is over the maximum (99 pieces) which can be registered as an long-term care insurance premiums, it cannot be added.
0030466	エラー	Amount of deduction is changed by adding an insurance premium which classification of old and new is old.Amount of deduction don't be changed by adding an insurance premium which classification of old and new is new.Is insurance information added?
0030467	エラー	When a spouse exists, a minor selection cannot be performed.
0030468	エラー	Since the matter which is already processed by other user is contained, it cannot approve.
0030478	警告	It cannot apply since it is over the number of the maximum accounts for which it can apply.
0030479	警告	Since all constant transfer amount is set up, the actual transfer amount may increase more than constant transfer amount.The constant transfer amount which the transfer order has been specified at the end set 999999999999 yen.
0030480	エラー	The place where you departure from can't be null.
0030481	エラー	The place where you arrive to can't be null.
0030482	エラー	The route information can't be null.
0030483	エラー	The distance can't be null.

コード	分類	メッセージ内容
0030484	警告	Since (0) is over (1) yen, it cannot be considered as qualified health insurance dependents. Is it all right that this family member is treated as disqualified health insurance dependent ?
0030485	情報	Please attach the file after confirming that the data that can identify the ¥"My Number¥" is not included in the file.
0030486	警告	¥"My Number¥" of family is not inputted.Does it apply ?
0030487	エラー	(0) and (1) need to be inputted at the same time.
0030488	エラー	Since an applicant's information (public family information) does not exist, you cannot apply.
0030489	警告	Since (0) is over (1) yen, it cannot be considered as qualified Withholding deduction spouse. Is it all right that this family member is treated as disqualified dependent ?
0030490	警告	"Contents at left" exceeds the maximum number of bytes. The exceeded character string is truncated.
0030491	警告	"Date of change and reason" exceeds the maximum number of bytes. The exceeded character string is truncated.
0030492	警告	Because the estimated amount of the total income amount of the person exceeds 25,000,000 yen, it is out of the application scope.
0030493	警告	Because the estimated amount of the total income amount of the spouse exceeds 1,330,000 yen, it is out of the application scope.
0030494	エラー	The required item ((0)) is not inputted in long-term care insurance premium. Please input an required item.
0030497	エラー	Please input the name of dependent relative.
0030498	エラー	Please input the date of birth of dependent relative.
0030499	エラー	Please input the fact of specific disabilities.
0030500	エラー	Please specify dependent relative under 23 years old.
0030501	エラー	Total amount of income(estimate) is over condition amount of tax dependents((0)yen). Please correct a requirements of application for exemption of amount of income adjustment.
0030502	警告	While the person oneself is not specific disabilities, he/she is specified as specific disabilitie on application for exemption of amount of income adjustment. Is it all right?
0030503	警告	While the spouse is not specific disabilities, he/she is specified as specific disabilitie on application for exemption of amount of income adjustment. Is it all right?
0030504	警告	While the dependent relative is not specific disabilities, he/she is specified as specific disabilitie on application for exemption of amount of income adjustment. Is it all right?
0030505	エラー	Please specify the date after January 1 2005 into habitation start date.
0030506	エラー	The designated dependents are not spouses. Do you want to apply at the spouse living in the same ?
0030507	エラー	The items listed in ¥"4. Calculation of the amount of special credit for loans relating to a dwelling - Simplified mode input items¥" and the amount of special credit for loans relating to a dwelling must be entered.
0030508	エラー	Fractions of less than 100 yen are entered in the amount of special credit for loans relating to a dwelling and therefore the application cannot be submitted.

コード	分類	メッセージ内容
0040001	エラー	A corporation code does not exist in a master.
0040002	エラー	An applicable employee does not exist.
0040003	エラー	A family-name of Chinese character is not correct.
0040004	エラー	A first-name of Chinese character is not correct.
0040005	エラー	There are too many characters of a corporation code.
0040006	エラー	There are too many characters of an employee code.
0040007	エラー	A family-name of Chinese character is a required item.
0040008	エラー	There are too many characters of a family-name of Chinese character.
0040009	エラー	An employee code is not in accord with a name.
0040010	エラー	A first-name of Chinese character is a required item.
0040011	エラー	There are too many characters of a first-name of Chinese character.
0040012	エラー	An official announcement date is an required item.
0040013	エラー	There are too many characters of an official announcement date.
0040014	エラー	An official announcement date has characters other than a numerical value.
0040015	エラー	The date of official announcement has a mistake as a date item.
0040016	エラー	Official announcement information with future date exists.
0040017	エラー	Change proposal information with future date exists.
0040018	エラー	There is official announcement information under the date of the same or the future.
0040019	エラー	Matter classification is an required item.
0040020	エラー	There are too many characters of matter classification.
0040021	エラー	Matter classification has characters other than a numerical value.
0040022	エラー	Matter classification has a numerical value besides the range.
0040023	エラー	Appointment-and-dismissal classification is a required item.
0040024	エラー	There are too many characters of appointment-and-dismissal classification.
0040025	エラー	Appointment-and-dismissal classification has characters other than a numerical value.
0040026	エラー	Appointment-and-dismissal classification has a numerical value besides the range.
0040027	エラー	The contents classification of an official announcement is an required item.
0040028	エラー	There are too many characters of the contents classification of an official announcement.
0040029	エラー	The contents classification of an official announcement has a numerical value besides the range.
0040030	エラー	There are too many characters of the date of the scheduled end.
0040031	エラー	Characters other than a numerical value are on the date of the scheduled end.
0040032	エラー	The date of the scheduled end has a mistake as a date item.
0040033	エラー	Reason classification is a required item.
0040034	エラー	There are too many characters of reason classification.

コード	分類	メッセージ内容
0040035	エラー	An official announcement date and an end date have inconsistency.
0040036	エラー	A reason code does not exist in a master.
0040037	エラー	A reason code is a required item.
0040038	エラー	There are too many characters of a reason code.
0040039	エラー	There are too many characters of a new present position wording.
0040040	エラー	There are too many characters of official announcement wording.
0040041	エラー	An organization code is a required item.
0040042	エラー	There are too many characters of an organization code.
0040043	エラー	An organization code does not exist in a master.
0040044	エラー	There are too many characters of organization stay classification.
0040045	エラー	Organization stay classification has characters other than a numerical value.
0040046	エラー	Organization stay classification has a numerical value besides the range.
0040047	エラー	There are too many characters of a post code.
0040048	エラー	A post code does not exist in a master.
0040049	エラー	There are too many characters of post stay classification.
0040050	エラー	Post stay classification has characters other than a numerical value.
0040051	エラー	Post stay classification has a numerical value besides the range.
0040052	エラー	There are too many characters of a qualification code.
0040053	エラー	A qualification code does not exist in a master.
0040054	エラー	There are too many characters of qualification stay classification.
0040055	エラー	Qualification stay classification has characters other than a numerical value.
0040056	エラー	Qualification stay classification has a numerical value besides the range.
0040057	エラー	There are too many characters of a treatment code.
0040058	エラー	A treatment code does not exist in a master.
0040059	エラー	There are too many characters of treatment stay classification.
0040060	エラー	Treatment stay classification has characters other than a numerical value.
0040061	エラー	Treatment stay classification has a numerical value besides the range.
0040062	エラー	The additional post proposal information on the same date does not exist.
0040063	エラー	The loan-residence proposal on the same date does not exist.
0040064	エラー	A loaning-residence proposal already exists.
0040065	エラー	A leave-of-absence period is an required item.
0040066	エラー	There are too many characters of a leave-of-absence period.
0040067	エラー	A leave-of-absence period has characters other than a numerical value.

コード	分類	メッセージ内容
0040068	エラー	A leave-of-absence period has a numerical value besides the range.
0040069	エラー	It is an required item during the leave-of-absence extension.
0040070	エラー	There are too many characters of a leave-of-absence extension period.
0040071	エラー	(0) is not permitted to input except for half-size numeric.
0040072	エラー	A leave-of-absence extension period has a numerical value besides the range.
0040073	エラー	The date of the scheduled end of leave-of-absence is an required item.
0040074	エラー	There are too many characters of the date of the scheduled end of leave-of-absence.
0040075	エラー	Characters other than a numerical value are on the date of the scheduled end of leave-of-absence.
0040076	エラー	The date of the scheduled end of leave-of-absence has a mistake as a date item.
0040077	エラー	There are too many characters of the retiring allowance.
0040078	エラー	The retiring allowance has characters other than a numerical value.
0040079	エラー	There are too many characters of reemployment date.
0040080	エラー	Characters other than a numerical value are on reemployment date.
0040081	エラー	The date of reemployment has a mistake as a date item.
0040082	エラー	There are too many characters of remarks.
0040083	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 1.
0040084	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 1.
0040085	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 1.
0040086	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 1 has characters other than a numerical value.
0040087	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 1 has a numerical value besides the range.
0040088	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 2.
0040089	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 2.
0040090	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 2.
0040091	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 2 has characters other than a numerical value.
0040092	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 2 has a numerical value besides the range.
0040093	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 3.
0040094	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 3.

コード	分類	メッセージ内容
0040095	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 3.
0040096	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 3 has characters other than a numerical value.
0040097	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 3 has a numerical value besides the range.
0040098	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 4.
0040099	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 4.
0040100	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 4.
0040101	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 4 has characters other than a numerical value.
0040102	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 4 has a numerical value besides the range.
0040103	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 5.
0040104	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 5.
0040105	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 5.
0040106	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 5 has characters other than a numerical value.
0040107	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 5 has a numerical value besides the range.
0040108	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 6.
0040109	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 6.
0040110	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 6.
0040111	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 6 has characters other than a numerical value.
0040112	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 6 has a numerical value besides the range.
0040113	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 7.
0040114	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 7.
0040115	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 7.
0040116	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 7 has characters other than a numerical value.
0040117	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 7 has a numerical value besides the range.
0040118	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 8.

コード	分類	メッセージ内容
0040119	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 8.
0040120	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 8.
0040121	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 8 has characters other than a numerical value.
0040122	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 8 has a numerical value besides the range.
0040123	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 9.
0040124	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 9.
0040125	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 9.
0040126	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 9 has characters other than a numerical value.
0040127	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 9 has a numerical value besides the range.
0040128	エラー	There are too many characters of the general-purpose official announcement item code 10.
0040129	エラー	A code does not exist in a general-purpose official announcement reference master to the general-purpose official announcement item code 10.
0040130	エラー	There are too many characters of the in general-purpose official announcement stay continuous classification 10.
0040131	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 10 has characters other than a numerical value.
0040132	エラー	The general-purpose official announcement stay continuous classification 10 has a numerical value besides the range.
0040133	エラー	The same employee's record is already taken in.
0040134	エラー	Additional post proposal information or loan-residence information cannot be registered independently.
0040135	エラー	The data of the same additional post proposal information and loan-residence information is already taken in.
0040136	エラー	There are too many characters of a official announcement memo1.
0040137	エラー	There are too many characters of a official announcement memo2.
0040138	エラー	There are too many characters of a official announcement memo3.
0040139	エラー	There are too many characters of a official announcement memo4.
0040140	エラー	There are too many characters of a official announcement memo5.
0040141	エラー	The corporation code is different from the corporation code logged in.
0040142	警告	The order of wording is corrected. May it return?
0040143	警告	Additional post information is corrected. May it return?
0040144	警告	Leave-of-absence information is corrected. May it return?
0040145	警告	Loan information is corrected. May it return?

コード	分類	メッセージ内容
0040146	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 1.
0040147	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 2.
0040148	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 3.
0040149	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 4.
0040150	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 5.
0040151	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 6.
0040152	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 7.
0040153	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 8.
0040154	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 9.
0040155	エラー	Please input a numerical value into the general-purpose official announcement item code 10.
0040156	エラー	The order of wording is a required item.
0040157	エラー	Please input a numerical value in order of wording.
0040158	エラー	The order of wording is overlapped.
0040159	エラー	An employee code is a required item.
0040160	エラー	Please input a numerical value into an organization code.
0040161	エラー	Please input a numerical value into a post code.
0040162	エラー	Please input a numerical value into a treatment code.
0040163	エラー	Please input a CSV path.
0040164	エラー	Duplication registration of additional post cannot be performed.
0040165	エラー	An employee's present post information does not exist.
0040166	エラー	An application of the person oneself is not made.
0040167	エラー	The applicant's post ranking was not able to be acquired.
0040168	エラー	The application candidate's post ranking was not able to be acquired.
0040169	エラー	A post higher rank person's application cannot be made.
0040170	エラー	The applicant's organization code tree was not able to be acquired.
0040171	エラー	The application candidate's organization code was not able to be acquired.
0040172	エラー	The application candidate's organization code tree was not able to be acquired.
0040173	エラー	An application except a subordinate organization cannot be made.
0040174	エラー	The matter is already registered.
0040175	エラー	An approval code is a required item.
0040176	エラー	A decision book number is a required item.
0040177	エラー	A title is a required item.
0040178	エラー	An approval date is a required item.
0040179	エラー	The date format of approval has an error.

コード	分類	メッセージ内容
0040180	エラー	An approval code or a decision book number is inaccurate.
0040181	エラー	The applicant's information was not able to be acquired.
0040182	エラー	The information on a CSV file was not able to be acquired.
0040183	エラー	The format of a CSV file is different.
0040184	エラー	A CSV file log was not able to be generated.
0040185	エラー	Temporary save can not be carried out.
0040186	エラー	temporary save was not performed.
0040187	エラー	An employee's official announcement information does not exist.
0040188	エラー	A restatement application cannot be done to the person in employment.
0040189	エラー	A leave-of-absence extension application cannot be done to the person in employment.
0040190	エラー	A leave-of-absence application cannot be made to an absentee.
0040191	エラー	An application cannot be made to a retired employee.
0040192	エラー	A leave-of-absence application cannot be made during loan / additional post.
0040193	エラー	The error occurred in CSV file input processing.
0040194	エラー	There is no authority to use the specified employee code.
0040195	エラー	There are characters other than the numerical value for the leave-taking extension period.
0040196	警告	Leave-of-absence period and planned end date are set up for the change application.
0040197	エラー	Unavailable approval code is specified.((0))
0050001	警告	There is no (0) which can be opened.
0050002	警告	There is no (0) which can be displayed.
0050003	警告	There is no (0) which can be outputted within an open period.
0050004	警告	The storing place of the report is not set up.
0050005	警告	The file of specified (0) does not exist.
0050006	エラー	The error occurred during the file display.
0050007	警告	Please select (0) to output.
0050008	エラー	This service is not offered.
0050009	エラー	The error occurred at the time of the initial display of an personal information.
0050010	エラー	Permission error has occurred.

# 付録D 機能一覧

## 申請業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
申請		
住所変更申請	住所が変更された場合に申請します。	済
家族異動申請	家族情報に変更がある場合に申請します。	済
改姓改名申請	氏名が変更された場合に申請します。	済
扶養控除等異動申告書申請	社員の扶養情報を申請します。	未
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請 ※2018年以降は廃止機能となります。	社員の保険情報／配偶者情報を申請します。	未
住宅借入金特別控除申請(2023年以降利用不可)	住宅借入金特別控除情報の申請します。	未
住宅借入金特別控除申請	住宅借入金特別控除情報の申請します。	未
給与・賞与銀行振込依頼書申請	給与・賞与の振込先情報を申請します。	済
通勤手当変更届申請	通勤経路に変更がある場合に申請します。	済
個人番号申請(本人)	社員本人に対する個人番号を申請します。	済
個人番号申請(家族)	家族に対する個人番号を申請します。	済
保険料控除申告書申請	社員の保険料情報を申請します。	未
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	社員の基礎控除、所得調整控除、配偶者控除情報を申請します。	未
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	社員の基礎控除、所得調整控除、配偶者控除情報、特定親族特別控除を申請します。	未
異動申請	所属組織の異動が行われる際に申請します。	未
休職申請	休職する場合に申請します。	未
休職延長申請	休職期間を延長する場合に申請します。	未
復職申請	復職する場合に申請します。	未
登録申請	申請フォーム登録/編集機能で作成した申請をします。	済
一括申請情報CSV取り込み	異動関連申請データの一括取込を行います。	未
通勤費申請	外部システムを利用し、通勤経路の変更を申請します。	未

## 承認業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
受付一覧		
住所変更申請	住所変更申請を承認します。	済
家族異動申請	家族異動申請を承認します。	済
改姓改名申請	改姓改名申請を承認します。	済
扶養控除等異動申告書申請	扶養控除等異動申告書申請を承認します。	未
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請 ※2018年以降は廃止機能となります。	保険料控除／配偶者特別控除申告書申請を承認します。	未
住宅借入金特別控除申請(2023年以降利用不可)	住宅借入金特別控除申請を承認します。	未
住宅借入金特別控除申請	住宅借入金特別控除申請を承認します。	未
給与・賞与銀行振込依頼書申請	給与・賞与銀行振込依頼書申請を承認します。	済
通勤手当変更届申請	通勤手当変更届申請を承認します。	済
個人番号申請(本人)	個人番号申請(本人)申請を承認します。	済
個人番号申請(家族)	個人番号申請(家族)申請を承認します。	済
保険料控除申告書申請	保険料控除申告書申請を承認します。	未
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請を承認します。	未
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請を承認します。	未
異動申請	異動申請を承認します。	未
休職申請	休職申請を承認します。	未
休職延長申請	休職延長申請を承認します。	未
復職申請	復職申請を承認します。	未
通勤費申請	外部システムを利用して申請された通勤経路の変更を承認します。	未
登録申請	申請フォーム編集/登録機能で作成した申請を承認します。	済

## ユーザ設定業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
ユーザ設定		
ユーザ設定	ユーザ情報の編集を行います。	済

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
承認者設定	承認者を事前設定します。	済
代理承認者設定	代理承認できる人を設定します。	済
代理申請者設定	代理申請者の設定を行います。	済

#### 管理者設定業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
管理者設定		
ユーザ管理	ユーザの追加・削除・編集を行います。	未
承認グループ設定	承認者グループを設定します。	未
フローパターン設定	申請のフローパターンを設定します。	未
申請機能設定	申請機能の追加・変更を行います。	未
役割設定	役割の設定を行い、役割ごとに利用可能な機能を設定します。	未
申請フォーム編集/登録	管理者が任意の申請機能を作成します。	未
組織改定情報登録	Generalist/HR/PRの組織改定に合わせてGeneralist/WFの設定内容を変更します。	未
メールアドレスCSV取込	ユーザのメールアドレスを一括で取込みます。	未
決裁コード設定	決裁コードを設定します。	未
画面変更設定	申請画面の項目を変更します。	未
イベント設定	イベントの設定を行います。	未

#### 管理者運用業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
管理者運用		
エラーログ参照	エラーログを参照します。	未
申請状況確認／過去情報削除	申請の状況確認と申請情報の削除を行います。	未
異動申請状況確認	現在閲覧中の異動申請案件の状況を検索します。	未
異動申請状況確認(特殊)	現在閲覧中の異動申請案件(特殊)の状況を検索します。	未
異動申請案件閲覧	最終承認済みの異動申請案件を検索します。	未
異動申請案件閲覧(特殊)	最終承認済みの異動申請案件(特殊)を検索します。	未
メンテナンスエラーログ参照	メンテナンス処理エラーログを参照します。	未
調査ツール	障害発生などの調査に必要なファイルを本画面からダウンロードします。	未
申請状況確認	申請の状況確認を行います。	未

情報参照業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
情報参照		
給与／賞与明細書	給与／賞与明細書を表示します。	済
各種帳票	源泉徴収票、扶養控除申告書、保控配特申告書、ユーザ帳票を表示します。	済
個人台帳	個人台帳を表示します。	済
個人台帳(部門)	参照可能な社員の個人台帳を表示します。	済

代理申請業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
代理申請		
住所変更申請	住所が変更された場合に申請します。	済
家族異動申請	家族情報に変更がある場合に申請します。	済
改姓改名申請	氏名が変更された場合に申請します。	済
扶養控除等異動申告書申請	社員の扶養情報を申請します。	未
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請 ※2018年以降は廃止機能となります。	社員の保険情報／配偶者情報を申請します。	未
住宅借入金特別控除申請(2023年以降利用不可)	住宅借入金特別控除情報を申請します。	未
住宅借入金特別控除申請	住宅借入金特別控除情報を申請します。	未
給与・賞与銀行振込依頼書申請	給与・賞与の振込先情報を申請します。	済
通勤手当変更届申請	通勤経路に変更がある場合に申請します。	済
保険料控除申告書申請	社員の保険料情報を申請します。	未
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	社員の基礎控除、所得調整控除、配偶者控除情報を申請します。	未
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	社員の基礎控除、所得調整控除、配偶者控除情報、特定親族特別控除を申請します。	未
異動申請	所属組織の異動が行われる際に申請します。	未
休職申請	休職する場合に申請します。	未
休職延長申請	休職期間を延長する場合に申請します。	未
復職申請	復職する場合に申請します。	未
登録申請	申請フォーム編集/登録機能で作成した申請をします。	済
一括申請情報CSV取り込み	異動関連申請データの一括取込を行います。	未

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
通勤費申請	外部システムを利用し、通勤経路の変更を申請します。	未

代理承認業務

メニュー名称	メニュー説明	外国語対応
受付一覧		
住所変更申請	住所変更申請を承認します。	済
家族異動申請	家族異動申請を承認します。	済
改姓改名申請	改姓改名申請を承認します。	済
扶養控除等異動申告書申請	扶養控除等異動申告書申請を承認します。	未
保険料控除／配偶者特別控除申告書申請 ※2018年以降は廃止機能となります。	保険料控除／配偶者特別控除申告書申請を承認します。	未
住宅借入金特別控除申請(2023年以降利用不可)	住宅借入金特別控除申請を承認します。	未
住宅借入金特別控除申請	住宅借入金特別控除申請を承認します。	未
給与・賞与銀行振込依頼書申請	給与・賞与銀行振込依頼書申請を承認します。	済
通勤手当変更届申請	通勤手当変更届申請を承認します。	済
保険料控除申告書申請	保険料控除申告書申請を承認します。	未
基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請	基礎控除申告書兼配偶者控除申告書兼所得金額調整控除申告書申請を承認します。	未
基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請	基礎控除兼配偶者控除等兼特定親族特別控除兼所得金額調整控除申請を承認します。	未
異動申請	異動申請を承認します。	未
休職申請	休職申請を承認します。	未
休職延長申請	休職延長申請を承認します。	未
復職申請	復職申請を承認します。	未
通勤費申請	外部システムを利用して申請された通勤経路の変更を承認します。	未
登録申請	申請フォーム編集/登録機能で作成した申請を承認します。	済

# 付録E Google Chrome/Microsoft Edge で外字を使用するための設定

---

ここでは Google Chrome/Microsoft Edge で外字を使用するために必要なアプリケーションサーバの設定手順を説明します。

## ●概要

Google Chrome/Microsoft Edge で外字を入力するには、Web フォントを使用します。Generalist/WFにWebフォントを設定することで、Google Chrome/Microsoft Edge で外字の入力・表示ができるようになります。

## ●設定方法

### 1. Web フォントの作成

利用したい外字の woff(Web Open Font Format)形式のフォントを作成してください。  
ファイル名は必ず「EUDC.woff」としてください。

### 2. Web フォントの設定

作成した woff 形式のフォントファイルを以下のフォルダに上書きコピーしてください。  
コピー先:<Generalist/WF のインストールフォルダ>%fonts

### 3. 外字が使用できることを確認

Generalist/WF にログインし、外字が入力・表示できることを確認してください。

### 4. 外字が使用できなかった場合

Web フォントを設定しても外字が使えない場合は、まず、ブラウザのキャッシュ削除とブラウザの再起動をしてください。キャッシュは以下の手順で削除してください。

#### キャッシュの削除

以下の手順に従ってブラウザのキャッシュを削除してください。

#### Google Chrome の場合

Google Chrome の設定ボタン - 「その他のツール」 - 「閲覧履歴を消去」を選択します。  
「基本設定」 - 「期間」 - 「全期間」を選択し、「基本設定」 - 「キャッシュされた画像とファイル」をチェックします。「データを削除」ボタンを押します。



<注意>

- ・ 「Cookie と他のサイトデータ」がチェックされている場合はチェックを外してください。チェックした状態で「データを削除」ボタンを押した場合、クライアント ID の情報も削除されてしまい

次回ログイン時にクライアント ID の発番が必要になります。

#### Microsoft Edge の場合

Microsoft Edge の「設定など」(…アイコン) - 「設定」 - 「プライバシー、検索、サービス」を選択します。

閲覧データをクリアの「クリアするデータの選択」ボタンを押します。

時間の範囲を「すべての期間」に変更し、「今すぐクリア」ボタンを押します。



<注意>

- 「Cookie およびその他サイトデータ」がチェックされている場合はチェックを外してください。チェックした状態で「今すぐクリア」ボタンを押した場合、クライアント ID の情報も削除されてしまい次回ログイン時にクライアント ID の発番が必要になります。

ブラウザのキャッシュ削除と再起動をしても外字が使用できない場合、アプリケーションサーバの再起動をしてください。

#### 【Generalist/WF の終了】

起動している Generalist/WF をすべて終了させてください。

#### Oracle WebLogic Server の場合

Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
〈ユーザ名〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
〈パスワード〉 : Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ④ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『GeneWFServer』のチェックボックスをクリックし、『停止』ボタンをクリックします。
- ⑤ 状態に『SHUTDOWN』が表示されればサーバーの停止は完了です。
- ⑥ Web ブラウザを終了します。

#### WebCube Application Server の場合

WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/」と入力します。

- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
 <ユーザ名> :WebCube Management Server の管理者のユーザ名  
 <パスワード> :WebCube Management Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ④ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑤ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。停止するアプリケーションの『停止』をクリックします。
- ⑥ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、停止までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたらタブの『削除』をクリックしてください。
- ⑦ 削除画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。削除するアプリケーションの『削除』をクリックします。
- ⑧ 運用管理ポータル画面から『論理サーバの起動/停止』をクリックします。
- ⑨ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
 ※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑩ 『一括停止』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

## 【Generalist/WF の起動】

### Oracle WebLogic Server の場合

#### Oracle WebLogic Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:7001/console」と入力します。
- ② Oracle WebLogic Server 管理コンソールのユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
 <ユーザ名> :Oracle WebLogic Server の管理者のユーザ名  
 <パスワード> :Oracle WebLogic Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。ドメイン構造から『デプロイメント』をクリックし、デプロイメントのサマリー画面にデプロイメントの一覧が表示されます。
- ④ 画面の左側のチェンジ・センター欄に『ロックして編集』ボタンが表示されている場合、『ロックして編集』ボタンをクリックします。
- ⑤ 一覧から『GeneWF』のチェックボックスをクリックし、『削除』ボタンをクリックします。
- ⑥ 削除が完了すると『デプロイメントのサマリー』画面へ戻り、上部にメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください。
- ⑦ 画面の左側のチェンジ・センター欄に『変更のアクティブ化』ボタンが表示されている場合、『変更のアクティブ化』ボタンをクリックして変更を確定します。上部にメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください。

- ⑧ 画面の左側のチェンジ・センター欄に『ロックして編集』ボタンが表示されている場合、『ロックして編集』ボタンをクリックします。
- ⑨ デプロイメントのサマリー画面の『インストール』ボタンをクリックします。
- ⑩ デプロイメントの選択画面の一覧から『GeneWF』を選択し『次』ボタンをクリックします。
- ⑪ 『このデプロイメントをアプリケーションとしてインストールする』が選択されていることを確認し『次』ボタンをクリックします。
- ⑫ 『GeneWFServer』を選択し、『次』ボタンをクリックします。
- ⑬ 『デプロイメントを次の場所からアクセス可能にする』を選択します。内容を確認し、『次』をクリックします。
- ⑭ 『追加構成』で『いいえ、後で構成を確認します。』を選択し、『終了』をクリックします。
- ⑮ インストールが完了すると『デプロイメントのサマリー』画面へ戻り、上部にメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください
- ⑯ 画面の左側のチェンジ・センター欄に『変更のアクティブ化』ボタンが表示されている場合、『変更のアクティブ化』ボタンをクリックして変更を確認します。上部にメッセージが表示されます。エラーが発生していないことを確認してください。
- ⑰ ドメイン構造から『サーバー』をクリックし、サーバーのサマリー画面で『制御』タブをクリックします。
- ⑱ アプリケーションサーバの一覧が表示されます。一覧から『GeneWFServer』のチェックボックスをクリックし、『起動』ボタンをクリックします。状態に『RUNNING』が表示されればサーバーの起動は完了です。
- ⑲ ドメイン構造から『デプロイメント』をクリックし、デプロイメントのサマリー画面にデプロイメントの一覧が表示されます。作成したデプロイメントにチェックを入れ、『起動』ボタンをクリックし、『すべてのリクエストを処理』を選択してください。状態が『アクティブ』になりましたら、再デプロイメントは完了です。
- ⑳ Web ブラウザを終了します。



<注意>

- 『ロックして編集』ボタン、『変更のアクティブ化』ボタンはサーバの設定によって表示されないことがあります。表示されない場合は、ボタンをクリックする必要はありません。
- Oracle の設定によりバージョンアップ/レビジョンアップの過程で削除されたテーブルが「ごみ箱(recycle bin)」に退避した状態となることがあります。ごみ箱の内容をすべて消去する、または、ある表領域内のごみ箱に入っているオブジェクトを消去することも可能です。詳しくは Oracle マニュアル『Oracle Database SQL Reference』の PURGE 文の項目をご参照ください。



WebCube Application Server 管理コンソールの起動

- ① Web ブラウザを起動し、アドレスに「http://<アプリケーションサーバ名>:28080/mngsvr/」と入力します。
- ② WebCube Management Server のユーザ名とパスワード入力画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、『OK』ボタンをクリックします。  
　　<ユーザ名> :WebCube Management Server の管理者のユーザ名  
　　<パスワード> :WebCube Management Server の管理者のパスワード
- ③ 管理コンソールが起動されます。『論理サーバーの起動／停止』をクリックします。
- ④ サーバビューから『<運用管理ドメイン名※>』をクリックします。  
　　※ 運用管理ドメインのデフォルト名は DefaultDomain です。
- ⑤ 『一括起動』をクリックし、『実行』ボタンをクリックします。
- ⑥ 運用管理ポータル画面から『論理サーバのアプリケーション管理』を選択します。
- ⑦ J2EE サーバ『アプリケーション』を選択します。
- ⑧ タブの『ディレクトリインポート』をクリックします。アプリケーションディレクトリにデプロイするモジュールのディレクトリパスを入力し、『実行』ボタンをクリックします。実行結果が『成功』になったら、タブの『開始/停止』をクリックします。
- ⑨ J2EE アプリケーションの開始/停止画面にインポート J2EE アプリケーション一覧が表示されます。開始するアプリケーションの『開始』をクリックします。
- ⑩ 確認画面で『はい』ボタンをクリックします。なお、開始までに時間がかかる場合があります。実行結果が『成功』が表示されたら『戻る』をクリックしてください。
- ⑪ Web ブラウザを終了します。

**Generalist® ワークフローシステム インストール手順書**

---

平成 31 年 4 月 5 日

初版発行

令和 7 年 9 月 1 日

第 13 版発行

発 行

**東芝デジタルソリューションズ株式会社**

〒212-8585

川崎市幸区堀川町7番地34

---

(C) 2025 Toshiba Digital Solutions Corporation

無断複製及び転載を禁ず